

世界のミステリーと驚異

UFOs & SPACE

月刊・1977・No.26

UFOと宇宙

9
September

■超能力少年たちは宇宙に祖先を持つのか?

宇宙人と、地球の新人類—超能力少年/ブラッド・スタイガー

■アメリカに出没する2本足の怪獣の謎

怪物ビッグフットとUFO/ピーター・ガッティラ

■第3回サイコトロニクス国際会議報告

超能力の謎は科学で解けたか/中岡俊哉

■聖女ベルナデットの不思議な体験と驚異的現象

奇跡! ルールドの聖泉/久保田八郎

■この眼で見た現代の怪奇①

恐怖の地下洞穴

ロス・タジョスに潜入/矢追純一

■〈連載〉重力場の矛盾と斥力場の解明

(続)宇宙・引力・空飛ぶ円盤/レナード・フランプ

アメリカ、カナダで今、爆発的人気!!

バイオフィードバック

《GSR-1で時代を先取りしよう》

GSR-1
ジー エス アール ワン



高級天然木（クルミ）使用
長さ10cm 巾6.2cm 高さ3cm 重さ100g

定価 ¥30,000（送料共）練習用カセットテープ説明書付 1年保証

●受験生、経営者、タレント、
プロスポーツ選手、管理職、
サラリーマン、OL、教師、医師…全ての方

●GSR-1バイオフィードバックは何に有効か？

GSR-1は「健全な心」を自分で作り、それを保つためのモニターと云えます。ですからGSR-1は「心の鏡」とも云われます。毎日「心」を鏡に映して、具合が悪ければ、自分でメークアップして「美しい心」にしましょう。

1. ストレスを追い払い、リラックスできます。

精神的なイライラやストレスを自分自身で、GSR-1を使いながら追い払い、ゆったりとリラックスした快感を味わうことができます。今までにない幸福感すら味わえるようになります。

2. 精神統一が上手くなり集中力が養えます。

毎日GSR-1の練習を続けると、集中力が高まります。受験生などはイライラすることなく勉強に集中できるようになりますし、野球の選手などは、バッテリーボックスで打つ球に集中できるようになります。

3. 深い瞑想に入れます。

GSR-1の練習を積みますと、禅やヨガで得られる瞑想に早く入ることができます。

4. 赤面、対人恐怖の不安を克服でき、あがらなくなります。

GSR-1に習熟すると、いたづらに不安を感じたり人前でドキドキしたり、顔が赤くなったりすることが、次第に少なくなってゆきます。自分自身に今までよりもっと自信がもてるようになります。

5. ピンチに強くなります。

野球の投手はピンチを迎えても今迄とちがうはずです。ゴルフの選手もこゝ一番に強くなります。受験生も本番で強くなるはず。すぐカーッとしたり、イライラする性格が改善されてゆくからです。

6. ESP能力が増します。

ヨガ瞑想者や禅瞑想者は、通常普通の人が出しているβ波とちがうα波と云う脳波を出すと言われます。GSR-1で精神統一をするとα波が出るようになり、この訓練を続けるとESP能力が増すと云われます。

リラックスする方法は2、3日で習得でき、その日から効果が出ますが、他は3～6ヶ月以上の練習が必要です。

アメリカでは「21世紀はバイオフィードバックなしには考えられない。」と云われているほどです。GSR-1でストレスを追い出すことを覚え、タフな精神を養い、平和で豊かな心で人生を快適なものにしましょう。

問合せ、カタログ請求は下記へ。

●使用方法・効果については詳しい説明書とガイド・カセット・テープがついています。

お申込みは、氏名、住所、年令明記
捺印の上、代金は現金書留又は郵便
振替（東京・4-8703）でポラックス
（株）へお願い致します。現品急
送します。

輸入総発売元



ポラックス株式会社 U 係

東京都中央区日本橋小舟町2-7 ☎ 666-0511(代) 〒103

製造元



THOUGHT TECHNOLOGY LTD.
CANADA



●セントルイス上空のUFO

1967年2月5日、午後2時47分、米ミズーリ州セントルイス上空に出現したUFOを、ジョン・ケスラー氏が撮影した。物体は数秒間停止した後、無音のまま南東の方向へ飛び去った。

UFO OVER ST. LOUIS

On February 5, 1967, at 2:47 p.m., Mr. John Kessler took this photo of a UFO appearing over St. Louis, Missouri. After hovering for a few seconds, the object flew toward the southeast without sound.

●デュッセルドルフに出現した大円盤！

1977年6月5日(日)12時30分頃、東京から西ドイツのデュッセルドルフを訪れた日本人会社役員、秋葉行雄氏(43歳)が、旧市街地域の時計塔を8mm映画に収めたところ、現像後に大きな円盤が写っていた。本人は全然気づかなかったという。 フジカZ800・F1.8

LARGE SAUCER APPEARING OVER DÜSSELDORF

When Mr. Yukio Akiba(43), a Japanese company executive from Tokyo, visited Düsseldorf, West Germany on June 5, 1977, took movie pictures of a clock tower in the old town area of the city, a large flying saucer appeared in the frames of the 8mm movie after developing the film. He says he did not notice the object at the time he shot the clock tower. Camera: Fujica Single-8 Z800/Fujinon-Z F1.8

UFOs in color



LAREN **BERPE** LAWE

LAREN **BERPE** LAWE

県を飛ぶ

成功

現
れ
長
川
と
に
枚
、
掲
時
半
ハ
シ
ハ
ふ
高
な
人
ン
0~

UFO FLIES OVER AICHI-PREFECTURE

"I'm sure a UFO will appear today." After feeling such a premonition, Mr. Yukio Ishida (39), a company president from Kozakai-cho, Aichi-Prefecture, was driving his car along the bank of the Toyokawa canal when suddenly a flying saucer appeared in the sky! Although he trembled with astonishment, he succeeded in taking 10 photos in succession of the object. Shown here are the 6 photographs he took on June 22, 1977, at about 11:30 a.m.

The photos 1 and 2 show that the saucer moved from right to left, while 3 to 6 show that it moved from left to right. The color of the saucer was silver with a green flange. Many others witnessed the mysterious disk-shaped object flying over Aichi prefectural High School at the same time. Camera: Canon F-1/Canon 55 mm/ $\frac{1}{250}$ ~ $\frac{1}{500}$ sec./Kodacolor

①



②



③





UFO愛知県を

連続写真撮影に成功



「今日はきっとUFOが出現するぞ」そんな予感にかられた愛知県小坂井町の会社社長、石田幸雄氏(39歳)が車で豊川放水路の土手を走っていると、突然円盤が出現した。驚異に体を震わせながら夢中で10枚の連続写真の撮影に成功し、本誌に寄せられた。ここに掲げたのはその内の6枚。日時は本年6月22日、午前11時半頃。物体は不規則な運動をし、写真①~②では左方に移動しているが、③~⑥では右方へ動いている。色は銀色で、ふちはグリーン。県立小坂井高校の上空を飛ぶこの不思議な円盤型物体を他にも多数の人が同時に目撃した。キャノンF-1/キャノン55mm/1/250~1/500秒/コダカラ。



②



①

**AGAIN MR. ISHIDA SUCCEEDS IN
TAKING 4 PHOTOS OF THE SAME
OBJECT!**

Soon after taking the photos shown on the previous pages, Mr. Yukio Ishida again saw the same object flying over the power lines behind the bank at about 11:50 a.m. and shot 4 more photos in succession with his camera. The photo data is the same as the previous data.



④



③

石田氏、2度目の 撮影に成功！

前頁に掲載した写真を撮影後まもない11時50分頃、今度は背後の送電線上空にふたたび同型の円盤が出現して、不規則な運動を繰り返した。石田幸雄氏はすぐにカメラをかまえて連続4枚の撮影に成功した。撮影データは前回と同じ。

AG
TA
OB
S
on
ag
the
11:
in
ph
vic



奇跡!

聖女ベルナデットの遺体

約 100 年前、35歳で謎と波乱の生涯を終えたルールドの奇跡の主ベルナデットの遺体は腐敗もせずミイラ化し、生けるがごとく静かに眠っている。洞窟に出現した、あのなつかしい貴婦人〈聖母マリア〉の守護なのか、それとも——
(詳細は本号60頁「奇跡！ルールドの聖泉」を参照)

- 写真 〈右上〉 聖女ベルナデットの顔の部分。ミイラ化した顔は黒ずんでいるために実際には表面に薄い膜がかけてある。しかし白骨化せずに原型を保っているのは一大奇跡とされている。
- 〈右下〉 サン・ジルダール修道院内に安置されているベルナデットの遺体。
- 〈下〉 ルールドのマッサビエル洞窟。ここでベルナデットは10数回も聖母マリアの幻影とコンタクトし、湧き出た泉の水により重病患者の奇跡的治癒が無数に発生した。現在は世界屈指の巡礼地となっている。

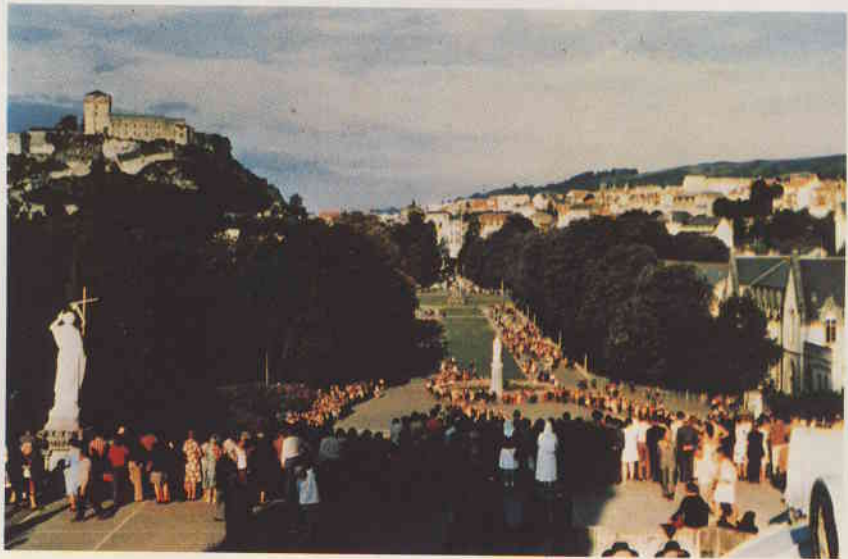


▶ 奇跡的治癒を求めて
ルールドへ巡礼に来
た重症患者たち。



◀ 参集した巡礼団の人々。

▶ ルールドの町。
左手に古城が見
える。



▼ベルナデットの生家、「ボリの水車場」。外観は昔のおもかげはないほどに変わっている。



▲「ボリの水車場」の内部。133年前ベルナデットが生まれた当時そのままに残してある。

● 謎の地下洞穴ロス・タジヨス

南米大陸地底深く数千キロにわたって伸びる巨大トンネル網は、インカ文明勃興よりはるか以前に何者かの手によって着工されている。現代に生きるわれわれでさえ気の遠くなるようなこれらの大工事を、いつたいだが、何の目的で、いかなる知識・技術・工法をもってなしたげたのか？ ナスカの

巨地上絵、このトンネル網とどこかでつながるサクサイウアマン城塞などの驚異の遺跡群を眼前にすれば、宇宙考古学者エーリッヒ・フォン・テニケンならずとも、ある超人的な存在を考えないわけにはいかないだろう。太古、ここで途方もない出来事が起こったのは確かだ。(詳細は本文72ページ参照)



▶ロス・タジヨス洞穴の、地下80メートルの入口。明らかに人工のものと思われる石壁が、上方に整然と積み重ねられている。

▲宇宙考古学者エーリッヒ・フォン・テニケンが、ロス・タジヨス洞穴内で発見したという太古の金属板。表面に描かれた奇怪な紋様はいつたい何を意味しているのか？

UFO 9月号 と宇宙

月刊

1977/通巻第26号

目次

口絵

セントルイス上空のUFO	1
デュッセルドルフに出現した大円盤!	2
UFO、愛知県を飛ぶ	4
石田氏、2度目の撮影に成功!	6
奇跡! 聖女ベルナデットの遺体	8
謎の地下洞穴ロス・タジヨス	12
豪華賞品が当たる読者アンケート	125

■超能力少年たちは宇宙に祖先を持つのか? ブラッド・スタイガー

宇宙人と、地球の新人類—超能力少年14

■アメリカに出没する2本足の怪獣とUFOとの謎の関係を探る

怪物ビッグフットとUFO ビーター・ガッティラ.....24

■年間数千人に及ぶ米国での謎の蒸発はUFOのしわざか?

UFOと謎の奇怪な生物(完) グレイ・バーカー.....30

■ニュージーランド沖で引き揚げられた謎の怪獣

怪獣かサメか? <写真>36

■UFO問題レポート H・C・ヒューズ/W・H・スポールディング

UFO実在を証明したNASAのコンピューター分析.....38

■地球外生物からのメッセージ

聖書と宇宙人(2) クロード・ポリロン.....44

■第3回サイクロロニクス国際会議開かれる

超能力の謎は科学で解けたか 中岡俊哉.....52

■〈クボタ・ミステリー・シリーズI〉 聖女ベルナデットの不思議な体験と驚異的な現象

奇跡! ルールドの聖泉(1) 久保田八郎.....60

■この眼で見た現代の怪奇(1) 矢追純一

恐怖の地下洞穴ロス・タジヨスに潜入.....72

■連載科学記事

(続) **宇宙・引力・空飛ぶ円盤(8)** レナード・クランプ.....101

ミステリー豆知識.....82 科学ニュース.....94

エニグマ情報.....84 声・OPINIONS.....113

UFO目撃レポート.....90 蚤の市.....120

【表紙写真】1965年4月18日、ニューメキシコ州アルバカーキ付近に現れたUFO。撮影者はポール・ピラ氏。

宇宙人と、地球の 新人類—超能力少年

●超能力少年たちは宇宙に祖先を持つのか—

ブラッド・スタイガー

◀1973年12月13日夜、米国フロ
リダ州で16歳の少年バトリック・ス
ラッシュが撮ったUFO写真。



我々人類のなかには、何万人
もの超能力少年がいる。
彼らは、自分の祖先が、
別の世界、別の次元、別の知性
水準からやって来た
—
という意識を持っている。



新人類の存在

●彼らは幼児の頃から天使、妖精、マスタワー、ティーチャー、そして時には公然と宇宙人と呼ばれた……

私はこれまで各地を旅行し、調査資料の収集と講演を行ってきたが、その途上、たいへん奇妙な人々と知り合いになった。彼らはこの地球に「どこか別の場所」からやって来たという記憶をもち、また赤ん坊の時から地球人とは異質の存在——UFOインテリジェ

ンス——とのかかわりを経験してきた、というのである。

彼らの多くは、精神科医がこれを空想と幻覚として解釈してみせる、という事は承知している。しかし同時に、彼らが幻想と、自己の全人生に必要不可欠なものとの識別をする知恵や分別

はもっていることも強調している。

彼らによれば、人間が本来「星の子」であり、また「見知らぬ土地の見知らぬ人」であるという事実を知るには、自己の属している文化から脱け出す必要もなければ、また自己の在来文化から見て奇異に思われるような外部の行動様式を演じてみる必要もない。

実際、私が出会った「星の娘」たちの容貌はごく普通であり、現代社会にうまく調和していた。(自分自身を「ピープル」と呼ぶこれらの人々はほとんど女性である。私がある女性から聞いたところでは完全に適格者といえる男性は非常に少なく、自分がだれであるかをはっきり自覚できるほどの記憶力をもっているのは3人に過ぎないという)

彼らは、この自覚とエネルギーをある種の極めて明瞭な力と結合させて、非常に生産的な方法で自己の生活を築き上げていくようである。彼らは、その記憶と経験を打ち明ける相手を実に慎重に選び出す。万一、「星の娘」が自分自身を宇宙人と地球人の遺伝的操作の落とし子だと信じていることが親友、同僚、従業員などに知られた場合、社会的調和を保っていた彼らのノーマルな外面はただちに破壊される。

過去何年もの間、私は「星の娘」たちを見分けてきた。これはおそらく、主に私の直感によるものだと思うが、私はまた、ある種の肉体的特徴の識別もできるようである。UFO研究家ジ

▲新人類の先がけ？ 超能力者ユリ・ゲラー。





ジョン・キールなどの説明によれば、UFOコンタクトには多くの肉体的共通性があるという。つまりUFOとコンタクトしたという男女の多くは互いに似かよったところがある。私が「星の娘」と呼ぶようになった人々もまたある種の肉体的特徴と異質性を共有しているように思われる。

「星の娘」の眼は、青色か褐色かにかかわらず（人種の相違と関係なく、ほぼ半々）、非常に威圧的である。また、まぶたが重そうな仕草をし、「寝床の中の眼」とか「寝ぼけまなこ」に例えられることがある。ある「星の娘」の母親は、自分の子供の眼を恐れるあまり次第にこの「1千年も年をとった眼」をもつ娘を無視し始め、彼女は成長して自活できるようになるまで14もの孤児院を転々とさせられた。

「ビーブル」の中で、彼らの異質な才能を理解してくれる両親に恵まれた例は少ない。幼児期に空中浮揚の能力をもっていたためにムチで打たれた人の話や、また悪魔を追い払うように頼まれたメソジスト教の牧師の一人から祈祷を受けた人の話を私は聞いた。

「ビーブル」は、互いに1度でもコンタクトし合うと、それ以後はテレパシィで交際を続けることができ、とくに「ブラザー」や「シスター」が情緒的な困難におちいつている時にテレパシィ反応をするという。

彼らは、見た目にはかなりいろいろな人がいる。しかし、魅力のない「星の娘」に私は未だ会ったことがない。だれもが例外なく魅力的で知性的である。たいていの人間は、彼らに会うとたちまちのうちに魅了され、自分の個

人的な秘密まで打ち明けてしまう。

彼らはカリスマ的な力をもち、またほとんどが教師やカウンセリングの仕事に就いているが、一時的な人間関係のためにはあまり接触を広げようとしていない。

また「ビーブル」は自分の容姿にこまかく神経をつかい、とくに衛生観念にとりつかれたようなところがある。清潔を維持するために入浴や手足を洗うことを非常に好み、食事に関して極度に注意深いばかりでなく、細菌に対する恐怖症をもっているかのように見える。

これはおそらく、彼らが、この世界にいても、本来の自分の世界とは感じておらず、この世界であまり汚されたくないと思っているからだろう。

彼らはあまり睡眠をとらないよう

で、夜3、4時間が平均的な睡眠時間である。彼らにとっては、眠りは大切な仕事の時間を浪費するものなのだろう。

「ビーブル」はまた、電流や電磁石による振動、磁場に対して非常に敏感である。ネオンサインの下に立った時にめまいを訴える人が多いし、デパートに入っていくとたちまち盗難防止装置の位置をいい当ててしまう。

聴覚は鋭く、大きな騒音を嫌う。一般に雑踏を好まないのは、彼らがあらゆる音を吸収して耐えがたい状態になるためである。血液型はほぼ全員がRhマイナス型で、脊椎に何らかの異常をもっている人が多く、腰痛を訴える人もいる。彼らの平常時の体温は低く、37度でも発熱状態である。唇はふっくらとしており、時々口をとがらせて官

児院を転々とさせられた。

能的に見えることがある。

彼らは、1934~38年、1944~48年、1954~58年というような周期で「生まれ変わった」ようだ。

彼らは幼児の頃から絶えず天使、妖精、マスター、ティーチャー、そして時には公然と「宇宙人」と呼ばれたりしたエピソードをもっている。彼らは自分の生き方の中にその経験を生かし、家族、友人、世間の人々との関わりがうまくいくように別個の現実を作り上げることを学んだ。しかし、彼らのいずれもが、自分の祖先は別の世界、別の次元、別の知識水準からやって来たというを感じ、自覚している。

2万年前に地球にやって来た宇宙船の話が彼らに聞いたことがある。地球来訪の目的は、調査・研究と、そして

たちまちのうちに魅了され、自分の個

進化の途上にある人類との混血であった。彼らの種が混ることによって進化途上にある地球人類が向上し、彼らの星と同じレベルに到達する時間を短縮できるからである。

このような長年月眠っていた記憶（もしそれが記憶によるものならば）が、なぜ現在になって突如、現れたのだろうか。世代から世代へと受けつがれてきた意識が、あたかも染色体の中の制限装置が解除されたように、どっと流れ出したのはなぜであろうか。

「ビープル」によれば、彼らが記憶し、そして今活動を始めたのは、近づきつつある変革と浄化の時を前にして兄弟姉妹に力を貸すためである。その変革の中で、全ての人類は高次元の意識を身につけて個人と社会の変革をもたらすために耐え、そして生きなければならぬ、という。

彼らはあまり睡眠をとらないよう

らとしており、時々口をとがらせて官

フランシーの場合

●私は今でも彼が言つたことを記憶している。「あな
たは将来、キリストの子のようになるだろう」……

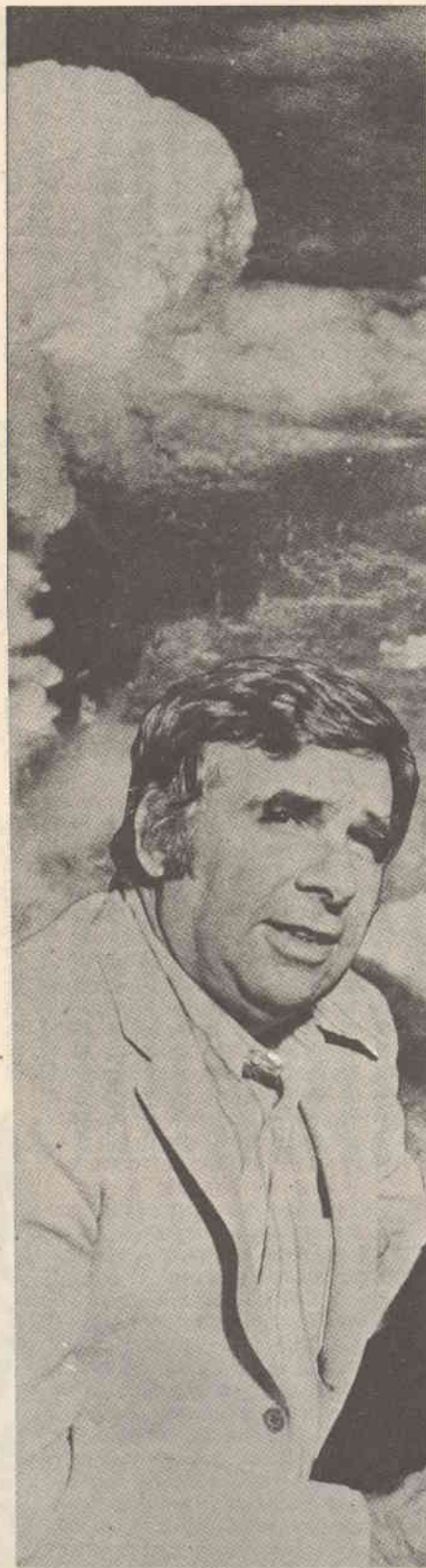
フランシーはニューヨークのキャリア・ウーマンである。彼女はこれまでモデル、秘書、不動産業などをやってきたが、同時に生まれながらの「静かなるコンタクトテイマー」である。

フランシーは5歳の時に、高度な知性体から最初の幻想的な接触を受けた。彼女は真面目に聞く相手にはだれにでもその時の体験を語ってきたが、人の注目をひこうと思ってその話をしたことはない。

一時期、彼女はヨガを教え、また心靈のカウンセリングに没頭していたが、彼女の生徒達が一人立ちできるようになると突然この仕事をやめてしま

った。大多数の「星の娘」たちと同様、彼女は洞察力や直感力から受けた自分の特殊なエネルギーを建設的な方向に向けようと考えた。彼女はファミリーネーム以外は匿名にするという約束で、彼女の思考や洞察力の披露を私に同意してくれた。次に紹介するのは、彼女のことばで語られた、5歳の時の体験である。

私達―父母と私ですが―は新しい家へ引越したばかりでした。引越作業はすべて終わり、母は食事のあとの食器を洗い、父は寝室へ入って行って額縁に入れた結婚許可証を壁にかけようと



していました。私はベッドのふちに腰かけており、父は私の背後で壁に釘を打ち始めました。

私の左には窓が開け放たれており、薄いカーテンが春の風に吹かれてめくれ上がり、私の足に触れそうになりました。私は5歳でしたが、この時の光景をよく覚えています。おそらく「彼ら」が私によく記憶させておこうとしたのでしょう。

私の右上の方から、人がゆっくりと降りて来るのに私は気づきました。天井を通り抜けて――。彼は静かに私の真ん前に降り立ちましたが、私は彼の足が床に触れたかどうかさえよく分からなかったほどです。片方の肩には長いローブを下げており、彼のからだの周囲で風になびいていました。

髪は淡黄色の直毛で、肩まで垂らし、ページボーイ・カットのようなヘアスタイルをしていました。大きな腫は青く、豊かなあごと美しい肌をもっていました。父がヒゲが濃いのでわかったのですが、彼にはヒゲは生えないようでした。風でローブがめくれ上がりましたが、彼はおさえようとはせず、ローブの下は裸でした。私はそれまで見たことのない男性のからだを見ました。

彼は話し始めましたが、声はトーンが上がったり下がったりして、まるで歌いながら話しているようでした。私は彼をさえぎり、父に向かって

「パパ、見て！ 部屋の中に天使がいるわよ！」と叫んだのですが、父は私に背中を向けて手を伸ばし釘を打っている格好のまま動かないのです。その時、私は部屋の上の隅の方、父の左上にいる別の天使に気づきました。私は「ふり返れないなら、頭のところにいる天使を見て！」と言ったのですが、父は動きません。

その天使は女性でした。彼女は顔と髪の毛しか見えませんでした。男の天使とは別なところから来たように見えました。というのは、彼女の肌も腫も髪も黒く、髪は縮れており、小さな顔にかかっていたのです。

最初の天使は歌うように話し続け、何のことか分かりませんが、その一部分を私は何年も覚えていました。

私は今度は母を呼んだのですが、また部屋の隅に別の女性の顔を見つけました。全部で4人が部屋の四隅にいました。何年か後に彼女達にそっくりのフィリピン人の女性を見かけましたが、彼女達の方が大きい眼をもっていました。

男性の方は、人種でいうならスカンジナビア人に似ていました。二枚目のヴァイキングの王子のように見えたのです。私は今でも彼が言ったことばを覚えています。「あなたは将来、キリストの子のようになるだろう」と言っ

たのです。こんな空想のお告げを信じていると言えば精神

科医に無意識下の精神作用の説明を受けることはよく承知しています。彼は、この人物は認められたり愛されたり自分の存在意識の大きさを自覚したりしたいという強い欲求をもっているのだ、というでしょう。しかし、私はこの「キリストの子」という表現は何かを象徴していると思っています。というのは、信じてほしいのですが、私には殉教者になりたい強烈な願望などはないのですから。

私は母にすぐ来るように言いました。すると、男の天使の声がまったく変わり、低く単調な機械のような声になって「両親に話してはいけない」と言うのです。母が私に食器を洗っている手が放せないと言ったので、天使はまた歌うような話し方で語り、そして女性とともに消えていきました。父はまた釘を打ち始めました。

私は20歳代の初めに有名な催眠術師に頼んでその天使が私に語った内容の記憶を呼び戻してもらおうとしたのですが、うまくいきませんでした。私の記憶の中にもっといろいろなことが閉ざされているのは知っていますが、あまりに堅固に閉じ込められているため思い出すことができないのです。しかし、タイムカプセルが解かれるように、いつかよみがえってくるものと思



私は彼をさえぎり、父に向かっ

ストの子のようになるだろう」と言っ

います。

私は時々不思議に思うのですが、なぜ5歳の子供がああ光景を意識の底深く受けとめることができたのでしょうか。彼らは当然、私がすべてを記憶できるとは思っていないはずですよ。もし、彼らの目的が私の潜在意識を通じて私の生活に影響を与えることであつたとしたら、なぜ彼らは肉体をともなつて私の前に現れる必要があつたのでしょうか。テレパシーで送ってくることもできたはずですよ。

5、6年前、私は母に手紙を書いて、あの時の光景を覚えていられるかどうか聞いたことがあります。母は覚えていました。母は、私が変わつた子供で、いろいろな想像力や夢や家族の予言をしたために悩まされたといひます。その当時、他の家へ行くと、私のすることが神に背くことだとよく説教されたものでした。母は私を近くのメソジスト教会に連れて行き、牧師とその妻が私に手をのせ、他のみんなは跪ひざまずいて、私の魂のために祈つたものです。

——あなたはなぜ彼らの訪問を受けたと思ひますか？

フランシー 私は願想の中で、その理由は、将来なるべく多くの魂がより高い意識段階を迎えられるよう私が手助けをすることになるからだと思ひました。

——どんな方法で手助けをするつもりですか？

フランシー どの方法がもっとも効果的か私にはまだ分かりません。これまで私のところへ来る多くの人々にあらゆる方法を試みてきました。まったく面識のない人も私のところに来て、悩みを打ち明けます。私は彼らに愛のエネルギーを与え、助言をします。

——あなたが特別な能力の持主であることをあなたに告げたのはだれですか？

フランシー ケラ(男の天使)には別に羽はありませんでしたが、私は彼を見て天使がどういふものか分かりました。彼らは他の世界、つまり聖書の時代の世界で現在も存在している世界からきた高度の知性体だと思ひます。ケラはかつて地球の観察のためあるエネルギーを送つて生活させたことがあると言つていました。

——それでは、彼はなぜ現在でも地球上の出来事に興味をもっているのですか？

フランシー 彼が実際に興味をもっているのはヘレア(女の天使)です。より高度な私の魂、より高度な私自身、まあどんな用語を使つてもかまいませんが、私はつまりヘレアのひとかけら、そして私の経験と仕事を通じてヘレアは進歩し、ケラと再会できるのです。

——すると、ヘレアはあなたとは別個の実体であり、同時にあなたの一部分だということですか？

フランシー そのとおりです。中心と

なる魂とエネルギーはただひとつですが、そのエネルギーの一部分は地球上の三次元の世界でかたちをもち、機能するのです。経験が累積してヘレアの振動数を高め、彼女はケラと結合すべく帰つて行くのです。彼女は、聖書でいへば死せる魂、死せる天使です。

——あなたはたびたび聖書にふれますが、どこかの教会の会員ですか？

フランシー いいえ、私は教会組織は親睦クラブのようなものだと思つています。別に反対をするわけではありませんが。

私は現在でも多くの人々が精神的な指導を必要とし、またエネルギーを方向づけてくれる人々が必要として思ひます。私はそういう仕事の中で役割を果たせるといふ明確な自覚があります。私は、新時代が来る前の、変革と浄化の時代に私達がいるのだということをお教えしました。

——あなたはケラやヘレアという高次元世界の人々の話や、また彼らがあなたの一部分であるという話をしました。ヘレアはかつて地球で生活し、今は進歩を遂げて異次元へ移つたが、なおこの世界とつながりをもっているということですか？

フランシー いいえ、ヘレアもケラも地球で生活したことはまったくありません。彼女の肉体のエネルギーが地球に送られたのです。ですから、彼女の



魂の小さなひとかけらが地球で生活した、つまり私はそのひとかけらにすぎないのです。

——ということは、あなたは地球の人間であり、同時にどこか他の世界の人間でもあるということになりますね。あなたはヘレアの意識、別の場所、別の次元、別の世界についてのヘレアの記憶というようなものをもっていますか？

フランシー 私は子供の頃から、自分が完全にこの人間ではないということを知っていました。私はこのことを何度も両親に話しましたが、もちろん両親はひどくうろたえました。私は自分のほんとうの父と母がだれなのか知りたいと頼み、また自分の家に帰りたいたと言いました。今でもその気持は変わっていません。あの天使は、私が金星のような惑星から来たのだと話していました。

金星ではなく、金星のようなところ、とはどういう意味でしょう？

フランシー おそらく異次元世界のことだと思えます。地球と同時に存在しているが振動数の異なる世界のことだと思えます。

あなたがヘレアであると同時にフランシーだということは、2つの振動数もっているということになります。それは2つの振動数が結合したということですか、または片方からもう一方へ変わりつつあるということですか？

か？

フランシー 地球はすべての魂が経験をもち寄ることのできる世界です。そうすることにより魂は高められ、本来それが生まれた国へ帰ることができま

す。では、なぜ彼らは地球に送られて来たのですか。罰のためか、教育のためか、あるいは訓練のためですか？

フランシー 彼らは自らここに来たのです。彼らはエネルギーを送って寄こすことによって物事を秩序立てて経験

マリアンヌの場合

●事故に会った日、時間は凍結し、何か全く新しく生まれ変わって、1千年の眠りから覚めたみたい……

マリアンヌ・フェラリオンは「星の娘」の中でもはつきり自覚をもち、また計画的に地球人となった一例である。マリアンヌの経験は極端なもので、盲目になるという肉体的な出来事をともなっていた。

私がマサチューセッツ州に彼女を訪ねた時、フランシーにも同行してもらった。「金星人同士」の兆候が認められるかも知れないと考えたからである。彼女は我々においしい食事を用意してくれ、彼女の娘は宿題をやっていた。

我々は、彼女がどうして視力を失ったのかを聞いた。医者、彼女が何か非常に明るいものを見たために瞳が焼

し、価値ある経験と学習の方法を集積し、それによって向上できるからです。

——なぜ、その経験のために地球に來なければならぬのですか？

フランシー それは、地球だけが経験を身につけられる次元にあるからだと言っています。

——もしあなたの話が本当なら、ネアンデルタール人以来人間が問い続けてきた「人間はなぜこの地球上にいるのか」という疑問に対する回答もあなたは知っているのではないのでしょうか。

けた、と診断したそうである。しかし、それが何であったのかはだれにも分かっていない。

マリアンヌの母親の記憶によれば、その日彼女は家に帰ってきて、ブラインドをひき、「私、もうあそこには行きたくないわ」と言ったという。1953年、彼女は盲人として法律的に認定された。

私は彼女に、医者は太陽を直視したためだと言ったことを言わなかったか、と聞いた。その可能性も考えられたが、ある医者によれば、涙腺と眼筋の働きで保護されるからそのようなことはないのだという。彼女の眼は周辺部が見えたが中心部は見えなかつ

た。

何年もの間、彼女は奇妙な眼が彼女を見つめている夢に悩まされた。そして12年もの間精神的な不安定状態が続き、完全な記憶喪失にもなった。医者も、彼女の記憶を呼び戻す手助けをした。そして遂に、彼女はUFOと向かい合った時の光景を思い出した。

現在もマリアンヌは盲目だが、ある興味深い代替作用が彼女に起きた。つまり、彼女の肉眼は見えないが、「霊視」ができるようになったのである。彼女は人間のオーラを色で識別できるし、また人間の周囲のいろいろな記号を見たり、肉眼で見えないものから大量の情報を受けとったりする。彼女が、正確なフェニキア文字で自分のことを書いてみせたこともある。

マリアンヌは彼女が事故に会った日に「時間が凍結し、すべてが止まった」と考えている。「私がどのくらいの時間、いなくなっていたのかは知りません。3時間くらいだったかも知れないし16日間だったかも知れません。ただ、戻ってきた時に自分自身がマリアンヌではないような奇妙な気がしました。何かまったく新しく生まれ変わって、1千年の眠りから覚めたような気がしたのです。その時以来、私は人間の頭上に色彩とか模様とか文字が浮いているの見えるようになったのです」

私はマリアンヌに、彼女の霊視能力

一方へ変わりつつあるということですか

非常に明るいものを見たために瞳が焼

辺部が見えただが中心部は見えなかつ

私はマリアンヌに、彼女の霊視能力

でフランシーの上に何かが見えるかどうかが聞いてみました。彼女はクスッと笑って「彼女はここにきてからずっと薄紫がかっていましたが、今は異常な色合いの緑色に変わりました。彼女の色はオーラは非常に明瞭で、彼女は治療者として優れており、ピラミッド型のエネルギーをもっています。」

彼女の上にある顔が見えますが、それがだれかはまだ言えません。その顔は私とゲームを楽しむつもりですので、そうさせておきます。彼女のオーラは私が色彩オーラと呼んでいるもので、絶えず変化しています。今また金色に変化しました。あなたは瞑想をやったことがありますか？」と言った。フランシーは定期的に瞑想をしている、と答えた。

マリアンヌは続けて言った。「あなたは表層意識と潜在意識を結合させています。私には今それが見えます」「それはヘレアとケラです。ヘレアが私を訪れると、いつも私は黄金のような感覚を覚えるのです」

「それはだれですか。私には分かりませんが、ただ、素敵な顔が見えます。しかし、私の心を深く打つのは、あなたのオーラの色が他の人にはあまり見られないもので、地球的な色ではありません。あなたはおそらくコンタクトイーでしょう、その色で分かれます」我々はマリアンヌに、フランシーは両方の世界に適合しているのだと話した。

た。マリアンヌは「彼女は素晴らしい。彼女は太陽の娘です。人間の心は彼女のようにバランスがとれなくてはいけません」と言った。

私は彼女に「時間の凍結」について説明してほしいと言った。

「1974年10月のことです。私は、時間というものはどのようなかたちでも存在しないということに気づきました。それはすべて心の中の問題なのです。宇宙はあなたの内部に在るのです。私は色彩のかたちの意味を教えられました。そして、666というコードナンバーを与えられたのです」

「私が彼らから与えられたナンバーも同じです」とフランシーが言った。私はマリアンヌに「あなたは宇宙人のことを言っているのでしょうか。その宇宙人達の誕生の地はどこなのですか。あなたは他の惑星からこの太陽系に来たとは言っていないようですが」

「いいえ」、マリアンヌは考え深げにゆっくり答えた。「ちょっと待ってください。私は木星と金星を混同して話していたからです」

「私がコンタクトイー達から金星と木星の話聞いて時々気になるのはその点です」と私は言った。「今、話題にしているのは、我々が知っている太陽系の中の金星と木星の話ですか？先ほどお話ししたように、フランシーは5歳の時からコンタクトイーでした。」

彼女によれば、彼女のいう「天使」は「金星のような」世界から来たということ。という事は、それは我々の知っている金星とは別の、平行して存在する世界ということになるのである。

マリアンヌは答えた。「地球には思考形態としての地球と、物理的な地球があります。これら2つの次元は同時に機能するものだと思います。フランシーや私のような人間は、裏返しの世界に入りこんだり、あるいは宇宙人とコンタクトした時に思考形態が変化して裏返しの地球に属してしまうのだと思います。大多数の人間は一方の地球で活動し、私達のような一部の人間は反対側の地球の市民となることもあるわけです。そのことは、私達に理解はできませんが、感じとることができるとです。時間が凍結した時に、私の全エネルギーが吸いとられ、そしてまた戻ってきたような経験をしました。フランシー、あなたは、なぜ私達か選ばれて、このような経験をしたのか思い当たることはありませんか？」

「私達には使命があるからだ、と聞かされました。彼らを選んだのではなく、私達が自ら選んだのですわ」

「もう一つ、お聞きしたいことがあるの」とマリアンヌは言った。「あなたは何が支配されているように感じるでしょうか」「それは、私のより高度な分身であるヘレアにだけは」

わが国UFO研究界の先駆者久保田八郎はジョージ・アダムスキー研究者としても著名であるが、1961年よりアダムスキー主宰の世界GAP（知らせる運動）組織の日本代表となり日本GAPを設立。以来あらゆる困難と障害を乗り越えてアダムスキーの特異な体験と宇宙哲学の促進活動を展開してきた。機関誌「GAPニュースレター」はすでに61号まで発行。毎月東京文化会館の月例会で宇宙哲学を指導し、宇宙の法則と人間の真の生き方を探求。大阪・高知・熊本・新潟・岐阜・福知山各支部設立。個人的奉仕活動として啓蒙運動を続行中である。真剣な探求者の参加を歓迎している。

不定期機関誌

「GAPニュースレター」第61号発行中

●本格的活版印刷・B5判・極上アート紙40頁●UFOに関連し、他惑星における偉大な人類存在の認識と宇宙法則の探求専門誌
主要記事 連続スペース・プラザースはなぜ来るのかG・アダムスキー／太陽が黄金色に見える／宮内温夫／宇宙冥想について久保田八郎／その他有益な記事写真満載

入会希望者は50円切手と宛名明記返信用封筒を同封の上「UFOと宇宙」26号で見たと書き添えてまず案内書をお申し込み下さい。入会は高校生以上に限ります。非会員に機関誌の一冊売りはしません。

〒133東京都江戸川区本一色町365-818 日本GAP(主宰)久保田八郎

会員募集

日本GAP

UFOと宇宙哲学研究グループ

私はそこで聞いた。「支配されている」というより、指示を受けている」と言った方が適切ではありませんか。支配されるというと、消極的な意味合いになりますよ」

マリアンヌは私の指摘を認めてから、フランシーにまた質問した。「あなた、カチッというクリック音を聞くことがありますか？」

フランシーはうなずいた。「ええ。とくに瞑想に入る時に聞こえます。時にはいらいらするほどです」

「マリアンヌ、あなたはUFOとの関係で視力を失ったと言いましたね。具体的に言くと、どうしてあなたは盲目になったのですか？」と私は聞いた。「私は水晶の玉を見たように記憶しています。よく覚えてはいませんが、とにかく水晶の玉と関係があります。私は手に水晶玉を持っており、誰かが『それはあなたのものだ』と言いました。その玉は非常に明るく輝いていて、私はただ『見てはダメ、見てはいけない』と考えていたことしか覚えていません。でも、私は長い間、その玉を見つめていました」

「水晶の玉はこのことと大いに関係があるようです。私もしばしば耳にしました。水晶の玉がUFOの謎と関係のあることははっきりしています」とフランシーが言った。

マリアンヌは「その玉はとても小さく、私の手に入ってしまうほどでし

た。暖かかったか冷たかったか覚えていませんが、なにかひりひりする感じでした。私が『なぜ私の眼を焼いたのか、私が間違っていたのか』と聞くと、彼らは『違う。あなたは神から送られてきたのだ』と答えました」

たとえ宇宙の加護や神の思召しであっても、視力を失うということは受

ユリ・ゲラーと少年たち

● 新人類の夜明けがやってきた。それは新しい子供たちの誕生をともなつて、地球的規模で訪れている……

有名なイスラエルの超能力者ユリ・ゲラーに関してはさまざまな議論があるが、一説によると、彼は、子供時代にUFOから直接超能力を与えられたという典型的なコンタクトタイプの傾向と、『神々の血統』を思わせる遺伝形質とを兼ねそなえている。

彼がその不思議な念力の能力を見せるために世界各地を旅行した際、奇妙な現象が起きた。彼が実演したりテレビ、ラジオに出演した先々で、何千という人々、とくに17歳以下の子供達が彼と同じようなこと、つまり念力だけでスプーンを曲げたり、壊れた時計を再び動かしたりしたのだ。

それほど古い話ではないが、ユリ・ゲラーがNBCテレビの『トゥデイ』というショウに出演して視聴者に彼と同じことをするようにもかけた。つまり、壊れた時計を持ち出し、念力を

け入れ難いだろう。しかし、マリアンヌは、背負うべき十字架としてはなく、あたかも知性の源泉との出会いのように、この肉体的ハンディを受け入れたのである。彼女は、視力の喪失を嘆いてはおらず、彼女の以前の世界から新世界へ上昇していく途中の夜の過程として受けとめているようだ。

使って動き出させるというのである。

ユリが説明したあと、NBCの担当者はテレビ放送網のスイッチ板が『クリスマスツリーのように点滅した』と報告したのである。このショウの広報担当ディレクター、アーサー・オッペンハイマーはこう言った。「何百人もの視聴者から電話が殺到し、ショウの最中に時計が動き出したというんだ」

アトランタやシカゴなどのNBCの支局でも同じような反響があった。手紙も各局に殺到した。このショウは全米で約1千万人の視聴者がある。オッペンハイマーはニューヨークの調査をもとにして、同じような経験をした人は全米で数千人にのぼるとみている。

ロンドンのキングス・カレッジ応用数学教授ジョン・テイラーの調査によると、イギリスにはユリ・ゲラーのような能力をもつ子供が数百人もいると

いう。テイラーは、ユリ・ゲラーがロンドンのテレビに呼ばれてやって来た時に番組の中で対面し、イスラエルの超能力者の正体をあばこうとしたが、結局は彼の能力を認める結果になった。番組の後、テイラーはイギリス全土から同じような能力をもった人々に関する報告を受けとったが、大半は17歳以下の子供であった。

そこで彼は男女各3人の子供を選び出し、さまざまな実験を行った。その結果、2人の子供はクリップに精神集中してボール状に曲げることができた。少年の1人は、犬の格好を考えることによってクリップを犬の格好に曲げることができた。

彼は最近『スーパーマインド』という本を書き、その中で彼はユリ・ゲラーのような能力をもつ46人のイギリス人少年を知っていると述べている。彼はまた最近のインタビュで、そのような少年の実数は少なくとも10倍にのぼるだろうと語っている。

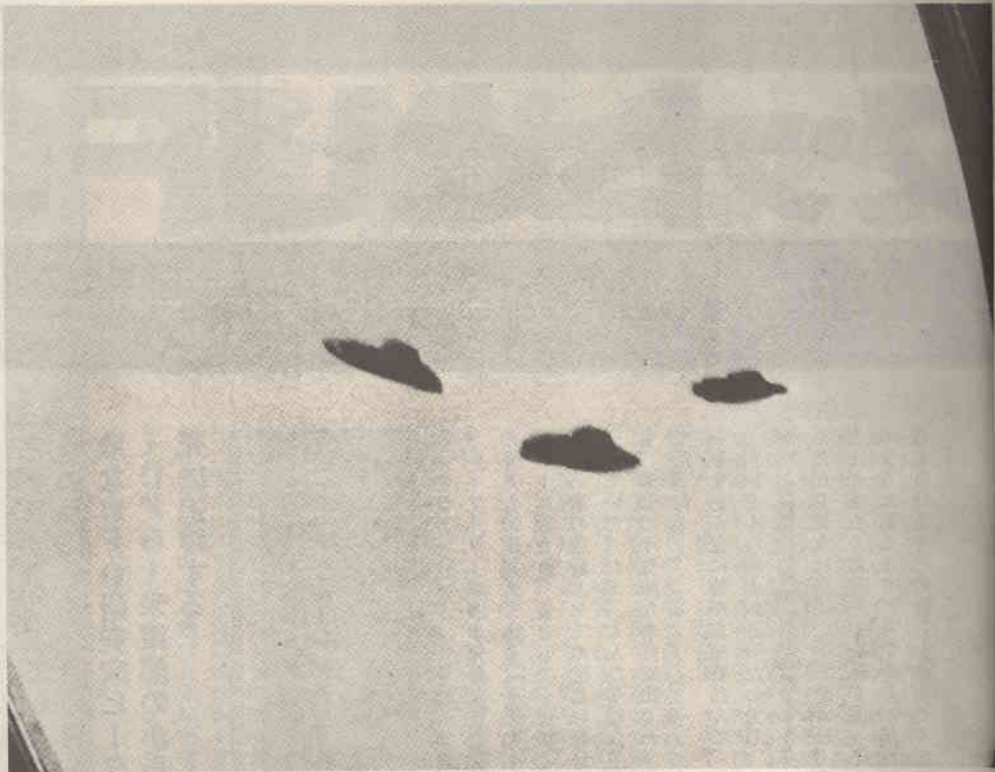
デンマークでは17歳の大学1年生レナ・デューズが、コペンハーゲン大学オルステッド物理学研究所のリヒアルト・マタク教授によって『ユリ・ゲラーを含め、私がこれまでに出会った中で最強の超能力者』という折り紙をつけられている。同研究所の厳密な管理の下で行われた実験で、彼女は太い釘を念力で曲げたり、コンパスの針の方向をずらしたり、温度計の目盛りを急

く、私の手に入ってしまったうほどでし

まり、壊れた時計を持ち出し、念力を

うな能力をもつ子供が数百人もいると

向をすらせたり、温度計の目盛りを急



▲ユリ・ゲラーが撮ったUFO写真。

に上昇させたりしてみせた。
しかし、レナはユリ・ゲラーと超能力を競い合ったりはしたがらない。名声よりもプライベートを大切にしたり、ユリと一緒に記者会見に応じた時以後、彼女は報道関係者に対してかた

くなに口を閉ざすようになった。彼女の父親によると、レナは好奇心の対象にはならない決心をしたのだという。彼女は自分のもつ能力を恐れ、その能力が消え失せて普通の女の子になるとを望んでいるという。

人間の特質を語る場合、「普通・正常」という表現はしばしば障害となり得るものだ。ユリ・ゲラーのような能力をもっていることは極めて正常であり、大多数の子供はこれと同様の能力をもっているが、成長して教育の場で訓練を積むにつれてその能力は徐々に排除されていく、といえるだろう。あるいはまた、すでに何人かの人々に指摘されているように、金属曲げなどの能力によって祖先の人間性が姿を現し、あらゆる超能力といわれているものが極めて普通なものだということも広くわからせようとしている、ともいえるだろう。

すでに何年も前から、種々の難解な教えを研究している人々は新人類の夜明けが新しい子供の誕生をともなつて地球規模で起きていると予言してきた。その子供達は進化の過程における飛躍的な進歩を意味するものだろう。

ジン・カミネールは次のように言っている。「第二次世界大戦の末期に広島・長崎に投下された原爆から放出された極めて強力なエネルギーがその地域の環境に影響を及ぼし、新しい振動数を生み出して、日本人の新生児に超能力をもたせたかも知れない」

悲劇的な原爆投下が被爆地域の生存者の遺伝子構造に影響を与えたのか、あるいはユリ・ゲラーの刺激が触媒作用を起こしたのか、いずれにしても、1973年のユリ・ゲラーの日本訪問

直後に念力をもつ日本人の子供達のニュースが東京に流れ始めたのである。日本の科学者の報告によれば、何千人の子供が金属を空中で消滅させたり、驚くべき確度で未来を予言したり、病気を治したり、あるいは触れるだけでバッテリーに充電したりしたという。

1974年初め、東京電気通信大学の心理学教授佐々木茂美は15人の調査チームを編成して8人の子供を選び、集中的な研究を行った。彼は言う。

「研究室の中で私達は信じがたいものを見た。すべてが、科学者にとっては不可能と思えるだろう。私達がこれらの念力を完全に理解するには来世紀まで待たねばならないだろう」

5歳から15歳までのこれら日本の子供達はユリ・ゲラーのすることはすべてできる。そればかりか、能力の範囲と強ささにおいてゲラーをしのぐ者も多いという。

私自身もアメリカ国内を旅行して、数多くの超能力少年に出会ったが、喜ばしいことに彼らは超能力的のみならず精神的にも成長しており、大半は念力を見せびらかすことにはじきに飽きてしまうようであった。中には友人間でヒーローになる者もいるが、大多数は大勢の前で念力を見せることに興味をもってはいない。それは彼らの両親も同様であった。

ピーター・ガッティラ

フットとUFO

とUFOとの謎の関係を探る

カリフォルニア南部の砂漠と空軍基地に恐るべき事実が発生している! 「軍の基地から遠ざかるように……」謎の男からの強迫にも負けず、勇敢なUFO研究者ピーター・ガッティラが、怪物・UFO・米軍部のからむ奇妙な事件の数々を必死に追跡する!

▼これが有名なビッグフット。1967年にカリフォルニア北部・ブラック・クリークでロジャー・バタソンが撮影したフィルムのコマ。

恐怖の警告

やつらは危険だ!

想し始めた。

以下は彼女のレポートである。

●腰に青いベルトをした
異様な怪物

1974年の10月でした。息子を学校に送り出したあと、主人が私に『ソ
ーガスIIニューホール・シグナル』誌

の記事を見せたのですが、それには、
「サンタ・クラリータ・パレーにビッ

グフット出現か?」との見出しで、マ

クプライドと名乗る2人の少年が、1
頭の豚をわきに抱えて走って逃げて行
く異様な怪物を見たという報告が出て
いました。



私はこういった報告に興味を持つ、
地元のあるクラブのメンバーなので、
早速、目撃現場である牧場の持ち主に
連絡し、調査に出かけました。その結
果、実際に現場を目撃したのはマクブ
ライド兄弟のうち1人だけで、もう
1人は、豚を抱えて走って逃げる怪物
の姿をチラと見かけていることがわか
りました。2人の説明によると、怪物
は腰のまわりに「キラキラ光る青いベ
ルト」をしていたということです。青い
ベルトというのは珍しいと思ひ、私は
クラブの仲間たちに尋ねてみました
が、だれもそんな話は聞いたことがな
いと答えました。

グループに調査結果を報告したあと
私は『シグナル』に記事を出すことに
しました。もっと詳しい情報か、ほか
の目撃報告が届けられるのではないか
と思っただけです。その記事が出る

エステル・ド・ヴォートは、カリフ
ォルニア州ソーガスの郊外に住む44歳
の平凡な家庭婦人である。子供たちや
ベットに囲まれ、妻として、母親とし
て、一家の主婦としての忙しい毎日を
送っていた。だが、こんな平穏な生活
も、未知の不気味な事件に出くわすま
でだった……。

「私をあんなに怖がらせるなんて、い
つたいどんな理由があったのでしょ
うか」。神経質に両手をもみ絞るよう
しながら彼女は語る。エステルは、ま
だそのあたりに恐ろしい影が見えるか
のように窓のほうに目をやり、謎の警
告を受けるまでの経過をゆっくりと回

◀ 1951年にヒマラヤ・メンロン氷河で撮影された雪男の足跡。

怪物ビッグフット

アメリカに出没する2本足の怪とし

のように窓のほうに目をやり、謎の警告を受けるまでの経過をゆっくりと回

例によって近所の人たちには相当からかわれましたし、主人もマクブライド報告を「ブタのえさみたいなものだ」といってばかりにしました。この手のへらざ口は、もう何度聞かされたかわかりません。しかし、うちの子供たちは違います。子供たちは学校で、マクブライド家の近くの農場に住む友達から同じような話を聞かされていたのです。ただし、彼らは嘲笑されるのを恐れて、公表しないということでした。

● 犬の顔をした毛むくじゃらの怪物

11月のある夜、11時ごろでしたが、マクブライド兄弟の目撃地点の南にあたるテキサス・キャニオン付近をドライブしていた少年たちから、怯えた声で電話がかかってきたので、私は少年たちに家へ来てくれるように頼みしました。主人は、こんな時間におかしな連中に来られるのは迷惑だと文句を言いましたが、私は事の重大さを話して、どうにか説得しました。

く異様な怪物を見たという報告が出ていました。

まもなく私の家に現れた6人の少年たちは、かつて見たことがないほど怯えきっていました。彼らは、テキサス・キャニオンに入って約5・5kmのところまで前方の路上に土煙が立っているのに気がつき、オートバイか自動車から土埃を巻き上げたのだらうと思っただけのまま進んで行くと、なんと「見たこともない恐ろしく奇妙な動物の群」に出くわしたのだそうです。そこにいた3匹の動物は「背の高い、人間の体に犬の顔をのつけたような、全身毛むくじゃらの怪物で、目は光っていた」と少年たちは語ります。「そばを通り過ぎるとき、怪物たちは車に土や石を投げつけ、サルのようなキーキー声でわめいていた。ほかに丘を下って来る#点々と光るもの#が見えたので、たぶんもっとたくさんの怪物が集まってきたような様子だった」という話です。私は急いで2人の友達に電話をし、彼らが他の仲間を連れてやってくるのすぐ、皆でテキサス・キャニオンまで車を飛ばしました。少年たちの真剣な話しぶりに心を打たれた主人も、万一の場合の用心に銃を持ち、一緒について来ました。

● 正体不明の小型機

現場に着くと、私たちは車を停めて搜索を始めました。やぶのそばに地面が踏みつけられた跡があるだけではっきりした足跡は認められません。しか

の目撃報告が届けられるのではないかと思っただけです。その記事が出る

し搜索中、まぎれもなく腐った卵のにおいがあたりに漂っていました。このにおいはビッグフットの目撃報告につきものですから大いに興味を持たれます。また、道路上に大量の土や石がばらまかれています。確認しました。

その場で話し合っているうち、グループの1人が大声を上げて空を指差しました。見ると、小型機がエンジン・トラブルを起こしたらしく、私たちの頭上を何度も旋回し、ブルブルとエンジンの音を響かせています。突然、はるか下の峡谷から大きな音が……ヘリコプターのような音が、もつともつた音です。音のした方向を見つめると、峡谷の向こう側の丘がパッと白光に照らし出され、その瞬間、頭上を旋回していた小型機は滑らかに飛び始めました。飛行機のすぐ右側で強烈な白光が明滅していましたが、やがてその光体は急角度にターンし、アッという間に東に消えてしまいました。私たちは啞然として立ちすくむばかりです。主人は望遠鏡を取り落とし、仲間の1人はボラロイド・カメラで撮影しましたが、フィルムには何も写っていません。まもなく小型機もスピードを上げて地平線のかなたに見えなくなりました。

明るい光が消えたとき、ヘリコプターのような奇妙な音は、いったん大きくなり、やがて止まりました。何も見えなくなってしまうから、風の巻き起こる



音はまだ聞こえており、どこかそのあたりへリコプターがいるような感じでした。

●鋭い目つききの2人の男

家に帰ってコーヒーを飲んでから、私はみんなに報告書を書かせました。次の日、近くの空港に電話をかけ、パイロットからUFOの報告が出ていますかどうかを問い合わせたのですが、いつものようにたらい回しにされ、やらと時間がかかりそうなので、あきらめて家事を片づけることにしました。そのときから、奇怪な事件が始まったのです。

正午近く、私はスーパーマーケットへ買物に出かけました。車を停めて外に出ると、たぶんブルムスだったと思います。2人の男の乗った白い車が私の隣りに入って来ました。その男たちは真正面から私の目をのぞき込んだので、よく覚えていています。突き刺すような鋭い目つきでしたから刑事に違いないと思います。マーケットに入る私を彼らはずっと見つめています……自分に魅力がないとは思わなければい

そんな見つけ方ではないんです。彼らが車を降りる様子はありませんでした。

買物をすませて支払いの列に並んでいるとき、友人のエドがいるのに気づきました。エドの奥さんとはPTAの会合で知り合い、彼はたしか陸軍の軍人だとかいう話を聞いたことがあります。エドは、もうひとりの男と話をしながら、目を私の方へ向けています。手を振って合図するので、私も合図を返しました。カートを押してドアを出ようとすると、彼は近づいて私に笑いかけ、友人を紹介して「ちょっと話があるというのです。深刻そうな口調なので、一体何の話だろうと思いましたが。駐車場に着くと、彼は私の腕をぐいと握って足を止め、急に「UFOを信じるか」と尋ねるのです。そこで私が「クラブは非常に関心をもっているが、私自身は中立だ」と答えるとエドは「これから話すことをあなたがだれか他の人に喋っても、私は言ったことを否定するから」と念を押すのです。私は少々不愉快でしたが、とにかく黙っていると約束しました。

彼の話というのは次のようなものです。

●墜落したUFOのそばに怪物の死体が!

1967年に、エドはカリフォルニア州の南部にある軍情報部に所属し、彼の部隊は、長い間UFO問題を調査していました。同じ年、人里離れた砂漠地帯にUFOが墜落し、彼は特別装備の大型トラックとともに現場へ派遣されたそうです——ここまで聞いたとき、ブルムスに乗った2人の男が首をねじ曲げるようにして私たちを見ているのに気がきました。一体だれだろう。エドに聞いてみようと思っただけですが、どうしたことが言葉が出ませんでした。

エドは、私にこんな話をするのは、マクブライド報告の青いベルトをしたビッグフットについて私が調査しているという新聞記事を読み、警告しなければならぬと思ったからだと言明しました。彼は話を続けます。「特別部隊がUFOの墜落現場に着くと、鼻を刺す強いにおいがあたりを充満していた。長方形の物体は真つ二つになっており、爆発以前に着陸したのは明らかである。数カ所に搭乗員の死体があった。想像を絶するほど無気味な4匹の怪物!身長2・7m、ふさふさした毛に覆われ、まさしくビッグフットの描写と一致する。顔には毛が無く、モ

ンゴル人のようだが、鼻は豚に似ている。死に際の苦痛を物語るゆがんだ口から、短い牙のような歯がのぞいていました!」

●やつらはとても危険だ

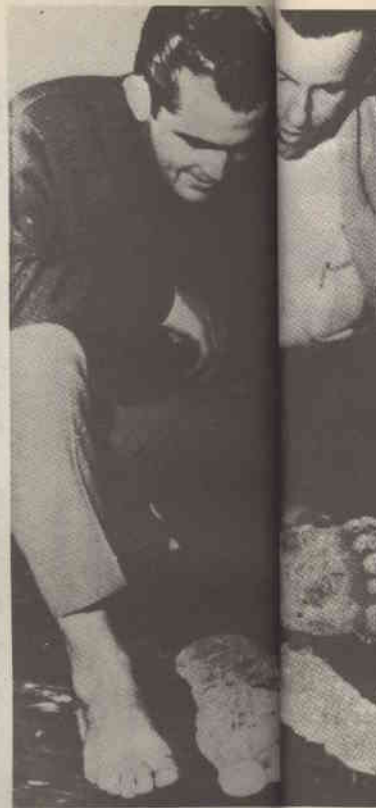
ショックでした。2年も前から知っているこの男が、なぜ、こんな途方もない、気遣いじみた話をするのか?冗談だと思ったら、ずい分趣味の悪い話です。そんな私の心中を察するようにエドはうそではないと保証しました。彼が軍隊にいたことは私も知っています。彼の子供たちは、うちの子供と学校が一緒ですし、奥さんは、とても活動的な人で、地域のいろいろな催しに参加しています。一体どんな理由があって私を恐がらせるのでしょうか?わざわざ私にうそをつく理由があるのでしょうか?とにかく、私を怯えさせるのが目的ならば、大成功というわけですから。

ところで、現場で怪物の死体を調べたとき、1匹はまだ生きていたそうです。「隊員のひとりが水を与えようとすると、怪物は手を伸ばしてその男の肩をつかんだが、一声あえいで死んでしまった。怪物はみんな、大きなバックルのついた赤銅色のベルトをしていました。バックルに並ぶ小さなボタンを押すと、ベルトは光を発するのだが、何

に使われるのかはわからない。足には底の部厚いサンダルのようなブーツを



ノロジャー・パターソン。



▲サスカッチの足跡を調べるボブ・ギムリン(左)と

はいていたが、そのほかには何も身につけていなかった」

エドは、マクブライド兄弟の「光った青いベルト」という説明が気にかかると語り、私の目をじっと見つめながら、およそ次のように話しました。家へ帰ってから、記憶を頼りに書き留めたので、言葉は多少違うかもしれませんが、「エステル、やつらはとても危険だ。平気で人を殺す連中なんだよ。それに、最近はその数が増えてきている。手を引くんだ……ぼくの言うことをわかってくれるね？ きみの出る幕じゃない。ほかにも残忍な動物がいる……どこから来るのかは、まだわからない……しかし、きみが危険だと思っからこそ、こうして知っていることを話すんだ……ぼくは長い間、この問題を研究している。だからぼくの言うことは間違いない……」

エドが恐ろしい話をしている間、彼の友人はそばに立って、じっと私の反応を見つめています。エドは警告を繰り返して、一般にはほとんど知られていないけれども、恐るべき危険が存在すること、私が深入りし過ぎていることを語ります。怪物の死体は大きなポリ袋に詰めてどこかへ送られたが、現在UFOの残骸や死体がどこにあるのかは知らないというのです。最後にエドは、何か話があればいつでも電話するように、それからこの話を語ります。

ストーンの奇妙な体験

1973年に記録されたアンドリュー・ストーンという名のインディアン

の報告は、エステルの恐怖の警告を裏付けるものである。ストーンと妻のヒルダ、幼い息子の一家は、シエラ・パロマー山脈の北斜面にある移動住宅に住んでいた。暖かい4月の午後、ストーンは近くのリトル・ロックの町へ行く途中、道路の真ん中に水タンクがあるのに気がついた。好奇心から彼は車を止めると、そばまで歩いて行った。その物体はブーンというかすかな音を立てて震動している。触ってみると温かく、水タンクでないことは確かだった。突然、何台もの乗用車やトラックや武器を持った私服の男たちがストーンを取り囲んだ。何事かと思うまもなく彼は2人の男によって無印の乗用車の後部座席に押し込まれたのである。そのときの模様を、ストーンは次のように語っている。「……何だかわけもわからないうちに、男たちは私を車の中に押し込むと、表みたいなものを読み上げました。陸軍のようでしたが……もしかしたら州兵かもしれません。私が車の中にいる間に、道路上の物体は上昇を始め、もう1つの物体が空から降下すると、道路の端の溝に着陸しました。ライフルを持った男たちが、エンマ山へ登る道路の分岐点あたりを閉鎖しています。もう恐ろしくて……インディアン保留地にいたところは警官だったと話しかけてみたが、彼らは返事もしない。仕方なく私も黙っていま

●目撃者出現!

した。身分証明書みたいなものを見せられたけれども、私は字が読めないんです。まもなく道路にいた物体はヒューーという音を立てて飛び上がり、溝の中の物体もその後が続く……溝の中で何があったのか、私には見えませんでした。兵隊たちが私の車を運転して家の方角へ向かうのを見ると、やがて2人の男は私を車から解放し、『消えろ』と言うのです。私が何か言えれば、彼らはもどって来たかもしれません……エンマ山から降りて来る車が1台あったのでほかにも見た人がいるはずですが」

「単独目撃の場合は目撃者と見なさない」という一般論から、ストーンの驚くべき報告は、記録として残っただけで問題にされなかった。しかし、まさに事件の最中に「州兵軍」の車とストーンの真つ赤な旧型オールズモビルを見たという2人の男が現れたのである! 2人はバームデイルのある会社の社員だが、軍関係の仕事の性質上、匿名を希望している。エンマ山からバームデイルへ向かう途中、2人は全く予期せぬ場面に出くわした。「憲兵が、私たちにもどれと言うのです。交通を遮断するのはおかしいと思ったのですが、きつと演習か何かだろうと……」その「何か」だったのは明らかである。州兵軍は演習説を否定し、管轄の保安

描写と一致する。顔には毛が無く、モ

底の部厚いサンダルのようなブーツを

官事務所も、その地域で一切の軍活動が行われた事実はないと言うのだ。副官のひとりからはからかい半分に語る。「そういえば、たしか3週間前、ボーイスカウトがエンマ山に登っていたがね……」

この事件の1週間後に、筆者は文字通り小石の1つ1つまで現場を詳細に調査したが、異常なものは何もなかった。しかし、その月の終わり頃、現場から約5km南の湿地に、点々と続く3本の指の大きな足跡が発見された。人間の足型に似ており、指の部分を除いて長さは約45cm、幅は約20cmである。前年の1972年、ビクターヴィルに近いジョージ空軍基地の航空隊員、ゲイリー・コレイとランドルフ・ウォゴマンが基地内の警備ポスト付近に降下する「オレンジ色の発光物体」を目撃、近くまで行って見ると、ユッカの木立の中に2本の奇妙な円筒形の物体が着陸していた。形は水タンクにそっくりだが、ブーンという音を発し、震動しているように見えた、と2人は語っている。ストーンが見た「水タンク」の着陸地点は、ジョージ空軍基地から西へ80kmたらずの所である。

1975年3月のある夜、エドワード空軍基地の警備隊員1名は、地面にかがみ込んで石を拾っている大きな毛むくじやらの怪物を目撃した。怪物は立ち上がると、彼を見て首を振り、ゆ

ったりした足どりでボロンの方角へ歩み去った。空軍報道官の話によると、そのころエドワード空軍基地当局はおびただしいビッグフット報告に悩ま

UFOと怪物たち

●輝く赤い目をもつ怪物

1971年から75年にかけて、カリフォルニア州南部の田園地帯に、かつて例を見ない多くのUFOとビッグフット目撃事件が発生している。しかし、1968年の春、アンテロープ・バレーの南方240kmに位置するアンザレゴ砂漠という、カリフォルニアでも未開発の地域で、鉱山の試掘をしていたエド・サンブソンとビル・ジョンソンは、実に身の毛のよだつ体験をしたと訴えた。

ある夜、2人が消えかかったキャンプファイアーのそばで眠っていると、突然ものすごい爆発音があったので飛び起きた。一瞬、真っ赤な光が空いっぱいに広がり、やがてしだいに薄れてゆく西の空には、谷底あたりから発する閃光が立ち昇っていたという。

1973年に行われたインタビューに答えて、エド・サンブソンは次のように説明している。あわててキャンプを飛び出し、丘の頂上まで1000mほど駆け登ると、2人は驚いて目を見張った。「赤くて丸い空飛ぶ円盤」が1

れていた。基地内は相次ぐ「身長2・7m、光った緑色の目を持つ怪物」の目撃情報でもちきりになり、将校連は民間人の介入を封じる宣言を出した。

機、音もなく空を舞い、「輝く赤い目」を持つ不思議なものが、隣りの峡谷の尾根付近を1列縦隊に並んで移動している！ 教会の鐘みたいな音が断続的に鳴り響き、大きな機械が動く音も聞こえて来る。2人が退散しようときびすを返したとたん、2匹の怪物がすぐそばに居るのに気づいた。怪物はじつと立っただまま、光る目でこちらを見つめていた……。

サンブソンとジョンソンは恐怖に震えながらその場を逃れた。それっきり道具も取りに行っていない。気違い呼ばわりされると困るから、警察には報告しなかった。

●住宅地付近に姿を見せる怪物たち

ジョン・キールの記事によると、1967年、各所に出現する脚の長い毛むくじやらの悪臭を放つ怪物を退治しようとして、リンチ集団と称する連中が、ビクターヴィルの西に当たる、リトル・クリーク付近の丘を徹底的に搜索した。それ以来、この謎の怪物はカリフォルニアの南部一帯に散在する住宅付

近に、しばしば姿を見せるようになった。すなわち、次の通りである。

●サン・バーナディーノ郡ロマリンダにて、1972年8月。サン・テレグラム紙によると、29歳のケネス・コービンは、いつものように午前3時に仕事に出かけようとしたとき、裏庭の垣根のそばに大きな怪物がいるのを見た。「トラックのヘッドライトを照らして見ると、身長1m85cmの私よりずっと背が高かった」とコービンは語る。翌日、彼はその付近を調べてみたが、足跡らしいものはなかったという。その後まもなく、13歳のドナ・サイクスは気が狂ったように叫びながら、家の中へ駆け込んだ。大きな毛むくじやらの化け物が、裏の垣根のあたりに後ろで立っていた、というのである。その夜、警察のヘリコプターが、強力なサーチライトを照らして、サンタアナ・リバーウォッシュ付近を搜索したところ、すごいスピードで走り去る怪物を見たとの報告があった。

次の朝、隣家では2束の干し草が盗まれ、馬が首に深い切り傷を負っているのが発見された。4日後、少年たちのグループが、ノートン空軍基地にほど近いあたりから、赤く光るUFOが離陸するのを目撃。その物体はサンタアナ・リバーウォッシュの方向へ無音で滑空し、かなり長時間にわたって同地点で上昇、下降を繰り返していたと

立ち上がると、彼を見て首を振り、ゆ

った。赤くて丸い空飛ぶ円盤が1

オルニアの南部一帯に散在する住宅付

地点で上昇、下降を繰り返していたと

いう。筆者自身は、1976年9月、ロマリンドの西方約8kmのサンタアナ川で、水の退いた川床に5本指の典型的なビッグフットの足跡をいくつか発見した。砂の混じったねばっこい泥土に、足の裏の長さ約40cm、幅約20cmの足跡が残っていたのである。

●オレンジ郡サンタアナにて、1974年夏季。11歳のボビー・A、9歳のローリン・Bほか数名の子供たちが、「大きな飛行船」に追跡され、泣き叫びながら家へ駆けもどった。だれかが中からのぞいていた、と子供たちは語っている。その年の秋には、チャップマン通りをアーヴィンへ向かってドライブ中の3人の男が、「赤い光を放つ卵形の物体」が底部から何かを投下するのを目撃した。また、アーヴィンのトレイビュール・ロードをドライブし

ていたあるセールスマンは、数匹の犬が「毛皮のコートを着た男のような巨大な怪物」を追っかけているところを目撃し、「人間みたいに2本足で走っていたが、あんなに足の速い動物は見ることがない」と語っている。

●リバーサイド郡コロナにて、1975年8月。18歳のダニエル・ヒンソンと20歳のマーク・ペレスが、コロナ東部のレモン林の中で、光った目を持つ巨大な2本足のけだものを見る。1ヵ月後、キャシー・リベラほか数名が、ヒンソン、ペレスの目撃現場に近い丘のあたりで「教色の光を点滅させ、明るく輝く」UFOを見ている。11月、コロナの高校生数名が、ボルダー・アベニュー付近で、大きな3本指の足跡を発見——さらに1週間後「まぶしくて直視できないほど強い光を放つ巨大な物体」が、ボルダー・アベニュー付近の住宅地に近い人造湖から出現したのである。ムカムカするにおいが、あたりには漂っていた。

●怪物とUFOとの関連性

UFOとビッグフット目撃記録は、いまや膨大な数にのぼり、限られた紙面にそのすべてを述べるのはとうてい不可能である。しかし、1958年にジェリー・クルーがカリフォルニア州北部で巨大な足跡を発見して以来、ビッグフット論争にさまざまな角度から情報が加えられたことは確かだ。背の

高い、悪臭のある、毛に覆われた2本足の怪物が出現するところでは、きまってUFOが目撃されている！目下の疑問は、どちらが先かという点であり。ビッグフットは太古の時代の生き残りであり、たまたま時と場所を間違えて我々の世界に迷い出て来たに過ぎないのだろうか？姿をくらますのがうまいこの怪物は、知らないうちに奴隷と化して、文明の進んだ大気圏外からの来訪者に操られているのか？あるいはこの巨大な類人猿自身も、どこか遠い、もしかすると滅亡寸前の惑星から来たのかもしれない。今日、サスカッチに似た夜行性怪物の出現場所はフロリダ州の大沼沢地やニュージャージー州のキッタティニー山脈、アーカンソー州の湿原から南西部の砂漠地帯にまで及び、調査記録は膨張の一途にある。怪物マニアはもちろん、かつては濃い霧に包まれていたUFOとの関連も、ここへ来て急速に1つのイメージとして昇華しつつあり、複雑な共謀の線が浮かび上がるが、我々の政府は一体どんな役割を演じているのだろうか？軍部は、もっと深いところまで知っていると思わざるを得ないような態度を、あい変わらずと繰り返しているが、我々はそれをどう理解すればいいのだろうか？

●謎の強迫電話

1974年から1976年にかけて

筆者は軍に関係のある報告に探りを入れることに多大なエネルギーを費やした。都合上、ほとんど一般に知られていない、ある特定の砂漠地帯の基地に調査を限定する必要がある。骨の折れる仕事が続く、やがて1976年8月24日、筆者は次のような短い、しかし要点を突いた電話を受けとった。

私 「もしもし」

相手 「555・555ですか？」

私 「そうです。そちらは？」

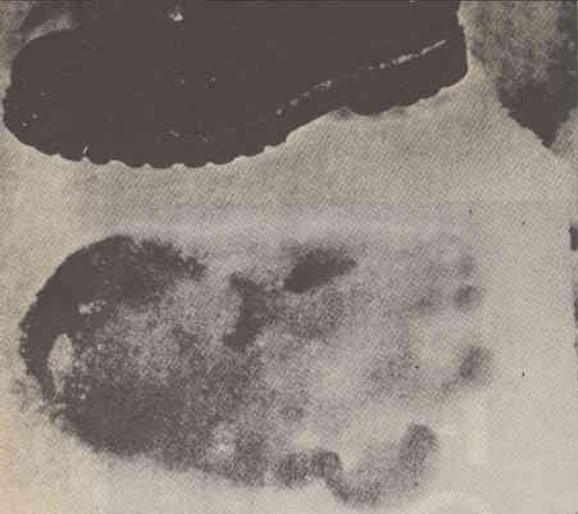
相手 「ジョン・ドウと話したいのですが」

私 「ジョン・ドウ？……そちらはどなたですか？」

相手 「ジョン・ドウに伝えてください。軍の基地から遠ざかるように」

それだけ言うと、電話は切れた。だけれかいたずらだろうか？たぶんそうだろう。しかし、そうでないとすれば、他の人たちのように、私も警告されたのだ。私が出過ぎた振舞いをしていくというのか？ある特定の人たちにとって公表されるとまずい問題に、私は足を踏み入れたのだろうか？カリフォルニア南部の砂漠と空軍基地で何が起きている。それを軍当局は一般国民から隠そうとしているのか？とにかく、1度や2度の怪電話くらいで私は引き下がらない——これだけは確かである。

本戸淳子訳



▲1951年、ヒマラヤ・メンルン氷河でエリック・シンプソンが撮影した雪男の足跡。上は登山靴。



●驚くことに米国だけでも年間数千
人の人たちが謎の蒸発をしている。

UFOのしわざか？ UFO裏面研
究家・グレイがこの謎に挑戦する！

グレイパーカー

UFOと謎の奇怪な生物

—完—

UFO問題の正体を暴露しようとする連中が米国内のすべての目撃報告を軽くあしらったとしても、まだまだ信じがたい幾多の事件が、アメリカと同様に、諸外国でも実証されているのだ。1950年代のはじめに南米で起きた事件には、不気味な毛むくじらの小人のようなものが、ぞくぞくと登場する。性格が攻撃的で、まさに血の気が多いラテン系民族の好敵手といえよう。最近のUFO誘拐事件のあれこれを考えているうちに、私はグスタボ・ゴンザレス事件を思い出し、思わず笑ってしまった。彼こそ、宇宙人に逆ねじをくわせ、UFO搭乗員を捕獲しようとした、ただひとりの地球人である。

ナイフを怪物の肩に

突き立てたが……

ところはベネズエラのカラカス。1953年11月29日、街に朝の光が射しはじめると、20歳代の屈強な2人の若者、ゴンザレスと相棒のホセ・ボンスは、郊外の倉庫からパネル・トラックに食料雑貨類を積み込んで帰って来るころだった。商品を小売店に卸し、近隣の富裕な家庭に配達するのが彼らの仕事である。

小さな工場に向かう通りまで来たとき、ゴンザレスは突然ブレーキをきき、まかせてトラックを止めた。目の前に、直径約3mほどの、大きな球形の物体が、地上から1・8mの高さに浮かんで、行く手をさえぎっていた。その物体は光を放ち、早朝の明かりの中でもひときわまばゆく輝いていた。

2人が車から降りてみると、さらに驚いたことに、茶色っぽい、4つ足の小人のようなものが1匹、球形のそばに立っていた。ゴンザレスは、かつてUFO目撃者が一度も試みたことのない大胆な行動をした。その怪物を捕まえて車に放り込もうとしたのだ。彼は小人のようなものを素早くつかんだ。小さいとはいえ、それは不思議なほど軽く、逆立てた毛は硬く、とがっている。

だが、ゴンザレスはその怪物の力と敏捷性を計算に入れていなかった。怪

物が片腕を抜き、ゴンザレスの体を一突きすると、彼は数mもはね飛ばされてしまった。そのようすを目撃したボンスは、やがてやぶの中から似たような怪物が2匹、手にいっぱい土を握って現れるのに気がついた。ボンスは大急ぎで近くの交通係官事務所にかけて、助けを求めた。

怪物の一撃をくらってはね飛ばされたゴンザレスは、通りを越えてやぶの中に落ちた。ようやく立ち上がったとき、ほかの2匹が、球体の側面に開いた穴の中へ飛び込むところだった。すると、小さい敵は突然1・8mほど空中に飛び上がり、彼に向かってくる。宇宙人が感情を表わすのは珍しいことだが、その小さな、ビーズのような赤い目は、明らかに憎しみを浮かべて光っていた。ゴンザレスは大型のポケットナイフを抜いた。怪物は鉤爪みたいな手をひろげて近づいてくる。彼は体を前に傾け、渾身の力を込めてナイフを突き立てた。刃は肩に打ち当たったが、まるで金属を打ったようにはじき返された。小人のような怪物は、彼の胴体をつかんだ。鋭い爪がシャツを裂き、皮膚を切った。

そのとき、球体の中からもう1匹の怪物が現れ、けんかを止めさせようとしようか、チューブのような武器でま

ばゆい光線を放射した。ゴンザレスは体が麻痺して動けなくなった。怪物は手をはなし、武器を持ったもう1匹と一緒に球体にもどっていった。やがて球体が輝きを増したかと思うと、ブーンという大きな音をたてて上昇し、また

ひどく興奮して叫んだ
怪物に殺される

たとえば、この事件の場合、目撃者たのインタビュウのほかに、当時ベネズエラ領事館に勤めていた私の仲間のジェーン・トーマスが、ていねいに事後調査を行った。

警察の記録によると、ボンスは交番に助けを求めてきたとき、ひどく興奮していた。彼は友達が「怪物に殺される」と叫んだので、警官は酔っ払いか気違いだと思って信用しなかった。(ボンスがUFOに結びつけて考えなかったことは、UFO問題について何も知らなかった証拠である)しかし、警官がしぶしぶ彼と一緒に現場に行ってみると、方向感覚をなくしたゴンザレスが、よろけながらトラックのドアを開けようとしていた。エンジンはかかったままだった。

警察官のサイモン・パースは、ほかの車を通すため、トラックを歩道に移動させ、エンジンを切つてから、ゴンザレスをパトカーに乗せた。

車の列が動き始めたとき、1台の車がスリップした。パースは、道路に油

もなく高いビルの向こうに姿を消した。この事件もそうだが、怪物に襲撃されたというもつとも無気味な事件は、たいいていしっかりとした事実記録で確認されていることに興味もたれる。

がこぼれているのに気がついたが、ゴンザレスが酒に酔っていると思いい、ひとまず署に連行することにした。あとで道路を調べたときには、油はすっかり乾いて形跡もなかった。警察署で、ゴンザレスはまもなく平静を取りもどし、ボンスも落ちついてきた。アルコール分を検査する計器はなかったが、2人の息にアルコール臭は認められず、麻薬類使用の徴候も見られなかった。医者の診断を仰ぐため、警官たちは2人を診療所へ運んだ。診療所のスタッフは、メンデス・アラマーゼ博士、ギヤスパ・エスカンドン、看護婦のジョセフィン・ベルスである。アラマーゼ博士は、くわしい医学的データを公表しないが、ジェーン・トーマスの質問に答えて、2人は酔っ払いなかったし、数時間以内にアルコール類を摂取した形跡はまったくなかったと語った。また、検査の結果、2人も麻薬類を使用していないことも明らかになった。ボンスはおそらくひどい恐怖感を味わったのだろうが、診察

ようとした、ただひとりの地球人である。

のときには回復していた。ゴンザレスは胴部に軽い切り傷があり、かなりショックが残っていた。アラマーゼ博士は2人に精神安定剤を投与し、検査をつづけるため、入院するように勧めた。「しばらくすると、ゴンザレスも落ちついて元気になるました。2人は帰りたいと言出し、診察の結果、とくに異常は見られなかったため、私は強いて反対しませんでした。2人には、3日分の弱い精神安定剤を処方しました。彼らはきわめて異常な、恐ろしいものを目撃したのだと思います」

その地域を調査中、トーマスは、ほかにも強力な裏付けになる情報を聞き出した。現地の印刷業者のホレイシオ

怪物に向かっ

猟銃を振りおろしたが

この小さな怪物たちが、どんな次元の、どの惑星の住人であったとしても、週末旅行者や気まぐれな訪問客でないことはたしかである。なぜなら、彼らは1年後にもまだその辺りにいて、ベネズエラのカロロという小さな村の近くに姿を見せた。1匹をとりこにしようとしたゴンザレスの攻撃的な行動をまねたのか、こんどは身長1.2mの怪物が人間の男の子を「円盤」内に引きずり込もうとした。トーマスの集めた情報によると、ここに現れた怪物は、カラカス事件の怪物とまったく同じ形状をしていた。

・バーシナスが、事件のすこし前の11月4日に不思議な体験をしている。彼がランチに乗っていたとき、海岸沿いの地上に、光を発する球体が浮かんでいるのを見つけた。彼はその地点に近づいてランチをつないだ。一緒にいたインディアンたちは逃げた。一緒にいたが、彼は岩とやぶの陰に隠れてみつめていた。

彼が目撃したのも、ゴンザレスとポンスの供述とよく似た、3匹の小さな怪物だった。怪物は手いっぱい土を握って、球体との間を何度も往復し、やがて3匹とも乗り込むと、球体はブーンという音をたてて離陸し、急上昇した。

1954年12月10日の夕方、暗くなりかけていたから5時頃だったろう。10歳のロレンソ・フロレスと12歳のヘス・ゴメスが、うさぎ狩りをして帰る途中、チョコとセロ・デ・ラス・トレストレス間のアンデス山脈横断道路を歩いていると、45mほど向こうのやぶの中に、キラキラ光る金属製のものがあるのに気がついた。自動車がスリッパして道路から飛び出したのだからうと思ひ、2人は行ってみることにした。近くまで行くうちに、普通の自動車ではないことがすぐにわかった。それは「スーパ皿を2つ重ねた」ような形

UFO探知機

超高感度

国産唯一の本格的磁気探知機!

現在230台が全国で活躍中!!
既にUFO探知成功18件!!



左からT-5・T-3a・T-3b型

- T-5型……¥9,000
- T-3a型……¥18,000
- T-3b型……¥19,000

■その他、連続観測用のACアダプター及び補助電池ボックス(新製品)があります。

申込先: 〒213 神奈川県川崎市高津区長尾1606

折田 至

Tel. 044-866-8347

●カタログ請求は100円切手をお送り下さい。

をしていた。そのとき、どしーんという鈍い音がした。物体は地上から90cmほどの空中に浮かび、底の部分から強い光を放射していた。自動車の2倍くらい大きかった。2人はその物体にみとれていたが、後ろのやぶから恐ろしいものが近づいて来るのに気がつかなかった。突然、ゴメスが悲鳴をあげた。フロレスが驚いて振り向くと、4匹の小さな毛むくじけらの怪物がいた。そのうちの2匹はゴメスを不思議な物体のほうへ引きずっている。

「ぼくは銃で撃とうと思った」とフロレスは語る。「だけど、タマがはいってなかった。だからぼくは、銃身を握って、力いっぱい振りおろしたんだ。」

まるで岩を殴ったみたいに、はじき返されちゃった。それでも、何度も何度も殴ってたら、銃はぼっくり折れちゃったけれど、そいつらはヘスをはなして、へんな乗り物に逃げていったよ」

2人の少年は走って家に帰る途中、ハイウェイ・パトロールの事務所へ飛び込んでこの恐ろしい話をした。警官は彼らの話を信じなかったけれど、ゴメスのシャツがぼろぼろに裂けており、けがをしているのがわかった。ひとりの警官が2人をフロレスの家まで送った。有力な政治家のフロレスの両親も、やはり同じ話を聞き出した。警察と同じように、両親も2人の話を信じることはできなかった。両親は



怪物は、カラカス事件の怪物とまったく同じ形状をしていた。

ではないことがすぐにわかった。それは「スーパ皿を2つ重ねた」ような形

てなかった。だからぼくは、銃身を握って、力いっぱい振りおろしたんだ。

警察と同じように、両親も2人の話を信じることはできなかった。両親は

うはずはなかった。

ベネズエラの小人のような怪物が人間を捕えようとした事件については、もうひとつ、空中現象研究会（APRO）の「コラル・ローレンセンが『フライング・ソーサー』誌に発表した報告がある。

この事件はゴメスとフロレスの遭遇とはほぼ同じ時間に起こった。被害者はいささかユーモラスな状況にあった大の男だが、そのことがかえって、この事件をいかにもありそうな信頼のおけるものにしてしまうと私には思われる。

（ス・パリスは、3名の友人と一緒に田舎のハイウェイを歩いていたら、生理的要求が起り、用を足すために灌木の茂みのなかに入った。友人たちが待っていると、彼の叫び声が聞こえた。救助に走った3名は、3匹の小さな毛むくじゃらの生物が森の中の光った物体のほうへパリスをひっぱり込もうとしているのを目撃した。彼らの出現に驚いて、生物はパリスを解放した。パリスと友人たちは、いちもくさんに家まで逃げ帰った。怖くて後ろを振り返る勇氣はなかったが、追跡してくるようすはなかったという。ここでも小さな怪物は被害者にかすり傷と打撲傷を与えた。

ジェーン・トーマスは、少年たちが

本を読むのは大好きだが、UFOに関する本や記事などを見たことはなく、カラカスの事件も知らなかったことを確かめた。フロレスの両親はその地方の名士ではあるが、けっして裕福だとは思えない。猟銃はかなり高価で貴重な持ち物であり、フロレスはとも大切に扱っていた。よほどのことがないかぎり、彼がそれをこん棒がわりに使

解き放そうとして
げんこを押しつけたんですか……

ほかにまったく形状の異なった、

やはり科学兵器を使用しない怪物がス

エーデンに現れた。デンマークとの間を隔てるエレソン海峡に面したヘルシングボリ市の付近で、ボーリングのピンとスボンジケーキの合の子みたいな体にずんぐりした短い突出器官を持つ、何とも得体の知れない4匹の怪物が、暴力というよりは一種の超能力を使って、2人の男を誘拐しようとしたのだ。

1958年12月20日の午前3時頃、25歳の商人ハンス・グスタブソンと30歳の学生ステイグ・ティドベルトは、ダンスに出かけて帰る途中、近くの松林のなかの空き地に、何か光るものがあるのを見て車を止めた。好奇心から2人は車を降りると、光のほうへ約30mほど歩いたところで、驚いて立ち止まった。目の前に三脚台の上に乗った明るい光を放つ直径4・8mほどの怪物が現れた。

やにわに4匹の怪物が2人を襲った。身長は1・2mくらいで手足も短いその怪物は、恐ろしく握力が強く、間もなく2人はすると着陸中のUFOのほうへ引きずられていった。

怪物がそれほど強い力を発揮したわけではなかったが、その体はジェリーのようには捕えどころがなく、2人は抵抗するのが困難だった。「ぼくは解き放そうとして右手のげんこを押しつけたんですが、ひじのあたりまで相手の体のなかに沈みこんでしまいました」とステイグは述べている。このぐにゃ

ぐにゃした柔かい怪物には、高度の知性かテレパシーのような能力がそなわっていた。ハンスは次のように語った。「ぼくの考えは全部読まれているという印象を受けました。ぼくがつかもうと思った瞬間に、彼らはその部分をひっ込めるんです」

幸いにも看板のそばを通ったので、ハンスはその柱にしがみついた。2匹の怪物は彼を引き離す力がないとみえてまごまごしている。実戦の経験不足を暴露するかのようには、他の2匹はステイグを捨てると、ハンスを動かそうと懸命になっている仲間の援助に向かった。ステイグは走って車にもどり、けたたましくホーンを鳴らして助けを呼んだ。ハンスはあくまで柱にしがみついていたが、怪物たちに両側から足をひっぱられ、空中に大の字を描く格好になった。しかし、ホーンの音に驚いて、怪物たちはハンスを放した。戦いが優利になったのを知って、ステイグはハンス救出に向かったが、彼がその場に近づいたとき、すでに物体は地上を離れ、かん高いすすり泣くような音がほとんど聞きとれないほどの高度まで上昇していた。

地方の各新聞は、彼らの供述を面白おかしく報道した。とくに「ボーリングのピンが丸い菓子パン」みたいな怪物だったというハンスの言葉をからかって、この事件を「ケーキ人間間の襲撃」と書き立てた。

しかし、2人の同意のもとにテストを行なった精神科医のエリック・エッセンとキルヘルム・ヘルステン両博士は、彼らの体験が本物であるという結論に達した(逆行催眠テストの実施中、2人は意識があるときの記憶につけ加えるようなことは何も思い出さなかった)。

この最後に掲げた事件は、他の事件と共通する例の疑問に加えて、新しい問題を提示している。はっきりした形のない、ジェリーののような怪物は、どんな目的でどこから来たのかはわからないけれども、高度の科学技術を示すある種の機械——すなわちUFOに乗って到着し、去って行ったのは明らかである。そのようなすぐれた機械を造り出す能力のあるものなら、「標本」を捕獲するための、麻痺、鎮静その他の作用を及ぼす武器や装備を、当然持っていることが考えられる。それならばなぜ、彼らには暴力、または「ケーキ人間」の場合、すぐれた機敏性とテレパシー能力を用いる必要があったのだろうか？

もうひとつの疑問は、UFO生物にいろいろなタイプがあることである。ここに述べただけでも、犠牲者たちは、爬虫類のようなぬるぬるした生物、ビッグフット、空飛ぶ蛾人間、毛むくじやらの小人みたいな怪物に襲われたことがわかっている。

惑星間の生物だとすれば、それぞれ違った世界から来るのだろうか？ 彼らの身体の構造は、機械文明を発展させるためにもっともふさわしいと思われるような、論理にかなったモデルと一致するだろうか？ 人類を攻撃したり誘拐したりする際に、科学兵器を使つてはならないという法律でもあるのだろうか？ いや、そんなはずはない。ウォルトンとヒクソンIIパーカー事件にも見られるように、光線銃などの武器は、多くのUFO着陸事件やたいていの誘拐事件には、ごく普通に使われている。カラカスの毛むくじやらの小人は、窮地を逃れる最後の手段だったのかもしれないが、麻痺光線を放射した。

ジョン・キールは、人類との接触、環境の調査、搭乗者自身の実際の姿をごまかす、そのほか何か未知の理由のため、UFO乗員が実験動物を放したのだろうと推論している。キールの説が正しいとすれば、そのような下等動物が武装していないのはもつともである。一見、非論理的と思われる「怪物」たちの行動は、キールの考えた数々の独創的な解釈を借りると、彼らの本当の目的と外観を隠し、我々をまごつかせるための巧妙な計画だったのかもしれない。

あるいは、宇宙人のなかには、惑星間のどこから逃げてきた進化の遅れた種族がいて、何らかの手段で複雑な

体のなかに沈みこんでしまいました」とステイグは述べている。このぐにゃ

科学装置を略奪したが、その扱い方がよくわからないのかもしれない。そうすると、我々は恐るべき無知な連中の訪問を受けているのだろうか？ または、リチャード・シェイバーの説のように、遠い昔に絶滅した古代文明社会の遺物である科学機械を、地球の内部深くに発見し、ボタンをいじくっているうちにどうにか操作を覚えた、退化した地球人の種族なのだろうか？

信じがたい諸説を述べたてたるかわりに、私ははっきりした回答を出したいと思う——もしその用意があればのことだが。私はいまUFOの謎を解明するつもりはない——過去30年近い研究の結果では、私自身を含めてどの研究者もまだ決定的な回答を得ていない。

ハーバード大学の天体物理学者ドナルド・メンゼル博士は、いくつかのUFO事件を自然現象だという説明で片づけている。ジャック・パリ博士のように前衛的な考え方をする人たちは、社会学や神話学上のデータを示そうとする。心靈主義者はUFO乗員とコンタクトし、UFOがある種の「霊界」の天才によって発明されたものだという説を信じさせようとする。ジョン・キールはこれを不思議な放射線による物理的または超物理的残像であると考える。しかし、このような説を十分に検討しないで頭から切り捨てるべきではないだろう。結局、多くの有能で有名な科学者がこの問題にとり組ん

って、この事件を「キーキ人間の襲撃」と書き立てた。

だが、解明することはできなかった。人類未知の生物によって実際に襲撃を受けた事件について述べてきたが、UFOの謎が簡単に解決できるものではなく、広範囲にわたる複雑な問題を含んでいることをわかっていただければ幸いである。

時おり私がこの問題をいくらか軽い調子で扱うことがあるとすれば、それは心理面の健康を意味する。ベネズエラの子供たちが悪夢のような体験を語るように、墓地で口笛を吹くのに似た、私の対恐怖療法なのである！ 軽い気分になることによって、精神を破壊するような恐ろしい状況にも正気を保つことができるだろう。

私が誰かを怒らせ、信用を傷つけたとすれば、成功した証拠である。謎の「空飛ぶ円盤」の犯罪は、小学生から老人までのすべての地球人の注意をひき、考えをうながし、感受性を要求するものだからである。

起源のわからないものに襲われかねない物理的脅威とは別に、我々の世界は心理的にも火薬ダルの上に乗っているようなものだ。UFO現象が突如としてエスカレートして、ほんの少しでも我々の精神のパランスが崩されるようなことになれば、たちまち大恐慌に発展しかねないだろう。

最後に私は、UFOの謎をもっと個人的なレベルから考えてみるように強くすすめたい。私は、人類未知の生物

毛むくじやらの小人みたいな怪物に襲われたことがわかつている。

による攻撃や誘拐が邪魔されたり、失敗した場合について述べた。

ハンス・グスタブソンとステイグ・ティドベルトは、円盤人たちに言わせれば、「逃がした大もの」だったのかもしれない。毎年、米国だけでも数千人の人たちが行方不明になったまま、二度と戻ってこない。たまたま、いなくなつた人たちは多くの家出した子供たちであつたり、口うるさい妻、乱暴な夫や義母の干渉から逃げ出した人たちが多いのは事実である。しかし、ハンス・グスタブソンが看板の柱にしがみつかず、彼の友人が自動車のホーンを鳴らさなかつたとしたら、どうなつていただろう？ ヘスス・ゴメスが毛

蒸発した人たちのなかには、どこかの惑星の動物園に生きている人もいるのだろうか？

つぎの犠牲者はあなたかもしれない——そして、恐るべき怪物を運ぶ撃退できるかどうかはわからないのだ！

本格的UFO研究団体 日本宇宙現象研究会

JSPS三大機関誌

研究誌 未確認飛行物体

日本UFO研究の精ここに在り、調査・探検・分析……充実した内容でUFO現象の重要論文多数掲載。●B5判、通常50ページ前後、高級オフセット印刷、図版、写真多数掲載。年2-3回刊、現在6号まで刊行。1500部限定、非売品(会員配布)

情報誌 JSPS's UFO Information

もマスコミに頼るのではなく、正確な情報を求める。●B5判、通常8ページ、高級オフセット印刷、図版、写真多数掲載。8月刊以来月刊ペースで現在6号まで刊行中。1500部限定、非売品(会員配布)

英文誌 Japan UFO Information

この数年の間休刊していた英文誌が、装いも新たにすくすく世界に報道する待望の新会誌。(近日創刊) ●本誌のみ会員外の方にもおわけします。入手法の詳細は後日発表。

当会は別冊「UFOに興味関心をもちたい方」を希望添えて、振替、書留等で申し込みます。●入会費500円(マーク入り会員証交付) ●入会費1期2000円(誌代差引制、約1年分) ●入会費希望添えて、振替、書留等で申し込みます。お申し込みは、住所氏名を明記の上、お申し込みください。

150 東京都渋谷区神山町5-2 日本宇宙現象研究会

振替：東京6-128740 (当会是非営利団体です)

本戸淳子訳

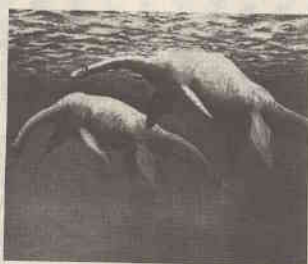
サメ 怪獣 かか

7000万年前に絶滅したはずの首なが竜か？ 4月下旬、ニュージーランドのクライストチャーチ沖で操業していた大洋漁業のトロール船が怪獣の死体をつり上げた。死体は腐乱がひどく、間もなく海中に捨てられたが、その異様な姿に乗組員はビックリ。測定すると、怪獣は全長10m、首の長さ1.5m、尾の長さ2mで、重さは約2tあった。腐敗度から死後1カ月たっているらしい。

帰国後、そのとき撮影された4枚の写真と骨格の測定図をもとに、魚類学者らの専門家に鑑定を依頼したところ、「これほど首の長い魚類はいないし、太古に生息し

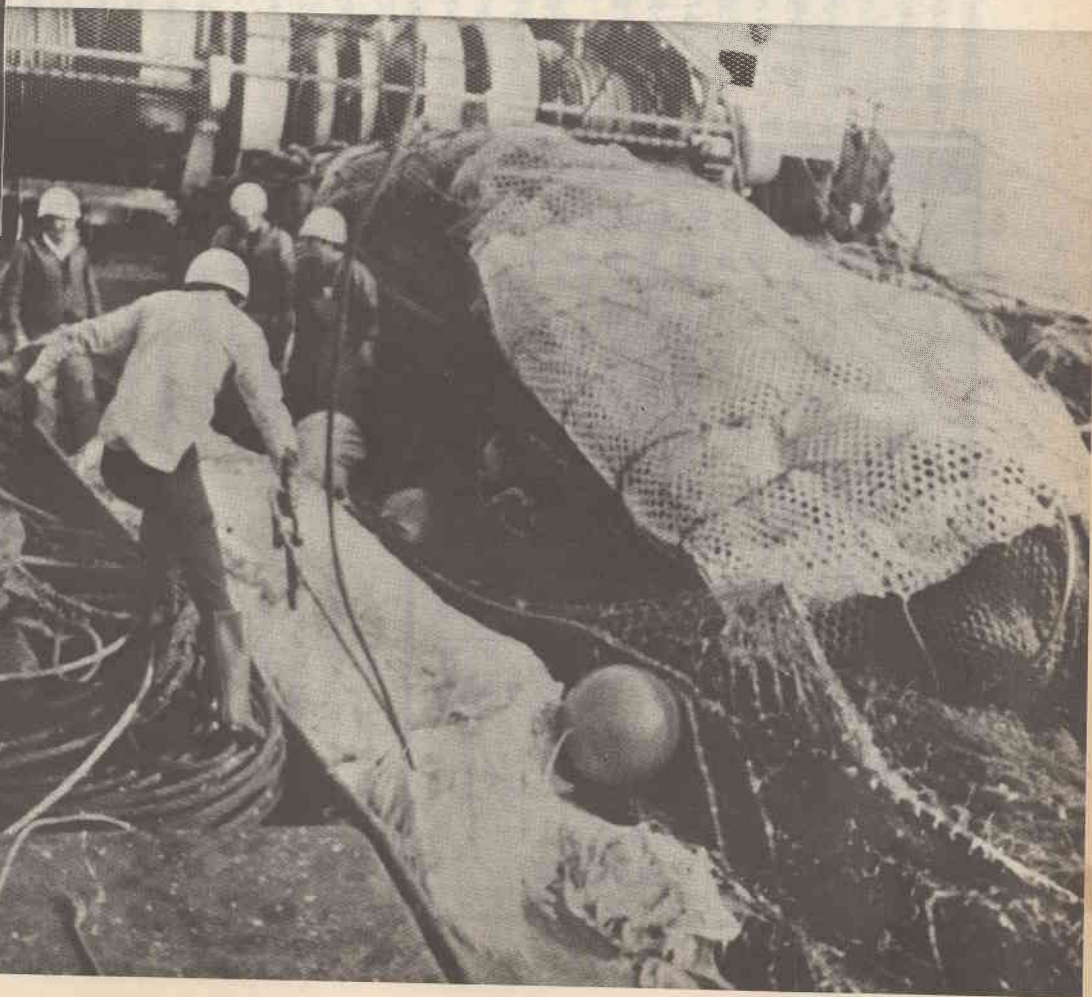
ていた首なが竜の一種と考えるを得ない。文字通り生きた化石の発見では…」などと驚く学者もあり、世紀の大発見とばかりに話題となった。

怪獣が見つかった海域ではこれまでも、正体不明の生物が泳いでいるのを漁船員がたびたび目撃している。またネス湖の「ネッシー」も首なが竜だといわれる。



▲ネッシーの想像図

◀瑞洋丸の後部デッキにつり上げられた怪獣の死骸、手前が頭部である。大洋漁業提供・矢野道彦氏撮影





◀ 唯一の物証となった前ヒレのヒゲ。写真／共同



その後、唯一の物証として怪獣の前ヒレのヒゲが提出され、分析した結果、成分がサメのものと一致した。だが、絶滅したといわれる首なが竜のヒゲの成分がわかっていないので直接的な決め手にはならない。まして乗組員の話では、筋肉が赤味がかっているうえ、背中に白っぽい脂肪があったという。ところが、サメの肉は赤味が全くなく、また脂肪は肝臓に蓄積されているため、背中にはない。怪獣の正体は頭骨の1つでも再び引き上げられないかぎり、永遠の謎となるだろう。



◀ 1928年6月、英国コーンウォールで発見された正体不明の首なし腐乱死体。体長は10mもあった。

●UFO問題レポート

UFO実在を証明した NASAのコンピューター分析



●UFO研究の分野に重大な1つの突破口が発見された。ここに紹介するデジタル・コンピューターによる円盤写真分析がそれである

ヘイデン・C・ヒューズ
ウィリアム・H・スポールディング

■真贋をよりわけける方法

1940年代後半に空飛ぶ円盤が目撃されるようになると、人々はすぐそれを写真撮影する——少なくとも、空飛ぶ円盤の写真と称するものを持って登場する——ようになった。問題は、これがUFOの写真だというのは簡単なことだが、それが本当のUFO写真であることを立証するのはそれほど容易ではないということである。ふつうには、UFO現地調査のさいの方法が写真にも応用できる。目撃者に会い、現地を訪問し、撮影者の信用度と誠実さをチェックするためその背景をも調査する、などである。同時に、写真に修正された部分はないか、物体と既知の被写体(があれば)の鮮明度はどうか、撮影された時間の光と影を実際の光と影と比較したり、写真を引き伸ばしたりの検査も行われる。

これらの検査がすべて終われば、提出された写真のうち多くのものがかかり容易に除外される。模型をつるした糸がはつきり分かるUFO写真を見たことはありませんか？ だがこれらの検査がすべて終わったあとも、除外はできないが本物とも偽物とも言えない写真が、かなり沢山残るだろう。

通常の検査が終わったあとに残る写真を見ると、それらの写真には5種類の可能性のあることが分かる。第1

は、それが全くインチキである場合である。ジョー・プロッツは、玄関の芝生の上にフリスビーを投げ、それが空中を飛んでいる間に写真を写した。このような見えすいた簡単なインチキは、通常の分析だけで容易にバレることが多いものだ。写真術と暗室の利用法をいくらかでも心得た頭の良い人たちの作るデッチアゲ写真となると、もっと識別困難となる。UFO写真はだれでも複写できる、だからこの写真も偽物に違いないという、論理的には全く誤まった考えが広く流布しているが、熟練した撮影者が修正者の助けを借りれば、UFOどころかどんなものの複写もできるのである。

第2の場合もつと問題である。本場のUFO事件の偽写真である。UFOを目撃しただけではもはやニュースとならなくなってからのUFO騒ぎのさいには、こういう事例が時々発生した。またジョー・プロッツの話になるが、彼はUFOを目撃したがローカル新聞からは無視され、写真さえあれば自分の名前が第1面をかざることだろうと思いつき、そこでUFO模型、フリスビー、修正用具などが登場する。繰返すが、通常の検査方法でもしばしばインチキを発見できるし、そうでない場合も疑わしい写真を見つけたことはできる。だがこれらの「半分デッチアゲ」は、だれかが1957年11月から1966年3月か1973年10月にU

FOを目撃した、だからそのときの写真が1枚くらいあってもよいだろう、という予断のために、いくぶんか容易に信じられるようになる。このことは写真分析者の間では「想定写真」という名で知られている。

第3のUFO写真は、実際には写真でも何でもなくて、カメラやフィルム処理のさいの異常だったという場合である。この説明は、目撃者が写真を写したさいにUFOを見てはいなかった場合、特に頭に置かなくてはならぬ。UFOなど見えてもいないし、また全く別の被写体を撮影しようとしていた

のにUFOが写ったなどという場合は、確率は特に大きい。写真の中に明るい光源があるときは、レンズ・フレアーを考えたほうがよい。そのような写真中のUFOが対称的幾何図形である場合はことにそうである。UFOがネガには写っていないのにプリントには現れている場合には、現像処理のさいのキズが考えられる。

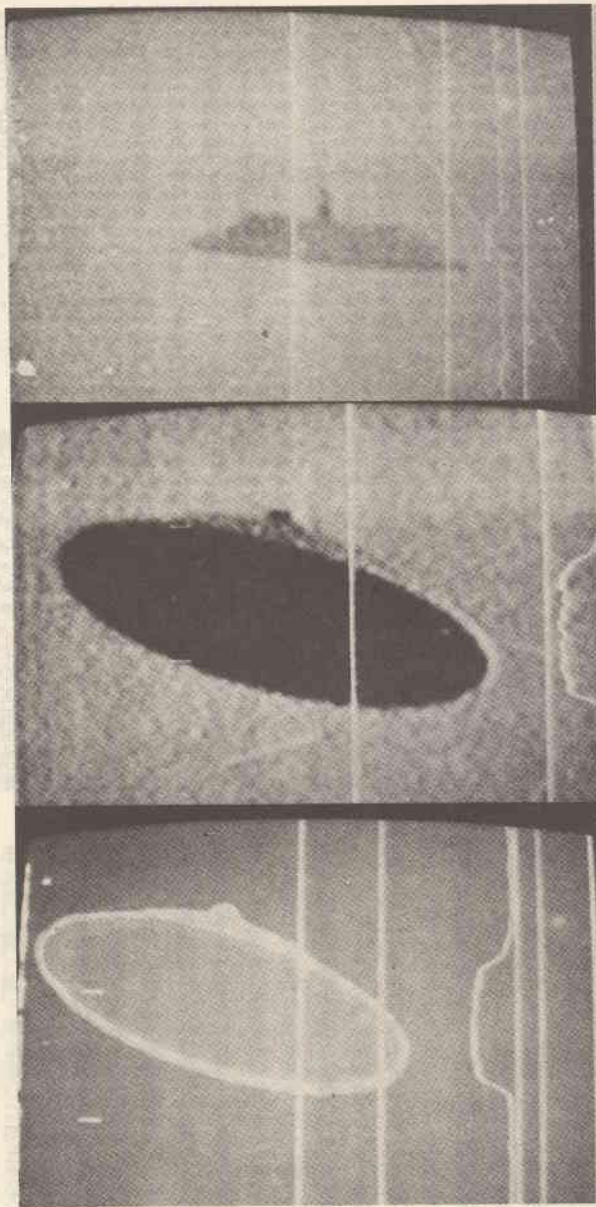
4番目は、ありきたりの物体や何かの 대기現象を撮影者が知らずに写し、それをUFOと思いつく場合である。これは普通の検査では識別困難だ。というのは、被写体がレンズ状雲とか太

陽の屈折像など本来が珍しい大気現象であり、だれでもそれが何であるか簡単に見分けられないからである。

最後のカテゴリーは最も面白い。本当に異常な物体そのものずばりの写真である。問題は、この種類の写真はいづれも普通の分析では、その真実性も異常性も評価できないということにある。普通の検査法と、骨の折れる詳細な調査を組合わせれば、ある写真が本当に未知の物体を撮影したものであることをかなり確実に証立できることができる場合もある。だが、それほど深くついで調査できるのはごくまれ

であり、その場合ですら高い確率を得ただけなのである。

ここで現代の魔法使い、デジタル・コンピューターが登場する。コンピューターにプログラムを組み込んで木材を製材機にかけ、電燈料の請求書を用意させ、バーモントの警官に彼が止めた車がアイダホで盗難にあったものかどうか知らせることが出来るなら、どうして写真を鑑定することができないだろうか？ そうだ、コンピューターは写真を鑑定できるし、実際にしてきたのである。この技術は最初、宇宙探測機が無限の空間のかなたから送ってくるかすかな写真信号を改善する必要から、米国の宇宙計画の中で発展させられた。1枚の写真から、文字通りもともとそれに含まれていた以上の情報を取り出すことのできるこの技術は、アリゾナ州フェニックスにある小さいがUFO研究者のエリートたちを集めた団体グラウンド・ソーサー・ウォッチ(GSW)の手で改良され、UFO研究に採用されたのである。GSWの会員は500人にすぎない。しかしその中では訓練された技術者が異常な高率を占めているし、大宇宙産業とも有名大学とも関係が深いのだ。彼らはUFO写真の研究上最も重要な躍進を達成した。デジタル・コンピューターでUFO写真を調査、増感、分析する方法を考案したのである。ではそれはどんなふうに行われているのか？



真を見ると、それらの写真には5種類の可能性のあることが分かる。第1

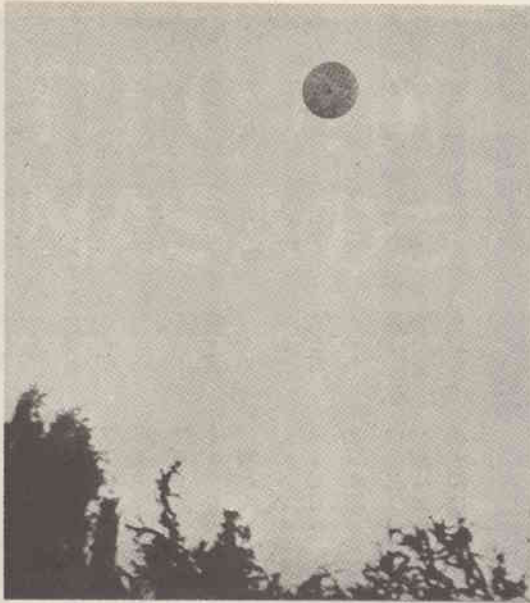
アゲルは、だれかが1957年11月から1966年3月から1973年10月にU

彼らの利用する手法をすこし調べてみることにしよう。

■GSWのUFO写真分析法

GSWの技術者たちは、写真を分析するのに根本的には3種の方法を使用する。輪郭増感、色相調節、それにコンピューター増感(デジタル化)である。

輪郭増感はほとんど説明を要しないだろう。コンピューターが写真を複写する。そのときに被写体の輪郭、表面、それに明暗をうんと増感するのである。たとえば、大写しにした花びらは、輪郭を増感することで、あらゆる



繊維や脈管の構造が見えるようになる。エンジン・ブロックのX線写真を増感すると、肉眼では見えない内部の亀裂や気泡がはっきり分かる。この方法の限界はビデオ装置のコントラストの限度だけである。この方法によれば、被写体の外形と表面の起伏をはっきり出すことができるし、UFO模型をつるした針金その他の人工物による輪郭の異常を検知することができる。最近、米国南西部から送られて来た一連の写真が検査されたが、これらの写真は被写体が端っこに寄ってしまいうほど手ひどく切りこまれたにもかかわらず、プリントに残った背景のほんの一角に糸を使用した形跡のあることが、コンピューター増感の結果明らかになった。

GSWの計画の第2の技術は色相調節である。この方法によると、写真(したがって、被写体の)明暗をいっそう詳しく検査することが可能となるのである。物体の各部の明暗を再現するのに、コンピューター発色した30種もの色(白と黒はもちろん)を使用するの

だ。青と緑、それに白の部分が最も明るくて、黄、紫、赤と進むにつれて次第に暗くなる。色相調節機は必要とあれば、被写体の特定部分を他の部分より詳細に分析するよう調整することもできる。科学的な研究価値は別にしても、色相調節によれば今まで見たこともないくらい美しいカラー写真を作り出すことができるのだ。

3番目の方法はコンピューター増感(デジタル化)である。これは、写真をコンピューターにより24万5760個以上の「写真細胞」(ピクセル)に分割する。それぞれのピクセルは、その明暗の度合に応じて256段階に分類されて、コンピューターに記録され、写真のどの部分でも必要に応じて増感される。ピクセル分析の主な目的は、被写体とカメラとの距離を明らかにすることである。ピクセルの輪郭が明瞭であるほどカメラに近く、ぼけているほど離れていることになるのだ。この効果は、カメラと被写体との間に存在するかすみその他大気中の浮遊物が原因となって現れる。

コンピューター増感法には、2つの重要な成果がある。もとの被写体を増感して再現できることと、被写体に含まれる特定の情報を伝えるのに数字でもグラフでも利用できることだ。どちらの方法も、原料のままの被写体から最も迅速正確な情報を得ることを目的とする。

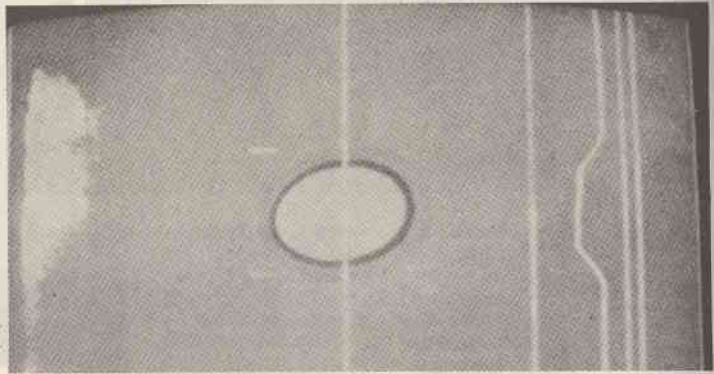
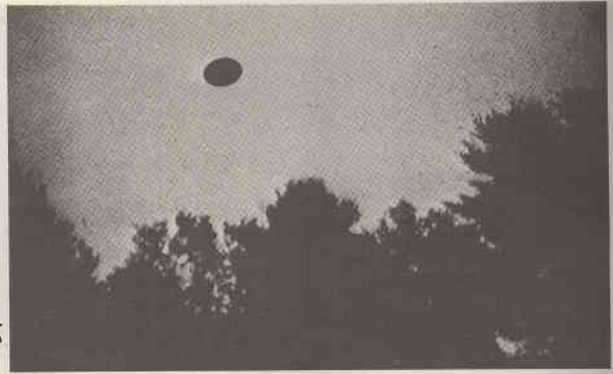
輪郭増感写真にも色相調節写真にも不規則な垂直線が見えるが、これはカーソルといて、電子的な切断機のようなものである。被写体の真の側面形はこのカーソルで決定できるし、写真のそばにあるスクリーンに投影されるのだ。被写体が本当のUFOであるかまたはワグナー夫人のパイ罐を2つ糊づけしたものであるかを決定するには、物体が左右相称であるかどうか重大な問題となるのである。

これらの方法を利用すれば、ふつうのタイプのインチキUFO写真やUFOと間違えられた写真は容易に判別できる。糸でつるした模型は輪郭増感で化けの皮をはがされるし、空中を飛ぶフリスビーは色相調節で識別されるだけでなく、ピクセル解析により、カメラにごく近い物体であることが分かる。レンズ・フレアー、モンタージュ写真(重ね焼き)、レンズ状の雲などは輪郭増感で、小虹は色相調節で、その正体を現す。

疑わしいUFO写真が数多く出回っている現在、デジタル・コンピューターの冷たい批判の目を無事通過したUFO写真がきわめて少ないことは驚くに当たらない。この記事のために用意した4枚の写真のうち、2枚は以前からよく知られたもので、残りの2枚はそれほど有名でないものである。前者は1950年のオレゴン州マクミンビル写真(コンドン報告第46例)と、よく「国

際地球観測年の写真”と呼ばれるブラジルのトリンダデ島写真(1958年に国際地球観測年探検隊が撮影し、ブラジル政府の手で公表された)で、後者は、1957年に地上観測隊がオハイオ州ベッドフォードで撮影した写真と、1958年のメイン州ティンバーレークの写真である。マクミンビル、ティンバーレーク、トリンダデの写真は昼間写されたもの、ベッドフォードは夜の写真である。

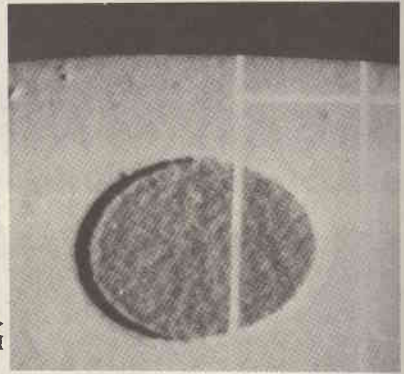
■コンピューターを通過した4枚の写真



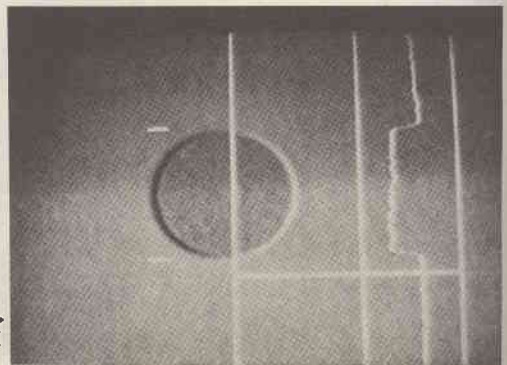
オレゴン州マクミンビルの写真はもはや、初期UFO写真の古典となった。ハッキリした円盤型UFOを撮影した初期の写真の中でも、これらは、オレゴン州マクミンビルの耕作地付近で、農家としてその地方ではかなり尊敬されている人物であるポール・トレントにより撮影された。

1950年5月11日の夕方、家畜の世話をしていたトレント夫人は、北東の空に妙な物体を目撃して、夫を呼ん

だ。トレントも外に出るとすぐUFOを見たので、早速カメラを取りに家に戻り、物体が西に消える前に2枚の写真撮影した。写真が現像されたとき、マクミンビルの新聞の編集者がたまたまそのことを知り、その写真を新聞に掲載したのである。それから放送や大雑誌が事件を取り上げた。



トレントの写真は第46例としてコンドン委員会で徹底的に調査され、物体からカメラまでの距離は1・1キロから1・5キロ、つまりおおよそ4分の3マイルと推定された。コンドン委員会の調査員は、いったん口ではこの被写体が糸でつるした模型である可能性もあることを示唆はしたものの、そのような考えに固執することもできなかったと見えて、報告書では結局次のような結論を出している。「この写真は、あらゆる要素から考えて、銀色で金属



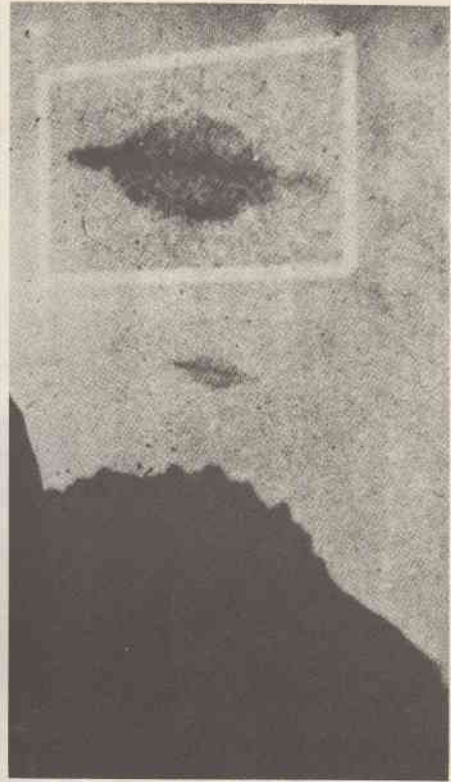
製の円盤型をした、直径数10メートルにわたる、明らかに人工の物体が2人の目撃者の面前を飛行したという主張と一致するように思われる……: 数少ない例の1つである」

GSWのコンピューター分析でも、これらの写真は本当に異常な物体を撮影したものだという主張が正しいことが分かる。39ページの2枚の写真(B・C)を見て頂きたい。輪郭増感しても糸でつるした形跡が見当らないことに注意して頂きたい。写真Dのカーソル側面図では、屋根の中心上に「キャビン」らしいものがあることがよく分かる。要するにこの事件は、今まで調査された中でも最も信頼できるUFO撮影事件の1つと考えるべきである。

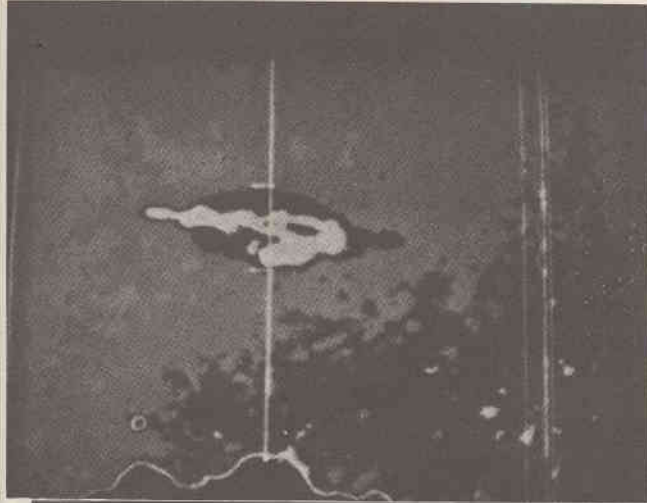
(白と黒はもちろんだ)を使用するの

最も迅速正確な情報を得ることを目的とする。

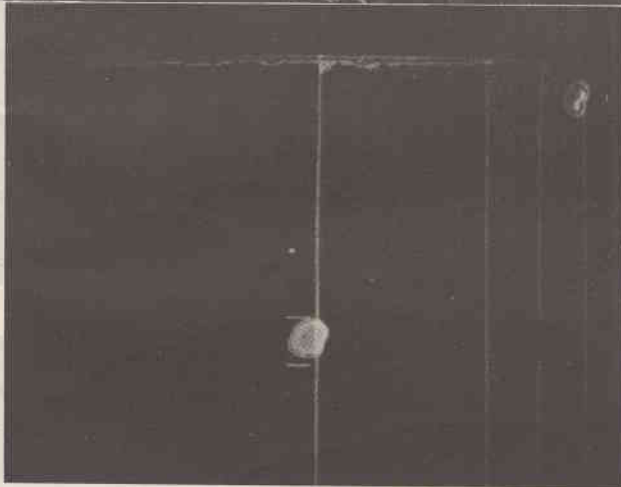
1950年のオレゴン州マクミンビル写真(コンドン報告第46例)と、よく「国



▲



▲K



▶L

トリンダデ島は、ブラジル海岸から700マイル離れたほんの小さな島にすぎない。住む人もなく、ヨーロッパと南米を結ぶ電報電話回路の中継基地として使用されているために重要なだけである。しかし、近代で最も驚くべきUFO目撃事件の1つは、ここで起こったのだ。1958年1月16日、ブラジル海軍の観測艦アルミランチ・サルダナ号がトリンダデ島の沖で、国際地球観測年に関係した気象その他の観測を実施していた。そのとき艦の乗組員と科学者たちは、1機のUFOが島の上空を2度通過するのを目撃したのである。艦付きの写真家が何枚か物体の写真を撮影したが、その中で最もよくとれている（そして最も有名な）のが、写真Jである。ブラジル海軍は事件を徹底的に調査してから、この写真を公表した。政府がこの事件を徹底的に調査したことは、いつものようにこの事件も真実であること、UFO研究者に確信させることになったが、そのことはむしろ、この物体が異

例のものであるという証拠にはならない。

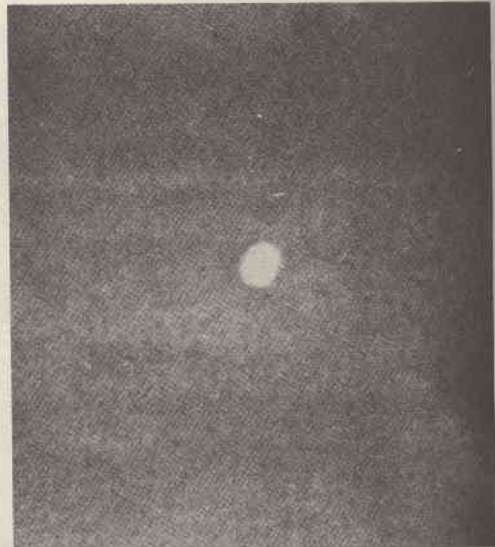
写真KとNは、有名なトリンダデ写真を輪郭増感、色相調整したものである。Nに見られる「雪」のようなものは、物体がカメラから相当離れたところにあることを示す。写真Kの物体の明暗が、もとのネガの像の粒子の荒さを考えることに一様であることに注意して頂きたい。

地上観測隊はもともと、低空を飛行して来るソ連の爆撃機を捕捉するため58年まで活動した。この期間はUFOの黄金時代でもあったし、地上観測隊から多数のUFO目撃報告が寄せられたことは、別に不思議ではないだろう。レナード・ストリングフィールド著の『UFO監視所3-0ブルーにて』は、地上観測隊のUFO体験を最も詳しく述べた本だろう。3番目の写真は、1957年7月13日の夜、オハイオ州クリーブランドの郊外ベッドフォードで、地上観測隊の1人の隊員が（多数の目撃者と共に）撮影したものである。午後10時10分、2個の輝く物体がオハイオ州の夜空をかすめて飛んだ。あまり速度が速かったので、写真をとるどころか、よくよく観察した者さえいなかった。しかし5分後、物体はふたたび現れた。今度は速度もずつと遅かったので、高倍率の双眼鏡で観察もできたし、写真撮影にも成功した

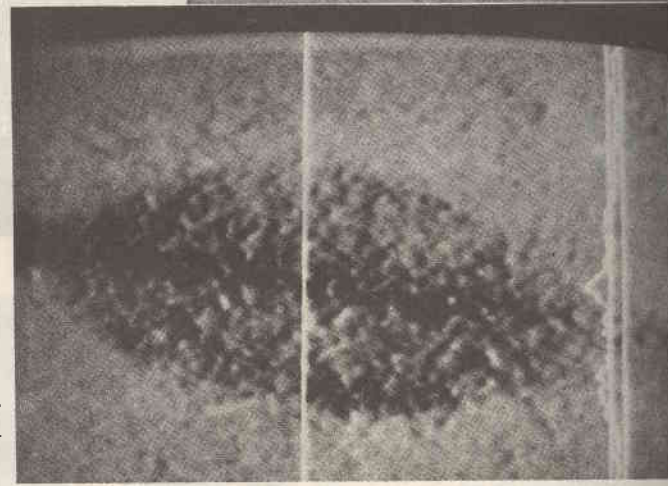
のである。双眼鏡を使用した観察者たちには、物体が本当に円盤型をしていることも、かなり大きいものであることもよく分かった。それから物体は、4個に「分裂」し、違う方向へ消え去ったのだった。

これらのベッドフォード写真の1枚(写真M)を増感したGSWの技術者たちは、カーソル分析により、ベッドフォードの物体の側面の形がトレントの写真と驚くほどよく似ていること(写真OとDを比較されたい)、物体の明暗がきわめて均一であることなどを発見した。

4番目の事件は、1958年7月7日、メイン州ティンバーレークで起こった。ポリースカウトの1団が指導者と昼食をとっていると、森から聞こえ



ていた小鳥や動物の鳴き声が、ピタリとやみ、代りに不気味なブーンという音が聞こえてきたのである。顔を上げた皆の目の前を、青色をした円盤型の物体が、UFO研究者にはおなじみの「グラグラゆるゆる」ような動きかたをして飛び去った。フィル・ジョンソンという1隊員が2枚の写真(写真E・F)を撮影し、それをGSWで輪郭増感したのが写真I(41ページ)である。写真Gのカーソル側面図をトレントやベッドフォードの写真(写真D・O)と比較すると、あまりの類似に驚かれるだろう。「屋根根の上にキャビンのある円盤」の形は、



どうもコンピューターで分析したUFO写真の中の多くのものの共通点のように思われるのである。

コンピューターによる写真増感法もUFOの謎を一挙に解決することはできない。しかしUFO研究者が、明らかにインチキや、解釈の誤った写真を排除できるようにすれば、真実のUFO写真やいつその研究を要する事件のみに精力を集中できるようになる。

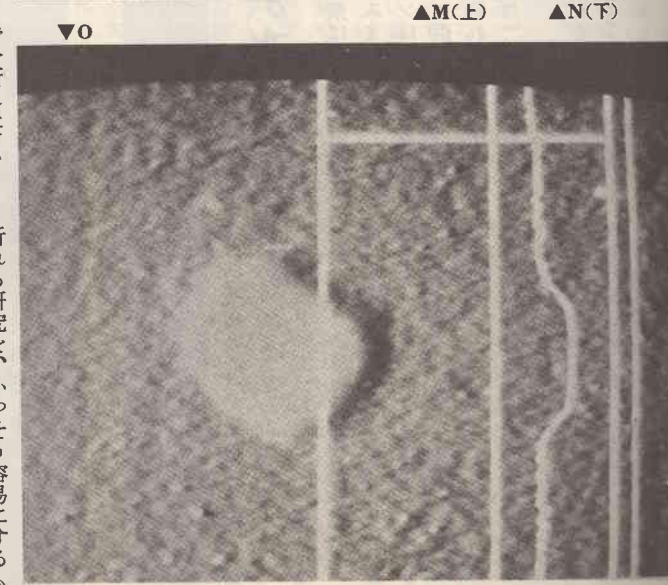
このことは、1950年代のはじめから蓄積されてきたUFO事件の「パターン」を発見しようという長い、骨の

▲K

▶L

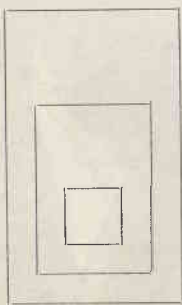
だが、そのことはむろん、この物体が異

と遅かったので、高倍率の双眼鏡で観察もできたし、写真撮影にも成功した



折れる研究を、いっそう容易にするものではあるまいか。筆者らは、もう1人の協力者と共にGSWの増感法の助けを借りて、UFO写真を研究中だ。その結果は1冊の書物にもなるほどである。

増野一郎訳



地球外生物からのメッセージ



クロード・ボリロン

■連載第2回■

地球の生命を創造した神とは「エロイム」すなわち“天空から飛来した人々”だった。はるか彼方の惑星から来た創造者たちは人間とどのように関わってきたのか。ノアの箱舟とは、バベルの塔とは……クロードとコンタクトした異星人の説明は続く。

第2章 真実

大洪水



だと示すために、人間たちに彼らの食物を持ってこさせるようにしました。

これによって、人間の指導者たちは「命の木」の恩恵を授けられました。

彼らが非常に長生きしたのは、このためです。アダムが930歳、セツが912歳、エノスが905歳……というように。

「人が地のおもてにふえ始めて、娘たちが彼らに生まれた時、エロイムの子たちは人の娘たちの美しいのを見て、自分の好む者を妻にめとった」(創世記Ⅵ・1)

追放された創造者たちは、最も美し

ここで話をだいぶ飛ばして、『創世記』の第Ⅳ章を見てみましょう。

『日がたつて、カインは地の産物を持ってきて、ヤーヴェに供え物とした。アベルもまた、その群れの初子と肥えたものを持ってきた』(創世記Ⅳ・3)

追放された創造者たちは、軍隊の監視の下に地球に止まっています。彼らは、自分たちの創造した生物が善良で、父に決して反抗しない優秀なもので

人間の娘たちを彼らの妻にしたので

とつての善とは、人間が原始的な存在のままに地球に居ることでした。

墜落の危険がないようにする必要があ

い人間の娘たちを彼らの妻にしたので
す。

『わたしの霊はながく人の中にとどま
らない。彼は肉にすぎないのだ。しか
し、彼の年は120年であろう』(創
世記Ⅵ・2)

長寿は遺伝しないので、人間の子供
たちは自動的に「命の木」の恩恵に浴
すわけにはいきませんでした。かなた
の惑星の政府当局は、これによって大
いに慰められたものです。こうして秘
密は失われ、人間の進歩は緩慢なもの
になりました。

『エロイムの子たちが人の娘たちのと
ころにはいつて、娘たちに産ませたの
が、昔の勇士であり、有名な人々であ
った』(創世記Ⅵ・4)

これは創造者たちが、自分たちの姿
に似せて創られた人間の娘たちと関係
して、異常な子供たちを産ませること
ができた、という証拠です。かなたの
惑星にいる者の眼から見ると、これは
危険きわまりないことでした。地球の
科学がものすごく進歩したので、かな
たの惑星の者たちは、彼らの創造物を
抹殺しようと決定しました。

『ヤーヴェは人の悪が地にはびこり、
すべてその心に思いはかることが、い
つも悪い事ばかりであるのを見られ
た』(創世記Ⅵ・5)

ここで言う悪とは、創造者と同等の
人間、科学的で自立した人間になろう
という欲望のことです。創造者たちに

とつての善とは、人間が原始的な存在
のまま地球にはびこることでした。

悪とは、いつの日か創造者たちに追い
つけるようにと、人間たちが進歩を望
むことだったのです。

こうして、かなたの惑星の創造者た
ちは、核ミサイルを発射して、地球上
の全生命を抹殺しようと決心しまし
た。しかし、あらかじめこのことを知
った追放者たちは、ノアに命じてロッ
ケットを建造させました。この中に救う
べきそれぞれの種を一番いすつ収容し
て、大災害の続いている間、地球の周
囲を回らせたのです。といつても、こ
れは比喩としての表現です。実際に
は、あなたがたの科学知識でもそのう
ちわかりますが、それぞれの種の雄と
雌の生きた細胞が1つずつあれば、全
体を再生できるのです。母親の腹の中
の生きた原始細胞のように小さなもの
でも、いつの日か人間を形作る情報
を、眼や髪の毛にいたるまで備えてい
るのですから。これは実に大がかりな
仕事でしたが、期限内に達成されまし
た。爆発が起きたとき、生命は地球か
ら何千kmも離れた上空で保護されてい
たのです。大陸は天津波に襲われて水
中に没し、地表の生物はすべて死に絶
えました。『箱舟は地から高く上がっ
た』(創世記Ⅶ・17)

それが高く上がったのは地からで、
水からではないところが、うまい表現
だということがわかるでしょう。次に

視の下に地球に止まっていた。彼
らは、自分たちの創造した生物が善良
で、父に決して反抗しない優秀なもの
を望んだ。

墜落の危険がないようにする必要があ
りました。

『水は150日のあいだ地上にみなぎ
った』(創世記Ⅶ・24)

3段式のロケットは(『1階と2階
と3階のある箱舟を造りなさい』)地
上に着陸しました。その内部には、ノ
アのほかに、地球上のすべての人種が
1組ずつ乗り込んでいました。

『エロイムはノア……を心にとめられ
た。エロイムが風を地の上に吹かせら
れたので、水は退いた』(創世記Ⅶ・
1)

創造者たちは、放射能の検査を行っ
てから、それを科学的に取り去りまし
た。そして、大気が生存に耐えられる
ものになったかどうか知るため、ノア
に命じて動物たちを外に出させまし
た。こうして動物たちは、外に出られ
たのです。創造者たちは、彼らに働い
て繁殖することによって、彼らを創造
し、破滅から救った恩人に感謝を示す
よう命じました。

『ノアはヤーヴェに祭壇を築いて、す
べての清い獣と、すべての清い鳥との
うちから取って、燔祭を祭壇の上にさ
げた』(創世記Ⅶ・20)

創造者たちは、人が未来を危うくする
ようなことを決してしないと約束した
のを見て満足しました。というのは彼
らは人が進歩を望むのは当然だと理解
していたからです。

『人が心に図ることは悪い』(創世記

自分の好む者を妻にめとった』(創世
記Ⅶ・1)

追放された創造者たちは、最も美し

Ⅷ・21)

人の目的とするのは科学的な進歩で
す。それぞれの人種は創造の折の適切
な場所に再び配置され、それぞれの動
物は箱舟に保存されていた細胞から再
び創造されました。

『洪水の後、これらから地上の諸国民
が分かれたのである』(創世記Ⅹ・32)

バベルの塔

しかし、知性の最も優れた民である
イスラエルの国の人々は、めざましい
進歩を遂げたので、追放された創造者
たちの助けを借りて宇宙征服に乗り出
しました。追放された創造者たちは、
人間を創造者の惑星におもむかせて、
人間が知性的で科学的なうえ、思慮に
富み、平和を愛好しているのだという
ことを、創造者たちに示したいと考え
たのです。そこで、彼らは巨大なロッ
ケットを建造しました。これが「バベル
の塔」です。

『彼らがしようとすることは、もはや何
事もとどめ得ないであろう』(創世記
Ⅹ・6)

その惑星の人々は、これを知って恐
れを懐きました。彼らはずっと地球を
監視していたので、地球の生物が滅亡
していないということを知っていたの
です。

『さあ、われわれは下っていつて、そ
こで彼らの言葉を乱し、互に言葉が通

じないようにしよう。こうしてヤーヴェは、彼らをそこから全地のおもてに散らされた」(創世記XI・7)

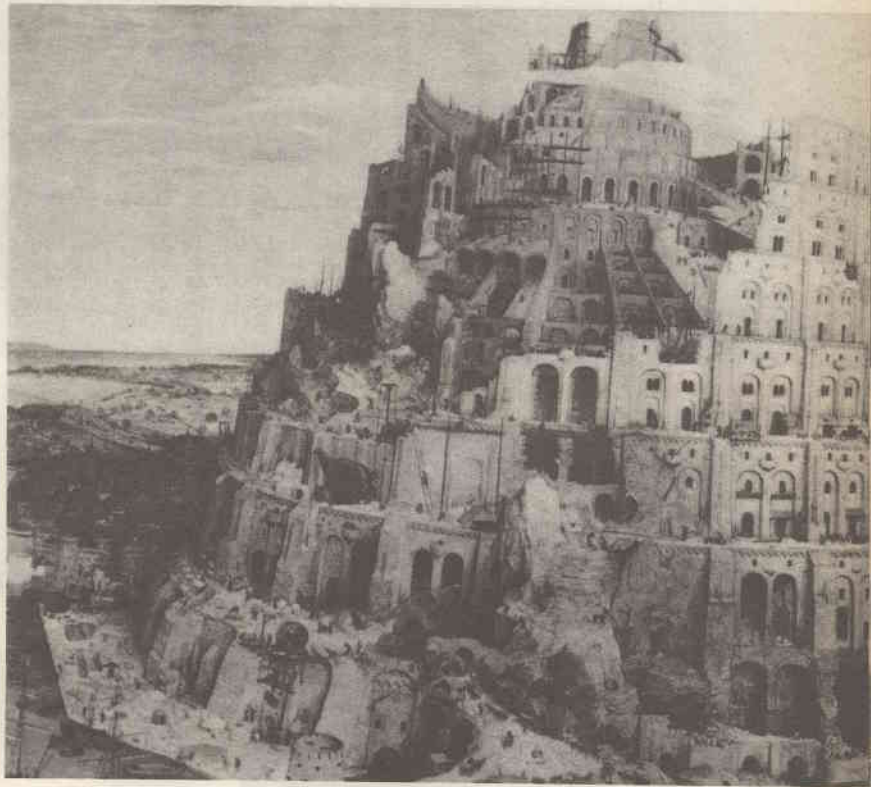
彼らはやって来て、最も優れた科学的知識を持っていたユダヤ人をつかまえ、彼らをあらゆる大陸へと散らしました。そうした国々に住んでいるのはもっと未開の人々で、言葉も違っていたので、ユダヤ人の言うことを理解できず、科学装置を破壊してしまいました。

アブラハムの犠牲

追放された創造者たちは、彼らの生まれた惑星に帰るのを許されました。惑星に戻った彼らは、どうして自分たちが創造を行ったのかを弁護しました。このため、かなたの惑星では、創造物の住む地球に注意を払うようになりました。しかし、分散させられた人間たちの中には、復讐の念に燃えている者がいました。彼らは再び集結し、失われていた科学の秘密を取り戻すのに成功したのです。人間を滅ぼそうとした者たちをこらしめる旅に出ようと、彼らはソドムとゴモラの町で準備を行っていました。創造者たちは、何が行われているか調べるために2人のスパイを派遣しました。

『そのふたりのみ使は夕暮にソドムに着いた』(創世記XIX・1)

人間たちはスパイを殺そうとしまし



▶これまで考えられていたバベルの塔のイメージ

たが、2人の持っていた携帯用核兵器のために一時的に盲目にさせられてしまいました。

『彼らは人々を、老若の別なく打って目をくらました』(創世記XIX・11)

彼らは平和を望む人たちに、町を原爆で破壊するから立ち去るようにと、あらかじめ伝えました。

『立つてこの所から出なさい。ヤーヴェがこの町を滅ぼされます』(創世記

XIX・14)

すべての人間は、原爆のこととは疑ってもいなかったもので、別に急ぎもせずに町を離れました。

『自分の命を救いなさい。うしろをふりかえって見ればならない。どこにも立ち止まってはならない』(創世記XIX・17)

そして、ソドムとゴモラの町に原爆が落とされました。

『ヤーヴェは硫黄と火とをヤーヴェの所すなわち天から降らせて、これらの町と……地の生物をことごとく滅ぼされた。……ロトの妻はうしろを顧みたので塩の柱になった』(創世記XIX・24)

現在のあなたがたならわかるように、原爆による火傷は、そばにいる人を死に至らしめ、塩の柱のようにしてしまいます。

ソドムとゴモラ

その後、創造者たちはイスラエルの民、なかでも首長が、創造者たちに対して変わることもなく好感を抱いているかどうか知ろうと思いました。「知性を持った人」がほとんど死に、イスラエルの民は再び半未開の状態になっていたからです。アブラハムが自分の息子を犠牲にしようとしたという逸話はこの経緯をあらわしたものです。創造者たちは、人間の感情が彼らの目から見て十分に強固なものかどうか試そうとしたのです。この実験は成功裡に終わりました。

『わらべに手をかけてはならない。また何も彼にしてはならない。あなたがエロイムを恐れる者であることをわたしは今知った』(創世記XXII・12)

さて、これまで私が話したことをよく理解して、書き留めておきなさい。また明日、お話ししましょう」

小人は再び別れの挨拶をして、宇宙船は静かに上昇していった。しかし空

は、音をたてることなく、熱せられ

たような赤色に、それから金属が熱せ

た。雲の柱をもって彼らを導き、夜は火の柱をもって彼らを照らし、昼も夜も彼

『そのふたりのみ使は夕暮にソドムに
着いた』(創世記XIII・1)
人間たちはスパイを殺そうとしまし
て、首をたてることなく、熱せられ
たような赤色に、それから金属が熱せ
られたような白色に、最後にとうてい
見つめていられない膨大な火花のよう
な青紫色へと変化し、まったく見えな
くなくなってしまった。

小人は再び別れの挨拶をして、宇宙
船は静かに上昇していった。しかし空
が澄み渡っていたので、私はそれが飛
び去っていく様子をあますところなく
見てとれた。
宇宙船は約400mの高さで停止

第3章 選民を監視する

モーゼ

翌日、私は小人に再会した。彼は話
を続けていった。

「創世記のXXIII章にも、私たちの存
在に関する記述が見つかります。

『1つのはしがが地の上に立って
いて、その頂は天に達し、エロイムを使
たちがそれを上り下りしていた』(創
世記XXIII・12)

しかし、優れた知性が滅び、ソドム
とゴモラのような進歩の中心地も破壊
されてしまったため、人間はまったく
原始的な状態におちこんでいました。
彼らは自分たちを創造した者のことを
忘れ、小石や偶像をバカのように崇拜
していました。

『あなたがたのうちにある異なる神々
を捨てなさい』(創世記XXXV・2)

『出エジプト記』にはモーゼが登場
します。

『ヤールヴェの使は、シバの中の炎のう
ちに彼に現れた。……シバは火に燃え

あらかじめ伝えました。
『立つてこの所から出なさい。ヤール
ヴェがこの町を滅ぼされます』(創世記

ていのに、そのシバはなくならな
った』(出エジプト記III・2)
彼の前に着陸したロケットについて
モーゼが行った描写は、現在で言え
ば、私たちがブラジルの原住民の目
前にロケットを着陸させたとき、ロケ
ットが白い光を木立に向けて発してい
るのに木が燃えていないのを目にした
原住民の描写にたとえられるでしょ
う。選民は知性の最も優れた人々でし
たが、その輝かしい精神を奪われ、近
隣の野蛮な人々の奴隷になっていまし
た。こうした野蛮な人々は、大災害の
被害をまぬがれたため、非常に多数に
なっていたのです。というわけで、選
民に自分たちの国を与えて、尊厳を取
り戻させる必要がありました。

『出エジプト記』では、まず最初に、
イスラエルの民を自由にするために私
たちが行わなければならなかったこと
が書かれています。彼らが発見したと
き、私たちは彼らを目的の国まで導き
ました。

『ヤールヴェは彼らの前に行かれ、昼は

・17)
そして、ソドムとゴモラの町に原爆
が落とされました。

雲の柱をもって彼らを導き、夜は火の
柱をもって彼らを照らし、昼も夜も彼
らを進み行かせられた』(出エジプト
記XIII・21)
私たちは、昼は進む方向に煙を立ち
昇らせ、夜は投光機で道を照らしたの
です。

この行進を止めるため、エジプト人
は軍勢をさし向けました。

『雲の柱は彼らの前から移って彼らの
うしろに立ち、……雲は一方には闇
を、他方には夜を照らす光をもたらし
た』(出エジプト記XIV・19)

イスラエルの民の後方に立ち昇った
煙は、軍隊をはばむ煙幕の働きをした
のです。

続いて、斥力光線で水を分け、通行
の障害物を取り除きました。

『彼は海を陸地とされ、水は分かれ
た』(出エジプト記XIV・21)

『この日、ヤールヴェはイスラエルを救
われた』(出エジプト記XIV・30)

次に、荒野を横切るとき、選民たち
は飢えを感じました。

『荒野の面には、薄いうろこのような
ものがあつた』(出エジプト記XVI・14)

マナは化学的に合成した食物で、地
上に粉末状になっていたのが、朝のパ
ラ色の光でふくらんだのです。

モーゼのつえは『水を湧き出させ
た』(出エジプト記XVII・6)ですが、
これはあなたがたが石油を発見するた
めに使用しているのに類似した、地下



重力研究所
〒798 宇和島市中央局私書箱33号

空飛ぶ円盤の科学研究誌 宇宙艇 隔月刊 B5判

内容 A) 空飛ぶ円盤の理論研究 B) 空飛ぶ円盤の試作
C) 時間反転機の理論研究と試作

☆ 部分品を頒布します (カタログは、宇宙艇巻末にあり)
年会費 A) 4,000円 (大学生及び社会人)
B) 3,500円 (高校生以下)

振替 徳島 28986 (又は、現金書留にて) (切手は不可)

☆ 超相対性理論 (原著) 定価 3,000円
〒 200円

(同じく切手は不可) 発売中

く理解して、書き留めておきなさい。
また明日、お話ししましょう」

水探知器のことです。水の場所がわかれば、あとは掘ればいいのです。

さて、『出エジプト記』のⅩⅩ章ではいくつかの規約が述べられています。イスラエルの民は原始的な水準にあったので、道徳面と特に衛生面での規律を必要としていたのです。創造者たちは、この規律をモーゼに伝えるため、シナイ山にやって来ました。空飛ぶ円盤で山へ降り立ったのです。

『かみなりと、いなずまと厚い雲とが山の上であり、ラッパの音が、はなはだ高く響いた』

『シナイ山は全山煙った。ヤーヴェエが火のなかにあつて、その上に下られたからである。その煙は、かまどの煙のように立ち上り、全山はげしく震えた。ラッパの音が、いよいよ高くなつた』(出エジプト記ⅩⅩ・16)

しかし創造者たちは、人間が多数押し寄せて、もみくちやにされることを危惧しました。危害を避けるためには創造者たちが尊敬され、あがめられる必要がありました。

『民はシナイ山に登ることはできないでしょう。……ヤーヴェエが彼らを打つことのないように、祭司たちと民とが押し破ってヤーヴェエのところに登ることのないようにしなさい』(出エジプト記ⅩⅩ・23)

『ただモーゼひとりがヤーヴェエに近づき、他の者は近づいてはならない。また、民も彼と共に登ってはならない』

(出エジプト記ⅩⅩ・2)

『彼らがイスラエルの神を見ると、その足の下にはサファイアの敷石のごとき物があり、澄み渡るおおぞらのようであった』(出エジプト記ⅩⅩ・10)

これは、創造者たちの1人が立っている台座の描写です。この台座は、私たちが現在いる宇宙船の床とまったく同じ青味がかつた合金なのです。

『ヤーヴェエの栄光は山の頂で、燃える火のようであった』(出エジプト記ⅩⅩⅣ・17)

創造者たちの「栄光」とは、実際には空飛ぶ円盤が離陸するときに、火のような色彩になることを指しています。

この創造者たちのチームはしばらくの間地球に住むことにしたので、新鮮な食物を熱心に求めました。このため彼らはイスラエルの民に定期的に捧げ物をするよう命じました。そして財宝は自分たちの惑星に持ち帰ったのです。一種の植民地化とも言えるでしょう。

『すべての人々から、わたしにささげる物を受け取りなさい。……すなわち金、銀、銅、宝石などを……』(出エジプト記ⅩⅩⅤ)

また彼らは、できるだけ居心地よく住みつこうと思って、自分たちの設計どおりの住居を人間に造らせました。このことは『出エジプト記』のⅩⅩⅠ章に載っています。創造者たちは、この

住居で人間の代表者に会いました。それが会見の幕屋です。そこに人々は服従のしるしとして食物や貢物を持参したのです。

『彼は会見の幕屋にはいった』

『モーゼが幕屋にはいると、雲の柱が下つて幕屋の入口に立った。そして彼はモーゼと語られた』(出エジプト記ⅩⅩⅢ・8)

『人がその友と語るように、ヤーヴェエはモーゼと顔を合わせて語られた』(出エジプト記ⅩⅩⅢ・11)

いまでも、私とあなたは、人間同士のように語り合うことができます。

『しかし、あなたはわたしの顔を見ることはできない。わたしを見て、なお生きている人はいないからである』(出エジプト記ⅩⅩⅢ・20)

これは、私たちの惑星にある大気が異なったものだということをはめかかしているのです。創造者たちにとって地球の大気はふさわしくないため、人間の見ることでできる創造者はずべて宇宙服で保護されています。もし人間が私たちの惑星に来たら、宇宙服を着ていない創造者たちを目にできるでしょうが、その大気のせいでは人間のほうが死んでしまします。

『レビ記』の最初に、創造者たちの食物を補給するため、どのようにして食物を捧げねばならないか説明されています。例えばⅩⅩⅠ章17節を見ると、『だれでも身にきずのある者は近づ

て、神の食物をささげてはならない』

これは明らかに、病氣や不具の人間を避けるということで、創造者たちの目から見て災と不快の象徴といえる人間は、彼らの前に姿を見せないようにするということです。

『民数記』の第ⅩⅠ章7節には、マナについて、あなたがたの化学者が合成できるくらい詳しい描写があります。

『マナは、こえんどうの実のようで、色はブドラクの色ようであった。……その味は油菓子味のようであった』

しかしマナは合成食品ではなかった。創造者たちは新鮮な果物や野菜のほうを好みました。

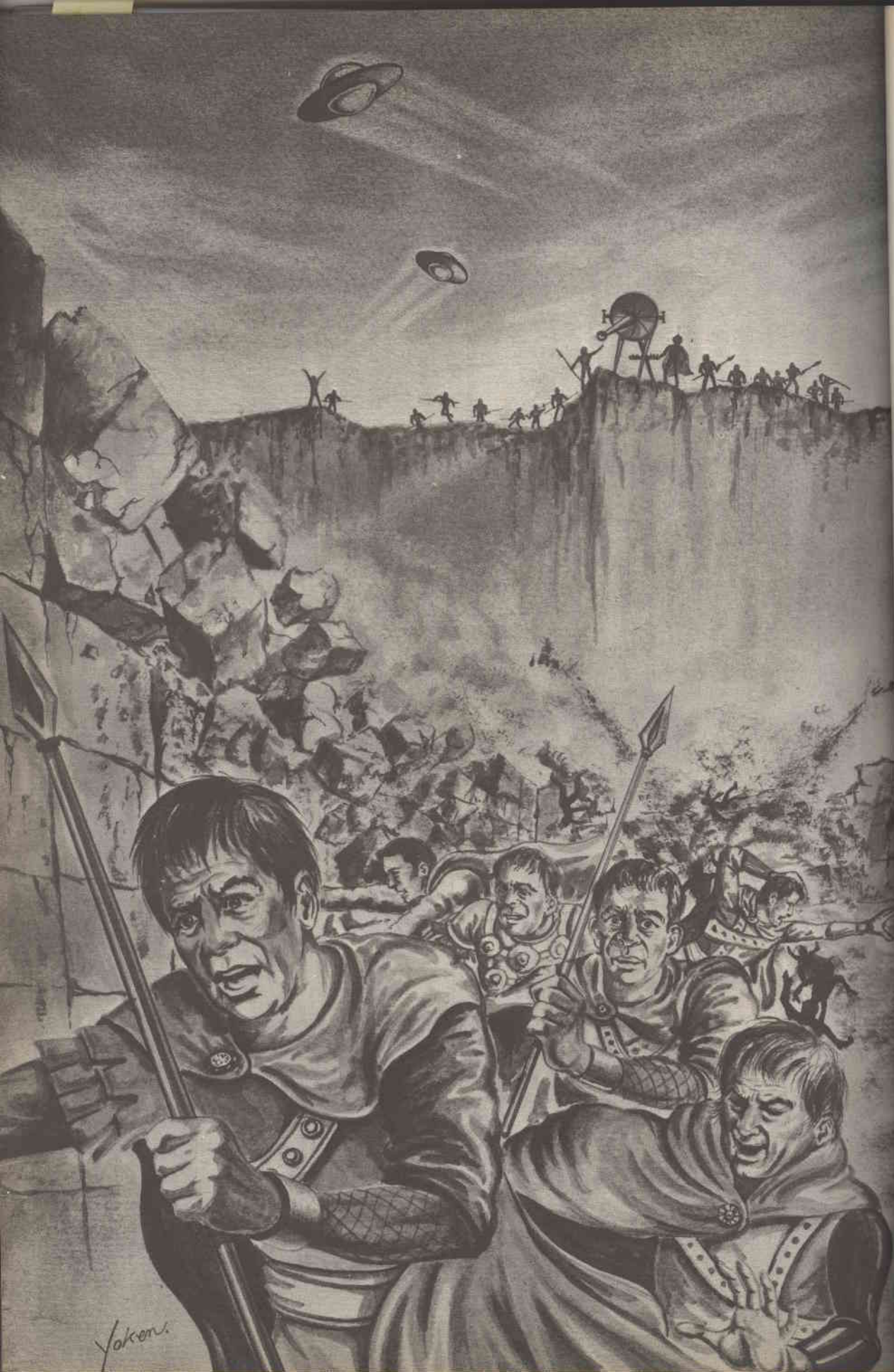
『彼らの国でとれるすべての初物を、彼らはヤーヴェエにささげた』

もっと後になって、創造者たちはヘビの咬み傷に対する血清注射を人間に教えました。

『火のへびを造つて、それをさおの上に掛けなさい。すべての咬まれた者が仰いで、それを見るならば生きるであろう』

へびに咬まれた者が、「青銅のへび」を見て「いる間に、注射器を持って近づき、血清を注射したのです。

約束の地へ向けての「選民」の旅路も、やっと終わりに近づきました。彼らは創造者の助言を得て、野蛮な民の偶像を破壊し、その領土を占領しました。



「ただモーゼひとりだけがヤーヴェに近づき、他の者は近づいてはならない。また、民も彼と共に登ってはならない」

どおりの住居を人間に送らせました。このことは『出エジプト記』の第XXVI章に載っています。創造者たちは、この

物を持ちました。例えばXXIII章17節を見ると、『だれでも身にきずのある者は近づい

た。偶像を破壊し、その領土を占領しま

『金属を溶かした像をすべて破壊し、すべての国を所有しなさい』

選民は、ついに約束の国を所有することができました。

『彼はあなたがたの先祖を愛していたので、彼はその先祖を継いだ種族を選んだ』

ヨルダンの渡河については、『ヨシユア記』第三章15節に、

『箱をかく祭司たちの足が水ぎわにひたると同時に、上から流れくだる水はとどまって、はるか遠くのあたりで、うず高く立ち、水は全くせきとめられたので、民は渡った』

エジプト人から逃げ出したときと同様に、創造者たちは斥力光線を使って『選民』が足を濡らすことなく川を渡るようにしたので。

ジエリコのラツパ

『ヨシユア記』の第V章の終わりに、軍人の創造者と選民が、抵抗をしているジエリコの町の前で出会った様子が載っています。

『わたしは、ヤーヴェの軍勢の将として今きたのだ』（ヨシユア記V・14）

ジエリコを攻めるため、軍事顧問がユダヤ人のもとに派遣されたのです。壁がどのようにして倒れたかは、次の説明で簡単におわかりになるでしょう。オペラの歌姫で、まるでガラスにヒビが入るのではないかと思えるほど

鋭い声の持主がいますね。だから超音波をものすごく増幅すれば、たとえコンクリートの壁でも倒すことができるのです。この装置は非常に複雑なものなので、聖書では「ラツパ」という名前になっていきます。

『祭司たちが雄羊の角を長く吹き鳴らし、そのラツパの音が、あなたがたに聞こえる時……町の周囲の石がきは崩れ落ちる』（ヨシユア記VI・5）

その時とまさに同時になるように超音波が発せられ、壁は崩れたのです。そのすこし後には、真正正銘の爆撃が行われています。

『ヤーヴェは天から彼らの上に大石を降らし、……イスラエルの人々がつるぎをもって殺したのもよりも、雹に打たれて死んだものの方が多かった』（ヨシユア記X・11）

この型どおりの爆撃は、イスラエルの人々の白刃にかかって死んだより多くの人々を殺しました。

『ヨシユア記』の第X章にある、絶えず引用される部分は、最も変形のはなはだしい個所のひとつです。

『民がその敵を撃ち破るまで、日はとどまり、月は動かなかった』

これを簡単にいえば、戦闘が1日のうちに結着がつくような、電撃的なものだったということにすぎません。あのほうでは、戦闘が『ほぼ1日中』続いたとなっています。征服した土地の重要さに比べて戦闘があまりにも短

情報コーナー

●ぜひ備えておきたい紫外線治療器
 頑癬(いんせん・たむし)、水虫・円形脱毛症(毛根残存)・痔瘻・創傷・足のいやなニオイに悩み狂っているキミに勧めたいのがこれだ。一日数分間照射でOK。

●室内で日焼けが出来る「太陽灯」
 男の魅力は褐色の肌。それを簡単に手に入れるのが「紫外線健康ランプ」。一日数分ずつ一週間に続けるとグッド。白なまずで困っているヒトも医師と相談の上。



●伸び悩みの十代のキミへ朗報
 成長期の栄養補給に、プロテイン85。植物性たんぱくを微粉未化したもので、健康維持、男らしい体格を作りたいキミにピッタリ。受験地獄に勝ち抜きたい受験生のたんばく補給におすすすめです。

●らくらく読める読書スタンド
 文庫判から週刊誌大、900gまでの本がピシッとセットでき、寝返りに応じてポジションが簡単に調節できる便利なもの。スタンドに組み込んであるランプがベージを適正に照らすから、目の疲れも少ない親切な商品だ。

●商品のご注文は現金書留又は振替で案内書請求は商品名を書き左記へ。
 104東京都中央区築地一三三四ツクダ
 日本健康体力づくりの会 UFO係
 ☎03-5431-2733(代)
 地下鉄築地駅上野寄り出口3分

かかったので、人々は日がとどまったように思ったのです。

『土師記』の第VI章にも、創造者のひとりがギデオンのという名の人間に出会い、彼から食物を捧げられた様子が描かれています。

『ヤーヴェの使が手に持っていたつえの先を出して、肉と種入れぬパンに接触すると、岩から火が燃えあがって、肉と種入れぬパンとを焼きつくした。そしてヤーヴェの使は去って見えなくなった』（土師記VI・21）

創造者たちは宇宙服を着ているため大気中で「食事をする」ことはできませんが、科学的方法のおかげで、必要に応じて栄養を摂っています。自由に曲がる管、すなわち杖を使って、「捧

げ物」から栄養分を抽出できるので、この操作には火が生じるので、当時の人間はそれが「神への捧げ物」に關するものと信じ込みました。

『土師記』の第VII章に、3000人で敵の陣営をとりまき、手にしたラツパを一斉に吹き鳴らして敵の気を狂わせたとありますが、これは超音波をものすごく増幅する装置を使ったということ

です。あなたがたも、ある種の音が限度に達すると、どんな人でも気を狂わせることができるということをご存じでしょう。事実、囲まれていた敵兵は気がおかしくなり、同士討ちはじめ、総崩れになってしまいました。

(以下次号)

中村省三訳

お 待 た せ い た し ま し た

“ホームビデオゲーム”の決定版 いよいよ販売開始です!

アメリカで大人気!! 今話題のTVゲーム。ご家族そろって、お友達と、子供からお年寄りまで楽しめるゲームマシンです。反射神経のトレーニングに、プレゼントにどなたにも喜ばれます。



サッカーの場合の画面

■ウッディーデラックス
(22×45×7 cm)



■ライフル銃 ¥16,000
インテル特価 ¥9,800 (荷造送料500円)

カラーTVゲームマシン

■カラーキーン (新発売)
(15×33×8 cm)

- カラーキーン用
- スポーツキング用
- チャンピオン用 (ビデオエース)

(使用機種を御指定下さい。)



インテル特価 ¥17,500
(荷造送料800円)

- 〔性能〕 テニス、サッカー、スカッシュ、プラクティス(練習)
◎スピード切替付 ●モノクロ
- 〔使用LSI〕 GI 8500
- 〔電源〕 単2電池6本使用(ACアダプター付)



インテル特価
¥22,000
(荷造送料800円)

- 〔性能〕 テニス、サッカー、スカッシュ、プラクティス(練習)・ライフルI・II
◎スピード切替付 ●フルカラー4色
- 〔使用LSI〕 MOS 7600-001
- 〔電源〕 単3電池6本使用(ACアダプター別売り ¥1,500)

●切替スイッチボックス ¥600

テレビゲームお買い上げの方には
無料にてサービス致します。



■スポーツキング ¥23,000
インテル特価 ¥13,800 (荷造送料800円)

テニス(ピンポン)、サッカー(ホッケー)、スカッシュ、ペロター(練習用)
ライフルI・II ●スピード切替付

■チャンピオン(ビデオエース) ¥22,500
インテル特価 ¥10,500 (荷造送料800円)

テニス(ピンポン)、サッカー(ホッケー)、スカッシュ、ペロター(練習用)
ライフルI・II ●スピード切替なし

★御注文は現金書留で下記へお申し込み下さい。
(業者卸の取扱いも致します。お問合せ下さい。)

あて先 (株)インテル 電機事業部U係

〒193 東京都八王子市小比企町2957-9

☎ 0426-25-7941(代)

説明で簡単におわかりになるでしょう。オペラの歌姫で、まるでガラスにヒビが入るのではないかと思えるほど

の重要さに比べて戦闘があまりにも短

曲がる管、すなわち杖を使って、自由

(以下次号)
中村省三訳

●第3回サイコロニクス国際会議開かれる

超能力の謎は

科学で 解けたか

超常現象研究家 中岡俊哉



▲第3回サイコロニクス国際会議会場。向かつて左から6人目がレイダク国際サイコロニクス研究連合会長。

超能力の謎を解くための国際会議が去る6月27日から7月2日まで、東京で開かれ、世界22カ国から1000人近くの科学者、研究者、能力者が出席した。

この会議は、「超能力者」の会議ではなく、「超能力」そのものを究明するための「科学的」な会議であり、120篇におよぶ論文がよせられ、大

植物を枯らす念力男

チェコスロバキアから参加したヤン・スベヴァチェック氏は、自分の能力のいくつかを公開実験した。

まず、スベヴァチェック氏は、自分の念力を使って、「電気的回転」を停める実験をしたのだ。

この実験は、チェコにおいては数10回行われ、30人以上の科学者、研究者によってその成果が実証されているものだった。

この電気的回転を停める実験は、やさしくいうならば、小型モーター、あるいは電球の熱を使って回転させるプロペラを念力で停止させるものであ

な成果をあげることができた。

理論的な論文が発表されると同時に10数名の世界的に有名な能力者の実験も行われ、その実験を見た科学者たちによって、超能力の謎の部分が、科学的に研究、討議されたのである。

ここでは、会議で公開された能力者の実験の中から、いくつかを紹介しよう。

ヤン・スベヴァチェック(チェコ) だ。

スベヴァチェック氏は、はるばるチェコから持ってきた実験器具をテーブルの上におくと、3mほどはなれた位置から、プロペラに向かって、念を送りはじめた。

「まわれ! まわれ!」

プロペラは、徐々に回転を速めていった。彼は満足そうにプロペラを見ていたが、やがて、停止させるための念を送りはじめた。

「停まれ! 停まれ!」

プロペラの回転速度は、だんだん弱まったものの、ピタリと停止しなかつ

た。彼はなんとかして停止させようと全身の念をプロペラに向けた。

があるのだし、いま行った実験でも、十秒ほどはあった。彼の力不足

植物には愛情がこめられていないから

べてくれ」と、言ったのだ。



▲一般から選ばれた藤井さんに催眠術をかけ、作家の森敦氏宅へテレポーションさせるスベヴァチェック氏。
▼植物にショックを与えて枯らす実験(ス氏)。



▼念力でプロペラ(左端)を停止させる実験。



た。彼はなんとかして停止させようとして全身の念をプロペラに向けた。

だが、停止しない!?

30人以上の科学者、研究家の目は、プロペラと、スベヴァチェック氏に注がれた。

スベヴァチェック氏が念を送りはじめたことよって、プロペラの回転速度はたしかに速まったし、また、速度も弱まったことは事実だが、実験目的である「回転の停止」にはいたらなかった。

「もう1度やってみます」

スベヴァチェック氏は、実験場の室内温度が高いことや風の流れがあったことなどを理由に、休息してからもう1度やりたいと言った。

「その必要なし」

という科学者からの意見が出た。理由はチェコにおける実験成功のデータ

があるのだし、いま行った実験でも、不十分ではあっても、彼の念力作用が認められているということがあげられた。

その科学者はまた、「これは実験であって、ショーではないのだ」とも言った。

スベヴァチェック氏の電気回転停止の実験は、それで打ち切れ、つぎの実験へと移っていった。

つぎの実験は、彼が植物と対話し、ショックを与えて、それを枯らししてしまおうというものであった。

彼は、4鉢の花を前にして、実験をはじめたが、「この花は家庭で育てられたものではないだろうか?と、不満そうに言った。

その理由を聞くと、「家庭で育てられた植物には愛情がこめられており、ショックをうけやすいが、そうでない

植物には愛情がこめられていないからショックをうけにくい」ということであった。

スベヴァチェック氏の、この植物を枯らす実験は、やはりチェコでは多くの成功例があつて、物理学者のマリンスキー・ブラハ大学教授などは、丹精こめて育てた花を彼に枯らされてしまったと、こぼしている1人であった。

「3時間から6時間後に、変化が見られるかもしれない……」

スベヴァチェック氏は、10分あまりの花との対話がすむと言った。

だが、ここでもしろいことが起きた。実験会場で、スベヴァチェック氏の実験をじっと見ていたオランダのクロワゼット氏が、実験会場の議長をつとめていた私の所にきて、「私はあの花を枯らさないように念を送った。彼の念と私の念と、どちらが通じるか調

べてくれ」と、言ったのだ。

私は、予期しなかったハプニングに一瞬、戸惑ったが、2つの実験、2人の能力者が相反する能力を使ったのを見れるチャンスに胸をおどらせた。

そして、結果や如何にと待った。同時に、私1人だけの確認ではいけないと考え、レイダク博士(チェコ)、アイゲンベルグ博士(西ドイツ)らにも伝えた。

スベヴァチェック氏と、クロワゼット氏の念がかけられた4鉢の花は、会場の片隅に保管された。第3者がこの花に近づき、手でも触れようものなら効果は全くゼロになってしまうのだ。興味ある植物への実験成果を待ちながら、つぎの実験に入った。

それは被験者を使つてのテレポーション(分身移動)実験であつた。被験者には一般から藤井忍さん、タレン

プロペラの回転速度は、だんだん弱まったものの、ビタリと停止しなかつた。

トの安西マリアさんが選ばれた。スベヴァチェック氏は、2人の女性に催眠をかけた。通訳を使つての催眠はなかなかかけにくいものだ。藤井さんはもっとも理想的な催眠に入つた。

ゲストとして実験を見物していた作家の遠藤周作、森敦、科学者の西丸震哉氏の中から森氏が選ばれ、藤井さんの分身は森氏宅に出かけて行つた。「家の様子をくわしく覚えていてるよう」に

スベヴァチェック氏は、藤井さんに語りかけ、催眠から覚ました。

「見たものを話さない」

催眠から覚めた藤井さんに、スベヴァチェック氏は命じるように言つた。

「玄関は鉄格子になっていました。門柱があつて。入つた部屋の中の片側は大きなガラス窓のようになっていて……」

藤井さんは森氏宅の様子を語つた。「おどろきました。あなたのいわれた通りで、よく当たっています」

森氏は、藤井さんがテレポーションによって見てきたものが自分の家であることを証明した。

そのテレポーション実験で誰が選ばれるかは誰も知らなかつたし、藤井さん自身も森氏の家を知るよしもなかつたのだから、実験は成功といえた。

実験に立合つていた作家の遠藤周作氏も「私も催眠術をやるが、他人に催眠をかけ、その人にテレポーションさせるのは大変な能力だ」とスベヴァチェック氏の実験成功を認めていた。スベヴァチェック氏の念が勝つか？ クロワゼット氏の念が勝つか？ 花の実験の結果がたのしみだった。8時間たった。花に大きな変化はなかつた。わずかに葉が枯れはじめただけで、花そのものは全く枯れていなかった。どうやらこの勝負、クロワゼット氏

世界的な大透視能力者

ジェラルド・クロワゼット(オランダ)

今回の会議に参加した能力者たちの中で、特に多くの科学者から注目されたのは、なんといってもオランダのクロワゼット氏である。

優れた透視能力を持った男として世界的にその名が知られており、特に昨年5月、日本でパーフェクトの状態で「美和ちゃん事件」を透視したことは世界的に知れわたつていたからである。クロワゼット氏は、会議での実験として「椅子テスト」を選んだ。この椅子テストというのは、クロワゼット氏の予知透視力を科学的に証明する方法として、オランダの有名な超心理学者

の勝ちとなつた。

このことについて、アイゲンベルグ博士は「枯らすよりも、枯らさせない念の方が弱くても可能だろう。だから必ずしもクロワゼットの念が強いとは言いきれない」と言つていた。

また、フランスのデュプレシス博士は「私も念力には興味があつて研究しているが、このような1つの物体に全く相反する念力をかけて効果を見るのは大変におもしろいやり方だと思う」と語り、スベヴァチェック、クロワゼット両氏にくわしく話を聞いていた。

テンハーフ教授が考え出し、ヨーロッパの科学者の前で、いくどとなく公開実験されているものであつた。

クロワゼット氏は、会議の開始される2週間前に、オランダのユトレヒト市において、6月29日、午前9時、東京都千代田区にある国際会議会場の全連ビルの4階会議室に集まる30人の男女各1人を予知透視したのである。

予知透視された内容は、厳重に密封されて私の所へ郵送されてきた。会議開催の3日前に送られてきた。私はその手紙をさらに別の封筒に密封し、当日まで全く人の目につかない所においておいた。

「クロワゼット氏の椅子テストをやります。希望者は参加して下さい。ただし、人数は30人だけです」

会議に参加している人びとに呼びかけた。すぐに男女30人が集まつた。それらの人の中には科学者もいたし、一般人、会場にその日初めてきた大学生などもいた。

この30人は、1から30までの番号札のつけられた椅子に腰かけるわけだが何番の椅子に誰がかかるかを抽選することから始められた。

ツポの中に入れてある番号札を各人が引き、そこに書かれてある番号の椅子にかける方法であつた。誰がどこに腰かけるか、全くわからない。

まず無作意状態で自分の腰かける椅子の番号が引かれ、各人が着席した。つぎに、前日予想されたその日の最高気温と、最低気温の差が出された。

▼椅子テストを実験中のクロワゼット氏。



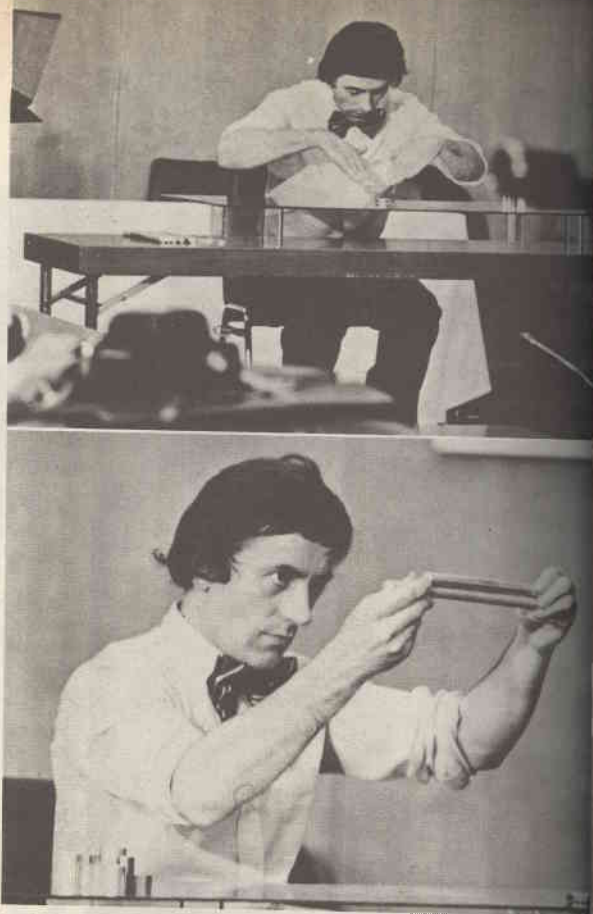
いた。その確率からいっただなら安西マ...

ったのだから、実験は成功といえた。

として、オランダの有名な超心理学者

の手紙をさらに別の封筒に密封し、当日まで全く人の目につかない所においておいた。

▼椅子テスト



▲(上)念力で物体を移動させるピエルジェラルド氏。
▲コンコルド機に使われているジュラルミンの棒を念力で曲げた。

6度であった。
「それではこれから6枚のカードを引きます。6枚の番号の人は関係ないのです。7枚目の番号と8枚目の番号の人が予知透視された人です」
議長をつとめた私は、1から30までの番号の書かれた紙が無作意に投げ入れられているプラスチック製の筒の中から、紙を1枚1枚開きながら取り出した。

まず、2週間前に予知透視した第1点、男女各1人であることが的中していたのだ。
「それではこれからクロワゼット氏より郵送されてきた予知透視の内容を公開します」
議長から手紙が通訳に渡され、未開封であることが確認されたから、開封され、内容が読みあげられた。
そして、クロワゼット氏自身によって、24番のアイゲンベルグ博士、11番の安西マリアに、透視した内容の確認が行われた。
その結果、アイゲンベルグ博士は、14項目のうち10項目が的中し、安西マリアは14項目のうち4項目が的中して

いた。その確率からいったなら安西マリアの場合、あまりよくないが、しかし、その4項目はプライベートなことばかりで、本人以外の第3者はほとんど知らないことであったという点が注目された。

クロワゼット氏の椅子テストは、参加した多くの科学者たちに注目され、彼の予知透視能力を科学的に実証するもつともよい方法と評価された。

この実験について、アメリカのマクシー博士は「このテストは、予知透視のできる人を調べるもつともよい方法であり、クロワゼットの能力の優れていることがよくわかった」と語っていた。

また、クロワゼット氏が発表したもう1つの実験も大変注目された。すなわち、それは彼の能力によって交通事故の多い場所から、事故を減らすというものである。

「私の持つ超能力を科学者に見てもらえるだけでも光栄だ」
フランスから参加したジーン・ピエルジェラルド氏は、今回の会議に特別招待した能力者の1人であるが、自分の持つ念力を科学者に正しく評価してもらえないことを喜び実験にのぞんだ。というのは、彼はフランスでは自分

ジーン・ピエルジェラルド(フランス)

念力で物体を移動させる

この報告は、ソ連、アメリカ、イギリスなどの科学者の関心と注目を集め、イギリスのハーバート博士などは「人類のためのすばらしい貢献だ」とほめ、オーストリアのレッシュ博士は「これこそ超能力の実用化のもつともすぐれた実例だ」と評価した。

の能力を一般に公開したことがないのだ。ただ、数人の科学者にだけ公開していた。その理由は、「ショー」として見られるのがいやだということだった。

ピエルジェラルド氏は、自分の念力によって、金属物体を曲げ、金属物体でない物体を移動させる能力を持つて

いたのだ。

彼は、超音速機コンコルドに使われているジュラルミンの棒と平板をフランスから持ってきた。そして、その材質を我々に調べさせてから曲げる実験を始めた。

まず、ガラス板の上にジュラルミンの棒をのせて転がして、それがすでに曲がったものか、どうかをテストし、それから会場にいる人たちに、その棒がどのくらい硬質のものであるかを調べさせてから、実験に入った。

ピエルジュラルド氏は、右手で棒の一方をにぎりしめ、左手を使って棒を軽くこすったり、棒の上に左手をかざしたりして、念をかけるはじめた。

彼の左手と顔は、念を強めるたびに紅くなつていき、精神の集中にときおり両眼をつむっていた。

彼は、心の中で「曲がれ！ 曲がれ！」と強く念じていた。

手もとをじっと見つめているとき、変化が起きた。見物していたタレントから驚きの声があがった。つぎの瞬間、場内は人びとのどよめきで埋まり、大きな拍手がわき起こった。

ピエルジュラルド氏が手にしていた太さ5×6mm、長さ30cmほどの棒が大きく曲がっていたのである。

曲がる瞬間を目撃していたタレントの小松方正さんは「ある瞬間、グ、グ、グ、グと曲がったのはびっくりしてしまった」と語っていた。

彼は、全く同じやり方で、数本のジュラルミンの棒を曲げて見せた。

「成功してよかった。どうして曲がったのかを調べて下さい」

成功を祝う科学者と握手をしながら

彼はそのことだけを言っていた。

つぎに、物体移動の実験を始めた。彼はガラス板の下に、碁盤のようなマス目を書いた紙をしき、物体がどのくらい移動したかをわかるようにして実験を開始した。

彼はガラス板の上に、太さ4cm、長さ4×5cmのジュラルミン、プラスチック、鉄の物体を数個おき、それぞれ物体に向けて、両手をかざした。

その手は、指先から放射される力を物体にあてているようなかっこうをしていた。精神が集中され、手に念がこめられると、顔と手が紅潮してきた。ズルッ！ズルッ！

30分近くもたったとき、突然、物体が移動をはじめた。指先から出る力で押されたように、プラスチックの物体がズルズルと動いたのである。

科学者たちは、目の前で起きた現象に、興奮したように立ちあがり、かん声をあげ、拍手した。

医者がピエルジュラルド氏にかけ寄り、まず脈はくを調べ、心臓の動きを調べた。脈はくは正常時の倍になっていた。

物体は10cmあまり動いたのだ！

「私は物体が超能力で動くことは認めていたが、実際に動くのを見たのは初めてであったが、すばらしいものだ」
アメリカの物理学者ダットレー博士は、興奮をかきしきれない様子で語った。

「念力で金属が曲がることも、念力で非鉄金属が動くことも、あの実験を見た者は否定できないだろう」

チェコの物理学者マリンスキー博士も、目を輝かせながら語っていた。

今回の会議で、もっとも注目を集めたのはなんとといっても、ピエルジュラルド氏の念力実験であった。

それは、ユリ・ゲラーに始められた「念力現象ブーム」に対して、多くの科学者たちは疑いの目を向けており、否定的な立場さえ取っていたからだ。「この目で目撃しなければ……」という態度を取っている科学者にすれば、50人以上の科学者、研究家のいる目の前で、金属が曲がり、物体が動いたのだから、その効果は大きかったといえるよう。

ピエルジュラルド氏の念力現象を目撃した科学者の中には、原子物理学者、物理学者、化学者、生物学者、医学者があり、そのほとんどが大学教授であったことは、今後の研究に大きな意味を持つといえる。

NHKのスタジオ102という番組で、会議の様子を報道したとき、宮城音弥氏（心理学者）は「あの会議にはホンモノの科学者は出席していない」と語っていたが、参加した科学者のほとんどが、博士号を持ち、大学の教授であっても、ホンモノの科学者とはいえないのだろうか？

宮城氏の論法でいくなら、世界に、

日本中に科学者はいな

であった。

サンドル氏は、会場にあるケーブル

その動きが変わった。

結果は、1つの磁石しか発見できな





▲皮膚視覚の開発実験をするデュプレシス博士(左)。
▶樹木の枝でこしらえたダウジング棒を使って実験するチェコの技術者サンドル氏。

ダウジング棒で水脈・鉱脈を発見

サンドル(チェコ)

チェコの技術者で、ダウジング棒を使って水脈、鉱脈などの発見を仕事にしているサンドル氏の実験も興味のあるものだった。このダウジング棒は、日本でも「コックリ棒」の名前で、水

道局などで使われ、話題となったことがあったものだ。

サンドル氏の実験は、会議場の庭に あった樹木の枝をとってきてこしらえたもので、ダウジング棒の原典のもの

日本中に科学者はいないことになってしまふ。もちろんご自身もそういうことになってしまふ。このことは別の機会に論じるとして、ピエールジェルド氏の念力実験は、会議に参加した50人以上の科学者たちによって確認され、高く評価されたのである。

アメリカの物理学者ダットレー博士は、興奮をかくしきれない様子で語った。

であった。

サンドル氏は、会場にあるケーブル線を使って、どのような反応が起きるかを見せた。Y型をした木のダウジング棒が、ピンとはねあがって反応を示すのを見て、会場にいた人びとは深い関心を示していた。

つぎに、サンドル氏は主催者側が用意した、鉢の中に磁石を埋めてあるものを使って、その磁石を発見する実験を行った。磁石は5鉢のうちの2鉢に入れてあった。

サンドル氏は、木のダウジング棒ではなく、金の指輪を糸で吊したダウジング棒を使って磁石発見の実験をした。

磁石の埋められている鉢の上では、ダウジングリングは、反応を起こし、

皮膚視覚で盲人たちに光を与える

デュプレシス博士(フランス)

「皮膚視覚の開発は、誰にでも可能です」

フランスの皮膚視覚委員会のメンバーであるデュプレシス博士(女性)は、開発方法の実験を見せた。

夫人は、主として全盲の人たちに光を与えるため、フランスでは盲人に開発法を教えているそうだが、その成果はとて大きく、教えた盲人の70パーセントが、色の識別ができるようになっていふことであつた。

つても、ホンモノの科学者とはいえないのだろうか？

宮城氏の論法でいくなら、世界に、

その動きが変わった。

結果は、1つの磁石しか発見できなかったが、実験としては十分なものであった。木の、黄金のダウジングが示す反応がどのようなものであるかがよくわかったからだ。

分科会で発表され、討議された論文の中にも、ダウジングに関するものがアメリカ、ソ連などから10篇近くも出されていた。

このダウジング法は、アメリカ、ソ連、ヨーロッパで広く利用されており、アメリカ軍はベトナム戦争のとき、ベトナムの地雷発見に使っており、ソ連では水脈、鉱脈の発見でかなりの成果をあげ、東ヨーロッパでは植物が病気になるか予防対策に使われているのである。

会場では、盲人の被験者がいなくため、普通の人に目かくしさせ、両手で色の識別をどのようにさせていくかを実験した。

被験者は、まず紙質がどんな感じ方をするかから説明し、だんだんと紙質の感じからその色がわかってくると言っていた。

この皮膚視覚の研究は、ソ連、ポーランドなどでも盛んで、盲人教育にとり入れられていることであつた。

心と体の統一強化

超道

◆超道師範資格取得講座

- カール・ヘニンガーの指導によりアメリカでブームを呼ぶ画期的運命転換システム「ボーグ原理」、大脳生理学、深層心理学による独創的中枢能力開発によって、心と体の統一強化をはかる。
- 自宅に居ながら誰にでもでき、短期間で効果のあがる個人指導方式(パーソナルメッセージシステム)

◆入門される方へ

- 通信講座部** (基礎科3ヵ月)
1日10分の行法練習を自宅で行うだけで充分効果のあがるシステム指導。
受講料:9,000円(スクーリング付)
- 通学部** (基礎科3ヵ月)
銀座会場で毎月1回直接個人指導を徹底的に行う。
受講料:15,000円

尚、基礎科終了後、本科(10ヵ月)師範科(1年)に進めます。

申込方法 ハガキに通信、通学の別を明記の上、**超道受講**と書いて申込み下さい。受講料は教材到着後振替又は現金書留でお近くの郵便局からご送付下さい。

唯超学会(UFO係)

〒104 東京都中央区銀座
2の8の17
(中川ビル1号室)
TEL 03 (567) 6718
資料呈:超道資料(通信・通学の別)と書いて、切手50円同封下さい。

「皮膚視覚には2種類ある。1つが内膚視覚といって、盲人たちが持っているもので、これは視覚を開発することが可能である。もう1つは外膚視覚といって、生まれながらに皮膚のどこかに「見る」部分を持っているもので、これは開発できるものではない」
デュプレシス博士は、こう語っていた。

活躍する日本の超能力者たち

小原弘万 / 隈本確 / 宮坂よしみ / 木村一心 / 関口淳

「念写方法にはいくつかあるが、私のやり方でご指導しましょう」

小原弘万氏は、会議の席上、自分の念写に対する考え方を発表するとともに、希望者に念写のやり方を指導する実験を試みた。

念写(ネングラフィ)に対する科学者の関心は大きく、アメリカのテッド・セリオス氏と小原弘万氏を特別に招い

会議では、飛入りで日本人少女(12歳)の外膚視覚の実験も行われた。この実験はあまり成功とはいえなかったが、デュプレシス博士の話だと、「少女に外膚視覚のあることは疑われない。珍しい視覚といえよう」
否定者もいたが、実験方法を考えれば今後研究対象であることは間違いないようだ。

て実験したいという希望がかなりあった。

セリオス氏は、個人的なスケジュールのため出席してもらえなかったが、小原氏には出席してもらうことができた。

小原氏は、また、私が制作した映画「念写」に出演してくれたとき、初めてを試みとしてポラロイドカメラを使

う念写実験をしてくれたが、大成功で、故福来友吉博士(日本の念写の発見者)の像を写し出していた。

40分の映画は、出席した科学者から高く評価された。映画の後の実験ということもあって、10数人の科学者が被験者となって参加した。

小原氏は、科学的な説明をしたのち念写の基本を教え、そのあと、各被験者に力をかしながら、念写をさせた。4人の科学者が、鮮明度は薄かったが、念じた物体を写し出すことに成功した。

科学者たちは、PK(念力)をメカニックに実証する方法として、今後研究を強めるべきだと強調していた。

アメリカのダッドレー博士、モス博士らは「科学的に研究することによって念力の謎を解く上でもっともよい手がかりになる」と語っており、ルーミアアのドミトレスク博士は「今後この研究に打ちこみたい」と言っていた。

エネルギー・パワー治療も、今回の会議で中心議題となったテーマの1つである。

パワー治療に関する論文も多く、アメリカ、イギリス、ソ連、ブラジルなど8カ国から20篇近いものが発表されていた。これは世界各国でパワー治療が大きな関心を集めているものであることを物語っている。

日本からは、パワー治療で多くの成果をあげている長崎の隈本確氏、東京の宮坂よしみ氏の2人が出席、治療を希望する人たち10人に治療を施した。

隈本氏の治療方法は、患者に全く触れることなく2~3mはなれた所から患部に向けてパワーを送るのである。隈本氏の治療は即効性が強く、1回だけの治療で病気が治った例も多いということがある。

彼は、これまでに数千人の難病、奇病の人を治しており、パワー治療では誰にも負けないという自信を持っている。

る。

隈本氏のパワー治療について、アメ

「え、ええーっ!」

木村一心氏は、全身にみなぎる念を

の参加にアメリカ、ドイツなどの科学者多数が拍手を送っていた。



▲宮坂よしみ氏のパワー治療

▼(上)木村一心氏が念を送ると、ローソクの炎は大きくゆらぎ始めた。
▼念写のやり方を説明する小原弘万氏。



▲3mはなれた所から患部に向けてパワーを送る隈本確氏。

念力能力者木村一心氏も、実験に参加した。木村氏は、2本のロウソクの炎を、その念力によって、横に倒してみようとした。

もう1人のパワー治療師宮坂よしみ氏の治療方法についても、アメリカのパワー治療研究の権威者モス博士は、高く評価していた。

念力能力者木村一心氏も、実験に参加した。木村氏は、2本のロウソクの炎を、その念力によって、横に倒してみようとした。

限本氏のパワー治療について、アメリカのマクシー医学博士は「彼の治療に対する自信は、その効力をいっそう強めている。彼の治療データを分析して、現代医学の治療に参考にしたい。パワー治療はこれからの治療で欠かせないものとなる」と語っていた。

また、4人の日本人医師も、限本氏の治療を見てから、長時間にわたって質疑応答をしていたが、「これからはもっと交流を深め、治療に応用したい」と言っていた。

念写(ネングラフ)に対する科学者の関心は大きく、アメリカのテッド・セリオス氏と小原弘万氏を特別に招い

る。
小原氏は「念写」に出演してくれたとき、初めての試みとしてボラロイドカメラを使

「え、ええーっ!!」
木村一心氏は、全身にみなぎる念を2本のロウソクの炎に向けて送った。20人あまりの実験見物者たちは、息をこらして炎を見つめていた。

ニアのドミトレスク博士は今後この研究に打ちこみたい」と言っていた。

木村氏が念を強めるたびに、炎が大きくゆらぎ、ときおり、ススッと炎が伸びた。

そして、2本のロウソクの炎が17、18cmに伸びながら内側に倒れはじめ、もう1本の炎がホウショウ玉のような型になっていった。伸びた炎の先が切れて飛ぶこともあった。

木村氏の念力実験は、30分以内とされていた。というのは、それ以上の時間、念をかけていると、木村氏の体力が弱ってしまい、倒れることもあるからだ。

スプーン曲げの関口淳少年も出席して、スプーンを切る実験を行った。あまりよい成果はあがらなかったが、彼

の参加にアメリカ、ドイツなどの科学者多数が拍手を送っていた。
発表された論文の中に、アメリカの科学者が共同執筆した「ゲラー不在のゲラー効果」というものもあり、金属を分解する念力への研究は今もなお続けられている。

第3回国際会議は、成功裡に終わった。

4日間に、16の実験が行われ、そのうちのいくつかは、分科会で研究討議された。


その結論は、「超能力の謎は、科学的に解明できるものであり、実生活に多くの面を採り入れることが可能である。今後、さらに研究を深めるべきである」というものだった。

第4回会議は2年後、ブラジルのサンパウロで開かれることに決定した。第4回会議ではさらに多くの実験が、謎解きがされよう。

奇跡! ワールドの聖泉

1
聖女ベルナデットの不思議な体験と
アレキシス・カレル博士の驚異の目撃!

久保田八郎



ミステリーは天空だけの専売ではない。地上にも奇跡は発生する! 南部フランス、ピレネー山脈のふもと、ワールドのマツサビエ洞窟に起こった不可思議な一連の事件と、それにまつわる数多くの奇跡的現象は何を意味するのか

これは科学を超越した神秘的な力の存在を証した、かの有名なる少女ベルナデットの謎の言動と、大生物学者アレキシス・カレル博士の驚異的体験を、本邦初公開の貴重な写真類を駆使して鮮烈に描く感動の名篇である



▲1858年頃のルールド（これは洞窟の事件が表面化した当時に画家が描いたもの）。

▼42mの高台に今もそびえる古城。



1858年2月11日、肌寒い風の吹くなかを3人の少女が町はずれのガーブ川を渡ってあちこちで枯木を拾いながらマッサビエルの洞窟付近までやって来た。14歳のベルナデットと妹のマリー、隣家の友達ジャンヌである。サビの水車用に引いた堀川がガーブ川と合流する地点に、入口の横幅約12m、奥行約8mのこの洞窟があり、川は清冽な水をたたえている。この日は学校が休みのため、ベルナデットは母親のルイズが昼食の準備用の薪を切らしているのを知って、遊びに来ていたジャンヌと共に薪拾いに出かけた。今日のような化石燃料を使用しない時代のフランスの片田舎のことだ。燃料は薪である。

所はフランスとスペインの国境地帯

に横たわる大ピレネー山脈のふもと町ルールドで、岩だらけの丘から成る辺鄙な土地だ。町と丘の前方に小さなガーブ川が流れている。このルールドは中世にサラセンの侵略にそなえて要塞化された町で、その名残りを示す無人の古城が高台にそびえている。

少女、ベルナデット

この町にフランソワ・スピルーという実直な男が住んでいて、妻のルイズと娘2人と共に精粉業を営んでいた。夫妻はカトリックの信者で、信仰あつく、特に妻君は愛情深くて町の人々から敬愛されていた。そして幸福な生活が続いたが、長女のベルナデットが11歳のときにスピルーは事業に失敗して、一家はどん底におちいった。全くの極貧ともいふべき状態で、日雇人夫として働きに出たスピルーは4人にふえていた子供が養えず、末子などは教会のローソクの垂れを拾って食べたこともあるというが、熱烈な信仰心に包まれたこの一家は正直な心を失うことはなく、よく逆境に耐え抜いたのである。

長女のベルナデットは1844年1月7日に生まれた。生来虚弱な体質で、6歳で気管支炎、10歳で軽いコレラをわずらったが、その後はひどい喘息にかかり、これが生涯彼女を苦しめることになった。加うるに極貧とく



▲ベルナデット (14歳。事件後に撮影)

る。乞食に近い生活が続いたこの一家の長女として彼女は姉妹たちの面倒も見なければならず、しかもときどき喘息の激しい発作が起こって、極限に近い状態の中を生き続けた。

こゝまでは昔のヨーロッパによくある話で、不思議でも何でもないが、ひとつだけ注目すべき点があった。このような逆境に育ちながらベルナデットは奇妙なほどに、ひねくれ根性のかけらも持たず、むしろ快活で愛情深く、他人に対しては親切で、だからからも好かれるという純真な精神を持つ少女だったのである。年齢のわりには小柄

で、美少女ではないが、バラ色がかつた栗色の顔にはいつも優しいまなざしがあり、少し大きな愛らしい声で話す清純な娘だった。

はじめ一家はポリという水車場を借りて住んでいたが、破産してから町はずれのラパカの借家に移った。しかしここでも家賃が払えぬために追い出されて、今度はルールドの元刑務所の一室を借りて暮らした。この頃が一家の最極貧時代である。こういうわけでベルナデットは学校へほとんど行くことができず、13歳になっても字がよく読めないため、カトリックの公教要理の

勉強も遅れており、初聖体が受けられなかった。

ところが隣村バルトレスで、ベルナデットの乳児期に乳母になったことのあるマリー・アラバンが、公教要理の勉強をさせるといのでベルナデットを家に呼び、主として羊の番をさせることにした。この数カ月が彼女には快適な生活だったらしい。相変わらず喘息の発作は続いたが、不快な苦しそうな顔をせず、常に微笑を浮かべ、決して不平を言わなかったと、同家の女中ジャンヌ・マリー・ガローが証言している。

翌1858年の正月、公教要理の本格的な勉強を切望したベルナデットは家に帰って父の許可のもとに学校へ通うことになった。ひどい貧乏のため、学用品や衣類などはまともにもそろわなかったが、彼女の着ていた服は粗末ながらも清潔で、ほころびはなかったと有力な証人である税務管理局長エストラード氏が語っている。

洞窟に貴婦人の幻が出現!

「向こう岸に枯木が沢山あるわよ」
ジャンヌが歓声をあげて指さす。
「向こうへ渡ろうよ」

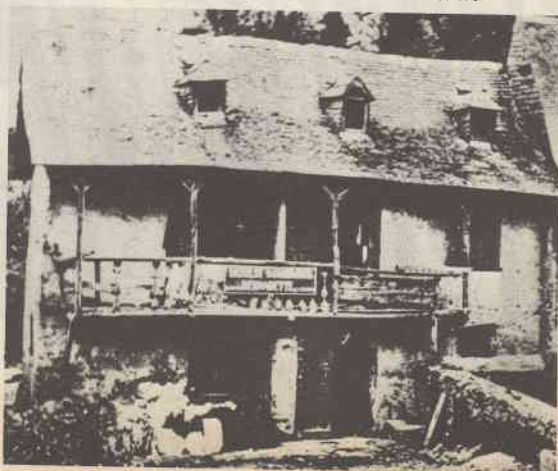
妹のマリー・アントワネットは早くも木靴を脱いで川へ入って行く。ジャンヌ・アパティもそれに続く。

この日は水車を修繕するために堀川

▼右の家屋は現在このように修復されている。



▼ベルナデットが生まれたポリの水車場 (1900年頃撮影)





▲バルトレスの羊小屋。ベルナデットがかよった所。

他人に対しては親切で、たれからも好かれるという純真な精神を持つ少女だったのである。年齢のわりには小柄

きたてる。ついに意を決したベルナデットは、そばの石に腰をおろして靴下を脱ごうとした。

その瞬間、轟音が響き渡った。驚いた彼女は顔を上げて前方の木々を見たが、何も変化はない。また靴下に手をかけると、ふたたび大嵐のような轟音が響いてくる。不安になって仲間を呼ぼうとしたが、声が出ない。洞窟の方を見た彼女は仰天した。入口の所の雑草だけが大風を受けたようにペしゃんこになっているのだ。そして轟音がやむと、この世のものとは思えぬ美しく高貴な少女が洞窟の入口の所に雑草を踏んで立っていた!

この貴婦人は、呆然となっているベルナデットにむかって静かに頭を下げてから微笑を浮かべた。

なんとという神々しい容貌だろう! 年のころは16、17歳、純白の長いガウンをまとい、青い色の帯をしめ、頭を覆う白いベールは腰の下まで垂れている。夢ではないかとベルナデットは何度も目をこすったが、たしかに肉眼で見えるのだ。微笑した貴婦人はやさしく手まねきしたが、畏怖の念に打たれた彼女はショックで全身が硬直したかのように身動きできない。

しかし凝視しているうちに言いしれぬ至福と歓喜の情がわいてきた。そこで彼女はロザリオを取り出して祈りを始めようという衝動にかられ、地面にひざまずいた。

ルナデットは学校へはほとんど行くことができず、13歳になっても字がよく読めないため、カトリックの公教要理の

も靴を脱いで川へ入って行く。シノヌ・アバティエもそれに続く。この日は水車を修繕するために掘川

「すると貴婦人はそれを喜ばれたように見受けられましたので、十字を切ろうとしましたが、手が動きませんでした。貴婦人は少し向きを変えて、正面に立たれ、腕にかけたロザリオをお取りになって、静かに十字を切られました。それで私も十字を切りましたら、今度は葉にできませんでした。私はすっかり気分が落ち着いて、自分の心がその方の御心の中に溶け込むような気がしました」と、彼女は手記に書いている。

続いてベルナデットはロザリオの祈りを唱えた。貴婦人もロザリオを繰りながら、ベルナデットの栄誦に合わせ、声を出して一緒に唱えた。その身体の周囲には白銀色の燦然たるオーラが輝いている。やがてベルナデットがロザリオを唱え終わると、貴婦人は鄭重に頭を下げて、洞窟の奥へ静かに入って行った。そして洞窟はふたたび元の静寂な見なれた光景に返ったのである。

呆然自失、恍惚としてなすすべを知らぬベルナデットはしばらく祈りの姿勢を保ったまま入口を見つめていたが、ふと我に返った。全く信じられぬ出来事だが、たしかにこの目で見たし、この耳で声も聞いた。あの人はだれなのだろうか? この洞窟に住んでおられる尊いお方なのか。でも、まさかこんな所に貴婦人が住むなんて! 澎湃として湧き起こる畏敬の念に全身が爆発しそうになったベルナデット

▼右の家

は、急いで川を渡り、向こう岸で騒いでいた2人をいませめた。
「なぜ、あたしと一緒に祈りをしなかったの?」
「お祈り? こんな所でお祈りなんて気でも狂ったの? あんたがひざまずいているのを見て、2人で笑っていたよ!」

ベルナデットはハッとした。あの不思議な光景を見たのは自分だけだったのだ! この人たちは何も知らない。知っているのは自分だけだ!

大変な秘密を身につけたような気がして、ベルナデットはこの体験をジャノヌには話さなかったが、帰途、妹のマリーには内緒だといって打ち明けた。そしてその夜、マリーが母親に一気にしゃべってしまったのである。母親も父親も、ベルナデットの正気を疑って、ひどく心配した。そして二度と洞窟へは行くなと強いましめた。

(注)ロザリオとはカトリック教徒が用いる一種の数珠で、これを手でまざるりながら一定の祈りの言葉を唱えるのをロザリオの祈りという)

彼女にしか見えない幻影の謎

以上がベルナデットの目撃した最初の不思議な幻影である。幻影というわけは、現場にいた他の2人の肉眼には見えない、ベルナデットだけの体験であるからだ。その後、何度も貴婦人を

目撃することになるが、同行した人々の目には絶対に見えず、声も聞こえない。そして1人の少女だけの神秘の体験により、やがてこの洞窟は全世界のカトリック信者の渴仰の的となり聖地となる。ここで湧き出た泉の水にひたることによって難病患者が奇跡的に治療する現象が続出したからである。

1説によると、枯木を拾いに出たのは食事の仕度用ではなく暖をとるためであり、飢えをしのぐために動物の骨なども拾って売り、わずかな金を家に入れて家計を助けたという。いずれにせよ相当に貧しかったことは間違いない。

しかし、とかく宗教上の異常な現象には尾ヒレがついて話が美化されがちで、ベルナデットの場合も、特別に信仰心のあつい生来の聖女であったかのようによく伝えられるが、実際はフランスという国は強大なカトリック信仰に支えられた歴史を持ち、特に120年前のフランス全土ではあらゆる子供が7歳以上になると信徒になるための準備として公教要理という教義の書かれたテキストを勉強し、初聖体を受けることが一種の社会習慣であった。したがってベルナデットだけが特に高度な宗教的感性を持つ異常児だったというわけではない。むしろ14歳ながら小柄なために12歳位しか見え、頭も決して良い方ではなかった。ただ、きわめて従順で素直で、優しい微笑を失

わないという特異な性質を身につけた少女であることは前述のとおりである。しかしこの特性も第2回目の目撃から徐々に変化化する。

第2回目のコンタクト(接触)

3日後の2月14日、ベルナデットは洞窟へ行きたいという強い衝動を起こして母の許しを乞うたが、恐れた母親は頑として聞き入れない。しかし娘の強い願望に少々おじけづいて、午後の聖体降福式までに帰って来いという許可した。

ベルナデットはマッサビエルの洞窟目指して出かけたが、おしゃべりのマリィがすでに近所の子供たちに洩らしていたために、子供たち5、6人がぞろぞろとついて来た。正直なところ、ベルナデットは洞窟へ行くのが半分は怖かったのである。なんといつてもまだ少女で、子供の域を脱していないし、ひょっとしたらあの貴婦人は悪魔のお化けではないかと思っていた。それで教会で聖水をもらって持って行き、貴婦人のお化けにふりかけると、悪魔なら消えてしまうだろうと子供たちの1人が提案したので、それに同意して途中教会に寄り、聖水をもらったのである。

洞窟へ来てひざまずきながらロザリオの3連目を唱え終わった瞬間、「貴婦人がお見えになったわ!」とベルナ

デットが叫んで洞窟を指さした。「どこにいるんだよ」と子供たちはキョロキョロ見まわすが、さっぱりそれらしき姿は目につかない。このときの幻影もベルナデットだけのもので、これにより彼女は自分のみ不思議な現象が発生することを決定的に確信するようになったのである。

「聖水をぶっかける!」と1人が水を差し出す。彼女はそれを受け取って、「もしあなたが悪魔でないのなら、もっと近寄ってくださいませ」と唱えたところ、貴婦人は微笑しながら接近したので、ベルナデットは本当に聖水をふりかけたが、全然消えもしないし逃げもしない。相手との間隔は1、2mの至近距離だったらしい。

「悪魔じゃないわ。神さまの御使いらしいわ!」

彼女はじつと貴婦人の神々しい顔を凝視していたが、次第に恍惚状態におちいって、感動の極に達した。とめどなく両眼から涙が溢れて頬を流れ落ちる。しかも体が硬直したらしくて、失神状態に近くなってきた。子供たちが呼べど叫べど返事もせず、体を押ししてもビクともしないで、ひざまずいたまま洞窟の中の方を見つめている。

子供たちの騒ぎを聞きつけたのは、ちょうど洞窟の上の道を歩いていたサビ水車場のニコロ姉妹で、何事かとばかり洞窟へ走り下りると、ロザリオをさげた1人の少女が祈りの姿勢で体を

硬直させて、まわりを子供たちが心配そうに取り巻いている。顔は血の気が失せて白蠟のようになり、崇高な輝きに満ちている。はじめは気が狂ったのかと思つたが、どうやらそうではなくて、なにか異常な神秘的体験らしいと気づいて、姉のニコロが大急ぎで息子を呼びに行つた。かけつけた息子は、ベルナデットの姿を見て驚いたが、とにかくサビ水車場まで連れて行くことにした。

3人で娘を立たせようとするが、彼女は拒んで首を振る。むりやりに立たせて、涙をふいてやり、歩かせたが、まだ夢遊病者のようなふらふらした状態である。今日ならサイレンを鳴らしながら救急車がかけて、あつという間に運び去るが、120年前のまだ自動車のない頃である。町はずれの山道を一同はぞろぞろと歩いて行つた。サビ水車場へ着いて、ベルナデットはやつと正気に返つた。早速妹のマリィから知らせを受けた母親は驚愕して水車場へ走り、娘に罵声を浴びせかけた。

「あれほど洞窟へ行くなど言つたのにお母さんの言うことを聞かないから、こんなことになつたんだよ!」ニコロの姉がそれを制止して小声でささやいた。

「奥さん、ベルナデットさんに何か大変な事があつたらしいのよ。神さまの御使いが現れたらしいわ。叱りつける

と、かえって良くないことになると思

のである。

体験を認めて、2度目のコンタクトに

500名ばかりの群集が洞窟に集ま

決して良い方ではなかった。ただ、きわめて従順で素直で、優しい微笑を失

と、かえって良くないことになると思

やつと納得した母親は娘を連れて家へ帰って行った。

3 回目のコンタクト

この事件はたちまちルールドの町中に拡がった。大半の人は信じなかったが、強い関心を持った婦人が1人いた。ルールド教会の分派であるマリア会に属するアントワネット・ペレー夫人である。彼女は友達のリレー夫人をさそって、ベルナデットの家を訪問し、まだ怒っている母親をなだめて、神の御使いかもしれないということに納得させた上、自分たちもベルナデットに付き添って洞窟へ行くからと言って、安心させたのである。

2月18日の早朝、ペレーとミレーの両婦人はベルナデットを連れて洞窟へ出かけた。ベルナデットはひざまずいてロザリオを唱え始めたが、しばらくして「あの方がおいでになりました」と言いつつ、深く頭を下げた。2人の婦人には何も見えない。ベルナデットは次第に恍惚状態になり、感極まった顔つきを示す。ペレー夫人が持参した紙とペンを渡して、出現した貴婦人の名前を書いて頂くように頼めとささやいた。この貴婦人というの最近死んだ信仰あついエリザ・ラタビ夫人の亡霊ではないかとペレー夫人は考えていた

オの3連目を唱え終わった瞬間、「貴婦人がお見えになったわ！」とベルナ

のである。

ベルナデットが紙とペンを差し出して、名前を書いて下さいと言った。

微笑を浮かべた貴婦人はルールドの方言で答えた。

「私の言いたいことは紙に書くわけにはゆきません。あなたは今後15日間毎日ここへ来てくれますか？」

「両親の許可を得て必ずまいります」

ベルナデットはひれ伏して約束し、続いて貴婦人と何事かをひそひそと話し始めた。何の姿も見えぬ他の2人の婦人は、空間の1点に向かって実に延々1時間も話し続けるベルナデットの異様な動作を黙って見ていた。最後に貴婦人が去って、やつと我に返ったベルナデットに気ぜわしく2人は質問した。何を話し合ったのか――

「『あなたに幸福を与えてあげましょう。しかしそれはこの世ではなく、来世になってからです』とおっしゃいました」

「私たち2人がそばにいるのを、あの方はいやがっていたの？」

「いいえ、あの方はあなたがたを見て微笑んでいらっしやいました」とベルナデットは答えた。これを聞いた2人は聖母マリアの出現と信じて、すっかり感動し、娘を家に送りどけて、母親の前で娘をほめたたえた。

マッサビエルの洞窟が後年、一大奇跡の地として世界屈指の巡礼の地となった陰には、いち早くベルナデットの

ビオ車場のニコロ姉妹、何事かとはかり洞窟へ走り下りると、ロザリオをさげた1人の少女が折りの姿勢で体を

体験を認めて、2度目のコンタクトに同行したアントワネット・ペレー夫人とミレー夫人の功績が輝いている。なぜならベルナデットがコンタクトを重ねるにつれて、信する人ばかりでなく懐疑論者も増加し、か弱い乙女は迫害さえこうむるようになったにもかかわらず、2人は常にベルナデットを弁護したからである。

続く不思議なコンタクト

翌2月19日（金曜日）からベルナデットは洞窟へ日参するようになった。

この日はさすがに母親ルイズとその妹――ベルデナットの叔母――ベルナールが付き添って行った。第4回目のコンタクトである。まだこの事件を忌まわしく思っていたルイズとベルナールはこっそりと家を出たが、すでに噂を聞いて待機していた町の人々7、8名が、それっ、とばかりについて来た。文化の低い田舎町のこととて、気のふれたキツネつき娘のおかしな挙動をひと目見ようというわけである。

しかしロザリオを唱えてから空間を見上げる娘の顔のあまりの美しさにまづ母親が驚いてしまった。叔母もすっかり感動した。こうして母親はやつと娘の「貴婦人の幻影とのコンタクト」を信じるようになったのである。

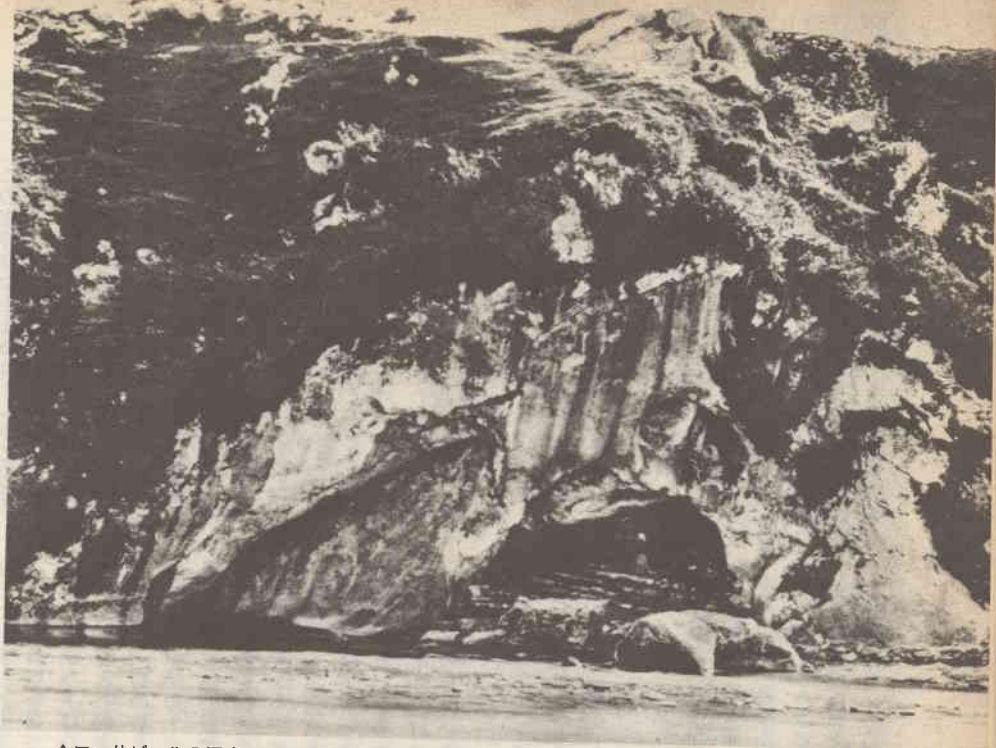
翌20日にもベルナデットは母親と一緒に洞窟へ出かけたが、この日は実に

500名ばかりの群集が洞窟に集まった。全部の人が聖母の出現だと信じたわけではなく、興味本位で来たヤジ馬が多かったけれども、第5回目のコンタクトが始まってからベルナデットの顔が崇高な輝きに満ちたのを見て、非難する者はいなかった。

しかし最初の出現以来わずか9日しか経過しないのに、近隣の村々にまで噂が広がって、21日の第6回目のコンタクトには洞窟に前日以上の人々が集まったが、その中にルールドの医師ドズー博士がいた。博士は全くの無神論者だったが、ベルナデットが貴婦人とおぼしき人と対面しているあいだ、手を取って脈や呼吸を調べた結果、何の異常もなく、コンタクトの直後に、ベルナデットと交わした質疑応答の内容が理路整然としていることに感動し、後年は彼女を支持するようになり、奇跡的な超常現象であることを認めて、熱心なカトリック信者となったのである。

一方、ルールドのジュツール検事、ジャコメ警部らはこの事件の背後に何かの謀略があると判断して、同日、検事がベルナデットを尋問したが、いささかの疑点も見い出せなかった。「身なりのみすばらしい貧しい娘だが心は清らかで美しく、確信をもって語り、非難すべき余地はなかった」と

と検事は日記に記している。そのあとベルナデットはジャコメ署



▲マツサビエルの洞窟。入口の所に見える人物はベルナデット（1858年4月撮影）。

▼貴婦人の幻影が見えた位置で折るベルナデット。現存する貴重な写真である。



長の巧みな誘導尋問を受けたが、これも見事に突破した。そこで、首尾一貫して秩序ある陳述を続けた少女の背後に奸計を企む者があると警部は考えたのである。それで父親のスピルーを呼び出して、この事件が治安維持の上で

重大な犯罪行為になるのだと脅したあげく、洞窟行きを禁止させよと命じた。気の弱いスピルーはちぢみあがって帰宅し、娘を叱りつけたので、さすがのベルナデットも父の命令に従う約束をした。

翌日の22日は洞窟へ行かず、学校へ行ったが、先生や友達から悪しざまにのしられて、ベルナデットは悲しんだ。昼食で帰宅してから、またも激しい衝動を感じて学校とは別方向の洞窟の方へ走り出した。

だがこの日、貴婦人は出現しなかった。あとでこれを知ったジャコメ署長はスピルー父娘を警察へ呼んで、約束を破ったというので激しく難詰した。

これに対して答えたベルナデットの言葉は実に見事なものであった。

「私は他人を洞窟に誘ったことはありませんし、貴婦人を聖母マリアだと言ったこともありません。大勢の人が勝手に集まるだけです。私に何の罪があるというのですか」

これにはジャコメ署長も参ってしまい、2人を放免した。

23日の洞窟におけるコンタクトには

税務管理局長エストラード、ドズー博士、ジュフォ弁護士、ド・ラ・フィッ

らって祈った。1人の巡査部長が割り込んで妨害しようとしたが、だれも相

まずいて祈りを始めたが、相手の指示に従って祈る人はいなかった。

見時には、貴婦人から「この地に大型

に奸計を企む者があると警部は考えたのである。それで父親のスピルを呼び出して、この事件が治安維持の上で

て婦人し、娘を呪ったの、がのベルナデットも父の命令に従う約束をした。

税務管理局長 エストラード、ドズー博士、ジュフォ弁護士、ド・ラ・フィツト將軍ら、地元の名士と300名の群集が押し寄せた。そしてベルナデットが祈り終えて貴婦人の幻影を見始めるや顔の血の気が引き、微笑を浮かべて相手に語りかける不思議な神秘的な動作にいたく感動したエストラードは、その後熱心な信奉者となって、手記を書いたが、これは貴重な目撃体験記となっている。

24日には早朝6時頃にベルナデットは洞窟へ行った。このときのコンタクトでは、彼女はひどく泣いて、「償いを！」と3度叫んだ。群集もそれにな

らって祈った。1人の巡査部長が割り込んで妨害しようとしたが、だれも相手にしなかった。

不思議な泉がわき出る

25日——最初のコンタクトから14日目——の早朝、洞窟にはすでに500名ばかりの群集が待機しており、ベルナデットの姿を見て脱帽した。この頃は群集も彼女に畏敬の念を抱くようになっていたのだ。そしてこの日のコンタクトで画期的な現象が発生したのである。

いつものとおりベルナデットはひざ

はスピル父娘を警察へ呼んで、約束を破ったというので激しく難詰した。

まずいて祈りを始めたが、相手の指示に従っているらしく、あちこち体を動かして地面を手で掘りだした。すると急に水が湧き出て、あたりに流れた。しかもベルナデットはその泥水を手ですくって飲んだあげく、それで顔を洗ったばかりか地面に生えている草をむしり取って食べたのである。コンタクトが終わってから人々の質問に答えて、ベルナデットは、すべて貴婦人の命令どおりにやっただけだという。この泉の水は次第に水量がふえて夕方にはガープ川に注ぐようになった。そしてこれこそ「ルールドの聖泉」として無数の奇跡を生じ、45年後の1903年にもノーベル賞受賞に輝くフランスの大生物学者アレキサン・カレルを驚倒せしめて熱烈なカトリック信者たらしめるほどの一大事件がこの泉で発生したのである。またこの泉による奇跡を見た税務管理局長エストラードは、ベルナデットを強く支持するようになった。

翌26日の金曜日には第10回目目のコンタクトが行われたが、このときも彼女は泉の水を飲んで顔を洗い、不可視の実体と何事か会話を交わしながら、涙ぐんで地面に接吻し、群集にもそうするようにとすすめたので、人々もわけのわからぬまま地面にひれ伏して大地に接吻した。

続いて27日の土曜日、またも第11回目目のコンタクトが行われたが、この会

い、2人を放免した。23日の洞窟におけるコンタクトには

見時には、貴婦人から「この地に大聖堂を建てるように神父たちへ伝えよ」とのお言葉があったという。そこで帰宅後、ルールド教会のペーラマール神父のもとを訪れて事件の詳細を話したのである。神父はこの少女の奇妙な体験が大きな噂になっていたことは知っていたが格別の関心はもたなかった。無学な少女がしっかりと口調で筋の通る話をするのに感銘を受けたもの、乗り気にはならなかった。

28日の日曜日は厳寒にもかかわらず約2000の見物人が集まった。人々は恍惚状態になって幻の貴婦人と語り合う少女の姿に感動し、泣いたり祈ったりしたと、目撃したエストラードは記録している。

初めて奇跡が発生！

この28日に最初の驚くべき奇跡的現象が発生した。ルールドに住む石工のルイ・ブリエツトという男が火薬の爆発事故で右眼を失明して仕事が思うようにゆかず、苦しんでいた。そこでマッサビエル洞窟の事件を知って強い関心を起こしたルイは、娘に命じて泉の水を汲んでこさせ、祈りの言葉を唱えながらそれで右眼を洗った瞬間、強烈なショックを感じて、目が見えるようになったのである。黒内障という重症がほぼ瞬時にして全治した事実、ドズー博士も確認し、博士もマッサビエル



▲ベルナデットの証言にもとづいて作られた「貴婦人」の像。実際の幻影はこれよりもはるかに美しく本人は述べている。

洞窟の奇跡の熱心な信者になった。

ルイの体験は噂となって広がり、これを伝え聞いた病人たちが泉の水で奇跡的に全快するという事実が続々と現れるようになった。

3月1日の月曜日と2日の火曜日には第13、14回目のコンタクトが行われたが、火曜日にはまた聖堂を建立することで神父に頼めどのお告げがあった。それでペーラマール神父の所へ再度行って話したが、神父は容易に応じなかった。しかし2日にもまた奇跡が発生したのである。

ルールドの住人ジャン・ブーオールという職工にジュスタンという2歳の幼児がいたが、骨軟化症や他の病気で死にかかっていた。しかし2日の午後妻のクロワジヌがふと思いついて、子供をかかえ、マッサビエルの洞窟へ行って、祈りをしたあと、子供を裸にしていきなり泉につけたのである。

氷のように冷たい水中に15分間もつけてから家に帰り、寝かせた。ところが翌日の4日には完全な健康体になって室内を歩きまわったのだ！ 夫妻は狂喜して嬉し涙にくれた。泉に子供をつけた場面はドズー博士も目撃したので、この驚異的な現象は医学の常識を超えるものとしてルールド関係事件では特に有名になっている。その他20年間のツンボが治ったクローザ婦人、泉につかった瞬間、ビッコが治ったオーギュスト・ポルドの例など、奇跡的治

癒が続出して、聖泉の名は広まった。

3月3日、水曜日には洞窟の見物人が4000名に達した。しかしこの朝貴婦人は出現しなかったとベルナデットが正直に告白して、むしろ信用を得たが、午後に再度洞窟へ行くと今度はコンタクトできた。このときはベルナデットの顔は憂愁に満ちていた。朝の群集の中にみだらな振舞いをした者があったと貴婦人から告げられたという。それで少女は悲しい思いをしたのである。

無原罪の受胎

洞窟の事件は今やフランス全土に鳴り響き、パリの新聞なども報道したが大抵の記事はいい加減な否定論であった。調査もしないでつちあげ記事をかかげたが、特に1858年3月6日付エール・インベリアル紙のときは「信じない農夫にむかって、少女はへビを出して、その人を食い殺させた」と書いている。

3月4日はベルナデットが貴婦人と約束した15日に及ぶ日参の最終日だというので、この日洞窟前に参集した人は実に2万人に達したという！ 最後の日だから一大奇跡が起こるのではないかと人々は期待したのである。

7時すぎにベルナデットが来て、ロークに火をともし、十字を切って祈り始めるときまもなく顔が蒼白になり、



▲事件後のベルナデット。左はルールド教会付属宿泊所の監督、マザー・アレクサンドリーヌ・ロック。

洞窟内の空間を凝視し、ときには微笑し、ときにはうなだれたりして、群集にはさっぱり見えない。何者か」とコンタクトしているようだった。

しかし驚くべき奇跡というようなものもここで発生しなかったため大勢の人は失望したが、騒ぎにはならず、むしろベルナデットをひと目見ようとして数千名の群集があとをついて彼女の家まで来て取り囲み、行列をなして順々に家の中へ入り込んでベルナデットに挨拶したり接吻したりした。警備についた憲兵隊長ダングラ中尉は、群集の秩序ある行動を意外に思い、騒動は全然起こらなかったと述べている。家の前に並んだ行列は2時間以上も続いて、少女は疲れたが、一言も不平を洩らさずに、こころよく人々を迎え入れた。

15日間の日参は終了したが、洞窟は今や聖地と化して、マリア像が安置され、ロークがともされて、参詣人は次第に増加した。

3月24日の夕食後「明日は洞窟へ行く方がよい」というインスピレーションを感じたベルナデットは、嬉しさのあまり一睡もしないで、25日は早朝に家を出た。「あのなつかしい方にお会いできる！」と思えば胸の高鳴りはやまない。待つていたとばかり大勢の人がついて来る。

このときのコンタクトで、ベルナデットは相手の名前を尋ねてみた。すると世にも美しい貴婦人は天を仰ぎながら「私は無原罪の受胎です」と答えた。無学な貧しい少女にはこの言葉の意味が理解できなかったが、あとで税

務管理局長のエストラードを訪れて、感動のあまり泣きながらこのコンタク

くなったという。しかし一方では官憲

う美しい靴を女、波でしざ振靴きるしいれは思珠う。



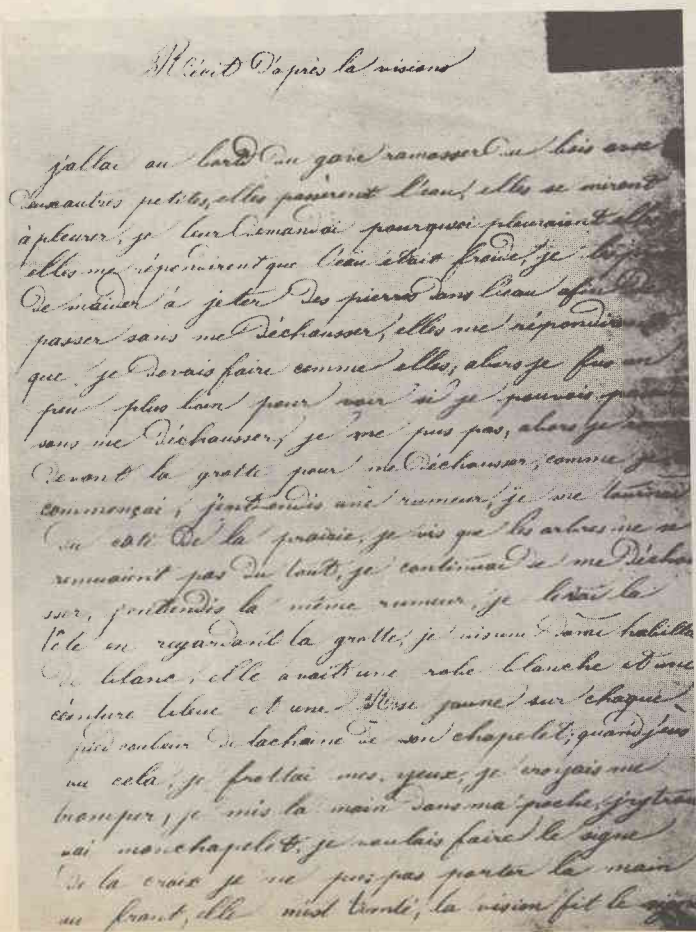
▲15歳の頃のベルナデット。

務管理局長のエストラードを訪れて、感動のあまり泣きながらこのコンタクトの模様を語ったとき、エストラードとその妹はハッとしました。聖母マリアではないか！この娘はそれと知らずに聖母の亡霊と度重なる会見をしていたのだ！このことはたちまちルールド全体に伝わって、やはりベルナデットと会っていた幻の貴婦人は聖母マリアだったのだという噂が広がり、この頃からベルナデットを誹訪する者はいな

くなくなったという。しかし一方では官憲の断崖が起こってきた。
4月7日、火曜日。この日も少女は洞窟でコンタクトした。18回目である。このときは燃えているローソクに手をかざしたが、ヤケドらしい跡はなかったという。
ベルナデットの事件は政府の耳にも入り、地元の警察に命じて、聖地化した洞窟をつぶす作戦を起こし、内務大臣の命によりタルブの県知事マッシ男

につかった瞬間、ピッコが治ったオーギュスト・ポルドの例など、奇跡的治

ソクに火をともし、十字を切つて折り始めるとまもなく顔が蒼白になり、

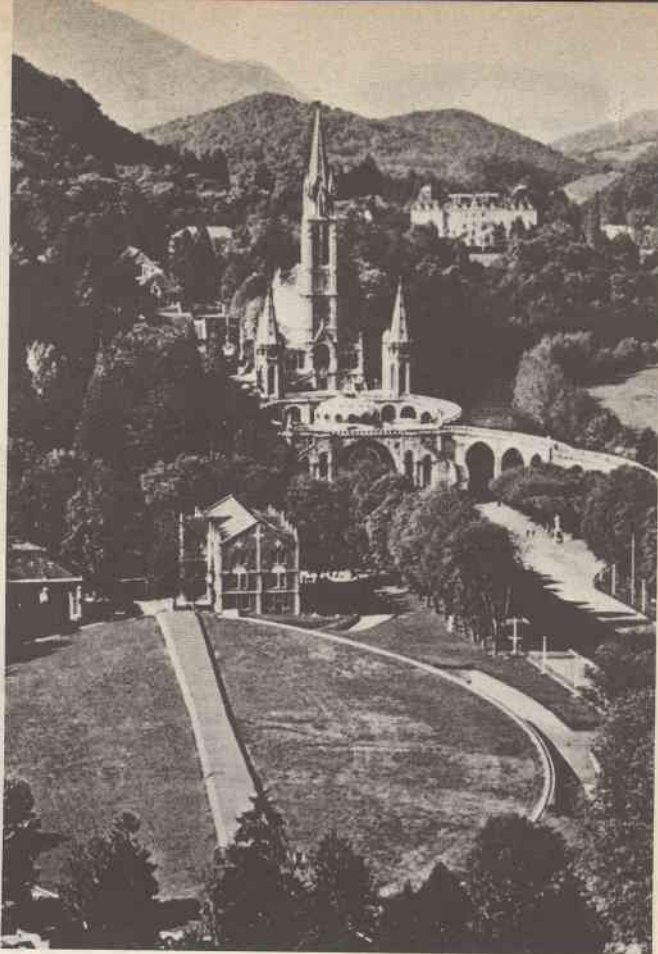


◀ベルナデット直筆の手記。下欄は訳文。

私は2人の少女と一緒に、木の枝を拾うためガーブ川の岸へと出かけました。彼女たちは川を渡ると泣き出しました。どうして泣いているのかと尋ねると、水が冷たいからだという答えです。私は彼女たちに靴を脱がずに川を渡れるよう、川の中に石を投げ入れてほしいと頼みました。私も彼女たちと同じようにして渡らないとだめだ、と彼女たちは答えました。靴を脱がずに渡れるかどうか試すには、やや遠すぎたのです。私は靴を脱ぐため洞窟の前に引き返しました。靴を脱ごうとしたとき、不穏なざわめく音が聞こえました。平野のほうを振り返りましたが、木は揺れていません。靴を脱ぎつづけていると、また同じ音を聞きました。私が頭を上げて洞窟のほうを見ると、白い服を着た貴婦人が目に入りました。彼女は白いローブを身にまとい、青い帯をしめ、珠数の鎖の色をした、それぞれの足に黄色いバラをつけていました。私は目をこすり、自分が見間違えたのだと思いました。私は手をポケットに入れて、数珠をつまぐりました。額の前で十字を切ろうと思いましたが、手を持っていきません。

て、少女は疲れたが、一言も不平を渡らさずに、こころよく人々を迎え入れた。

た、無学な貧しい少女にはこの言葉の意味が理解できなかったが、あとで税



▲現在はマッサビエル洞窟に壮大な聖堂が建立されている。

爵がルールドに掲示して、洞窟の泉水の汲み出しや柵内の立ち入りを禁止する旨の告示を出した。怒ったのは石工たちである。彼らはベルナデットの体験を支持して、洞窟の周囲を石で整備していた熱烈な信者の集団であったのだ。たちまち彼らはデモンストレーションを行って猛烈な抵抗を開始し、洞窟前の立ち入り禁止の柵を何度も破壊したり、柱や板を川に投げ込んだりして、警官隊と衝突しそうになった。婦人たちも石工のグループに応援して、あの手この手で警察に対抗したので、町は今や流血の惨事の一手前という

状態になってきた。

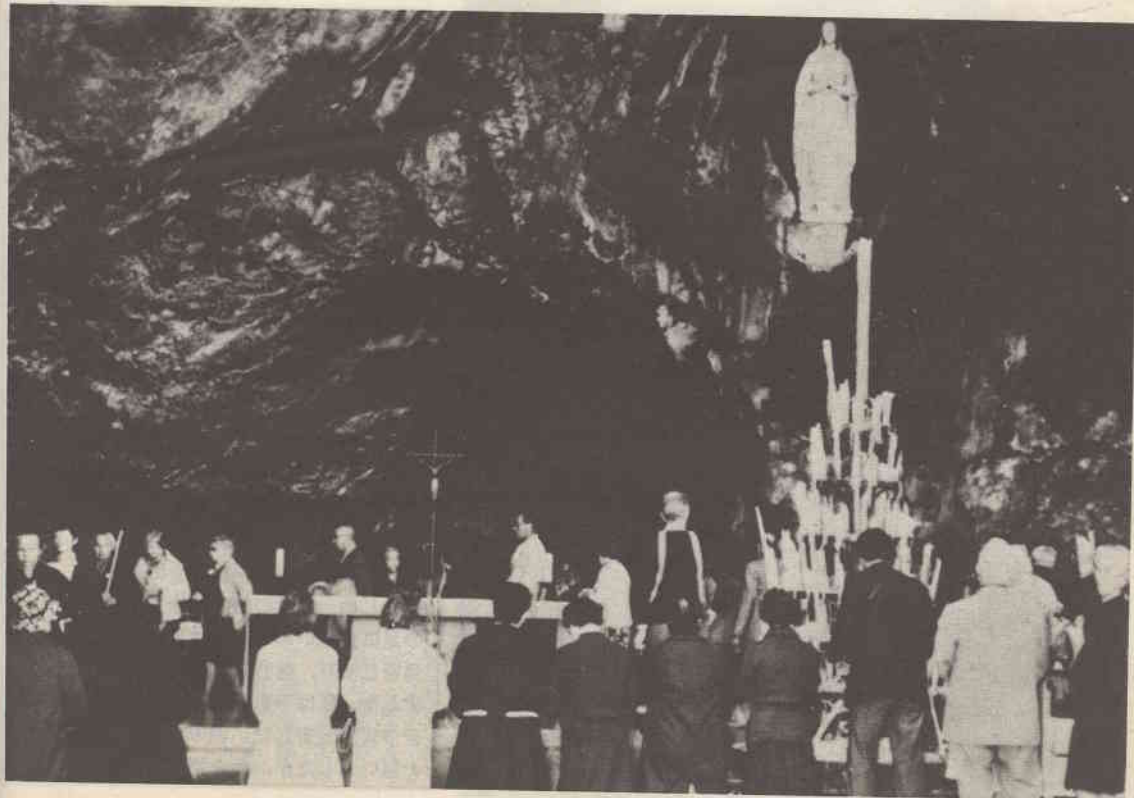
この頃すでにベルナデットを強く支持していたベラマール神父は事態を憂慮し、説教を行って民衆をなだめにかかった。一方、官憲も意外に強い町民の抵抗にあつて手をゆるめた。警戒は続けたものの、民衆の高まる支持熱にたじたじの態であった。

そうこうするうちに夏となり、7月16日の午後、ベルナデットはまたも洞窟へ来いという強いテレパシクな印象を受けて、ルシル叔母と出かけたのである。

(以下次号)

カラー及び記事写真提供 鹿島正雄

▼洞窟に参詣する巡礼団。





▲ルールドへ巡礼に来た陸軍部隊。

◀飛行機で輸送される重症患者。

▼奇跡的治癒を求めてルールドへ押しよせた重病人たち。



あの手この手で警察に対抗したので、町は今や流血の惨事の一步手前という

である。
カラー及び記事写真提供 鹿島正雄
(以下次号)

▼洞窟



〈新連載〉この眼で見た現代の怪奇①



日本テレビ
ディレクター

矢追 純一

恐怖の地下洞穴ロス・タジヨスに潜入

■惑星間戦争での

逃亡者の隠れ家？

1977年3月9日――。

私は、眼下に次々に現れては過ぎ去って行く、4000～5000メートル級のアンデス山脈の高峰に見とれながら、間もなくキトーに到着することを告げる機内アナウンスをなにげなく聞いていた。

米国ロスアンゼルスを前日の午後9時30分に発ち、途中コロンビアのボゴタ空港を経由して、今、南米エクアドルの首都キトーに向かっているのだ。

機内アナウンスが、ベルト着用の注意とともに、空港に降りても走ったり急激な運動をしないようにと繰り返して警告している。

それもそのはず、キトーは、世界第2の高所（海拔3千6百数十メートルもの高地）にある首都で、空気が薄くて



|| 南米大陸地下数千キロにわたって伸びる

|| 南米大陸地下数千キロにわたって伸びる 謎の巨大トンネル網を造ったのはだれか? ||

●インカ文明の勃興より以前、すでにアンデス山脈地下をペルー、ボリビア、チリへと貫通していた謎の大トンネル…これは何者の手になるものなのか？ インカの黄金秘宝伝説と色濃いつながりのサント・ドミンゴ寺院地下の洞穴入口に立った筆者は政府命令で行く手を阻止される。そしてつぎつぎに意外な事実が！

急激な動きでもしよものならたちまち高山病にかかって病院にかつぎこまれる破目におち入りかねないのだ。

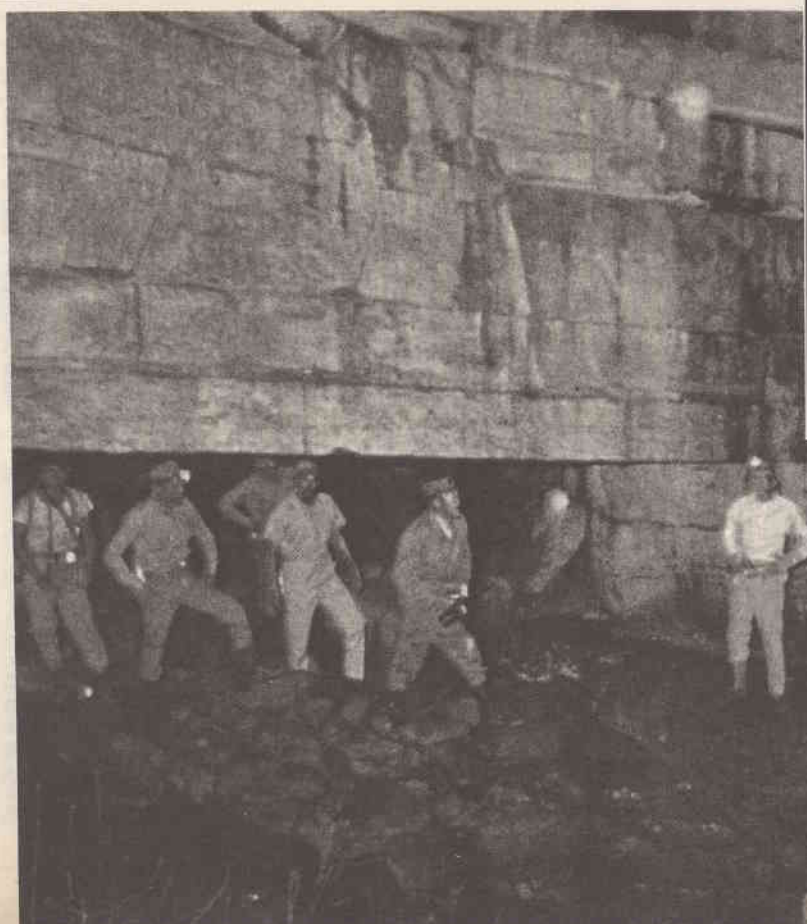
私が単身、はるばるこのエクアドルまでやってきたのは、日本テレビ『木曜スペシャル』取材の下準備のためで、ここにはアンデス山脈の下を通じて遠くペルーからボリビアやチリに至る、全長数千キロに達する地下大トンネルの入口があるといわれているからである。

この地下大トンネルは、古代、南米大陸の太平洋岸一帯に優れた文明を誇っていたインカ文明より以前(ある人は25万年前と言ひ、ある人は1万5千年前と主張している遠い昔、何者かの手によって建設されたといわれる謎のトンネルである。

世界的に有名な宇宙考古学者、エーリッヒ・フォン・デニケンは、このトンネルが、はるかな昔、この地球を訪れた宇宙人によって造られたにちがいないと主張している。

彼の著書『THE GODS OF THE GOLD』…神々の黄金…(邦訳『宇宙人の謎』角川文庫)で、彼はこのトンネルについて次のように述べている。

「私がこの信じられないものをこの眼で見、写真にとらなかつたならば、この実話はSFめいたものとされたであろう。私が目撃したものは夢でも空想でもなく、現実である。南米大陸の地下深く、いつかだれかによってつくられた数千キロメートルの長さを持つ巨大なトンネル網がある。ペルーとエク



▲エーリッヒ・フォン・デニケンがロス・タジヨス洞穴内で発見したという金属板(右頁)と、ロス・タジヨス洞穴地下80メートルの入口。明らかに人工の石壁が上方に見える。

「洞穴の中の通路はいずれもタテ、ヨ

2の高原(海抜:千6百数十メートル)の高地)にある首都で、空気が薄くて

直角であり壁面は平滑で、まるでみがきをかけたようであった。いっぽう天井もエナメルのようにすべすべしていた。——と、それがあきらかに人工のトンネルだが、石斧やノミで削られたものではないことを示唆し、側坑の入口には一体の骸骨が置いてあり、この骸骨が噴霧器を使って金粉をまぶしたようにさん然と黄金色に輝いていたという。

また、洞穴内の大広間には、木や石で作られたのではない、未知の素材でできた調度品があったと述べている。

「広間の中央にテーブルがある。これはテーブルだろうか？ なぜなら、これにそって7脚の椅子がおいてあるからだ。——これらの調度の感触、さわりぐあいはこちらどうまく調節された人工品のようなが、重くて鋼鉄のように堅い。椅子の背後にはもろもろの動物が立っている。爬虫類、象、獅子、

ワニ、ジャガー、ラクダ、熊、サル、バイソン、狼——地をほうとカゲ、カタツムリ、ザリガニ。——しかも動物はいっさい黄金製である。——動物園に向かいあい、会議テーブルの後ろの左側に金属図書室があった。一部は何ミリメートルという薄い金属葉といってもよいこれらの金属板の大部分は、タテ96センチ、ヨコ48センチという寸法である。——これらの金属板は、いずれもまるで巨大な書物の形に製本されたように並んで立っていた。どの板にも文字が書いてあり、はんこが押されている。……」

デニケンはこの金属板が数千枚あったという。

これがもし本当だとすると、これまで文字に書かれたものが何一つ発見されることなく、まったくの謎とされてきたこの南米大陸のプレインカ以前の古代文化の歴史、いや全人類の歴史

すら根本的に書き直さなければならなくなるほどの大発見である。

▲クスコ市街の住宅。インカ遺跡の土台上に建てられている。

この金属図書館の何千枚という金属板に書かれた文字が解読されたら、その時こそわれわれ人類が今から数万年も前に、現代より優れた文

明を持っていたという驚くべき事実を証明することになるかもしれないのだ。

デニケンは、洞穴内にはこの他にも1歩、歩くごとにぶつかるほど沢山の石像が置かれてあり、あるものは解剖学的に見て全く正確な人体骨格の配置を表わしており、またあるものは今から何千万年も前に絶滅したはずの恐竜の姿がはっきりと刻まれ、さらに宇宙服と呼吸装置をつけたヘルメットらしいものをかぶった宇宙人のような石像もあったといっている。

そして彼は、このトンネルは太古、宇宙人が惑星間戦争を起こし、その敗者が地球に逃げてきたさいに、いずれ追ってくるであろう敵宇宙人から身を隠して生活するために、熱ドリルと電子線砲を使って作りあげたものにちがいないと推理しているのである。

いずれにしても、もし、この洞穴内に入りこみ、これらの貴重な資料の一部でもフィルムにおさめて世界に発表することができたら、その価値は学問的見地からみただけでも測りしれないものがあるに違いない。われわれを乗せたアビアンカ航空81便は、やがてエクアドルの首都キトーのマリスカル・スークレ空港に着陸した。

世界最大の

人工ピラミッド？

空港は平家建てのブラックに似た小じんまりとしたもので、首都の空港とは思えない閑静なたたずまいである。入国検査所も、手荷物受取所も、税関検査もすべて同じ広間のなかにある簡便さで機内アナウンスの警告を守って、ソロソロリと身体を動かしているうちに、いつの間にかもう空港の外へ出ていた。

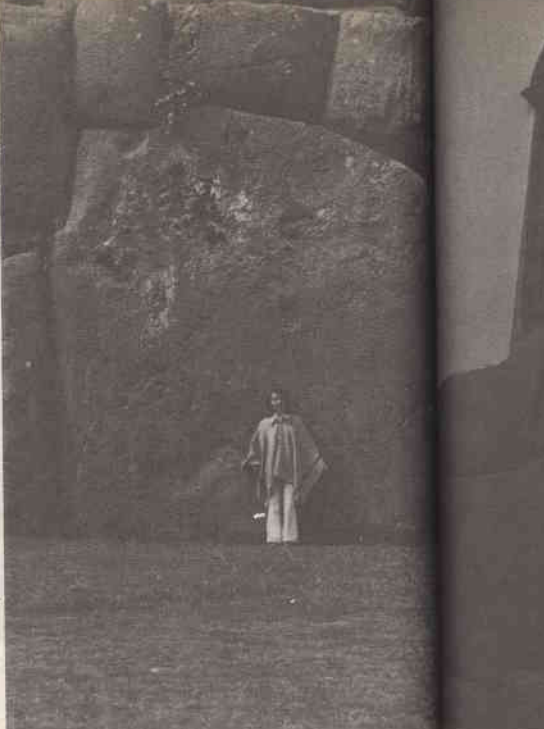
さすがに赤道直下の国だけあって日射は強烈だ。カッと照りつけてきて眼もあけていられないほどまぶしい。だが思ったほどは暑くない。

標高3千6百メートルといえは富士山の頂上に近い高所なのだから無理もない。

航空便の都合で今日1日はこのキトーで過ごし、明日、洞穴の発見者ファン・モリッツ氏の住むグアヤキルに向かうことになった。

キトー市は、周囲を山に囲まれた閑静な別荘地といったたずまいで、なだらかな山の斜面にスペイン風の白壁と赤い屋根の家々が建ち並び、市の中心部には高級ホテルの高層ビルもいくつか見られるが市街地特有の騒々しさは全然感じられない。首都というイメージからはかけ離れた落ちついた街である。

このキトー市からクルマで北へ40分ほどの所には、赤道直下を示す赤道記念碑が建っていて、文字通り赤い線がひかれているのが見られる。



▲サクサイウアマン城塞跡の巨石。秘密トンネルはここへも通じているはずだ。

▲クス
てら
ら数万年も前に、
現代より優れた文

そもそもこの国の名称、エクアドルというのは赤道を意味するスペイン語からきたものだが、ここには赤道ばかりか数々の謎が秘められていてじつに興味深い。

なかでも、このキトー市の郊外にそびえている、ふもとからの高さが300メートルのパネシリヨ山という山は、最近になって、じつは人工のピラミッドらしいということが判明したという。

もしそれが本当だとすると、高さ300メートルもの大ピラミッドということになり、エジプトのギゼーの大ピラミッドが高さ147メートルにすぎないことからみても世界最大のピラミッドということができるだろう。

このパネシリヨ山は、現在本格的な発掘作業が進行中だが、このぼう大な量の土と石で積み上げられた人工の山からは、沢山の奇妙な品々が続々と発

見されているの
だ。
例えば山頂付近からは、高さ6メートルものちょうど湯呑茶碗をさかさにしたような形の石造建築物が発見されているが、これがだれの手で、いったい何の目的で造られたのかは全然わかっていない。

そのほか、どのような方法で作られたのか見当もつかない、黒曜石や水晶製の精巧なレンズや、信じられないほど精密な細工をほどこした黄金やメノウ製の装飾品、それに宇宙飛行士のような姿の石像などが出土しており、炭素14式年代測定法によると、このパネシリヨ大ピラミッドは、少なくとも3千年以上も前のものであることが判明したという。

とすると、これまたインカ文明よりもはるか以前(ひょっとするとエジプトのピラミッドが建造されるよりも前に)この南米大陸に驚異的に進歩した超文明が栄えていたという証拠になるのかも知れない、もし、もつと発掘が進んで、このパネシリヨ大ピラミッド内部にあると思われる墓室や宝物室などが発見されたら、失われた超古代文明の謎が一挙に解決されるかもしれないのであ

る。
また、このエクアドルの北部太平洋岸にあるエスメラルダとよばれる地方の遺跡からは、驚いたことに日本の縄文土器にそっくりのおびただしい土器類が発見されている。

とすると、今から3千年ほど前にはもうすでに日本とエクアドル超古代文明の間には交流があったことになる。いったいそれはどのような手段でなされたのだろうか？

手造りの船による太平洋横断という、途方もない大冒険によってか？

それとも、かつて同じ南米大陸の、宇宙人の基地といわれるナスカ平原に描かれた巨大な地上図形(本社刊『エニグマ』創刊号、第2号参照)を見下ろすことができたはずの空飛ぶ乗物によってだろうか？

もつと興味深いのは、このキトー市がインカ時代にはインカの北方首都だったことで、インカ最後の王アタワルパが処刑された直後、キトーに集結されていた大量の黄金が、近くのどこかに隠されていると伝えられていることである。

このインカの黄金秘宝伝説と、ここエクアドルにあるといわれる地底トンネルとは密接な関係があるのだが、それに触れるまえに、少しインカそのものについてお話ししておかなくてはならないだろう。

■世界最大の
人工ピラミッド？

北は現在のコロンビア国から、エクアドル、ペルー、ボリビアを包含し、南はチリ、アルゼンチンに至る南北4千キロに連なる大帝国内で、その領土はなんと百万平方キロメートルにもおよぶ壮大なものだったという。

このインカ帝国の素晴らしきところは、山岳地帯における耕作のための灌漑施設の優秀さと、石造建築の技術であるこれらの水準の高さは現代最高の技術知識をもってしてもまったくの謎とされている。

昨年3月、ペルーのクスコを訪れた私を驚かせたのは、重さ数百トンもの石を積み重ねて造られた石造建築物の数々だった。

これら巨大な石を何の苦もなくじつにさまざまな形に切りとり、しかもこれら複雑な切り口の石を積み重ねて造られた石壁のすき間には、どんなに薄いカミソリの刃さえ入る余地がないのである。

当時のインカの首都クスコには、今でもその頃の石垣がそのまま残されており、それらの石垣を土台にしてそ

念碑が建っていて、文字通り赤い線がひかれているのが見られる。

■莫大な黄金を
保有するインカ帝国

インカは、紀元12世紀頃から、16世紀の半ば、スペイン人フランシスコ・ピサロの率いる兵士たちによって征服されるまで、アンデス一帯にわたって君臨した大帝国内である。

上に、後に侵入したスペイン人が家を建てているのだが、上の建物は度重なる地震で何度も破壊され、建て直しているにもかかわらず、土台の方はビクともせず、未だにカミノソリの刃1枚通らない精密さを維持しているのだ。いったい彼らは、どのようにしてこ

壁が、金があり、おのおのに重さ2〜4キロもの金の延べ棒がはめこまれている。建物の内部の壁はすべて黄金で張られ、祭壇には純金の巨大な円板「太陽の像」が安置され、その周囲にはこれもまた黄金製の、椅子に腰かけた歴代皇帝のミイラがあった。

祭壇のある外側の庭には「黄金庭園」があり、そこには黄金の粒でできた地面に、茎も葉も実も純金製のトウモロコシが植えられている。さらにそのわきには、純金製の12頭のリヤーマ（アンデス特有のラクダの親類といわれる動物）とこれも純金無垢の1人の牧童が立っていた。だが、この太陽の神殿は、首都のクスコだけにあったわけではない、インカ帝国全土の各主要都市にそれぞれ太陽の神殿と数々の宮殿があり、それらの主だった建物は、すべて黄金で覆われていたのである。そこには実に測り知れない量の黄金があったといえるだろう。

この黄金を略奪しようとして企てたのが、スペインの悪名高いフランシスコ・ピサロとその一派で、1532年、わずか200名たらずの兵と30頭たらずの馬に、10数丁の火縄銃だけで、この驚異的な文明と富を誇る全人口2千万人のインカ帝国を滅亡させてしまったのである。

この不思議としかいえないようなインカの突然の滅亡の謎について、いくつかの推測がなされている。

① それまでインカに全然なかった鉄器や銃、それに馬などに驚いて手も足も出なかったという説。

② ビラコチャ（万物の創造神で、インカの創造主でもある神）はインディオと違って肌が白く威厳に満ちた姿をしており、インカを創造したあとと海上へ去ったが、そのさい「我は必ず再び戻ってくるであろう」と言い残した……というインカの伝説を、インカ人が信じきっていたために、白人であるピサロ一味をビラコチャの再来と信じ、無抵抗のうちに占領されたという説。



▲ナスカ平原の巨大な地上図形。ここはやはり宇宙人の基地だったのか？

これらの石を切り出し、しかも標高3千5百メートル近い（急激な動きをすると高山病で寝こんでしまうような）高地に何キロも離れた石切場から運び込み、建築することができたのだろうか？

スペイン兵士ならずとも魔法の力によるとしか言いようがないのである。

さらに驚くのはこのインカが保有していたといわれる莫大な黄金の量で、侵略したスペイン人の一年代記作者は次のような記録を残している。「首都クスコにある太陽の神殿（コリンカンチャ）は長辺形（68メートル×59メートル）の壮大なもので、その外側の壁は一分のすき間もなく黄金の薄板で覆われ、屋根もすべて黄金の芽でふいてあり、陽が登ると神殿全体がさん然と輝き、まぶしくて眼もあけていられないほどである。

外壁の内側には幾つもの、

③ 当時インカ国内は2人の皇帝、アタワルパとワスカルに分裂して内戦中であつたことがピサロに幸いした。

④ 盗みと嘘を全然知らなかったインカ人は、狡智に長け極悪非道なスペイン略奪者の前にはひとたまりもなかった。

⑤ 絶対君主、アタワルパ皇帝が捕らえられたため指導者を失い、なす術もなかった。

私は、おそらくこれらいろいろの説の全部が少しづつ当たっているのではないかと思う。次号にインカの末裔インディオの村訪問について触れるが、実感からすると④と⑤の説が最も当たっているようだ。インカ人が嘘を吐くことを知らないことは、現在のインディオの生活を見ても実証されているし、皇帝は神と同じくどのような奇跡も起こすと信じられていたのである。狡智に長けたピサロは、奸計を用い

いまでも眠る？ 黄金秘宝

この黄金を略奪しようとして企てたのが、スペインの悪名高いフランシスコ・ピサロとその一派で、1532年、わずか200名たらずの兵と30頭たらずの馬に、10数丁の火縄銃だけで、この驚異的な文明と富を誇る全人口2千万人のインカ帝国を滅亡させてしまったのである。

この不思議としかいえないようなインカの突然の滅亡の謎について、いくつかの推測がなされている。

① それまでインカに全然なかった鉄器や銃、それに馬などに驚いて手も足も出なかったという説。

② ビラコチャ（万物の創造神で、インカの創造主でもある神）はインディオと違って肌が白く威厳に満ちた姿をしており、インカを創造したあとと海上へ去ったが、そのさい「我は必ず再び戻ってくるであろう」と言い残した……というインカの伝説を、インカ人が信じきっていたために、白人であるピサロ一味をビラコチャの再来と信じ、無抵抗のうちに占領されたという説。



▲太陽の神殿跡に建つサント・ドミンゴ寺院(クスコ市)。

ともせず、未だにカミソリの天1枚通らない精密さを維持しているのだ。いったい彼らは、どのようにしてこ

て、皇帝アタワルパを生け捕りにし、太陽神の子Ⅱ皇帝の命令が絶対であることを利用して、次々に略奪・占領をほしきままにしていた。

そして捕らわれの身となったアタワルパ皇帝は、自分の身の自由とひきかえに、幽閉されているカハマルカ宮殿の1室(間口4メートル、奥行7メートル)を、自分の背の高さまで黄金でいっぱいにしてさしあげようと、ピサロに申し出たのである。

この申し出が受諾されるや、数百名もの伝令が帝国各地にとび、またたく間に純金製の食器や壺、像、装飾具、延べ棒などがカハマルカに運び込まれた。

さらに皇帝は、この黄金の2倍の銀を提供することを約束したというか

陽の像が安置され、その周囲に、れもまた黄金製の、椅子に腰かけた歴代皇帝のミイラがあった。

ら、このときカハマルカに集められた財宝は想像を絶するものだったに違いない。

この結果、ピサロ一味は、純金だけでも当時の金額で約72億円もの巨額の富を手にしたのである。これは今から450年近くも前の金額だから、現在の価値に換算したらいったいどのくらいの金額になるのか見当もつかない。

しかも、ここに集められたのは、全帝国に存在した富のほんの一部にすぎず、ピサロが皇帝との約束をあつさり反故にして、アタワルパ皇帝を惨殺した後、残りの財宝はアツという間にどこかへ隠されてしまったという。

全国各地からリヤーマに乗せて、このカハマルカの宮殿に向かって運搬中だった金銀の財宝は、カハマルカに近

器や銃、それに馬などに驚いて手も足も出なかったという説。

い当時の主要都市だったリマ近郊や、エクアドルのキトー近くの山中に人知れず埋められ、隠されてしまったのである。そのために、エクアドルをはじめペルーでは現在でも、これらの財宝を掘りあてようとする一獲千金を夢みる人々が、山中に分け入り秘密の洞穴を探しつづけているという。

また、首都クスコにあったと思われる大量の黄金製品の大部分は、クスコを中心にはりめぐらされた秘密の地下トンネルを通して、どこへともなく運び出され、秘密の地下洞穴内に安置されているといわれているのだ。

この秘密の地下トンネルについてはさまざまな伝説があり、ある人はそれがチリのタラパカ砂漠の地底まで通じているといい、ある人はエクアドルとコロンビアの国境まで、またある人はポリビアのテイウアナコ遺跡まで通じているというが、共通しているのは、これら数カ国にまたがる全長数千キロにおよぶ地下トンネルはクスコを中心に始まっており、しかもこのトンネルの建設は、インカよりはるか数千年以上も前になされたという。インカの人々は、祖先からの言い伝えでこのトンネルの存在を知っており、それを利用したのにすぎないというのだ。

私が去年、クスコを訪れたときにも土地の古老人を介してインディオの長老などに聞いて回ったが、ついにこのトンネル入口の正確なありかを聞き

も起こすと信じられていたのである。狡智に長けたピサロは、奸計を用い

好評発売中!
アルファートン
バイオフィード
バック装置

これを使って精神統一をすると速やかに効果が上がり超能力が発現します。
超科学七、八号(各三〇〇円・送料共)参照
二九、五〇〇円
一五、〇〇〇円



ESPカード……………五〇〇円
一四〇〇円
キリリアン写真機用テストラコイル
美颜器……………一三、〇〇〇円
一五、〇〇〇円
超科学四号

特集 超科学実験装置 参照
五〇〇円 一、二〇〇円
橋本電子研究所
鎌倉市小町一(一五)一七
☎ 0467(25)3035

あなたの中に眠る超能力を引き出しすばらしい人生を送るための会

日本超科学会
会員は右記の品一割引、会報進呈、切手六〇円送れ。



▲サント・ドミンゴ寺院の内庭。左は回廊。昔の黄金の神殿に使われた石壁が展示されている。



だせなかった。

聞きだすことはできなかったけれど、私は1976年3月15日、ついにコリンカンチャ（太陽の神殿跡）の地下に存在するといわれる地下トンネルに踏みこむことができたのだ。

■開いた地下トンネルの扉

その昔、純金でおおわれ、さん然と黄金色の光を放っていた太陽の神殿は、ピサロ一味とスペイン人宣教師によって見るかげもなく破壊され、現在は、当時の神殿の土台だけを残して、その上にサント・ドミンゴというカトリックの寺院が建てられているにすぎない。

サント・ドミンゴ寺院は、クスコの街の中心部にそびえる何の変哲もない寺院で、そのスペイン風の内庭には、昔の神殿に使われた石壁の1つ1つが展示され、その一角には当時の石をそのまま使った神殿の一部を再現しようとする工事がなされていた。

これを見ると当時の石彫技術がいかに優れていて、それを支える建築工学、測量術、数学などの科学が、想像を絶するほどに進歩していたかが一目でわかる。

この寺院も多聞にもれず、大地震のたびに崩壊し、その都度修復を繰返したが、寺院の基礎になった神殿跡の土台はビクともせず昔のままに残っているという。

観光局からのお墨付きが効いてか、案内の僧が礼拝堂の中へと導いてくれた。

内部は広く、カトリック特有の荘厳な祭壇やステンドグラス、わきに立つ巨大な柱の上の方に取りつけられた立派な説教台、それに大勢の信者がひざまずける沢山の祈禱台が並んでいる。

僧は、太陽の神殿の床そのままと思われる、磨き上げられてピシッとすき間1つなく組みこまれたさまざまな形の床石の上をカッシーンカッシーンと靴音を響かせながら歩いていくと、祭壇の前にひざまずいた。

と思つたら、その床面に突き出ている鉄の把手を持って力まかせに引っぱり上げた。

ギギギィーッ。

整然と組みこまれた床石のその部分だけが、2メートル四方ほどの木の扉になっていて、天井の高いガラソとした礼拝堂に蝶つがいのきしみ音を不気味に反響させながら開いていく。

と、そこに暗闇に向かって口をあけた地下道への穴と、地底へ降りて行く石段とが見えてきた。

とうとう見つけた。これこそが伝説にあるインカの秘宝へ通じる秘密トン

ネルの入口に違いない。われわれは寺僧の持つ籠灯のあかりを頼りに地下へと降りて行った。

地底の通路はまっすぐに10数メートル延びていて、手さぐりでついて行くと、やや広い部屋に出たが、そこで突然行き止まりになってしまった。

何だこれだけか……？ と見ると寺僧がいない。不思議だ、さてはインカの魔法を使ったか、とキョロキョロ見回していると、左側の壁の下の方から灯りが洩れてきた。

何のことはない、そこには腹ばいになってやつと潜れるほどの小さな穴があいていて、寺僧はこの穴を通って行ったに違いない。

この狭い穴を潜り抜けると、そこにはもう1つの広い部屋があり、ここからはさらに左へ直角に折れて狭い通路が見える。だが、その通路もしばらくたどって行くと完全に行き止まりになってしまった。

私は、どこかに秘密の扉が隠されているのではないかと、周囲の壁を仔細に探ってみた。

どうも正面の壁が、周囲の石壁のきちんと組みこまれているのに比べて、石の配列が粗雑である。

やがて寺僧が話しはじめた。声が暗い地下道にこだまして、まるで怪奇映画の1シーンのように不気味な感じである。

「この地下道は、つい最近までは、ど

宝島

毎月10日発売 480円



雑誌宝島へ上陸すると——音楽が聞こえてきます。映画も上映中です。読みたい本もいっぱい。今まで知らなかったことや新しい生活を発見します。——未来への宝ものを自分で探すことの楽しさを覚えます。



〒162 東京都新宿区揚場町15セントラル
・コーポラス207 電話03(268)6312

これまで続いているかわからないほどの長いトンネルにつながっていました。私も寺僧のだけれも、その最後の地点まで行って見たものはおりません。ですが、何人かの好奇心と冒険心に富んだ人たちが次々にこの地下道に入って行き、それっきり戻らないという事故が何回か起こったので、とうとう政府の命令でこのように壁を作り、2度と入れないように通路を塞いでしまったのです」と言う。

「じつに残念だが、政府の命令とあれば仕方がない。涙をのんで引きあげることにした。」

だが、この地下道がいわゆるインカの人々の言う秘密トンネルの入口である可能性は強いのだ。少なくとも、こ

の地下の通路は、クスコの裏の丘陵にそびえ立つサクサイウアマンの城塞にまでは通じているに違いない。

サクサイウアマン……それはインカの首都クスコを敵軍から守るために造られたと言われている城塞遺跡である。高さ5メートル、幅4メートルもの、200トンはあるうかという巨石をはじめ、沢山の巨大な石をどれ1つとして同じ形がないほどのさまざまな形に切り、一分のすき間もないほどきちんと組みあげたその工法・手段は、まったくの謎につつまれている。

このサクサイウアマン遺跡の周囲には沢山の洞穴があり、私が入ったもののなかにも、明らかに人工のトンネルであるが、途中、やはり人工的に塞が

れてしまっていると思われるものが幾つかあった。

地元の人々の話では、このような穴はこの付近に無数にあり、全部は探検しつくされていないという。これらの沢山の洞穴のうち1つに、隠された秘密トンネルへの入口があるのかもしれない。そしてその他の洞穴のいくつかは太陽の神殿へと通じ、敵の侵略があった場合、皇帝や貴族達の避難路としての役目をはたしていたのかもしれない。

いずれにしても、これから会いに行こうとしているファン・モリッツ氏の発見したエクアドルの大洞穴ロス・タジヨスも、宇宙考古学者フォン・デニケンの主張するように、はるかな昔、

重術 数学などの科学的な想像を絶するほどに進歩していたかが一目でわかる。

とうとう見つけた。これがそが伝説にあるインカの秘宝へ通じる秘密トン

ある。

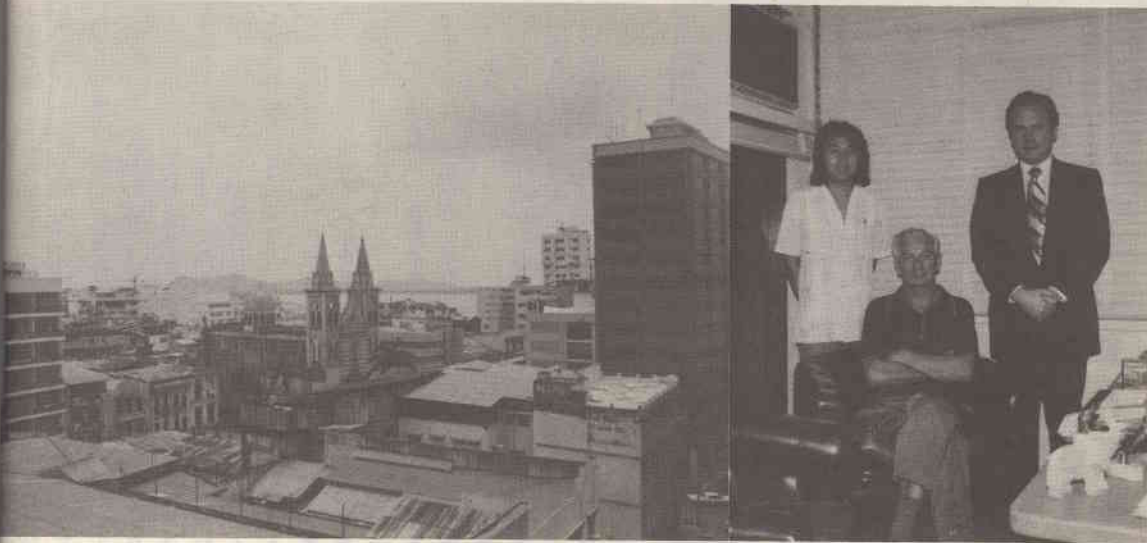
「この地下道は、つい最近までは、ど

宇宙人が造った長大な地下トンネルの入口だとすれば、それがクスコのどこかに開いているといわれる秘密トンネルの入口にまで通じているかもしれないのだ。

そうだとすれば、エクアドルのロス・タジヨス洞穴から入って南へ南へとトンネルをたどるうちに、昔、インカがスペイン人の略奪から逃れて秘匿したといわれる黄金の財宝にめぐり会えるかもしれない。

■デニケンは嘘をついていた!?

1977年3月10日——。私は、エクアドル第1の大きな都市グアヤキルに着いた。



▲エクアドル1の大都市グアヤキル市(左)にあるヘラルド・マテウス弁護士事務所
ファン・モリッツ氏(中央)は意外なことを語った。右、マテウス氏、左は筆者。

ここは太平洋岸に近いグアヤス川の河口に面した商業都市で、キトーに比べるとはるか低地で、むし暑い。

だが商業都市だけに街は活気に満ち、キトーよりもはるかに多くのビル群と交通ラッシュで、われわれ外人にはどちらが首都かわからなくなるほどである。

街を行く人の大半はスペイン人その他の白人とインディオの混血らしい顔立ちをしていて、着ているものも南国らしいカラフルな色彩に満ちあふれている。

街の東端を悠々と流れるグアヤス河は、対岸が見えないほど広大で、南米特有の茶かっ色に濁った水面に、奥地のジャングルから運ばれて

くる大きな水草のような植物が沢山浮かび、次々と流されていく。

このグアヤス河に面した高級オフィス街に、ファン・モリッツ氏のパートナーであり弁護士でもあるヘラルド・マテウス氏の事務所がある。

小さなエレベーターが3階へ上がると、もうそこにはこやかに笑みを浮かべたマテウス氏が出迎えてくれた。スペイン語なまりの英語で、遠いところをようこそと言ひ、握手をかわすと、どうぞどうぞと冷房のきいたオフィスへ招き入れてくれた。

驚いたことにそこには目指すファン・モリッツ氏が座っていて、私が入っていくと待ちかねたように立ち上がり、長身で大腿に2、3歩近づいてくると力強く握手をしてきた。モリッツ氏は気難し屋で人間嫌いだから、いきなりは会えないだろうというマテウス氏の話だったので、初日からこうして会えるとは思ってもみなかったのだ。

モリッツ氏は、60代を過ぎたばかりという感じの白髪の紳士で、身長は180センチ以上、がっしりした頑丈(けんじょう)そうな身体を、木綿のズボンにポロシャツといったラフな服装に包み、登山靴をはいていて、たった今、アンデスの奥地から帰ってきたばかりという印象である。

英語は話せないらしく、私とマテウス氏の顔をかわるがわる見くらべながら口もとに微笑を絶やさないが、さす

がにその眼光だけは鋭く、長年、ジャングルやアンデスの山中を渉猟(せつりょう)してきた探検家らしい精悍(せいぱん)さを感じさせる。会話は、マテウス氏の通訳で始まった。

私が今回の来意を告げ、ぜひともわれわれの取材のためにロス・タジヨス洞穴への入坑許可と案内をお願いしたい、というところ、もちろん全面的にご協力しようとして心よく承諾してくれた。

モリッツ氏は、

「あの洞穴は、未だ完全には探検しきれておらず、われわれの探査したのはわずか入口から2キロくらいですが、その先いったい何十キロ、いや何百キロ続いているのかまったくわからないのです」と言う。

はたしてわれわれは、どこまで入りこむことができるだろうか？

それにしても、デニケンの著書にあった人工のテーブルや椅子、それに彼が金属図書館と名づけたおびただしい数の金属板は、まだそのまま洞穴に残されているのだろうか？ この疑問をそのままモリッツ氏にぶつけてみた。

「いえ、そのようなものは洞穴内にはありません」

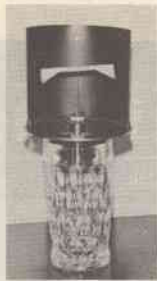
「えっ？ それではもうどこかへ移してしまつたのですか？」

「いや、そのようなものは発見されなかつたのです」

「何ですって？」

(以下次号)

あなたにも“念力”がある！



¥7,000(送料共)

念力開発器 (ロジクルッシュン・ダイヤレット)

人はだれでも潜在的に念力を持っています。ただそれに気がつかないことが殆んどです。このダイヤレットであなたは自分に念力があることが自分自身で確認できますし、訓練によってそれが強化されてゆくのが分ります。バラ十字団の団員は現にダイヤレットを使って自己の念力を強化して実生活で幸福をつかむ手段としていました。あなたも自分のかくされた力を発見し、強化して幸せをつかんで下さい。



¥5,000(送料共)

プランセット (西洋式こっくりさん)

プランセットとはそれを行う人の意志とは関係なく自然に動き文章や図形が記されるもので、プランセットの実験は精神統一にも有益で家庭や友人と一緒に楽しめます。

プランセットで不思議な現象を試してみてください。プランセットはあなたの将来や為すべきことを暗示してくれます。

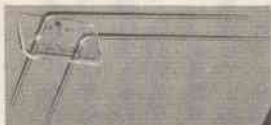


¥2,000(送料共)
携帯用ケース付

魔法の振子 (シュブロール振子)

1967年、ベトナム戦争で米国海兵隊は、振子を用いて敵軍の地下壕や地雷を探索し、適中率は86パーセントであると当時のニューヨークタイムズは報じました。

魔法の振子は、潜在能力開発の最も基本となる道具の一つです。魔法の振子で自分のかくれた能力を発見して下さい。占いにも使えます。



¥3,000(送料共)
セパレーター付

神秘のロッド (ダウジング・ロッド)

このロッドであなたは不思議な力が発揮できるようになります。比較的短期間の練習で多くの人が、紛失物やかくされた物を見えるようになります。この道具は実際に地下のガス管や水道管を探すのに実用されています。

さあ、あなたも自分の潜在能力を試してみましょう。



特価 ¥6,000(送料共)
(定価 ¥7,500の品)

ピラミッド - A

アクリル製底辺約24cm (ピラミッドパワー実験用)

不思議なピラミッド・パワーの実験ができます。

中の台に色々な物を置いてみましょう。カミソリの刃は再び切れるようになります。生花は外のものより長持ちします。ミルクや果物も腐敗が遅くなります。魚や虫など小動物がミイラ化します。その他色々面白い実験ができます。

●上記商品には、詳しい説明書、練習方法の解説がついています。

●カタログ請求・お問合せは

〒103 東京都中央区日本橋小舟町2-7

発売元 **ポラックス株式会社U係**

TEL (03) 666-0511代

技術指導 **潜在能力開発研究所**

ご注文は

紙に商品名、住所、電話番号、氏名を書き捺印の上代金を現金書留封筒又は郵便振替(東京・4-8703)でポラックス株式会社E係にお送り下さい。

に、奥地のジャン
グルから運ばれて

ス氏の顔をかわる見くらべながら
ら口もとに微笑を絶やさないうが、さす

「何ですって？」
「かったです」

(以下次号)



ミステリー豆知識

神秘的 宇宙論

Reproduced by "The Encyclopedia of the Unexplained" published in the U.K. by Routledge Kegan & Paul.
© The Rainbird Publishing Group Ltd./Orion Planning Dept.

地球は丸くはなく、平たいのだ。我々は球の外側ではなく、内側に住んでいる。あるいは、孫子の代には月が落ちてきて死ぬ運命にある。

宇宙に関するこうした奇妙な理論が神秘的と呼ばれるのはなぜか。ひとつには、宗教や魔術のグループが、現代科学の発生する前の時代にまで彼らの起源を探し求め、古代人の宇宙論を見境なく取り入れているからである。も

うひとつは、神秘的という言葉が、ある意味で拒否された人々と拒否された理論からなる拒否の社会を表わしているからである。拒否されたというのは、必ずしも悪い意味で使っているわけではない。その時代の支配層に拒否されたということ、支配層が常に正しいとはかぎらないからである。

〈地球平面説〉

20世紀になって地球が平たいという説を支持している人々は、ガリレオとコペルニクスの考えを拒否したいと思っているにすぎないだろう。しかし、近代におけるこの説のひとつの中心となったのは、ジョン・アレキサンダー・ドワイヤーが1895年に創設したシオンのカソリック使徒教会である。1905年にウィルバー・グレン・ポリバが指導者となってから、関心は宇宙に向かった。ポリバもドワイヤーと同様に聖書は一字一句正しいとみなしていたので、地球は平たいという古代の思想がポリバの教義の一部となったのである。

ポリバの世界では、北極が中心であり、南極はその円周にあたっている。南極は雪と氷の壁でかまれているので、船が端から墜落するようなことはない。星は地球の周囲を回り、月は自ら発光している。そして太陽は直径わずか32マイルで、地球からは3千マイルしか離れていないのである。

〈コレシユと地球空洞説〉

ポリバの地球平面説は、正統派キリスト教の教義の解釈に付随するものすぎなかった。これに対してコレシユ別名サイラス・リード・ティード(1839~1908)の場合には、異端的な宇宙論が彼の新興宗教の根幹となっている。

ティードの理論はおそろしく奇矯なものである。我々は球、あるいは卵形の宇宙の内部に住んでおり、その中心に太陽、月、星があるというものである。この概念はジョン・クリップス・シマースの理論に負っていると思われる。シマースは退役歩兵将校で、19世紀の初頭に、彼の説を議会に請願したり各地を講演したりして歩き回った。北極と南極には開口部があり、その穴から我々の住んでいる地球内部の世界に入れるというもので、シマースは、生命を維持できる同心円状の球面が5

つあると考えた。しかしコレシユは、地球空洞説は彼が個人的に啓示を受けたものだと言張している。

ひとたび「我々が内部に住んでいる」という知識を得るや、コレシユはそれを世界中に広める活動を始めた。もし我々が湾曲面の内側に住んでいるのだとしたら、直線はその表面の曲線に沿って延長していけば上方で出会うはずである。彼は組織を作って、まずイリノイ州のドレイナージ運河で、翌年にはフロリダ海岸で実験に着手した。残念ながら直線は海に入ってしまうことが確かめられた。しかし彼にとつて、これは妨げにはならなかった。地球の凹面を否定することは、神の否定につながるというのである。

コレシユは800万人の真の信奉者を期待して、フロリダのエステロに活動拠点を設立した。彼は1908年に死んだが、この活動は第2次大戦まで続いた。

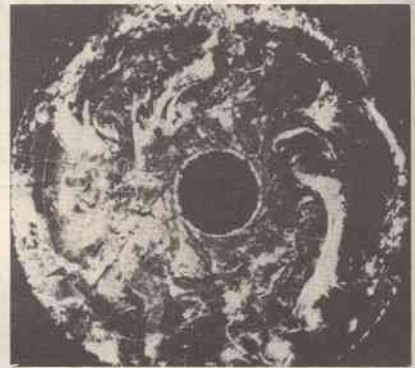
〈宇宙水説〉

これまで述べた異端宇宙論はアメリカ人によるものだが、世界中で最も信奉者を集めたのは、オーストリア人が創造し、ドイツで広まった説である。すなわち、ハンス・ヘルビガーの宇宙水説である。

彼が宇宙水説の最初のヒントを得たのは1882年で、その年に出現した彗星が水でできているのではないかという考えが浮かんだ時である。ほぼ10年後、ヘールビガーは宇宙の手がかりを与えられたという幻覚を得た。1906年までに彼の理論は完成され、月の観測を専門としていたアマチュア天文学者フィリップ・ファウスを説得させるにいたった。2人は1912年に「氷河宇宙論」を出版、学界に彼らの見解を知らせようと試みた。

ヘールビガーの理論の基礎は、宇宙が「構成物質」で満たされており、それが高温の金属でできた星や軽い気体になるといふものである。この構成物質は主として酸素と水素で、それがH₂Oの「宇宙形態」、すなわち水として存在している。宇宙水の塊が高温の星に突入すると大爆発が生じ、惑星系が誕生する。こうした惑星系は、主として中心にある太陽へのラセン運動に関して、ヘールビガーの法則に従う。この結果、爆発で生じた小さな破片は惑星系内の大きな天体に捕捉されることになる。このようにして地球は、むかし地球と火星の間にあった数10にのぼる小惑星のうちのいくつかを捕捉したのである。これら以前の月はラセンを描いて地球に落下し、大災害をひき起こした。現在の月はほぼ1万3千年

想がポリバの教義の一部となったのである。



前に捕捉されたもので、神話や伝説によって伝えられている以前の月が激突した時の恐怖を不可避的に繰り返すことになる。

彼の理論はヨーロッパの神秘主義者なかでもアトランティス実在論者に歓迎された。アトランティス滅亡の原因を説明する素晴らしい理論だとわかったのである。その後、彼の宇宙水説はナチの御用学者が採用するところとなり、次第にナチ化していった。

〈その他の神秘的宇宙論〉

以上に述べた以外にも神秘的宇宙論はあるが、簡単に触れるだけにとどめよう。これらは公式の科学を猿まねしたものと同じ、宇宙の洗練された解釈である。彼らは、科学者には欠落した

に入れるというもので、シマースは、生命を維持できる同心円状の球面が5



ものがあるとす。 「なぜ」ということを問わずに、「どのように」ということだけを尽きることなく記述するというのである。この「なぜ」を探索して異端宇宙論者はしばしばプラトンとピタゴラスの行った、宇宙の構造と音階との伝統的な類比にゆきつく。心霊主義者のアンドリュウ・ジャクソン・デイビスやG・I・グルジェフなどの説がその例としてあげられる。彼らの宇宙論は、ヘールビガーやコレッシュとはタイプが違っている。彼らが「神秘的」なのは公式科学が無視している問題を扱っているからである。謎に満ちた人物グルジェフの理論は複雑でとても要約できないが、彼の場合、宇宙への異なったアプローチを取っており、おそらくは既成の体系とは異なる思考の範ちゅうを含むものである。

アダムスキーの質疑応答集の決定版

進化した宇宙人と
他の惑星に関する

1965年版 質疑応答集 (本邦初訳)

これ以前に出された質疑応答集には内容がゆがめられた所が多かったため、アダムスキー自身の手で旧本を改めて出されたもの
竹高正訳 価格350円(送料100円)

すなわち、ハンス・ヘールビガーの宇宙水説である。

宇宙人とのコンタクトや政界と民間への啓蒙活動をアダムスキーから実質的に引き継いで活躍している米国のグループからの最新情報と、生命の奥にひそむ普遍的真理の探究

空飛ぶ円盤と宇宙人に関する新しい教育誌

UFO教室

主な内容 ウィスコンシンの円盤目撃 凶悪事件と誘導活動の相関性(トーマス・ハイマン) ■ワシントンへの旅—政界・医学界へのアピールと日本大使館訪問(センター報告) ■連載—アダムスキーの幻の著書「宇宙のバイオニア達」第二回 ■ブルー・ブック計画の結論は当然(安齋純夫) ■「UFO教室」発行の意義(古山晴久) ■メンバーの研究経過(葦沢潤一郎) ■他 ※6月末発行

価360円 送料140円 年二回発行分で1000円

エニグマ情報

海外・国内・海外・国内・海外・国内・海外・国内・海外



円盤に乗った人影が
田舎道で木の葉の調査?

〔アメリカ〕 ミズーリ州のマクドナルド郡南東部では、今年の4月からしばしばUFOが目撃されているが、4月22日にもUFOの目撃報告が寄せられた。

目撃者の名前は伏せられているが、22日の朝5時半、自宅から職場に出かけるためジェーンの近くの田舎道を走っているときにUFOを目撃したというものである。

目撃者の話によると、その物体は2枚の皿をつなぎ合わせたような形をしていて、緑色の服を着た2人の人間らしい姿が見えたという。その2人は木の枝を引っぱっていたが、木の葉を調べているみたいだった。

その物体が狭い道路をふさいでいたので、目撃者はトラックを方向転換させて近くの停留所まで走らせ、そこで目撃を届け出たのである。

なお、マクドナルド郡でのUFO目撃は、パウエルからジェーンにかけての地帯でしばしば報告されている。

砂漠でUFOに近づいた 兵士が15分間消失!

〔チリ〕 チリの北のはずれの砂漠で不思議なUFO目撃事件が起こっている。

4月25日の午前4時15分、チリ陸軍のパトロール隊が、2人を歩哨に立てて、他の6人はキャンプファイアのまわりで眠り込んでいると、突然、2つの輝く物体が空中から下降してきたのである。

物体のひとつはアンデス山脈のふもとへ降り、見えなくなってしまう。しかし、その時には隊員たちは完全に目が覚めていたので、光をはっきりと確認した。

一方、もうひとつの物体は、キャンプから450m離れた地点にほとんど着陸するまで下降してきた。物体は紫色の光を発し、2カ所で強烈な赤色に輝いていたという。

パトロール隊の指揮をとっていたアルマンド・バルデス伍長は隊員の兵士たちに武装するよう命じると、1人で調査にかけた。隊員たちが見ていると、伍長の姿は消えてしまった。15分後、伍長は

再び現れたが、何か話そうとしながら気絶してしまつたのである。

バルデス伍長は午前7時に気がついたが、腕時計は彼が再び姿を現したのとはほぼ同じ時間の4時30分で止まっていた。また腕時計の日付も5日ほど進んでいるうえ、バルデスのヒゲはまるで1週間も伸ばし続けたようになっている。

徐々に意識を回復した伍長は、次のような言葉を口にした。「おまえには、我々がだれなのか、またどこから来たのか分かりっこない。だが、我々がまた戻ってくることを教えておく」

バルデスは、自分が姿を消した15分間の出来事は何ひとつ思い出せないという。このため、疑い深い人たちの中には、兵士たちが砂漠で悪気様を見たのだらうとしている。しかしこの事件が発表されて以来、チリの首都近郊や1千kmほど南の湖水地帯、さらには南端のマゼラン海峡上空でも、UFOを目撃したという数10にのぼる報告が届けられているのである。

チリの首都サンチャゴの数km北では、米航空宇宙局とチリ大学が共同で宇宙追尾ステーションを設置しているが、関係者はこれらの目撃報告について何ら公式見解を発表していない。

ステーション関係者の1人は、これまでチリで目撃されたUFOのいくつかは航空機か人工衛星らしく思われるが、最近の報告のようには比較的近距离で目撃されているものは人工衛星とは考えられないと語っている。

マゼラン海峡にある主な町、プンタ・アレナスのラジオ局のアナ

ウンサー、オズカー・ブラーボはある晩、午前3時頃に目が覚めて水を飲みながら台所へ行つたという。「最初、空が輝いているのに気づきました。それでカーテンを開けてみたら、白とオレンジの強烈な光を放つ物体が2つ、空中に浮かんでいるのが見えました」と彼は語っている。

「その光は消えましたが、今度は紫色の光を出しはじめました。この2つの物体は楕円形で、すごいスピードで動いていました。2つの物体はV字状に開き、接近しているところのほうに高度が高くなっていました」ついに、UFOは海峡上空へと去っていった。

それから数日後の晩、チリ南部のプエルト・モンテからプエルト・パラスへ向かっているバスの乗客たちも、同じような物体が90m上空に出現したのを目撃した。

最近UFOを目撃した数人の話から推定すると、物体の大きさはほぼ直径3・5mほどである。ほとんどの者はUFOが円形か楕円形をしていた、「巨大な車輪のよう」だったと語っている。

空飛ぶ鯨のようなUFO

〔イギリス〕 まるで「空飛ぶ鯨」のようなUFOが、ブドリリングの町に出現した。

このUFOを目撃したのはマーチン・プロウさん(24)で、夫人と養父と一緒に車でステーション・ロードを北へ向かっていた時だった。

「それは町の北の角に、150〜180mの高さのところを浮か

んでいたのです。翼のないDC・10型機か、あるいは背中にヒレをつけたツェッペリン号、空中高く泳いでいる鯨、大きな気球といったふうに見えました」

プロウさんが最後に見た時、その物体は町の南の方にゆっくりと動いていたという。彼はこの目撃を警察に報告している。

巨大なビラミッド形の 物体が空中に

〔アメリカ〕 5月16日の夜から17日の早朝にかけて、テネシー州のメンフィスとシエルビー郡に、フットボール場ほどもある怪物UFOが出現、警官4人とテネシー州のハイウエー・パトロールマン1人が目撃している。

警察機動班のT・L・トッド、J・W・ジェター両巡査は、17日の午前3時45分、インターステート240号線のノリスの近くに於ける出口にさしかかった時、赤と緑の光を点滅させる、ビラミッド形の巨大な物体を目撃した。

2人の警官は、3度にわたってその巨大な物体を目撃したが、長さは90m近かった。

「私たちが見たものを警察の連絡係に報告していると、また電話中なのに途中からテネシー州のハイウエー・パトロールマンが自分も見たと報告してきたのです」

それから、今度は北分署の巡査チームが無線通話に割り込み、その物体が3角形をしていたかどうか尋ねてきたという。

彼らはM・L・デビッドソンとF・E・バートレットで、同じく機動班に所属している。パトカー

ある。
消えてしまった。15分後、伍長は

の無線で話し合ったところ、彼らがUFOを目撃したのは16日の午後11時頃、北分署を出発してパトロールを開始した時だという。

ジェターは、「その時までの話で、私たちは3角形をしていながら一言もしゃべっていません。だから、彼らと同じ物体を見たのだとわかりました」

トッドは、その空中を飛行する物体を最初に目撃したのはハイウエーのすぐ東のところだったと言

「物体はほとんど静止しているようで、高度は地上60mほど、送電塔の真上にありました。形は完全な3角形をしていて、一端で立っていました。まるで、手を伸ばせば届くのではないかと思えるほどの近さでした。物体の周囲は白く輝いていました」

ジェターは、この時にはUFOを目撃していない。彼らはアルチー・ロードのインターチェンジで引き返したが、今度は2人ともその物体を目にした。その時には一端で立っていなくて、横になっていたが、形はやはりピラミッド状であった。

車には高倍率のスコープを装着したライフルを積んでいた。ジェターはそのスコープを望遠鏡がわりにしてUFOをもっとよく見ようとした。

「見えたと思ったとたん、その物体は飛び去ってしまいました。それでおしまいです」

50km近く移動したことになる、と語っている。

ジェターは、物体が飛び去る時に、後部に2つの明るく輝く赤い光がついているのをスコープ越しに目撃したと語っている。ただしジェット機のような爆発音がしたかどうかは、不明だった。

しかし2人とも、全く音は聞こえず、物体は静かに動いていたと主張している。

「もしあれがジェット機だったら音が聞こえたはずですよ」

最初に目撃した時は、幻覚ではないかと疑いました。でも引き返して別の場所から2人ともその物体を目撃したので、本物だとわかったのです」とトッドは語る。

一方、メンフィス国際空港での晩勤務についていた管制官は、メンフィス周辺の空中で別に変わったものは目撃されていない、と発表している。

クリケット試合帰りの

3人の少年が目撃

「イギリス」 UFOがワーバイン・グリーンの上空を飛んでいた。こう主張しているのは、ダレン・ホークス(14)、リチャード・ハギンズ(14)、それにデビッド・ジレット(19)という3人の少年たち。彼らがクリケットの試合を終えて帰る途中、閃光を放しながら空中を飛んでいる物体が出現したのだという。

5月19日の午後9時30分頃のことである。最初に見つけたのはダレン君だが謎の物体はフラックウエル・ヒースを通ってゆつくりとパーガース・ヒルへと向かって行

き、丘のふもとで突然止まってしまった。

「はじめは空の高いところにあつたけれど、60mくらいまで降りてきた」とダレン君は話す。

そのUFOは5分間くらい少年たちの頭上に静止していたので、彼らはしげしげと観察した。

ダレン君の説明によると、その物体はメキシカン・ハットのよう

な形をしていて、中央は銀色の円盤状、大きさはクリケットのボールほどだったという。周辺からは光をだち、周囲を照らしていた。

「そのUFOはウォッシュ・ヒルのほうに向かいました。それからもう一度戻ってきて、スレーズ・ヤードの上空で停止したのです。音や熱はありませんでした。でも、自動車のヘッドライトのような光線を発していました。その光線のひとつが僕たちを追いかけてきたので、恐くなって、みんなあわてて逃げ出しました」

UFOがワーバイン上空に出現していた間、付近を通った車はなく、通行者も1人だけだったという。その人は年配の女性で、少年たちが家に走って帰る途中ですれ違った。

「あの物体はまだ遠くに見えたので、僕はおばさんに、あれ何だと思おう、と聞いたんです。そうしたら、おばさんもそれを見て、いそいで逃げだしました」とダレン君は語っている。

この事件から4日後、時刻もちようど同じ9時30分頃に、今度は2人の新聞記者がUFOを目撃した。『バックス・フリー・プレス』の記者、サイモン・グレイとキー

ス・バルドックで、ワーバイン上空で白い光を見たという。(このうちサイモン記者は、少年たちの事件を記事にしたばかりだった)

彼らが見ていると、物体から2つの赤い点のような光が離れ、下降していった。物体は3角形のよう

に見えたそうである。記者たちはワーバインへ向けて車を走らせていたのだが、そこに着いた時には光は消えてしまっていた。

この時刻に、付近を飛んでいた航空機はないとのことである。

あれは絶対にUFOです

「イギリス」 「飛行機ですって。そんなバカな。あれはUFOですよ」こう主張するのはラネリに住む一女性である。

5月20日の午後9時から9時30分の間であった。夫と一緒にニュー・ロードを歩いて帰宅していたギリム・ジョーンズ夫人は不思議な物体を目にした。

「夫のほうから私より先に気づきました。でも私が怖がると思って教えなかつたのです」

その物体は細長くて金色をしていて、両端が葉巻のように尖っていました。とても美しく輝いていました。数秒間静止していたけれど、キドウェリーの方に飛び去りました。音もなく、飛んだ跡も見えませんでした」

あたりには、夫妻のほかに酔っぱらいが2人いただけだという。彼女はラネリの警察に報告したが、他の人からの目撃報告はなかった。

BUFORA (英国UFO研究

協会)のサウスウエールズ地区連絡担当者は、夫妻の見たものが、高度3万フィートで飛ぶ航空機の飛跡だろうと語っている。

「他にも見た人々がいます。とても美しい金色で、ペンシル型をしていたそうだし、夫妻の目撃したのと同じ時刻です」

これに対して、ジョーンズ夫人は航空機ではないと主張して、「はっきり見たんです。絶対、宇宙船か空飛ぶ円盤だと信じます」

同時刻に別々の場所で

2組の男女が目撃

「イギリス」 コンピューター・プログラマーのキース・ベスチさん(26)は、自分では気が確かだ冷静沈着だと思っているが、5月21日の晩、確かにUFOを目撃したと信じている。

アイルスフォードに住むベスチさんがガールフレンドのキャロライン・チャップマンさんを乗せてA20号線をドライブしていると、3つの白く輝く光が彼らに向かって来るのが見えた。

「高度は約300m、普通の飛行機よりやや幅が狭く、まっすぐ私たちのほうに向かってきました。それが加速したと見えたとき、中央の光も消えてしまいました。あとには何も、影すらありませんでした。よく暗れた晩だったのに」

ベスチさんは飛行機を操縦できアルバイトで飛行することもある

ので、高度や速度を推定するのはかなり得意だと言っている。また普通の飛行機のような警告灯はついていなかったとしている。

「これまでUFOに関心はありませんでした。けれども、いまでは違います。だれかが納得できる説明をしてくれないかぎり、私の見たのはUFOだと信じます」

ベスチさんたちが目撃したのは午後9時57分だったが、これと同時にボクスレーでもUFOを目撃した人たちがいる。ロチェスター・アビオニクス社に勤めるロジャー・マッセイさんと夫人のバットさんである。

「月から3〜4度北にあって、お皿のような形でした。複数の光がくっついて平行に並んでいました。20秒間くらい見ていましたが、物体が向きを変えたときに、光の中に何か黒いものがちらっと目に入りました。そして、消えてしまったのです」

町の上空に銀色の物体

〔アメリカ〕 ミズーリ州北東部にあるカークスピルという町にUFOが出現、警察官数名とラジオ局のアナウンサーが目撃した。

UFOが現れたのは5月22日の夜明けで、この町の上空をゆっくりと移動していたという。物体は銀色をしていて、形は楕円形であった。

最初に物体を目撃した警官のロバート・ラッセルは、「何だったのか、さっぱり分からない」と語っている。また、KIRX局のアナウンサー、ダグ・ムーニイは、「あれは大きな彗星のようで、とても明るくて銀色に輝き、長い尾をひいていました」と言っている。

UFOが着陸？

学校の生徒11名が目撃

〔イギリス〕 ウィナーシュにあるフォレスト州立中等学校の近くにUFOが着陸、多くの生徒が目撃するという事件が起こっている。

この不思議な出来事が起きたのは5月23日のお昼頃で、学校のそばの広場で同校の飛行機クラブのメンバー11名が飛行機の観察をしていたところ、ステファン・パーク君(15)の双眼鏡に突然、大きな黒い塊が飛び込んできた。

「まさに黒い物体といった感じですが。最初は風の吹く方向に飛んでいて、急に直角に方向転換しました。何だかさっぱりわかりません、ただだ見つめていただけです」

それから数分間というものの、飛行機クラブのメンバーたちは、草地に立ったまま空を見上げていたという。ステファンがグループの全員に双眼鏡をまわしたので、その謎の物体を全員が見ている。

そのうちの1人、クリストファー・ハゲット君(16)は、「色は黒で、絶えず形を変えながら回転していました。スピードは飛行機みたいに速くなって、ヘリコプターのようにかなりゆっくり飛んでいました。1・6kmぐらい離れていたでしょうが」
その物体が近くの家並に向かって飛ぶのを、少年たちは肉眼でも見ることができた。
「それが物体はスピードを落とすと、最初はゆっくり、途中からすごい速さで下降しました。あれは絶対に着陸したんです」
その謎の物体が姿を消すところ

を最後まで見ていたクリストファー君は、こう語っている。

少年たちから報告を受けたワーキングム警察では、英国空軍にテレックスを打ったが、はかばかしい説明は得られなかった。

「僕たちは、あれが宇宙からやって来たと言っているわけじゃないのです。でも本当に気味の悪い物でした。何だかさっぱりわからないので、だれか教えてくれないか」と思っていたそうです。

クリストファー君はこう言っています。「学校の仲間たちは、僕たちの頭がおかしくなったんだと思っているようです」とつけ加えている。

目撃者の少年たちは、学校の友人や教師の説明には納得していない。彼らの説明の中には、UFOよりももっとありえないようなものがあるという。

「ある人なんて、大きな鳥が飛んでいるうちにプラスチックの袋をかぶってしまった、呼吸ができなくなってあんな飛び方をしたんだと言っている」

そのほかにも、大きな風とか、蜜蜂の大群、風船、鳥の群れ、気象観測用気球といった説明が提案されている。

「気象観測用気球とは形が違いますし、明らかに固体だったので鳥の群れでもないと思います」とステファン・パーク君は言う。

同校のジャック・パーシー校長は、彼がいくつか示唆した説明が少年たちに一蹴されたので、困惑を隠しきれないでいる。「彼らはとても素敵な子供たちなので、話をデッチ上げるとは思え

ません。彼らが見たのが何だったかについては、お話したくありません」

ワーキングム警察のスポークスマンは、5月27日に報告を受け取ったことを認めて、

「我々はこの種の調査は行いません。報告は本部に提出しておきましたから、本部のほうでこの種の調査の責任者に連絡すると思えます」と語った。

少年が恐怖の遭遇体験

〔イギリス〕 レインドンに住むティーンエイジャーが5月22日にUFOと出会い、鎮静剤の投与を受けているほどのショックをこうも受けている。

その少年(16)は体験の恐怖から抜けきっていないので、警察に連絡したのは近所の人である。また現地のUFO研究者アンディ・コリンズ(20)も依頼をうけて調査にあたった。

アンディ・コリンズの話では、5月22日の午後10時20分、その少年がステーションウェイを歩いていたところ、ラングドン・ヒルズの上空に黄色い球形の物体が浮かんでいたという。

「物体は上昇したかと思う間もなく、突然スピードを上げて少年のほうに向かってきました。少年は震えあがりました。彼の推定では60mくらいまで近づいてきたそうです」

それから球形の物体は消えてしまいました。そのときトラックのエアブレイキのような音がしました。

その物体はまたもやパッと出現しましたが、今度は濃い赤色の葉巻型物体で、頂部には赤い光がつき、周囲の輪廓はまっ黒でした。

物体はホーンズの方へ去っていききました

アンディは23日の午後、ベイジルドン警察から連絡を受け、少年とのインタビューを行った。しかし少年は事件に取り乱しており、個人的なことは公表しないよう希望したそうである。

同じ晩の9時30分から10時15分の間にも、パークング上空でやはり球形の物体が目撃されています。これは私たちの報告を裏付けるものです」

あれは神の御業です

〔アメリカ〕 ミシシッピ州テイラーズビルで、5月25日の早朝数人がUFOを目撃した。

目撃者の1人、スチーブ・サッサー巡査によると、故障したトラックの運転手から電話があったところ、現場の交差点に駆けつけたとき、白っぽい光をはなつ細長い物体を見たという。その物体は地上30mほどにあり、無音で、急速な上下を行っていた。

サッサーとトラックの運転手は警察署長のトニー・ブラクニーを呼び出し、写真撮影を試みたが失敗に終わった。

サッサー巡査は、これまでUFOなんて信じなかったと言いますが、「人間はもっとシヤンとしなければいけないと思います。あれは神の御業(みわざ)ですよ」と言っている。

長い尾をひいていました」と言っている。

は絶対に着陸したんです」その謎の物体が姿を消すところ

「彼らにとりまわるとは思えので、話をデッチ上げるとは思え

した。

言っている。

気象台職員 米粒型飛行物体を目撃

〔栃木〕 つい先日、栃木県下都賀郡壬生町で、「UFO」（未確認飛行物体）の目撃者が現れ話題となったが、今度は宇都宮市で3月15日白昼、極めて不可解な飛行物体を目撃した。

目撃者は同市御幸ヶ原町、気象台勤務のベテランだけに、すぐに望遠鏡を持ち出し観察したところ物体は米粒のような形をして薄茶色をして粒という。そして10分後には、ゆっくり、さらに南の空に消えて行ったという。

気象台に関係しているだけに、この日気象ソンドは飛ばしていないことを知っており、自衛隊や県市にも問い合わせたが、物体を飛ばしていないことがわかって岡ささんは首をかき上げるばかり。

（1977年3月16日付、栃木新聞）

日本列島を横切る 謎のオレンジ色物体

〔その1〕 警視庁、各気象台に問い合わせたところ

5月10日夜、日本列島の上空を南から北へオレンジ色や青白く輝く「飛行物体」が突っ切った。「UFOだ」「いや流星だ」と目撃者から警視庁、気象台、毎日新聞などに問い合わせが殺到した。「火の玉」が見えたのは、宮城県から西は富山県までという例のない広い範囲。気象庁などでは「流星の一種で、火球では？」

この「物体」について、気象庁は「日本中のどの気象台でも観測

はしていない」と言っているが、各地の情報をまとめると、同日午後9時30分ごろ、ほぼ南から北の方向にオレンジ色、または赤い色に光った物体が2〜3秒間、長いところで5秒ぐらい夜空を横切って消えたという。

情報は、仙台、福島、水戸、東京、静岡、富山の各地方気象台にきており、とくに仙台に一番多かった。

東京・警視庁の通信指令室にも午後9時40分ごろから10時ごろにかけて、中央区や葛飾、世田谷、足立区内の住民から7件の110番があった。内容は「隅田川上流から上野方向へ先が丸くて赤い、尾が全体に青白い小さな物体がななめに飛んでいる」（中央区入舟）「渋谷の方向へかなり大きな青白い炎が引いている」（世田谷区）などというもので、これ以外はほとんど「赤い火の球でかなり低く飛んでいた」というもの。

毎日新聞社に問い合わせた新宿区四谷2-1、スナック経営者、櫻浦武雄さん（34）は「3〜400mぐらい上空の感じで、すごく近いと思った。オレンジ色で満月ぐらいの大きさ。あれは絶対にUFOだ」と興奮気味。そばには5〜6人の人がいたが、いずれも「見た、見た」と叫んだという。

（1977年5月11日付、毎日新聞）

〔その2〕 羽田空港のレーダー、 「物体」をとらえる

東京の夜空にUFO?—5月10日夜「炎の尾を伴った大きな火の玉のようなものが北の空へ走る

のを見た」という電話が、朝日新聞東京本社に相次いだ。大手町、駿河台、四谷代々木、練馬、府中……と、目撃地は都心から西部にかけての広範囲。時間は9時40分前後。かなり大きく、「直径30cm」という人も「こぶし大」という人も。「青」「赤」「紫」と連うが、いずれも鮮やかな色。数秒間、北の方へ落ちるように、というのほほ共通。

羽田空港の管制塔レーダーも、午後9時36分から3分間、この「物体」をとらえ、レーダーの右上から左下（つまり東から北へ）豆電球の半分ぐらいのものが移動したという。管制塔の扱いは一応「大流星」だが、東京天文台は未確認。同じころ、名古屋でも見た人がいるという。

（1977年5月11日付、朝日新聞）

〔その3〕 羽田空港の管制官も目撃 「なんでしょう」

5月10日午後9時35分すぎ、関東地方の上空を東から北へ向け、青白い火の玉が、細長い尾を引きながら流れた。読売新聞社へも、「何です、あれは」「UFOでは」という問い合わせが殺到した。

「通報」は、東京・谷中の娘さんからの「墓地のそばでしょ、気味悪くて」というものまで。一方、羽田空港の管制官も「肉眼では豆電球の半分ほどの大きさ。最後は赤味がかっていた。一体何でしょう」一応、近くを飛んでいる航空機に連絡する「騒ぎ」となった。

東大堂平天文台（埼玉県比企郡）には、秩父市、川越市からの通報もあったというが、「ウチはたま

たま見逃しして……」各地の情報を分析した結果、同天文台の判定は「流れ星ですね。天文用語で火球と言っています」でした。

（1977年5月11日付、読売新聞）

栃木の中学生グループ カメラでキャッチ

〔栃木〕 5月10日夜、黄色や緑色に光る飛行物体が、日本上空を通過、目撃者からの問い合わせが各地の気象台などに殺到したが、栃木県で夜空を観測していた天文好きの中学生グループが、カメラにこの「光る球」の軌跡をみごとにとらえていた。写真には、星くずの散りばめられた夜空に太い光の筋がはつきりと写っており、その軌跡の真ん中には光の球が爆発した部分も。

この「少年天文学者」たちは、同県芳賀郡茂木町茂木1393、茂木中2年直江正人君（13）ら天文同好会のメンバー8人。この夜も仲間の自宅裏庭で星の観測をしている最中、この物体が望遠鏡に飛び込んできた。

午後9時36分9秒から約5秒間、光度マイナス7等星（半月ぐらいの明るさ）以上で、月の半分ぐらいの大きさの火球が黄、緑、オレンジと次々色を変えながら茂木町上空を白河（福島県）方面へ飛んだという。

（1977年5月12日付、読売新聞）

「火の玉」の正体は何か 福島でいん石捜索始まる

〔福島〕 5月10日夜、富山県から

東北の上空にかけて飛ぶ「火の玉」が見られた「UFOか」と各地で騒がれたが、福島市の天文同好会からは「火の玉はいん石で、落下地点は、山形県置賜方面にしばらくある」とし、14日朝から村山定男・国立科学博物館理化学部長と現地

でいん石捜索を始めたのは10日午後9時36分ごろで、水戸市から福島県会津若松市の上空を通り山形新潟県境方面に消えた。目撃者の話では、青緑色で、ヒューという音を出して火の粉を飛ばし、飛び去ったあとドドンという音がしたという。

福島市の天文同好会会長、大野裕明さん（28）や同会員の郡山市咲田、著述業、藤井旭さん（36）は、各地の天文台、天文学愛好者に連絡、約100件の目撃情報を集めた。このデータを東京の仲間がコンピュータに入れ、落下地点を山形県西置賜郡の長さ50km、幅20kmの範囲と断定した。

大野さんと藤井さんは、12日朝から車で現地調査、多くの目撃者の話から落下地点は小国町の南東7〜8kmの山中で、直径2kmの範囲内に絞ったという。

いん石は1938年に岐阜県、1958年に埼玉県で発見された後、1昨年11月、瀬戸内海に落ちたのを現在潜水艇などで捜索中のものがある。

現地はブナ林やクマザサの茂る山中なので、捜索は難航しそうだ

が、1泊2日の子定で「ローラー作戦」を展開する。

（1977年5月14日付、毎日新聞）



幽霊との暮らしにも
慣れてきましたわ

〔アメリカ〕クラーク・デリソさんは、ジョージア州サバナのイースト・セント・ジュリアン通りに建っている大きな黄色い家を一目見て、まったく気に入ってしまった。建物の外には黄銅の飾り板が取りつけられ、その建物が市内最古の由緒ある建築物のひとつであることを示している。ハンプトン・リターブリッジ・ハウス、1796。

デリソさんは喜びいさんで、さっそく買い求めようと小切手帳を取り出した。かたわらにいた妻のメリンダさんを振り返ると、彼女はそれほど喜んでいなかった。「その家に幽霊が出るなんて聞かされたし、なんとなく気が悪かったです。私は彼に思いつくままに頼みました。でも、レンガ造りの壁に囲まれた美しい庭を見た彼は全然耳をかせません」といって、34歳の整形外科医と妻は2人の子供と共に、昨年

の7月に引っ越してきた。ほぼ15年前にこの家に幽霊が出現したという最初の記録があるが、それ以来、家に住んだ3番目の家族になったのである。

以前、この家に住んでいた骨董屋のジム・ウイリアムズさんの話によると、彼が60年代の初めに家を数ブロック先に移して復元しようとした時から、次々と不思議な事件が始まったという。

まず、隣の家が壊れて作業員5人が怪我をし、1人が死亡した。新しく家を移した場所では、屋内から「うめき声や笑い声」が聞こえてくるし、「まるでコーヒーターブルを壁にぶつけたような大きな音」がする。壁にドリルで穴をあけようとした電気技師は、壁を叩いて空洞のところを捜している

と「壁が叩きかえした」と言う。おかげで作業は1カ月あまりも遅れてしまった。ウイリアムズさんがその家と以前に住んでいた人々を調べてみると、2階で首吊りをしたり、屋根裏で焼身自殺をした人がいるとわかった。さっそく牧師に悪魔払いのお祈りをしてもうとうと、音はびつたり止んだのだが……

2週間後、床にニスを塗っていた職人が、頭上で足音がするのでもう一度注意しに行ってみると、驚いたことにはだれもいない。おまけにニスの上に足跡も残っていないのである。

「この幽霊は、あんたがお祈りを頼んだ牧師さんと宗派が違っているんだよ。また出現したもの」ウイリアムズさんはその幽霊屋敷に住んでいたが、ついにローレ

ンス・リー夫妻に売り渡した。リー夫妻も「足音、歌声、奇妙な物音」を耳にしている。

さて、現在この家に住んでいるメリンダ・デリソさんの話では、彼女の友人のなかには「絶対に家に入らない」人がいるという。また子守りも、二度とごめんだと逃げた。しかし彼女が「幽霊と暮らすのに慣れてきたらどうですか」とすましていう。家も気に入ってきたそう、今年秋にはハロウィーン・パーティを大々的に開催する計画をたてている。

「私が一番気になるのは、ドアを閉め忘れたりしていると勝手に入ってくる。観光客というお化けです。なにしろ、観光客を追いはらうお祈りはないですからね」というのが、目下の彼女の悩みの種だそうである。

姿なき訪問者に
30年以上悩まされて

〔アメリカ〕ジョージア州のパロウ郡に住むタルメッジ・ペイン夫人(61)は「幽霊」を信じているわけではないけれど、毎晩彼女の農場を歩き回る不気味な「物」には、なんとか現れなくなつてほしいと願っている。

彼女の話によると、その100年以上前に建てられた2階建ての家は1945年に夫と共に移ってきて以来、夜な夜な謎の訪問者におびやかされてきたそうである。

5年前に山火事で死んだ彼女の夫は、50年代の初めまでは妻や子供たちの話を信じなかったが、ある晩、彼自身も恐ろしい体験をしたのである。夜の10時頃、書斎で

新聞を読んでいると、だれかが表のドアを開けて入ってきた。その足音は書斎のドアの前でとまったので、夫が声をかけたが返事はなかった。ドアを開けてのぞいてもだれもいない。表のドアも閉まっていたという。

こうした謎の現象が現在でも絶えず起きるため、ペイン夫人も息子のジャック(19)も、夜は絶対に1人だけでは家に入らない。「昼でも夜でもいいですから、1人でこの家にはいてごらんない。さしんた音をたててドアが開き、締まったかと思うと、居間を横切って広間へ向かう足音が聞こえてくるのです。その足音は書斎のドアの前で立ち止まるので、起き上がったって覗いてみてもだれも見えません」

ペイン夫人には、幽霊がどうして書斎のドアの前で立ち止まるのかわからない。ずっと前になにかが書斎であったのだろうか。「私たちは番犬を2匹飼っているのですが、私たちが音を聞いているときに犬が吠えたことがあります。吠えてくれたほうがどんなにいいことか」

この家が建てられて1世紀も経っているのに、家の中で死んだ人も何人かいるけれど、横死した人も知られていない。にも関わらず、なぜかわからない理由のため、幽霊は毎晩この家を訪れてくるのである。

子供のESP能力を伸ばすために

〔アメリカ〕子供たちは大人よりも超感覚的知覚(ESP)を発揮

しやすい。それは、子供たちがこうした能力にまだ疑いを持っていないからだ、というものが多くの専門家たちの見解である。しかし、最近この分野の書物を出したサミュエル・H・ヤング博士によると、子供が超能力を示した場合、両親はしばしばどう対処しているかわからず、困っているという。

そうした両親に対して、ヤング博士は積極的な反応を示すのが最も良いと述べ、次のような一般的な助言を与えている。

●ESP体験について話したがっている子供の言い分を傾けてやる。もし必要なら他にも同じような体験をした人々がいることを教えて、子供を安心させる。ただし、意見を述べた際にはできるだけ簡潔に、事実だけを伝えること。

●家庭内で起きたESP体験を記録するのもよい。このような場合記憶はあまりあてにならないので、出来事があればできるだけ早急に書きとめること。ただし、当たっていた時だけでなく、間違っていた時も記録する必要がある。

●簡単なESPゲームをする。コイン投げとか、どちらの手に物を隠しているかの当てっこなど。ESPカードは楽しく遊べるし、家庭で簡単に作ることもできる。

●子供の見る夢に注意すること。この際にしばしばテレパシー、予知、透視が起きるうえ、子供が特に何を必要としているかわかるからである。

「靈感少女大忙し」

【大分】大分県中津市上如水の大貞弥生ちゃん(12)は、東中津中学1年生。地元では知らぬ人がいないといわれるほどの知名士。それというの小さい頃から「靈感」と目覚め、今までに無数の人々から相談を受けてビタリと当てているからだ。いくつか実例をあげてみよう。

●例1

昨年7月、大分県豊後高田市で小学1年生が行方不明になった。母親のさだ子さん運転の車で現地に着いた弥生ちゃんは「子供の遺体が海へ流れている」とだけ言って帰ったが、その夜、現地から「すぐ海岸を捜すと子供の遺体が見つかりました」との電話があった。

●例2

昨年11月30日夜、中津市永添八幡鑄造所に泥棒が入り、金庫の現金35万円が盗まれた。年配の男を二応マークしていた会社が、念のため弥生ちゃんにお伺いをたてて八幡鑄造所にいたことのある若い人」そこで会社がそれを中津署に連絡し、今年1月19日、北九州市小倉南区篠崎のアパートにひそんでいた元同鑄造所ガードマン・丸岡明典(24)を捕えた。

●例3

昨年12月の総選挙前、大分2区から立候補した佐藤文生さん(自民)の秘書が弥生ちゃんを訪ねて来たが、彼女はスバリ「当選します」その上「中津では2位、大分

2区全体では3位で当選」と予言した。5日の開票結果は……

「5人立候補し、佐藤候補は中津では6708票で2位、2区全体では57012票で3位だった」(大分県選挙管理委員会)

●例4

「弥生ちゃんの子言は、こわいくらいよく当たるんです」と靈感少女を全面的に信頼するのは、中津市議会議員・秋吉豊さんの妻まつ子さん(53)。それというのも次のようなことがあったからだ。

「さきの市議会議員選挙の際、私が弥生ちゃんに聞くと、いいよ。って。さらに、もつといいことがある、と言っんです。そうしたら市議に当選したばかりか、今年3月に市議会議員に選ばれました。主人は議長就任のあいさつ回りのとき、弥生ちゃんの家にも顔を出しました」

だが、このように何でも当ててしまふ弥生ちゃんにも、適中率が悪いものが1つある。それはギャンブル。的中馬券を予言してほしいとの依頼が多いが、当たったり当たらなかったり。これは彼女に言わせると「ギャンブルを占うのはいやだけれど、お母さんが占ってあげなさいと言うから。だいたいお金は汗を流して手にするもの」なのだそうだ。

弥生ちゃんは、両親が離婚して3歳のときから母1人子1人、そして彼女が「靈感」に目覚めたのは4歳のとき「うちには偉い神様がついたよ」と、靈感宣言をしてからである。以来、自分で勝手に滝に打たれたり山にこもったりの修業を重ねて今日に至っている。

病氣、恋愛、就職、転職、結婚、人捜し、商売……依頼者の悩みを聞いても精神統一などはしない。たいていは依頼者をジッと見つめて短くスバリと告げる。それが、こことくどく当たるので近所で評判になり、週刊誌などに紹介されたため全国から手紙や電話が殺到するようになった。

「多いときは弥生ちゃん1人に郵便物が1日200通も来ました。個人としては市長よりも多く、中津では1番でしょう。なかには中津市上如水、神さま」といったあて名の封書もありました。たぶん弥生ちゃんのことだろうと配達したらそうでした」(東田国雄・中津郵便局郵便課長)

「大貞さんは最初は母親のさだ子さんが経営する美容院で電話を付けてあった。ところが弥生ちゃんに依頼の電話をかけようとする人たちが、電話帳を捜しても弥生ちゃんの番号は見当たらないので、電話局の104番に聞いて合せてくれる。104番でも電話がその名前では付いていないので、ありませんと答えるしかないので、しかしお客さんは有名な方に電話が付いてないはずがあるのかよく捜してみろ」と腹を立てられる。それじゃこちらも困るので、弥生ちゃん名義の電話を新しく付けてもらえないでしょうか」と、局の方からお願ひして付けてもらったようなわけだ」(中津電報電話局運用課)

「中津のPRにもなるし、いいことすな。欲を言えば弥生ちゃんのことについて、もつと中津市の観光地とか産業とかをPRしてもらいたいのですが」(鳥沢利則・中津市役所商工観光課係長)

最近では、増え続ける面接者のために自宅の美容院を増築して表に「靈感少女」の看板を出したり、顔写真入りの名刺を作ったりの大騒ぎ。おかげで弥生ちゃん

は、朝5時半に起床して山と積まれた手紙の返事を書き、学校から帰ると依頼者の面接と、遊ぶ暇もなく働き続ける。

そのかわり学校では平凡な生徒として過ごしているらしい。学校の成績は中くらい。弥生ちゃんはすまして「自分のことはなにもわかってません」と答える。

この春、東中津中学に入ったばかりなので、彼女のことについて小学校時代の担任、南部小の浜小路敏光先生に聞くと、

「学校ではほとんどの予言はしなかった。本人も普通の子供と同じにしていたと努力していたようです。ただ、ピクニックの日の天気を2度ほど1ヵ月前に予言して、2度も当たりました」

一方、マスコミのつって人気の出た弥生ちゃんに対する批判も少なくなっている。

「ギャンブルを予言するのは私たちはしません。低次元の精神状態になるのでねえ」(やや、ひがみを含む同市の同業者)

「持つて生まれた特技が生かすべきだろうが、本人はまだ義務教育中。まずなによりも勉強にうち込むべきで、たとえば依頼者が多くついで宿題がでかなくなったりするのは困る。宿題がでかなくなると人助けはできない。そのあたりを周囲もよく理解してほしい」(同市の学校関係者)

さらに近ごろ、弥生ちゃんのかせぎに中津税務署が注目しだした。最初のうちは無料奉仕だったのが「それでは気がすまぬ」と依頼者が謝礼を置いてゆくようになり、いまは1人につき2千円から1万円程度らしい。

「収入といってもしれませんが、今年の3月15日の所得申告はしてません」(さだ子さん)

「お金がないような依頼者には弥生ちゃんの方で、かえって旅費などをあげてましたよ」(市議会議員長夫人のまつ子さん)

とはいうものの、中には「お母さんが経営している美容院の収入より多いのでは」とやっかみ半分の声もある。

そして税務署はやはり、「年間26万円以上の収入があると個人所得税の課税対象になる。靈感少女のことは署内でも関心があり、近く調査するようにしています」

こうした大人たちの騒ぎに嫌気がさしたのか、弥生ちゃんは自分の将来の希望について「歌手になりたいの。靈感少女と呼ばれるのはもうイヤ」と本心を明かす。

当面のアコガレは山口百恵であり、さらに成長して淡谷のり子のようになりたいのだそうだ。

最後に政治問題についての答えを2つ載せておこう。「福田内閣の寿命」は「今後1年か、長くても1年半」。そして「7月の参議院選挙で保守逆転するか」に対してはスバリ「しなあい」(1977年5月8日付、フクニチより)

UFO 目撃 レポート

●赤い光を点滅させながら 夜空を同時飛行した3機の 物体は何か？

●上郡高校普通科1年(15歳)
森末 高好

■その①

☆目撃日時 1977年5月7日、午
後6時頃。

☆目撃地点 近所の家の庭。

☆天候 晴れ。雲が多かった。

☆目撃継続時間 20〜30秒近く。

☆同時目撃者 尾城大介君(近所に住
む中学生)。

☆観測方法 肉眼。

☆物体について 近所の庭でキャッチ
ボールをしている途中、友人が「UF
Oや」と叫んだ。

見上げてみたが、岡山方面へむかう
飛行機と爆音が聞こえてきただけ。し
かし「あそこ」と指さす所を見ると、
白く、みずから発光している(ように
見える)細長い、俗にいう葉巻型物体
が見えた。

音はせず、同時目撃の飛行機の約1.5
〜2倍の早さで、まっすぐに飛んで行
った。白以外の色はほとんど見えなかつたが、
長細いその形の、前から3分の2ぐらいの
所で2つに分かれ、その部分に黒い線が入っ
ていたようだ。ぼくは今までに、夜中だが、
数10回も飛行機とはちがう光を見ている。だ
が、昼の目撃は初めてなので、報告しました。

■その②

☆目撃日時 日時不明。午後7時30分
頃。

☆目撃地点 自宅まえの道。

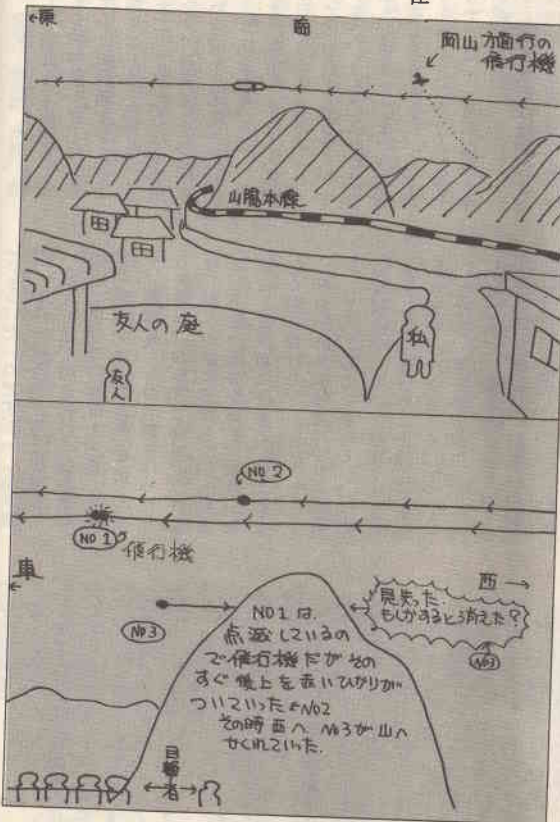
☆天候 晴れ。少し雲あり。

☆目撃継続時間 30秒〜1分。

☆同時目撃者 森末恒夫(父)、森末妙子(母)、森末訓弘(弟)、山内義一(親類の従兄)

☆観測方法 肉眼。

☆物体について 父が家に入ってくるなり「ちょっとこい」というので、行ってみると、飛行機がうしろに赤い光を点滅させて飛んでいた。よく見る光景だなど思っていると、その下方に、また少しかい飛行機が、反対方向にむかって飛んでいた。夜空を飛ぶこれらの物体を見た瞬間、既成概念から、とっさに、そのときは飛行機と思えたのだった。



UFO 目撃 レポート

●千駄ヶ谷方面のビル上空を、白く輝く光のかたまりが大きく旋回した

・会社員(31歳)
中野 勲

1977年3月15日。夜中の3時過ぎに、枕もとでだれかがしゃべっている声がして目をさました。周囲には起きている人もしゃべっている人もおらず、といってテレビやラジオが鳴り響いているわけでもないのです。その声は、低い声で、はつきりとした発音で、しかしどこの国のことばともいえない、いまままでに聞いたことのないことばです。目をさましてからも2〜3分間、聞こえていましたが、どこでだれが話しているのかも分からなのまま、声は消えてしまいました。

その日の朝6時30分頃、家を出て、国電新宿駅南口の陸橋にさしかかったところ、千駄ヶ谷方面の数個のビルの上空に、長径1・5メートルくらいの

親類の従兄は飛行機だと言ったが、昼も夜もよく飛行機を見ているように、そうは思えなかった。3機同時飛行を目撃するのは初めてだった。

図のなかのNo.2は円というよりも球状、No.3は楕円の形をしていた。なおNo.3は山から出てくるのを見なかったから、勝手な想像かもしれないが、消

楕円型で白く輝く光のかたまりが、直径100メートルぐらいの円を描いて旋回していました。最接近したときには、屋上に「やまと」という青い看板のあるビルの少しこちら側で、また向こう側へ行ったときには一連のビルの陰に隠れました。灰色の雲が空をおおっていましたが、その雲を通して強く輝いていました。

朝はもちろん、夜でもその付近の空を地上から照らしていたことはなく、ライトで照射したときにできる光の焦点のような平面的でらんかくのはつきりとした光ではなく、丸みがあつて光を発散している感じでした。光のかたまりが空中に浮いている様子で、地上から照射している形跡はまったくありませんでした。旋回している間、光の形はどの位置でも、変形することはありませんでした。

新宿駅南口の玄関まえに数人いましたが、見たのかどうか分かりませんが、UFOに関心のない人、信じない人は

えてしまったのかもしれない。

(〒678-12 兵庫県赤穂郡上郡町

栗原441)

見てもなんとも感じないと思います。私の住所から「やまと」の看板のあるビルまで、歩いて3分ぐらいです。

なお私は、昨年2月中旬に円盤型宇宙船と葉巻型宇宙船を、それぞれ新宿と板橋で目撃しています。

(〒160 東京都新宿区新宿

4-4-10 今音荘)

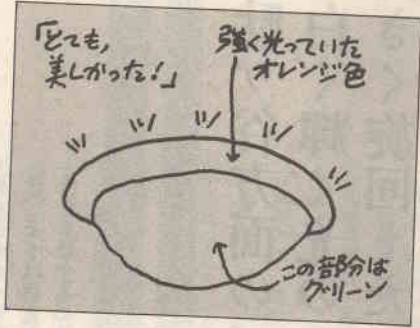


UFO 目撃 レポート

●隣家の屋根のむこうへ飛んでゆくオレンジ色の物体を夢中で追いかけた

・主婦(26歳)
千葉 敏江

☆目撃日時 1977年5月10日、午後9時40分。
☆目撃地点 自宅裏付近から、北方上空に発見。
☆天候 晴れ。雲なし。
☆目撃継続時間 3〜4秒。
☆同時目撃者 なし。
☆観測方法 肉眼。



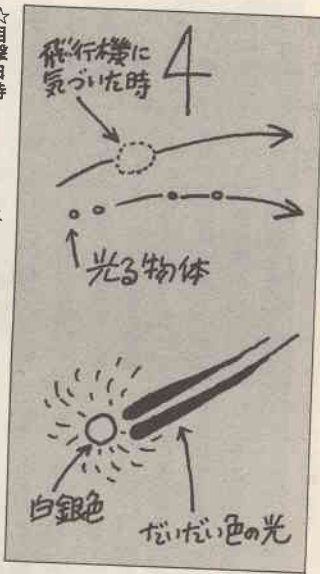
☆物体、飛行状態 近所に住むいところが、用事のため裏の戸をノックするの、外に出て立ち話をしていると、あたりは9時過ぎで真っ暗なのに、突然バツと光るものを感じて、思わず空を見上げた。
それは30〜40cmくらいの物体で、楕円形の部分は、明るい濃いグリーン。
上部の鮮やかなオレンジ色の部分は強い光を放っていた。

輝くその物体はかなりの速度で隣家の屋根のむこうへと飛んでゆくので、私は急いでその方向に走ったが、もう見えなかった。
いっしょに居たいところは、私と話していて物体とは逆方向だったために目撃できず、そのことを残念がっていました。なにしろ一瞬の出来事だったので、教えてあげる余裕すらなく、私自

身あっけにとられていました。
UFOに興味をもつ主人にも、ぜひ見せてあげたかったと思います。これから先、あの美しく鮮やかに輝く物体に幾度も出会いたいものです。
(〒124 東京都葛飾区堀切 7-13-23)

●それは白銀色に光り、やがて2本の尾をひいて……

・高校2年(16歳)
南部 久美



えた。白銀色に光って、うすいだいだい色の2本の尾をひいていた。だんだん高度が高くなったとき、細長い物体のようにも見えた。そのとき、飛行機の爆音がしたので周辺を見機が見えた。
光る物体は、飛行機よりも速く、東の空へ消えた。

☆目撃日時 1977年5月11日、午後6時43分〜50分。
☆目撃地点 近鉄白子駅。
☆天候 晴れ。
☆観測方法 肉眼(1.5)。
☆物体、飛行状態 初め、西の低空に見

(〒510-02 三重県鈴鹿市寺家町

1779)

UFO 目撃 レポート

●白く光る物体がスローテンポで上昇し、下降していた。日没直後の富士山頂あたり……

●会社員(19歳)
中川ゆかり

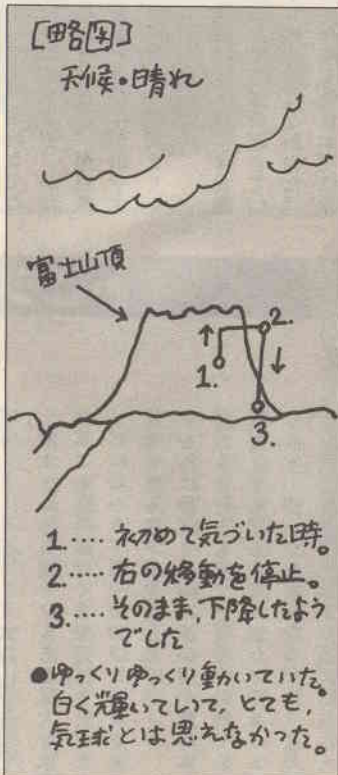
1977年2月下旬の頃だと思えます。もうハッキリした日付は忘れてしまいました。

その日は、ルームメイトの松本和子さんも会社が休みで、午後3時頃からふたりとも本を読んでいた。読み疲れたので窓辺で背伸びをして外に目をやりますと、富士山の頂上部分が美しく望めました。そのとき、ふと、富士山の右少し手前のところに小さな白っぽく光るものが浮かんでいるのに気づいたのです。私は松本さん呼びました。彼女もそれを確認しました。

私たちの部屋は、横浜市緑区桜台にある阪急寮の3階で、西南西方向にあります。もう日は沈んでいましたが、西の雲の下部を明るく照らしているくらいで、まだ外は明るかったです。その、光る白い物体は、初めゆっくりと上昇し、少し右に移動して下降し始めました。ゆっくり、ゆっくりと動いているので、彼女と私は「円盤にしては動きが遅すぎるのでは……」と、

口ぐちに話合ったものです。まるでスローモーションの照明弾のように思えました。

初め、「気球かしら……」と思ったのですが、光る物体が気球のはずはないと考えなおしたのです。すでに日は没しているのです。赤っぽくも光らなかったし、後方の下の方から日に照らされているものが、それ自体それほど輝くものなのでしょう。10分から15分間ぐらい、富士山と寮との間にある山の陰にかくれるまで、それは下降を続けていました。やがて見えなくなっ



たとき、あたりは薄暗くなっていました。「また、上昇してくるかもしれない」と彼女に言われて、私はしばらくその方向を眺めていましたが、30分過ぎても現れませんでした。

私はそれからしばらくして、愛媛の実家に帰りましたが、松本さんはまだその部屋にいます。彼女が正確な日付を覚えてくるかもしれませんが。目撃したときは「見たゾ、見たゾ！」と大騒ぎでしたが、朝になるとすっかり忘れてしまっていました。でも確かに、松本さんとともに私は見たのです。本誌24号を読んでいて、ケン田島さんが見たという物体と同じものでは……と思

(〒791-02 愛媛県温泉郡重信町

田窪1421)

科学ニュース



太陽の黒点数 やっと新周期突入か？

太陽の黒点数の極小期が長引いていたが、昨年7月にやっと極小期を抜け出し、次第に黒点数が増え始めたことが、最近天文学者によって確かめられた。太陽活動の黒点数は、1755年の極小期からおよそ11年を

周期として増減してきた。

前回の第19周期の中で極大を示した1957年の黒点数は平均190と、この200年では最高で、太陽活動が異常に活発だったことを示していた。

一方、今回の20周期の極大となった1968年は106で19周期極大の半分。太陽活動がかなり弱まったわけである。

この20周期がいつ極小になって新しい21周期目に入るか、各国の天文学者の間で論議を呼んだが、昨年7月に極小期を抜け出し、その後、黒点数はわずかながら増え始めた。東大東京天文台太陽物理部の小野実助手も「黒点数は確実に増えており、新周期に入ったとみていいだろう」という。

う」という。

すると今回の20周期は12年弱続いたことになり、これまでの平均周期11年に比べると、かなり長かったことになる。黒点数が極小になると低温年が出やすいことは気象学者の間でよくいわれる。

事実、周期の極小期には北海道や東北などで冷害が起きている。昨年も例外ではなかった。気象庁は「今年も北日本では冷夏になりそう」との長期予報を出している。

新しい星発見される

太陽の周囲を平均距離60億kmのだ円軌道を描きながら回っているすい星が発見された。

すい星はあまり大きいものではなく、尾も持っていない。これは、このすい星が太陽から非常に遠く離れているためであると発見したソ連クリミアの天体物理学天文台は発表している。

ヒトの心臓移植失敗

心臓移植手術第1号で知られる南アフリカのクリスチャン・バーナード博士がヒトの心臓を患者に移植した。

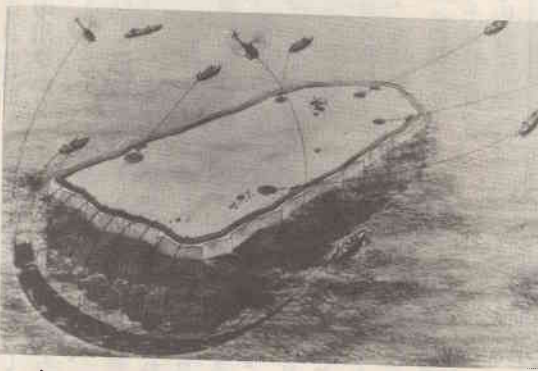
トピックス

南水洋からアラビアへ

大冰山を運ぶ！

南水洋から1億トンもある巨大な冰山をアラビア半島の砂ばくまで運ぼうと、サウジアラビアのハリド国王のおいモハマド・アル・ファイサル殿下が発表した。

これは砂ばくのかんがい用や飲料水として使おうというもので、現在行われている海水脱塩よりも、1立方m当たりのコストが53セントと、27セント安くなるだろうと見積っている。



作業はまず、長方形で、ひび割れもクレバスもない、格好の良い冰山探しから始まる。これは人工衛星を使ったり、ヘリコプターに積んだ超音波探知装置などで行う。選ばれた冰山には厚さ45cmのプラスチックのカバーをかぶせる。これは太陽熱をしゃ断し、波や潮流に耐えるように冰山を保護するためだ。

こうして冰山を6隻

のタグボートで引っ張る。速力は1時間1ノット。南水洋からサウジアラビアまでは6ヶ月かかる。

その間、氷が解けてしまうのが20〜30%。それでも7000万トンの冰山は残るといふ計算である。

(写真/AP)

10時間近くかかったこのヒトの心臓移植手術は世界初の試みとみられるが、患者は間もなく死亡したという。同博士が行った今回の手術は、患者の弱った心臓の補助としてそのわきにヒトの心臓を移植したもので、教授は最近、人間の心臓が利用できるまでの間、一時的にヒトの心臓で代用させる方法を研究していた。

ただしこれは、死にかけた患者への最後の手段である。



世界最初の「ピテカントロプス特別展」が東京・上野の国立科学博物館で開催されている。「ピテカントロプス」といえるジャワ原人も呼ばれ、学校の教科書でもよく親しまれている約80万年前の人間の祖先である。1891年、ジャワ島中部のサンキラン地域で最初に発掘されて以来、現在までに8つみつがっている。このうち、第1〜5号はオランダ、西独の研究所に保管され、今回日本に来ているのは1963年、インド

「風」がエネルギー源として注目されている

代替エネルギー源として風力タービンが各国で注目され始めている。

米政府は、約30億円の経費をかけて1979年には世界最大の風力タービンを建設することを発表した。米エネルギー研究開発局(ERDA)と米航空宇宙局(NASA)によると、平均風速約6mの風が吹く地域に

直径1000mの羽を持った巨大な風力タービンを設計し、これを出力2500キロ・ワットの発電装置の実験に使う予定だという。

一方、日本でも電電公社がプロペラ型の風力タービンを試作している。高さ10mの塔の上に直径8mの2枚羽根のプロペラをつけた模型飛行機の胴体のようなものを取り付け、風速7m以上で約2キロ・ワット、20m以上になると自動的に回転を止

ジャワ原人が来日!

(7/16〜8/31まで)

ネシア、ガジャマダ大学のヤコブ教授の手によって発掘された第6号頭蓋骨である。発見したのは同地域の農民で、最新世中期のカブー層から出て来た。この地域は、水河の影響を受けず、サイ、カバ、スイギュウ、イノシシ、シカなどの動物が多かった。まさに鋭利な石器や火を使った「ピテカントロプス」には、住みやすかつたとみられる。

公開されている「ピテカントロプス」の第6号頭蓋骨は、現代人に比べると脳の容積が975ccとかなり小さく、その頭頂骨の厚さは現代人の2倍もある。また、成人の男性と推定されている。

このほか同地層から発掘され

たゾウ、カバ、イノシシなどの骨、「ピテカントロプス」よりもやや時代の下ったソロ人の頭蓋骨、そして使用していた旧石器なども展示される。



圧縮空気気で自動車が進む

空気を圧縮することによって時速35kmで4時間走り続けられる自動車が発明された。

発明したのはイタリアのミラノに住む技術屋さん。先頃、テレビに初出演して、そのドーム型をした珍しい車体をご披露したが、これは屋根の下に圧縮空気を詰めるビンが4本あるため、どうして走るかは発表されていないが、燃料費はとて安く、満タンにしてもわずか60円ぐらいだとか。

揚子江が世界3位の長河になった

源が新たに発見される

中国最大の揚子江はナイル、アマゾンにつぐ世界第3位の長河であることが明らかにされた。これまで揚子江は全長5800kmで、世界第4位の長河とされていた。だが、新たな源が発見され、測量をした結果全長は6300kmに達し、米国のミシシッピ川を抜くことになった。

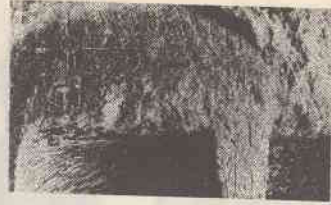
揚子江の源はこれまで現地調査されたことがなかった。ところが昨年7月、28人の探訪隊が初めて青海省奥地を1カ月にわたって調査した結果、タングラ山脈の主峰であるグラダンドン雪山の西南にあるジャングディジュ水河が最上流であることを確認した。

ジャングディジュ水河には様々な形をした氷塔、氷洞があり、氷塔の間を曲がりくねったクレパスが走っている。クレパスの深さは1m足らずのものから4〜5mのものまであるが、ここから流れ出る水が揚子江の水源となっているのである。

TOPICS

めるようになっていた。試作されたものは伊豆大島に運ばれ、9月から運転開始、その他耐久性などの調査実験をする。

珍しい古代文字発見



ブルガリア東部のバルナ地区の村で洞くつ内の壁に彫られた珍しい古代文字が発見された。

ライ、ギリシャ、アルメニアなどで使われた文字に似ているが、まだ解読されていない。長さ30cm、2行にわたって彫られたもので、上の十字架は12人の使徒を表わしているらしい。

パイ中間子療法
ガンの完全治療へ目安

パイ中間子の照射によってガンの完全治療へと着実に成功していることが明らかになった。この分野で、世界にさががけて臨床研究を進めている米ロスアラモス国立研究所の中間子工

場では、体の深部にある、転移したものではないものとガン患者5人に照射治療を行った。その結果、いずれもガン組織は著しく縮小し、しかも周囲の正常組織にはほとんど影響がなく、深部のもとのガンへの効果も予想以上であった。この成果でパイ中間子照射によるガンの完全治療の目安がつくことになった。

同研究所のニューメキシコ大学クリーガーマン教授のグループは、'74年から去る4月まで、末期に近い患者17人にパイ中間子を照射して予備実験の治療を行って来たが、5月からは深部のもとのガンを対象に本格的治療実験に踏み切った。もちろんこの段階の臨床実験は、世界で初めてである。

この実験の患者第1号となった白人女性には、治療の結果、直腸ガンのシュウヨウがほとんど消失した。調べたところ、ガンに接する直腸の正常粘膜は全く損傷を受けておらず、ガン細胞だけが破壊されていた。

パイ中間子照射治療の成果が、深部ガンでも臨床的に確認できたわけである。そのほか4人の患者でも同様の成果が証明された。



北海道から次々と恐龍の化石発見

昨年6月、国内で初めての肉食恐竜エゾミカサリユウが発見された北海道三笠市で、今度は8000万年前の海のギャング「モササウルス」の化石が発見された。

「モササウルス」は8000万年前の中生代白堊紀に海に生息していた海竜で、体長10m。生物の分類上はハ虫類トカゲ科に属し、通称「海トカゲ」と呼ばれている。ワニのような大きな口と鋭い歯を持ち、アンモナイトやイカなどを食べたという恐竜だった。

「モササウルス」の化石が見つかったのは、昨年「エゾミカサリユウ」が発見された同市の幾春別川の地点から約1km上流。発見者の村本喜久雄さんら7人が骨の一部が露出した形で埋まっている団塊を現地の埋蔵調査中に見つけたものである。団塊には、せきついで骨が2個、骨塊にそれぞれ水かきの付け根の



ギリシャで

70万年前の原人

欧州大陸では最古といわれる約70万年前の原人の骨がギリシャで発見された。

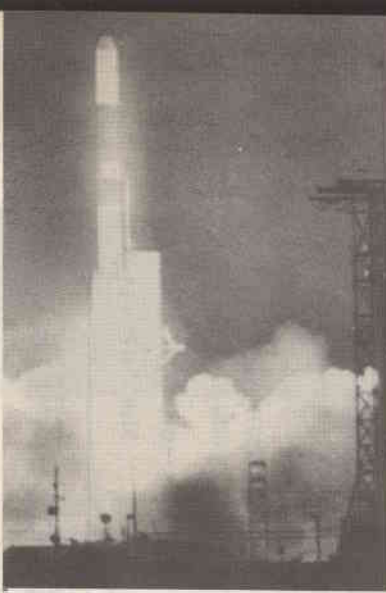
ギリシャの考古学者、アリス・ブリアノス博士が発表したと

毒へびよりも猛毒を持った人

かみついた毒へびが死ぬ

コブラの5倍もの猛毒を持つクレイトという毒へびにかまれても平気な人がいる。

この人はインド中部の森林バロダバザールに住むガブー・ミヤンさん60歳。毒へびにかまれたとき、友人たちは、ミヤンさんの命もこれまでと思った。ところがかまれたミヤン



ころによると、この人骨はギリシャ北部テッサロニキ南方のペトラロナの洞くつで発見されたもので、状況からみてこの洞くつは約50万年間密閉状態にあったと推定されている。
また頭がい骨をウラン・トリウム年代測定法などによって測

定した結果、70万年誤差プラス・マイナス1万年前のものであることが確かめられた。
ペトラロナと名付けられたこの原人は右ききで、はつきりした言葉を話していたものと思われ、洞くつ内には火を使った形跡があることから火を利用して

日本も気象衛星保有国

日本も米ソにつぐ3番目の気象衛星保有国になった。
宇宙開発事業団は7月中旬、第1号気象衛星を米フロリダ州のケネディ宇宙センターから第1号気象衛星を打ち上げ、「ひまわり」と命名した。この打上げは米国に依頼したもので、日本にはまだ、重量670kgの「ひまわり」を静止軌道に乗せられる強力なロケットがないからである。
「ひまわり」は大部分米国製で

いたことは間違いないという。これまで火を使った最古の人類は西ドイツで発見されたハイデルベルク原人で、30〜45万年前のものと推定されていた。これでペトラロナ原人はこれまでに発見された最古の火を使った人類ということになる。

高さ2・7m、直径2・16mの円筒形。可視光と赤外線、アジア、太平洋地域を中心とする地球表面のほぼ3分の1を撮影する。これにより雲の分布や地表、海面などの温度分布や各種気象データが得られ、天気予報の精度向上に大きく寄与するものと期待されている。
打ち上げに使われた「デルタ」ロケットは正常に飛び続け、1、2段目の分離も計画どおり行われ、打ち上げ25分後には3

段目から分離されて予定の軌道に乗った。
「ひまわり」の追跡管制は衛星が移行軌道に乗った時点から米航空宇宙局の手から宇宙開発事業団に引き継がれて、ニューギニア近くの赤道上空に差しかけたところで「ひまわり」に積んでいる小さなロケットをふかした。その後、何回かの軌道制御が行われ、予定地の東経140度付近の赤道上空高度3万5786kmを地球の自転と同じ向

き、同じ周期で回る静止衛星となった。これで今年2月の「きく2号」に次ぐ、わが国2個目の静止衛星の誕生である。
「ひまわり」は赤外線カメラや送受信機などの積載機器の運用テストを約2ヵ月間行い、早ければ9月中旬から実用的な「宇宙天気図」を1日8回定期的に地上に送信して来る。「宇宙の気象台」として台風監視、天気予報の精度向上などに活躍するだろう。
(写真/AP)

さんはピンピンして、逆に毒ヘビの方が翌日、現場で死んでいた。実は数ヵ月前にも、狂犬病の犬がミヤンさんをガブリとやったがそのときも犬の方が死んでしまったとか。
ミヤンさんの秘密は、伝染病や毒ヘビの解毒剤として抜群の効能があるストリキニーネの原料、クチュエラ草を大量に食べていたからだった。

これまでと違った。ところがかまれたミヤン

The Meditation

9月1日 創刊

光るマンダラ!!

特殊塗料使用

メディアーションポスター贈呈

部屋のあかりを消しなさい
光るマンダラの
光るチャクラが
キミの深層意識を動かす

キミの部屋を
ヒマラヤのバイブレーションで
みたそう

5分間の瞑想が
キミの時間の
質と方向を変える!!

創刊号発売記念プレゼント

横尾忠則「アザシ」



●申し込み方法● 送料、梱包実費等500円(切手代用可)と住所、氏名、年齢、職業を明記の上、下記までお申し込みください。先着順にお送りいたします。お数に限りがあります。お早めにお申し込みください。
〒102 東京都千代田区麹町3-12-1 麹町ドゥーム307号 The Meditation U係

平河出版社



点字に代わる紫外線文字？

赤ちゃんマンモス

ソ連で見つかる！

マンモスの幼児の遺体が、ほぼ生前の状態を保った状態で発見された。これはオホーツク海に面するソ連極東の都市マガダンの近郊にある貴金属採鉱場で見つかったもので、この地方の永久凍土が天然の冷凍庫の役割を果たしたわけ。マンモスの子供の遺体はこれまで1度しか発見されてなく、それも今回ほど完全なものはない。

遺体はソ連科学アカデミー北東研究所に運ばれ調べているが、死後およそ1万2000年たったものと推定され、生後半

年で死んだことがわかった。

太陽熱発電をめざす

日、米、仏の3カ国

「夢のエネルギー」といわれる太陽エネルギーを利用した太陽熱発電の研究が日、米、仏の3カ国で熱心に進められている。すでにフランスでは、小規模ながらも太陽熱による電力を、一般の送電線に送り出した。

一方、米国でも1980年までに太陽熱発電による1万キロワットの電気を起こすことを目標に世界最大のテスト装置を建設中である。

また日本では、1980年には1千キロワットの電気を起こ

視力障害者など、視力のとても弱い人々にもたやすく識別できる文字が現れた。
米ベンシルベニア州フィラデルフィア近郊の盲学校の生徒、ケリー・スプラウト君(8歳)は、いとも簡単に黒板上の文字や数字をひらいて、横の白板上に字を書いている。
その秘密は文字板にある。文字板にはけい光塗料が塗ってあり、これに紫外線を当てると発光するという仕組みである。視力障害のために知恵遅れを余儀なくされていた人々には大きな福音になるだろう。
(写真/AP)

そう、と通産省のサンシャイン計画が進められている。技術的には、どの国も始めたばかりでそれほどの差はないが、巨額の予算を投入する米国と比べると日本の予算は10分の1以下。太陽熱発電は純粋の国産エネルギーだし、環境汚染もない。
太陽熱発電の原理は簡単で、地上に注がれる太陽エネルギーを反射鏡などで集め、この熱で水や空気を熱して高圧の蒸気をつくり、タービンを回して発電する仕組みである。だが、幾多の問題がある。気候の影響を受けやすく、安定した発電ができな。また建設コストがべらぼうに高いなどである。

トピックス

タバコの発祥は古代エジプト？ 米大陸ではなかった

これまで米大陸が原産と考えられてきたタバコを古代エジプト人はすでに知っていた、という調査結果が発表された。
フランス人科学者たちが、紀元前1301年に生まれた古代エジプト王ラムセス二世のミイラを調べていたところ、ミイラからタバコに寄生する虫を一匹見つけた。これはミイラの体内に詰める材料としてタバコを使用したと考えられる。古代エジプト人がタバコを喫煙していたという証拠はないが、その後アルカロイドの微量分析、クロマトグラフ法(色層分析)などによって確認された。

真夏のハワイにひょうが降り 住民はビックリ

真夏のハワイに大粒のひょうが降り、さらにハワイ島のマウナケア山の頂に雪が降ってハワイの住民をビックリさせた。
ホノルル気象庁によると、強力な寒冷前線の通過による異常現象のいたずらだと発表したが、真珠湾のあるパールランチに住む80歳の老人は「生まれて初めてハワイでひょうを見た」といって驚いていた。

この日ハワイでは、気温が20度まで低下した。6月末に日中の気温が20度まで下がったことはこれまでになく、1951年の22度を26年ぶりに破る新記録となった。

一方、マウナケア山頂も、冬に雪が降り積もることはあるが、真夏のこの時期に雪が降ったのは、これまた新記録だとか。

▲ ピラミッド製品発売中!! ▲

——— ピラミッド・エネルギーをあなたのものに! ———

ピラミッド・エネルギーの発見以来、この力を実用化しようと数々の研究が行なわれてきたが、ついにアメリカのパット・フラナガン博士を中心とするピラミッド・プロダクツ社の研究員達によって“ピラミッド・エネルギー発生器”の開発に成功した。そして次々に新製品が開発された。以下は当社が自信をもって皆様におすすめるピラミッド製品(アメリカ製)の数々である。

エネルギー発生器

(ピラミッド・エネルギー・ジェネレーター)



ジェネレーターとエネルギーの発生している瞬間。(キルリアン写真による)

多方向磁場内蔵の結果南北の磁軸に合わせる必要がありません。ピラミッド模型より数倍のエネルギーが発生します。この上に置くだけで、コーヒー、タバコは味がマイルドに、食物は新鮮さを長く保つようになります。

● **ポケットサイズ**
(3×5インチ) ¥2,700(送料共)

● **ミディアムサイズ**
(4×5インチ) ¥3,700(送料共)

エネルギー放射板

(ピラミッド・エネルギー・プレート)

ピラミッド・エネルギー(18ヵ月分)が注入してある特殊なアルミ板で、ジェネレーターと同じ働きをします。一週間に一度12時間、ジェネレーターの上に置くだけで100%エネルギーを放射します。枕の下に置けばこちよい睡眠ができます。

● **ポケットサイズ** (3×5インチ) ¥1,650(送料共)
● **ミディアムサイズ** (4×5インチ) ¥1,950(送料共)
● **キングサイズ** (8×10インチ) ¥3,500(送料共)

アクセサリ

(ピラミッド・メダル)



● **ピラミッド・メダル** (男性用) ¥3,950(送料共)
● **ピラミッド・ペンダント** (女性用) ¥3,150(送料共)

エネルギーをよく吸収し、放射しやすい特殊合金できています。一晚ジェネレーターの上に置いて体につけると、あなたに宇宙生体エネルギーを補給することができます。

ピラミッド・テント

(モジュール・ピラミッドテント一式)

(組立式)

¥22,600(送料共)



ギゼーの大ピラミッドを正確に縮小し、ピラミッド・エネルギーで処理した特殊アルミ管製。ワンタッチで開くと四角錐の表面にエネルギー・スクリーンができ、方位を合わせると中にエネルギー場が出現する。植物の発育や、深い瞑想、安眠に役立ち、あなたの宇宙生体エネルギーを強化させます。

ピラミッド振子

(ペンデュラム)

ピラミッド・エネルギー振子を使うと潜在意識が呼びさまされ、振子が四通りの動きをすることによって様々な問題の解答が得られます。

¥2,650(送料共)



パワーダイヤル

あなたの潜在能力を強化し、肯定的な希望を実現に導く働きをします。1~10までのある一つの数があなたの自己数になります。その数をセッティングして目的実現のため、ピラミッドに向かって潜在意識に呼びかけるのです。

¥1,850(送料共)



ピラミッド・レプリカ

¥2,450(送料共)

底辺13インチ、高さ8インチのアルミ貼り厚紙製ピラミッド。

ピラミッド・エネルギー研究セット

¥1,700(送料共)

パット・フラナガン著「ピラミッドと宇宙生体エネルギーとの関連」とコンパス、高さ4インチ、底辺6インチの厚紙丸窓付ピラミッド模型3個がセットになっています。実験に最適です。

(上記の商品は全てアメリカのピラミッド・プロダクツ社の製品で、それぞれ詳しい日本語の説明書が付いています。)

(総輸入元)
マンカインド株式会社

(〒150) 東京都渋谷区宇田川町12-3 ニュー渋谷コーポラス1104
TEL. 03-464-8075

になるう!!



日本全国・世界各地の仲間が
キミの電波を待っている……
ハロー・CQ、CQ……からJ1ZE
アマチュア・エリート、アルファ・ワン・ゼブラ
エロフ、アルファ、お聞きのハム局応答ね
がいます。スタブ・ディンク、ハイ(どうぞ)

楽しさバツグンのハム

『JA1ZEAさん、こちらJR6△△△。あなたの電波は59(ファイブ・ナイン)で沖縄県は那覇シティに后感しております……お初にお耳にかかりますが、QSO(交信)よろしくおねがいたします。どうぞ……』

ハムになるのはカンタン

『電話級ハム免許』は〇×式のやさしい試験、小中学生の合格者も多数います。ラジオ、模型、BCL等の好きな方なら短期間の準備でOK。

▶ハム初心者のための「普及会」通信講座では日本短波(全国)放送にて「必勝!! 国試対策教室」を放送中。国試最新情報をつかんだ重点速習指導で会員を一発合格へプッシュします。



ハムガイド集 無料贈呈中!!

——こんなふうに《電波の声》で仲間を呼び出して自由にラグチュー(おしゃべり)を楽しめるハム(アマチュア無線)が、いまヤングの間ですごい人気。マイクにむかって呼びかけるキミの声が天空をかけ一瞬のうちに世界各地の仲間(100万人以上!!)

にとどいて、楽しい交信が始まります。

↑クルマとハムを結びつけた「カー無線」は人気最高! 運転免許を取ったらキミもぜひやろう。



楽しみつきないハムの世界

- 海外交信で外国の友達もたくさんできるし●ローカル(近辺)の仲間とのラグチューもゴキゲン●また学校その他のクラブ局や野外交信でも活躍できる●カラフルなQSL(交信)カードあつめの楽しさはBCにファンなら見逃せないところ●ハムコンテストやフォックスハンティング等各種の催しも盛ん●手がかるで予算少々のハンディー局も急増中!



●ハム受験から開局までの総合指導システム

「ハムガイド」送れ
〒番・住所
氏名・年令

20円
〒158 東京玉川局
私書箱19号
CQアマチュア無線
普及会C7係

CQアマチュア無線普及会

QTH: 東京都世田谷区尾山台3-9-5

[CQハムサービス 03・704・4986]

連載科学記事

続

宇宙・引力・空飛ぶ円盤

8

レナード・クランプ

【若干の矛盾点】

【磁気との類比】

【斥力場理論】

数多いUFOの証拠の中には、どうしても重力場理論だけでは説明がつかないものがある。そこで筆者は新たに斥力場の概念を導入した。斥力場とは何か。はたして重力場理論にとってかわるものなのか。

翻訳出版権獲得

事件の矛盾点

UFOの目撃報告のうち、技術的に

矛盾と思えるような例は本当にまれであるが、にもかかわらず、こうした例は絶えることなく現れている。ここで私が「矛盾と思える」という言葉を使ったのは、さらに綿密な検討を重ねていくと、次第にそれが確実な証拠であるとわかってくるからである。というわけで、いくつかの現象を理論の面から事実と合致するかどうか再検討することによって、目撃報告の中に確実な証拠があることを明らかにしてみたいと思う。これにより、空飛ぶ円盤の機構に関するより正確な解釈に私たちがさらに一歩近づく可能性がでてくるというものである。

まず最初に、知識の豊富な読者にはおわかりのことと思うが、円盤着陸に関する多くの目撃では必ずしもクレター現象が付随していない。これについて私は以前に、円盤の離陸がゆっくりしたものの場合もそうでない場合もあり、また（あるいは）円盤の中には着陸装置で地面から持ち上げられていたものもあるということから、充分に

説明を行ったはずである。

円盤底部のこうした付属物が着陸地点に残した跡やくぼみについては、すでに証拠を挙げた。しかし、このほかにも地面への効果はあり、そのうちのいくつかは以前に引用してある。

例えば、「UFOの音と回転」の項で検討したロマン事件で、草が逆時計回りの方向にベシヤンコになり、ツムジ風のとがそのまま固定されたようになっている（本誌24号96ページを参照）。直径3・6mの円内の草花が、「プレス機械にかけられたように見えた」のである。一見しただけでは、これが重力場の概念と矛盾するとは思えない。重力場宇宙船がその場所に着陸したとしたら、回転する円盤の一部が庭園用の回転式草刈機のように動きながら草をなぎ倒しているのが目に浮かぶようである。しかしこの事件の場合には、円盤が着陸装置のようなものを持つていたことが明らかである。すなわち、「この円内の地面には、4つの穴が正方形にはっきりと残っていた。さしわたし10cmの三角形の物体4本が

地面にめり込んだような形状で、中心部へと45度の角度をとっていた」のである。また、旗ざおの横にも、何かが「まるで停止する前にひきずられ、はね返ったよう」な穴が広がっていたことに注意していただきたい。

機体が草よりも上にあつたのだとしたら、草にツムジ風のような跡を残したのはいったい何だったのか。ヘリコプターが起こすような航空力学的な効果なのだろうか。そうかもしれない。しかし、そうした航空力学的な効果を生じさせるには膨大なエネルギーが必要なので、かなり大きな音をたてたはずである。にもかかわらず、この事件では、他のほとんどの場合と同様に、そうした音は全然しなかったのだ。このロマン事件の背景に再度注意を払っていたいただきたい。私は、それが再読する価値のあることを示すつもりだ。押しつぶされた草花！ もっと多くのものがあるのだ。やはり円盤搭乗員についての説明がある別の事件を紹介しよう。この事件を選んだのも、技術的な裏付けとなる証拠が含まれている

からである。この劇的な目撃は、あの歴史的な年である1954年の9月に、南フランスのバランスから13kmほど東にあるシャンブイユで発生した。

●**シャンブイユでのUFO目撃事件**
バランスのルブーフ夫妻は、シャンブイユに住む祖父の家を訪れていた。午後、2人は犬を連れて散歩に出かけた。ルブーフ夫人は、キノコを採るため90mほど離れた近くの森の中へと入っていった。しばらくすると、犬がみじめな声でキャンキャンと叫びはじめた。ルブーフ夫人が振り返ると、小犬はそばの小麦畑の端で何かに向かい合っている。彼女は最初、それがカカシに見えた。よく調べようと近よってみたところ、その「カカシ」が半透明のプラスチックでできた「小さな潜水服」のようなものを着ているとわかった。丈は90cmちょっとで、やはり半透明のヘルメットをかぶっている。その潜水服の中のものが、ぼんやりしたヘルメットごしに彼女を見つめていることに気づいて、ルブーフ夫人は驚きのあまり飛び上がった。2つの眼は、人

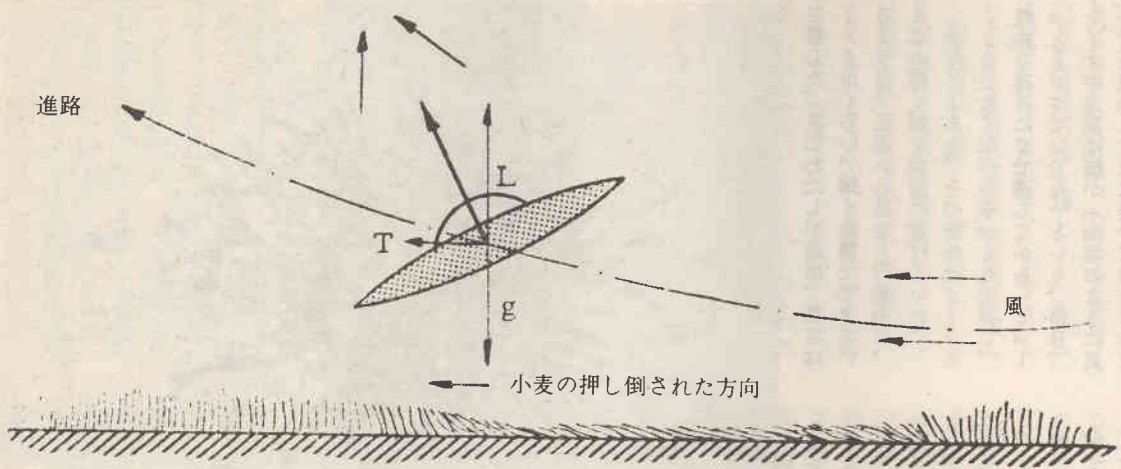


図1 進行方向への重力場の分力と風の効果とによって押し倒された小麦

間のものより大きいような印象を受けた。彼女がこれだけのことにごつたたん、潜水服は「よたよたした足どりですばやく」彼女の方に向かってきた。それまで彼女は、どちらかといえば軽い驚きと好奇心しか感じていなかったが、その「潜水服」がすばやく近づいてきたときには恐怖に変わった。夫人は恐ろしさのあまり叫び声を上げると、近くのヤブに逃げ込んで、その安全な場所から振り返って窺った。もはや、その者は見えなくなっていた。しかし、犬は悲しげに吠えつづけ、付近にいるすべての犬もそれに唱和している。

そのうち、近くの木立の背後から巨大な金属性の物体が出現した。円形でかなり平たく、かすかにシューッと音をたてている。その物体は小麦畑を横切ると、突然方向

を変え、ものすごいスピードで上昇していった。この騒ぎと妻の叫び声を聞きつけて、ルプーフ氏が近くの墓地にいた人たちと共に駆け寄ってきた。彼らも、奇妙なシューッと音を耳にしている。

犬たちの鳴き声やつとのおさまったときには、ほとんど村中の者が現場に集まっていた。彼らは「航空機」が飛び立った木立の間で、ヤブやカン木が押しつぶされた直径3・3mの円形の跡を発見した。その円の端にはアカンヤの木が数本立っている。そのうちの1本の太さ9cmの枝は、上から大きな圧力が加えられて折れていた。また、円形の部分から2・5m上にある枝は葉が落ちてしまっていた。さらに、物体の進行方向にあたる場所では、数mにわたって小麦が放射状になぎ倒されていた。

ルプーフ夫人は精神的に多大のショックをこうむっていた。2日間というものの、彼女は高熱にうなされた。小犬にいたっては、3日後も恐怖にわなわなしている有様だった。こうした空飛ぶ円盤の話に懐疑的な人々も、この事件に別のまことしやかな説明をつけるわけにはいかない。この事件の場合、ベテンという説明を真面目に受け入れられないのは明らかである。子供の悪ふざけで大人がショックを受けることがあるとしても、小犬を数日間も緊張状態にさせられるわけがない。悪ふざけ

では無理だが、ものすごい高周波の力場ならばありうることなのだ！

さて、これまで述べた事件の概要からは、こうした地面への効果が円盤を保持するポイント・ソース、すなわち重力場の概念に厳密に合致すると結論できるであろう。だが、これは必然的なことなのだろうか。より詳しく検討するため、この効果の起きているところを図1に示してみた。動いている円盤の重力場の強度が増大すると、地面にまで達する。しかしその強度がクレーターを作るほどではなければ、小麦や草にしたいに減少する痕跡を残すものと考えられる。また、ヤブや木の損傷も、下降する円盤自体の重量によってもたらされたものと結論できるであろう。ここまではよい。こうした事例は他にも数多くある。しかし、まず次の例を見ていただきたい。この事件には微妙な違いがみられるのである。

● **ハードでのUFO目撃事件**

事件が起きたのは1964年の5月で、場所はアメリカのオレゴン州、セーラムの北約32kmのところにあるハードという小さな町である。

午前7時に雌牛を野原に連れだすのが、10歳のマイク・ビゾン少年の日課だった。その日の朝、雌牛はなぜか神経質で、少年が外へ出そうとすると振りむいたり、後じさりする。なんとか納屋の入口までひっぱってきたとき、彼は小麦畑の真中に輝く銀色の物体を

的な裏付けとなる証拠が含まれている

あまり飛び上がった。2つの眼は、人

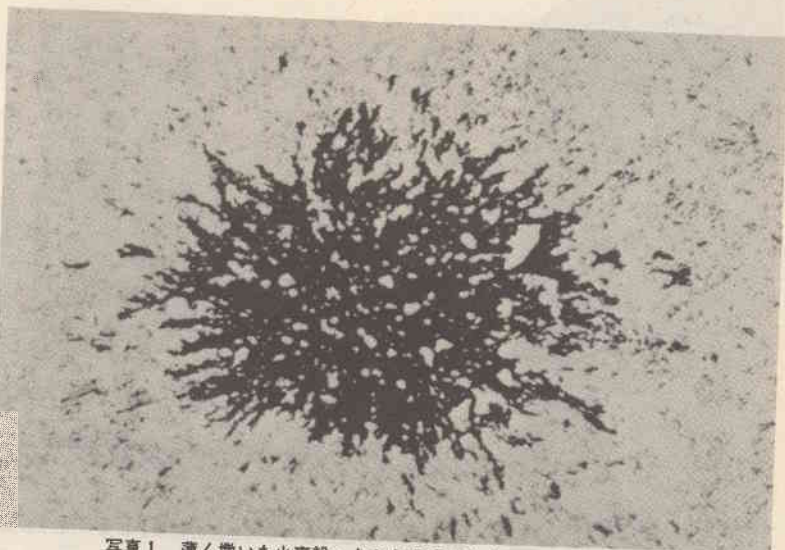


写真1 薄く撒いた小麦粉へ上から空気を吹きつけた場合の効果

目撃した。さしわたし数m、高さは1・2mくらい。輝く金属でできているようだ。正面から見ると円錐形で、4本の輝く脚を地面に着けていた。少年によると、その物体はビーンツという音をたてながらゆっくり上昇し、電柱の高さまで達してから「ヒューッ」と上がっていったという。後日、マイクの母親は彼が「幽霊のように真っ青な顔をして家に走って帰ってきま

したが、恐れのため唇をふるわせていました」と語っている。少年は母親を野原に連れていきしたが、彼女は副保安官に電話することにした。調査のため現場に最初におもむいたのは、大工のレイ・モートンセンである。彼はその場所の小麦が「花びらのようにベチャコンの有様で、まるで中心から外へ向けて強烈な風が吹いたようになってる」のを発見した。その

パターンは均等にあらゆる方向に規則的に広がっており、動物が小麦を踏み荒らしたといった状態とは違う。円盤の脚が着地していたとマイクの言う場所には、お皿の大きさの斑点が3つ残っていた。4本目の脚の跡は、トラクターが地面を踏み固めた所にあつたのでかろうじてわかる程度だった。この事件も、他の場合と同様に、空軍基地の土官が調査にあつたっている。

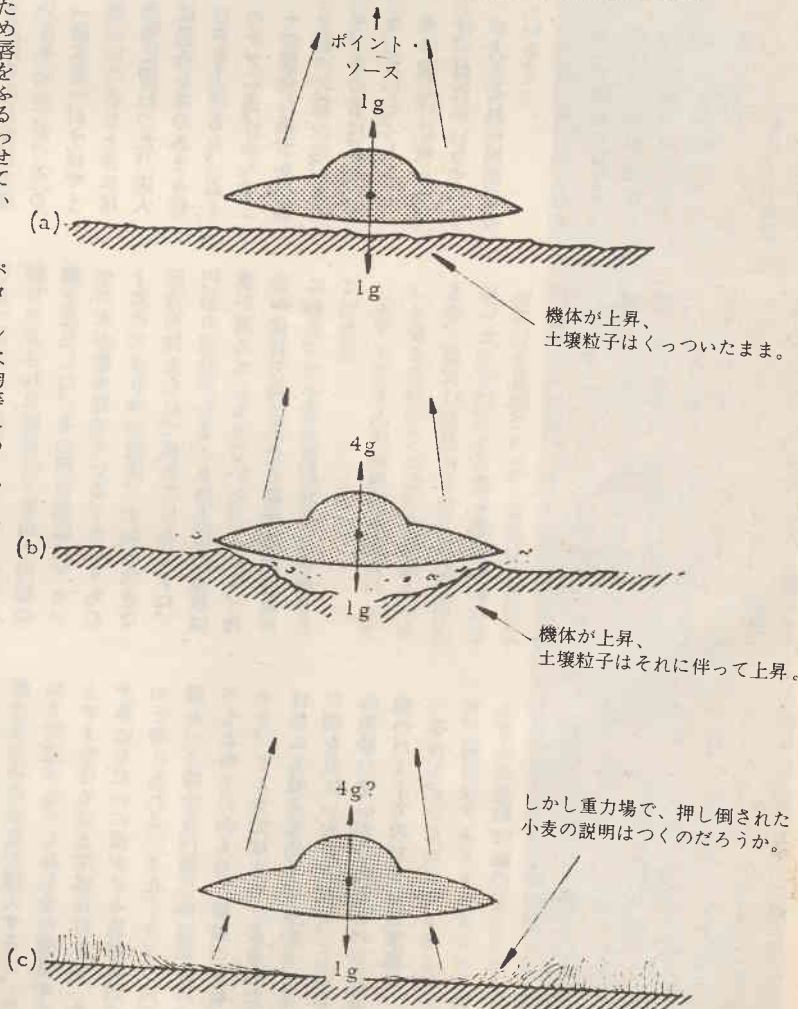


図2 重力場理論の見かけ上の矛盾

注目してほしいのは、小麦へのこのような航空力学的効果に付随するはずの音が全然しなかったことである。機体は、地面に痕跡を残している着陸装置によって、地上から持ち上げられていた。したがって、小麦を押しつぶしたのは、物体の重量ではありえない。以上紹介した2つの事件には微妙な相違がある。シャンプイユ事件で小麦に放射状の線を残したのは、進行する宇

宙船の前方への重力場ベクトルによるものと考えられるが、ハバード事件で小麦に放射状の跡を残したものをこれと同様には考えられないのである。というのは、後者の場合、機体は着陸してから垂直に上昇し、「まるで中心から外へ向けて強烈な風が吹いた」ような痕跡を残しているのだから、ヘリコプターそっくりだが、音は全然しなかったのだ。写真1は、この効果を目で見てわかりやすいように示したものだ。このパターンは、薄くのぼした小麦粉に空気を上から下に噴射させることによって生じたものである。

それでは、次に図2を検討してみよう。図2(a)は重力場宇宙船が、1gの

ある日私は、宇宙空間で誘導交流電磁場を発生できないかどうか、思案にふけていた。写真2のアルミニウム反発リングと同じようなものである。そのうち気がつくと、いつの間にか自由な直流型磁場をつくり出す別の興味深い方法へと、関心がそれてしまっていた。それは、通常の邪魔な銅線コイルのない、棒磁石型の高密度磁場のこ

垂直成分でゆっくり下降してくるところを示している。既に見たように、この場合、たとえ着陸脚で機体が持ち上げられていなくても、真下の地面は土壌固有の凝集力のため密着したままであろう。図2(b)は急激に離陸するため4gの垂直方向の加速度を加えた場合だが、図からわかるように、周辺の地面は土壌の凝集力を上回る高い応力をこうむり、土壌は機体と一緒に上方へ文字通り「落下」するであろう。前章で、水上で停止している円盤がどのようにして真下の水面を「沸騰させ、吸い上げる」かを考察した。一方、図2(c)では、ハバード事件の場合のように、力学的に理論と矛盾するように見

とである。これはちょっと気をそられる力学の練習問題にすぎないが、本章の結論にもいく分か関係がある。だが、まず最初に一言いっておきたい。以下に述べるような磁気装置の説明で、私としては円盤がそのように作動するのだと暗にはめかすつもりはない。しかし、本書の他の部分の手続を守って、私は以下の考えを単に説明の

える。強力な垂直方向の加速度が、どのようにして真下の地表を放射状に、しかも外側に向けて押しつぶすことができるのであろうか。

事実、この章で後ほどいくつかの例を挙げるが、離陸するUFOが下方への大きな圧力を引き起こしたという証拠が見られるのである。

「反重力」の実現にいくつかのアプローチがあるということがわかって、それで我々の作業が容易になるわけではない。例えば、空気よりも軽い風船は大気中を上昇していくし、航空機もロケットも同様に上昇する。そのアプローチは力学的に異なっているが、地上から何マイル上昇したかという結果

ための踏み台として提供しているのである。

この思考演習の第1段階は、前に述べたような磁場を、発電コイルその他の物理装置なしで宇宙空間に発生させる方法を思い浮かべることだった。この説明のためには、図3(a)の助けをかりる必要がある。これは、磁場を伴う導線を電子が流れる様子を示したも

についてみれば同じである。したがって、我々の主題の技術工学的側面を分析するためには、まず最初に、パターンが崩れてしまうまで、ある一つの観点から様々な現象を相関させてみるのが賢明であろう。別の道を模索することができるとは、それからである。私はこれまでしばしばそうやってきた。

もし第2の仮説のほうが妥当性の範囲が広ければ、それを優先させねばならない。実際、我々が電磁気との類比的助けをかりて本章の理論を展開していくにつれ、この理論のほうに合致するように思えてくる。しかし最終的には、これは平行した道だと判明するのかもしれない。

のである。図3(b)は導線を輪にした場合の磁力の方向を示している。輪の軸に平行に並んだ磁場になっており、言い換えると、1巻きしただけの単純なコイル磁石ができたことになる。

このことから、電流の通っている多数の真つすぐな導線を図3(c)のように配置しても、同様の結果が得られるはずである。図では、はっきりわかるよ



図2 交流電磁場で反発されるアルミ製リング

このことからすぐわかるのは、内側へ、あるいは円錐形にねじると、図3(f)のように、相互斥力の一部を相殺された電子流の遠心分力によって構成された「焦点」で、磁束の密度がより一層高まるということである。発生した磁場の軸は、普通のソレノイドやコイルのように回転分力の平面と垂直になっている。したがって、電子流の無視しうるほどの質量を除けば、こうして得られた結果は、棒磁石の配列をしこ

うに4本だけを示した。図3(d)は、結果として生じるコイル効果の平面図である。もし電流を純粹の高エネルギー電子流で置き換えたとしても、図3の(a)、(b)、(c)、(d)については同じことが言えるであろう。ただし、電子相互の斥力のため、(d)を実現することは不可能であるが、しかし、もし図3(e)のように電子流に軸状あるいはラセン状の分力を与えれば、この障害を取り除くことができる。

孤立した磁石と呼ぶにふさわしいものである。

思考演習の次の段階は、発生源から接線状に出ている制御可能な電子流が、皿型の反射板にさえぎられ、焦点を結ぶところを想像することである。図4(a)と(b)を参照していただきたい。もし皿の軸上に磁極が逆の強力な磁場を発生させれば、その皿と孤立した磁場との間に斥力が生じるはずである。

もしこの磁場が発電コイルを持っていたら、そのコイルと皿はお互に反発しあうのだが、コイルはない。とすると、質量のない磁場をどのようにして反発するというのだろうか。もちろん反発は生じない。そこでは磁場を構成している電子の加速が起きているのである。粒子加速器や電子ロケットの原理に戻る必要がある。

しかし、ここで述べているのはすべて類比からである。高エネルギー電子を光速の限界まで加速したと想像してみよう。すると、相対性原理によって質量が増加すると考えられる。そして皿型物体と電子流の質量比が1に近づけば、ニュートンの運動の第3法則によって定められた速度で相互に離れていく。光速では反発される質量は無限大に達し、皿型物体は宇宙全体を反発するのに等しい状態になるので、まさにそれに相応するエネルギーが必要となるのである。

しかし、我々の最初の意図を見失わ

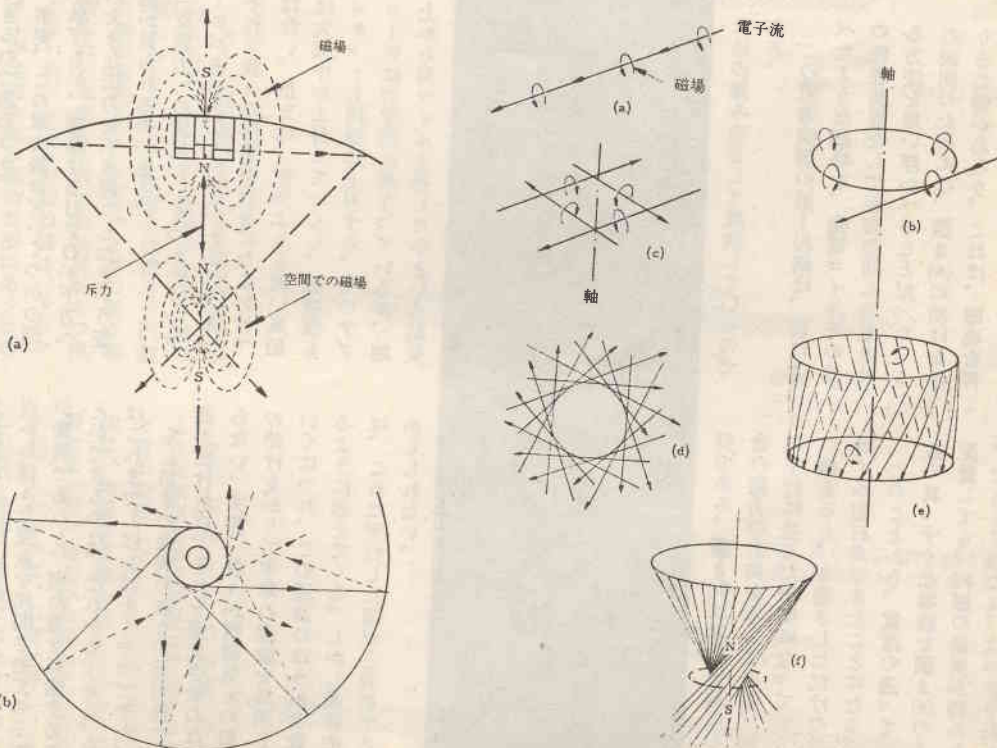


図4 孤立した磁場の斥力を類推的に説明したもの

図3 電子ビームがラセン状に焦点を結ぶようにソレノイドを構成した「質量のない」磁場による磁気との類比

ないようにしよう。ここで、その装置が斥力磁場を創り出すのに電子を用い

ず、実は重力場に反する効果を生じる密集した光線流を排出しているのだと

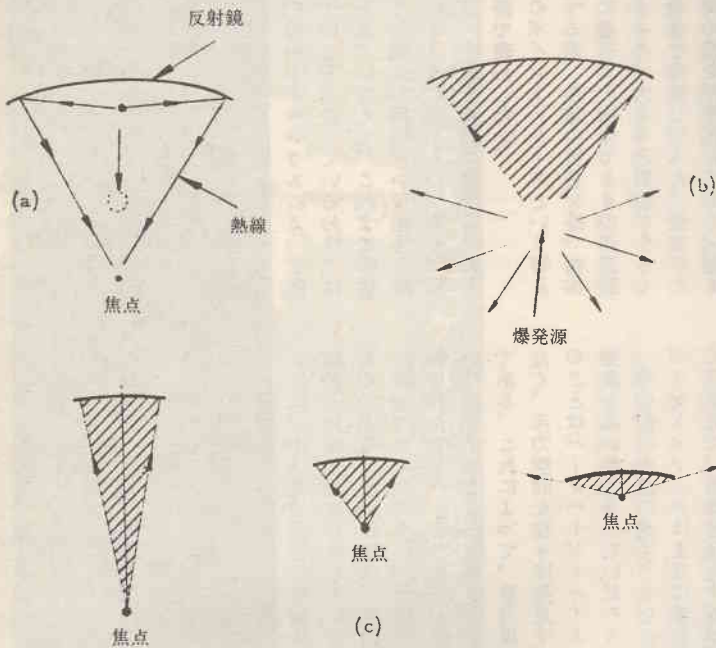


図5 爆発と熱線の類推的図示

考えてみてほしい。これこそ、創造の一体性理論で予言しておいた、斥力空間ではないだろうか。確かに、そのような乗物では、全宇宙を「反発」しようとしていると言える。これは皿型磁石が同じ磁場強度のコイルを反発しようとするのと同じように、全宇宙がそれに伴うのである。宇宙は動かないので、このために生じたエネルギーはすべて皿型システム内に蓄えられ、運動に変換されるであろう。このようなシ

ステムは、もし質量のないコイルを皿型物体から同じ位置になるように連続的に動かせば、すばらしい効率を発揮できる。このような基本的推論から事実合致する理論が誕生した。講演などでこの考えを伝える際、私はしばしば図5を例に挙げることにしている。図を見ただけでほぼおわかりと思うが、熱源から出た熱は放射され、パラボラ型反射鏡によって反射されて焦点を結ぶ。もしこの皿型物体か

キルリアン写真实験セット



キルリアン (KIRLIAN) 写真とは、コロナ放電を利用し被写体の発光現象を撮影するものです。指や人体の一部などを撮影すると「生体エネルギー、オーラなどと呼ばれる現象が観察できます。あなたもこのセットで未知の世界を探ってみませんか？

○キルリアン電子写真实験セット
TKP101 (装置本体、附属部品共) ¥28,000
カタログのご請求は誌名記入の上下記まで

株式会社 テクノクス

☎ 326 足利市鹿島町1156 ☎ 0284-62-8073

ら非常に可燃性の高い物質が落とされたとしたら、焦点の強烈な熱を通る際に、放射状に爆発し(図5(a)、その爆発力の斜線で示した部分(図5(b))が機体を上方へと推進させるというプロセスが無限に繰り返されることとなる。発熱源を反射鏡に対して上下調節すれば、焦点および爆発を近くにも遠くにもできることは明白である。したがって、爆発力に対応する部分を、図5(c)のように必要に応じてさげぎって、推力をコントロールすることができ。この場合も、その装置はロケット以外の何物でもなく、それも非効率なものにすぎないが、微妙な相違を示す役に立つ。それは、ロケットの場

合は爆発あるいは推力がシステム内で起こることである。これに対して、これまで類比によってきた観点は、システム内で発生し、調節可能な同一の推力を描き出してきたが、にもかかわらず、それは外部の孤立空間の中で起きるのである。講演では、このことを説明するために、マグネシウムのような自然発火する物質を引き合いに出したことが1、2度ある。それから数日後新聞などが私が別のことを一生懸命強調したにもかかわらず「クラノブ氏は空飛ぶ円盤はマグネシウムで推進されていると示唆した」と載せているのを見て、私がつれほど困惑したか、読者にも想像がつくだろう。

写真2

しかし、我々の最初の意図を見失わ

が斥力磁場を創り出すのに電子を用い

密集した光筋流を抽出しているのだと

斥力場理論

私は円盤がマグネシウムによって推進されていると示唆しているわけではない。そうではなくて、これまで述べたような類比が興味深い可能性を暗示しているように感じるのである。私としては、それを重力に対する斥力という用語で表わしたい。

重力のポイント・ソースという考えを展開する際、地球の質量を持つ物体とそれに接近した物体で1gの加速度を生じさせる、大きさと質量の小さくなった物体を考察してみた。便宜のためその時の図を再度掲げておく。(図6(a))これと同様に、図6(b)のように条件を全く逆にしたものも考えられる。それでは、重力によって反発される地球が地表にある物体に1ポンドの斥力をもたらす。質量を一定にして半径を縮めていくと、物体への力、すなわち斥力は増大する。そして、重力場の場合と同様に、半径を縮めながら斥力を1ポンドに保つためには、質量もそれに比例させて減らす必要がある。これによって、以前に述べた条件と反対の事例に到達する。すなわち、図6(c)の

ように、小さくて濃密な反発物質が宇宙船と地球の間に存在しているというものである。次の段階は、創造の一体性理論で示したように、反重力的に変調された空間へ小さな質量が縮少あるいは変化するところを視覚化することである。これによって、重力現象ではなく、斥力空間を我々は発見する。このことはバークヘッド・ハイム博士の業績を思い起こさせないだろうか。

宇宙船の内部に発生させられた斥力ポイント・ソースはまさに重力場理論の正反対で、地球を反発するが、その巨大な体積に対してはタイタン・ロケットの噴射同様、ほとんど目に見える効果はもたらさない。しかし重要なことだが、もしこの推進原理を用いている機体が地表に接近すると、局所的な地上効果、噴射効果が発生するものとみなせる。それでは、この斥力場理論がどこまで事実と適合するかを検討してみよう。まず垂直離陸という条件を考察する。

ハバード事件のマイク・ビゾン少年の言葉を覚えているだろう。小麦畑に

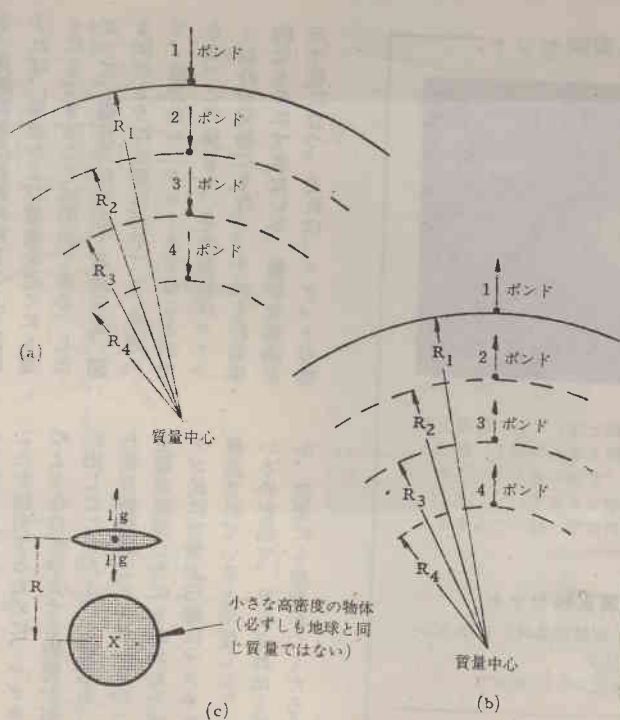


図6 重力場理論のポイント・ソースと全く逆の斥力場

いた物体は、最初ゆっくりと上昇を始め、「それから真つすぐピュッと上がっていった」その後、大工のレイ・モーテンセンは現場で「まるで中心から外に向けて強烈な風が吹いたかのよう」に、小麦が花弁のように押しつぶさ

れて「いるのを発見した。図7に、反重力推進装置から我々が予測しうる事柄を示してみた。この種の例は数多くある。たとえば、1952年7月29日付のオクラホマの新聞から引用してみると……」

たま出版

全米ベストセラー第2位・完全翻訳
20世紀最大の予言者

超人の ケイシー秘密

ジェス・スターン著 棚橋美元訳
上巻・下巻 各1200円(〒160)
地軸傾斜、日本沈没、驚異の透視診断
古代アトランチス文明など生涯の業績

エドガー・ケイシー秘密シリーズ

- 転生の秘密 1300円(〒160)
2500件の生まれ変わりの実例
- 超能力の秘密 1200円(〒160)
超能力開発の原理と実践法の解明
- 夢予知の秘密 1300円(〒160)
夢による未来予知と霊性の開発法

5冊になったケイシー秘密シリーズ

注目図書

アダムスキーの 宇宙哲学

ジョージ・アダムスキー著
久保田八郎訳
750円 送料 120円

PSI(超常現象)HANDBOOK 実験四次元科学

上・下巻 各1300円
送料160円
超能力ブームの引き金となった
「ソ連圏の四次元科学」の名コンビ
S・オストランダー レ・シュロウダー共著
関英男推薦序文 照洲みのる・森島三郎各訳
上巻 植物編・エネルギー編・テレパシー編
下巻 念力編・霊界ラジオ編・資料編

162 東京都新宿区納戸町33
電話03-260-4367 振替東京3-94804

1人の男が、オクラホマ州エニドの警察署によろめきながら入ってきた。彼は内勤のバーン・ベンネル巡査に、円盤が舞い降りてきて、誘拐されそうに思えたのだと言う。男の名はジド・ニューバンク(50歳)、カンサス州ウィチタにある写真スタジオのセールス部門に勤務している。「昨晚のことです。場所はエニドの南、バイソンからウォーコムスの間の国道81号線でした。巨大な円盤がものすごいスピードで舞い降りてきたかと思うと、私の頭上で停止したのです。私はすんでのところ、国道からこぼり落ちるほどでした。その物体が夜の中から姿を現わし、ものすごい圧力を加えたので、私の自動

車は道路から飛ばされそうになったのです。その物体は巨大な球体で、ちょうど私の頭の上にはまりました。それからこれまでの動きを全く逆にたどり、数秒間で西のほうへ消えてしまいました」

米国テキサス州ホワイソラルでのフランク・ウイリアムズ事件は記憶にあるだろうか。着陸したUFOが脈動する光をはなつと車のヘッドライトが故障してしまった、と彼は語っていた。ついにUFOが急上昇していったとき「雷のような音」を伴ったのである。この事件のやや前、午後10時50分に、現場からそれほど離れていない所で別の目撃事件が起きている。

A・J・フォウラー警官は、「恐怖におののく」農場労働者ベドロ・サウセドからの電話を受けた。ベドロが友人のジョー・サラスと一緒に118号線をドライブしていたところ、レベランドから4マイル西の地点で野原に光がきらめいたのを目にした。「私たちが大して気にとめませんでした」とサウセドは言う。「でも、その光は野原から上昇すると、速度を上げながら私たちの方向に向かってきたのです。それが近づくと、私のトラックのライトが消え、モーターも止まってしまいました。私がトラックから飛び出して地面に身体を打ちつけたと思う間もなく、その物体はものすごい音をたて、風を

巻き起こしながらトラックの真上を通り過ぎていきました。まるで雷のようなすごい音で、トラックは振動しました。私のほうは、すごい熱を感じました」

1957年11月7日、米国ノースカロライナ州ダンの事件。原始パプテスト派教会の牧師、レスター・リーは「ダイナマイトが爆発したような音がしたので空を見上げました。まるで太陽のように明るい光がきらめき、ランブネードのような形をした物体が私のポテト畑の上空に停止して、いました。それから、真つすぐ上昇して消えてしまいました」

さて、以上述べたのが、斥力ポイント・ソリスを急激に強力にした場合に

新刊好評発売中

予想できる斥力場による急上昇、地表への効果、騒音、航空力学的音響である。もしこれがかなりの規模に達すると、爆発の空中での移動をもたらし、「雷のような」あるいは「ダイナマイトの爆発のような」音をたてるだろう。以前に遠心力テストについて若干の検討を行った。草と土壌のサンプルにマイナスの重力効果を加えたものである。これによって、もし地表効果が3〜4gのあたりなら離陸する円盤の下にクレーターができるということが証明された。今度の実験は、実施がより一層むづかしいものである。というのは、試料はテスト用ボックスの中にするだけ通常の凝集力になるよう固定しながら、gの力だけを逆転しなければならぬからである。

しかし、増加した、あるいはプラスのgを試料に加えるという遠心力テストは、比較的簡単である。その結果は写真3に示してある。まず、試料を正常な地球上での条件で撮影する。加速度計の目盛りはゼロである(写真3(a))次に、プラス3gの下方への圧力を加えると、草は押しつぶされはじめる。(写真3(b))そして、プラス6gと10gになると、ほとんどの草と葉は基準線の下側から消えてしまう。(写真3(c)と(d))このテストで、重力場の反対のものとして、場の垂直分力、すなわちポイント・ソースのすぐ下での下方への力の一部が表わされていることを

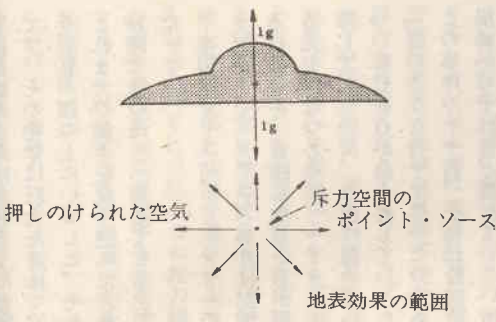
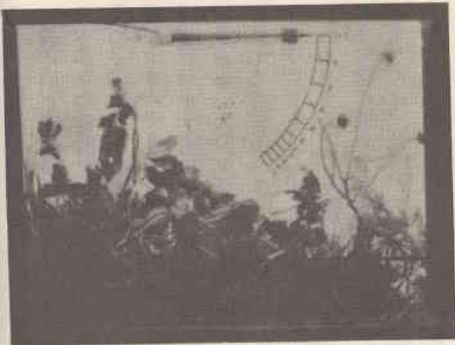


図7 斥力場による1gの垂直加速度で空中に静止している円盤

指摘しておきたい。ずっと離れた場所にある草は、減少した力をこうむってはいるが、放射状に外へと向かって押しつぶされるであろう。とくに、斥力の水平方向への分力はテコとしての働きが大きくなるので、より一層このことがあてはまるだろう。

以前、円盤が地表効果を残さずにゆっくり離陸することが可能だといわれて、これを重力場ポイント・ソースの理論で説明した。しかし、ここで問題がでてきた。理論は1つなのか2つなのか、また1つならどちらなのか。哲学の経済原則からは1つの理論を探し求めるほうがより真実に近いようだ。大まかに言って、一方ではクレーターを残すUFO現象があり、もう一方



(a)



(b)



(c)



(d)

写真3 遠心分離機の小箱内でgを加えられた牧草(3gで顕著な反応が起き、6〜10gで押しつぶされる)

では圧力を示すものがある。しかし両方に共通しているのは、そのいずれもが急激な離陸のさいに地表効果を残すということである。これまで、円盤が残している種の着陸装置の跡をしばしば検討したし、着陸装置が作動し

ているのを見たという目撃者のいる事件も検討を行ってきた。これを出発点として、次号では2つの効果が1つの原因によるものだと適合させることができるかどうか試みてみよう。

中村省三 訳

レンズ片方無料でおなじみの

東京 新宿西口メガネが

開店1周年を記念して

レイバン・
サングラスを

5割引!!

通信販売

を開始!

	スモーク	グリーン
金	¥16,000→8,000	¥16,000→8,000
ブラック	¥17,000→8,500	¥17,000→8,500



CARAVAN<キャラバン>

	スモーク	グリーン	濃スモーク
金	¥18,000→9,000		
ブラック	¥19,000→9,500		



METALII<メタルII>

	スモーク	グリーン	濃スモーク	フォトサン
金	¥16,000→8,000			¥20,000→10,000
ブラック	¥17,000→8,500			



METAL<メタル>

	スモーク	グリーン	イエロー	フォトサン	ミラー
金	¥18,000→9,000		¥20,000→10,000	¥22,000→11,000	¥21,000→10,500
ブラック				¥23,000→11,500	



OUTDOORSMAN<アウトドアズマン>

	スモーク	グリーン	イエロー	フォトサン
金	¥20,000→10,000		¥22,000→11,000	¥24,000→12,000
ブラック				¥25,000→12,500



SHOOTER<シューター>

	スモーク	グリーン	イエロー
金	¥21,000→10,500		¥23,000→11,500



DECOT<デコット>

- 申込方法
ご希望のモデル名・レンズの色と住所・氏名を明記し現金書留又は代金引換にて申込み下さい。送料はサービスいたします。
- 申込先
〒160 東京都新宿区西新宿1-11-6 協立ビル
新宿西口メガネ レイバンUFO係

店頭特別企画
好評実施中!

メガネレンズ
片方無料!
コンタクトレンズ
クリニック併設!

学生割引も致しております

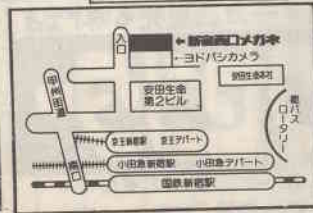
各種メガネフレーム
ローダンストック・
マルヴィッツ・
メッツラー他
各種メガネレンズ
HOYA・ニコン・ツアイス他

私もTVCMで
放映中ですよ。

週刊ポスト連載中

忘れ苦兵衛

おことわり
品切れの際は、入荷予定日をお知らせ致します。
又、御返金も致します。



新宿西口メガネ

東京・新宿西口・安田生命第2ビル裏・ヨドバシカメラ並び
営業時間 AM10:00~PM8:00 年中無休

でんわ東京 03-348-3360

総合カタログ

ここに紹介できない小物パーツや製品を満載した「総合カタログ」を切手130円同封の上、エレクトロニクスUFO26号係へご請求ください。

ご来店もどうぞ

技術、専門雑誌でおなじみのエレクトロニクスがエレクトロニクスのホビーに達した品を揃えてみました。

高感度 超小型盗聴器

FM3石ワイヤレスマイク "WL303"

手のひらにのる
話題のFMワイヤレス
到達距離200m!

本機は、ICを内蔵した高性能エレクトレットコンデンサーマイクを採用したことにより高感度で優れた周波数特性を発揮し、加えて手のひらに入る大きさと常識を破った価格で人気を得ております。

●ご自分で作る組立キットもあります。

送料共¥1,100

送信周波数範囲: 76~90MHz
変調方式: FM
到達距離: 屋外で約200m
(但し受信機その他の条件により異なります)
電池: UM-5×1(1.5V)
アンテナ: 本体取付済ワイヤー
マイクロホン: エレクトレットコンデンサーマイク
大きさ: 48×18×26mm/m 重さ25g



¥1,150<送料共>

盗聴器の本格派 超小型FMワイヤレスマイク



超高感度の発振機とエレクトレットコンデンサーマイクの使用で、音質も優れ到達距離もグリーンとのび、マッチ箱のケースに入る寸法に設計されておりますので、業務用の盗聴、セールスの指導、離れた室の監視などの実用性を充分発揮する新鋭機です。超小型ネクタイピン付マイクは取りはずすと、別に高感度マイクとして使用できます。

使用マイク: 高感度無指向性エレクトレットコンデンサーマイク (FET内蔵)
電源: 水銀電池H-C2個 (連続使用約60時間)
発振周波数: FM76~90MHz可変可
到達距離: 100m以上
サイズ: 59×40×14mm/m 43g
輻射電界強度: 100mで15μV/m以下
最大周波数偏差: ±75KHz
アンテナ: リード線アンテナ(60cm)
付属品: 水銀電池H-C2個

WEM-31<完成品>

¥3,100<送料共>

エコー(残響装置)付FMワイヤレスマイク



おふろで歌をうたうといちだんとすばらしく聞こえますねあれが残響効果エコーです。エコー付の本機でご家庭の音楽会のサウンドも楽しいものになります。スイッチの操作で普通のワイヤレス、一般のマイクロホン(エコー付OK)マイクミキシング用、小型放送向と6つの機能を使い分けできる便利なマイクです。

発振周波数: 76~90MHz
電源: 1.5V(単3)
寸法: 30φ×230mm
アンテナ: 1.8m3.5φプラグ付
周波数調整ドライバー付

<完成品>

¥5,800<送料共>

スーパー式高感度 超小型ICラジオ <完成品>

"EP-7"



スーパーヘテロダイナ方式ですので、レフレックスにないすぐれた感度、選択度です。スポーツなどの中継を歩きながら聞くのには最適な製品です。

寸法: 45×45×20mm
重さ: 45g
付属品: 電池(HD型水銀電池) イヤホン・レザーケース

¥2,500<送料共>

野球、競馬、株式市況に最適 中波、短波2バンド超小型トランジスターラジオ <完成品>



ミニサイズ(75×46×23mm)、中波(535~1605KHz)と短波(3.9~12MHz)受信のスーパー回路がビッシリ組みこまれたスパイも顔負けの新鋭機です。スポーツファンや経済市況等の情報をすばやく入手するためにもぜひ1台どうぞ。
電池(HD水銀電池)は1日2~3時間使用して1ヶ月近くもちます。

¥3,900<送料共>

高感度 5石トランシーバー <完成品>

2台1組



安定した送信/受信、シックなケースなど更に改良開発した新鋭機です。山や海にあなたのレジャーがグリーンと楽しくなります。

周波数: 市民用周波数帯27.125MHz AM変調
受信部: 超再生検波出力60mW
電源: 9V 006P 1コ
アンテナ: 9段93cm
重さ: 250g(1コ)
通信範囲: 100~800m
スピーカー: 5.7cmダイナミック
大きさ: 140×66×26mm/m

¥3,450<送料共>

VHF FM RECEIVER "SR-9" <完成品>

(受信機)



VFOで146~152MHz内の信号が微調整つまみで選局でき、クリスタルコントロールにより高感度高安定で作動。コンパクト設計(150×50×170mm)で車のダッシュボードへ取付可能。電源はバッテリー(DC12V)、又は1W程度の12V電源器でOK。

別売: 144MHzハイブアンテナ基台、4.2m付M型接巻共¥3,000 コントロール用クリスタル1ヶ ¥1,200 (希望周波数ご指定下さい)

※この周波数帯は重要な機密通信が多くあり、電波法に基づき受信内容を他人にもらしたり悪用しないで下さい。

¥18,500<送料共>

★ご注文に際し、ご来店いただけない方は、現金書留か振替で右記へご送金下さい。また小額のご注文は郵便局で小為替を組んで受取人を指定し、普通便で送ると料金も安く早く着きます。着金次第、完全梱包で品質保証の現品を急送します。

品質保証の専門メーカー品を売る専門店

エレクトロニクスセンター

〒166-東京都杉並区高円寺北2の1の21 美園ビル
☎ 03 (339) 5839・4215 振替/東京5-14056



日曜・祭日休み、月~土PM6:00まで

●お急ぎでないご注文は振替をご利用になると安く送金できます。

OPINIONS 声

みなさんも、UFOマニアから一歩前進して何かをしてほしい

伊藤裕幸〈19〉
〒41-23 愛知県北設楽郡設楽町大字長江33

僕にいわせれば、空飛ぶ円盤を見た見ないは問題ではなく、それで見分がどうするかの方が大切で、目撃しても、ただの話の種になるだけで終わってしまうことも多いのです。アダムスキーがウソだろうと本当だろうと彼のいつていることの本質的なすばらしさには変わりはありません。世間が何とのおうと地球は丸いし、動いている。要は、このような事例から、何を見つめ何を行するか、だと思います。

僕は清家氏の理論を基に、複素重力場機関の開発をテーマとして生きたいと思っていますが、みなさん、UFOマニアから一歩前進して何かをしてほしいと思います。やらねばならないことはいくらでもあるので



●阪上清久(画)茨城県土浦市

私たちの乗物を地球の人々はUFOと呼んでいるそうだが、時がくれば黒いペールを脱ぎ、公然と姿を現してあげよう。それまではUFOと呼ばれていよう。

全国各地にある研究団体の研究、意見の発表の場を……

佐々木 潤〈14〉
〒987-03 宮城県登米郡米山町中津山追土地16

本誌には、愛読者が研究、意見を発表する「声」欄がありますが、全国各地にある大小さまざまな研究団体の研究発表と、意見を、かつてぼくはみたことがあります。それとくに研究団体の研究、意見の発表の場を作ってほしいと思います。せっかく全国各地に研究団体があるのですから、それぞれの地方に伝わる伝説などから、新しい発見ができるかもしれない。また、その地方で起こったことについて、本誌を通じて専門家の意見を聞くことなど、いろいろできると思います。それら

は、できたばかりの小さな研究グループにもいい勉強の場になると思います。難点も多々あるでしょうがどうぞお願いいたします。

一見幼稚っぽく見えるが、実はそうじゃない底なしに健康な精神の持主なのだ……

人出登和〈22〉
〒466 名古屋市昭和区丸屋町4-32-6 川村荘内

「声」欄に出てくる人たちは何と無邪気なんでしょう。何の屈託もなく、それは一見幼稚っぽく見えますが、そうじゃない。UFOに対して、ふりいたつ想いを持つ人、そんなオーブン・マインドで、寛容で、柔軟な心を持つている人たち。未知なものに対して目を伏せようとはせず、何だろうと見ようとする。その底なしに健康な精神(こころ)の持主……あなたたちこそ、これからの人類の未来を健やかに成長させていくことができるステキな人たちなのです。

UFOと確認するには天文知識を正しく、深く持ってほしい

成田 広〈35〉
〒214 川崎市多摩区登戸407

私はアマテで一般の人々に星を覗かせているが、天文知識のない人ほど何でもUFO化して見ている。ある星の観望会するとき、一般人にその飛行体は何だと聞いたら全員がUFOだと騒ぎ出し、だれも人工衛星だといった者はいなかった。新聞その他でUFO確認情報が入り、それを分析調査してみるとそのほとんどが人工衛星、飛行機、流星、火球、気球、惑星だったりである。しかしに未確認飛行体は存在するが人間の知識外の天文現象、気象現象も多く、まず何物であるか突きとめるべきである。そのためにも観測者は天文知識を正しく深く持つてもらいたい。観測には正確な時刻、発見場所、高度、飛行方向、光色、速度、特徴、その他の記録が必要である。

冷戦は米ソだけではない。UFO研究者の間にもある

匿名希望〈学生〉
愛知県名古屋千種区

僕が考えるには宇宙人は我々と公式な接触を持たたがらないように見える。なぜ? 唯一の理由は、恐らく彼らは米ソの冷戦に巻きこまれたくないということである。それに冷戦といえは米ソだけでなくUFO研究者の間にもありそうである。久保田八郎氏が「UFO研究は人間研究」といわれていることに僕はまったく賛成である。我々は米ソ間の調停は無理としても、せめて身近な人と友好的につきあおうではないか。

アダムスキー型UFOが世界史の教科書に、はつきり写っている?

藤咲知朗
〒321-01 栃木県宇都宮市富士見町10-4

UFOを愛する高校生諸君!もし君の「世界史」の教科書が山川出版社刊だったら、すぐ本だなへ行ってページをめくってみよう。56頁の上の方にあるジャワの「ポロブドゥル遺跡」の写真、見よ! アダムスキー型のUFOが見つかった新事ではないか、ボクが見つけた新事実、それも教科書に載っているんだよ、UFO、宇宙人はもはや認められたも当然である!

文通しよう

毎号「声」欄を見ているのですが九州地区にはUFOに関心のある方が少ないようで寂しい感じがします。九州地区で孤独にUFOを探している方、お手紙を下さい。

吉岡秀章（19・学生）

（〒800 北九州市門司区光町2-1-22）

埋蔵金の探索に人生をかけている者（？）で、探知器も所有し、全国を探し歩くことも苦になりません。そのような情報がありましたらお手紙下さい。

渡辺一誠

（〒464 愛知県名古屋市中千種区青柳町3-6-10）

ESPグループ結成！ ESPを少しでも持っていると思っている方や使ってみたいと思われる方は50円切手同封の上ご連絡下さい。ただし忍耐のない方、遊び半分の方はご遠慮下さい。生年月日、性別、電話番号記入のこと。なお、UFOや古代遺跡の研究もいたします。

沢野 淳

（〒377 栃木県佐野市小中町1-276）

東 京周辺で宇宙哲学に関心のある方、また、実践しようとする努力している方、ご連絡下さい。

及川光治

（〒772 千葉県市川市大野町1-433）

6歳の頃、初めてUFOを目撃して以来、22歳の今日まで百数十回以上も見てきたので、ぼくにとってUFOは信じる信じないの段階ではありません。ところで今年の9月超心理学、UFOについての研究をしてアメリカへ留学します。それに、UFO、宇宙哲学、古代史、宗教についての話や意見のある方、またアメリカのUFO団体やUFO講座を開いている大学（フリスウェスタン大学の他に）をご存知の方、お便り下さい。

川原俊彦

（〒840 佐賀県佐賀市白山1-9-3 塚原アパート2F3号）

宇宙哲学、UFOについて話し合える方との文通を希望します。

米村三智也（17）

（〒861-42 熊本県下益城郡城南町尾窪2672）

UFOに興味のある方、情報、写真交換をしませんか。また、茨城県UFO研究会に入会希望の方はご連絡下さい。必ず返事を書きます。

小森浩敏（高1）

（〒319-31 茨城県那珂郡山方町舟生858）

私は宇宙人問題に生きがいを感じている幸福な人間です。が、現在の不満は私の周囲には一緒に活動する人がいないということです。そこで、資料の交換や、実際にテレパシー等で宇宙人と接触なさっている方、またはグループをご存知の方は教えて下さい。最後に高坂勉氏の

「宇宙考古学」についての資料、及び氏の活動状況をお知らせいただき

読者のイラスト特集

今回は読者から寄せられたイラストの中から15点を紹介します。

〈次のテーマは〉

●あなたの郷土の謎めいた伝説を本誌に紹介してください。

（800字以内 締切 9月10日まで）

ユニバース出版社編集部「声」係

〈次号はUFOに乗っているのは何かの特集です〉



●西元朗 大阪府豊中市



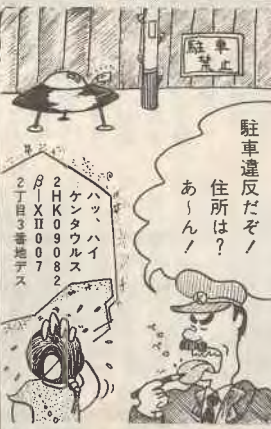
●石井克尚 神奈川県川崎市



●藤田幸久 静岡県静岡市



●阪上清久 茨城県土浦市



●生駒敦 京都府京都市

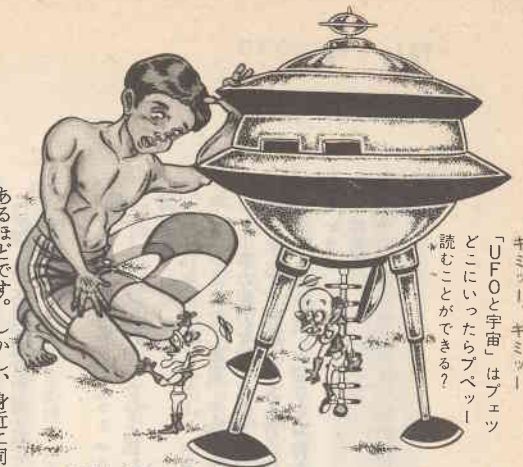


●雲井秀樹 大阪府大阪市



●中川康之 奈良県宇陀郡

「UFOと宇宙」はブエー
とにいったらブエー
読むことができる？



●版上清久(画) 茨城県土浦市

読んでみました。正直いって、UFOと宇宙には非常に関心を持っていました。そこで、知識だけのUFOではなく、体験を通してUFOを確認したいと思っています。受験戦争、落ちこぼれ、自殺、非行など、現代の学生生活は多くの暗い面を抱えています。その中にあるUFOの追究は唯一のロマンではないでしょうか。お便り下さい。

棚原 毅(21・学生)
(〒442 愛知県豊川市牛久保町八幡口78)

あるほどです。しかし、身近に同志がないので残念でなりません。近県で、UFO、人生等について語り合える方、お便り下さい。

池田真之介(19・学生)
(〒520 滋賀県大津市滋賀里1-7-18)

どなたか「UFO研究ノート」のまとめ方を教えてください。また、UFOについての資料やUFO探知機の作り方のコピーなどを無料で譲ってください。お願いします。

鈴木竜矢
(〒320 栃木県宇都宮市戸祭3-6-13)

真剣にUFOについて考えている方、あなたの意見や考えを教えてください。また、一緒に考えてくれる方、お便り下さい。

足原博和
(〒930 富山市新園町二区35)

ア ダムスキーの「UFO同乗記」をはじめ、UFOに関する本を

RC(UFOと宇宙・Reader Club)を結成しました。本誌の愛読者諸君、また、日本沈没を真剣に考えている方、往復はがきで連絡を。年齢性別不問。

松島 智(15)
(〒321-01 栃木県宇都宮市末広1-13-9)

全 国のUFOを信じる方、ぼくと文通して下さい。ぼくはまだまだUFOを見ることがありませんが、いまにきつと見られると信じています。女性歓迎。

福田至善(22・学生)
(〒679-23 兵庫県神崎郡市川町沢300)

古 代古明、古代遺跡、宇宙に興味のある方、情報交換や討論をいたしませんか。なるべくなら同年代以上の方と……。

渡辺美由紀(15)
(〒813 福岡県福岡市東区名島茅町1947-14)

レバシー、心霊術、予知能力、もちろんUFO、その他宇宙にいろいろの仲間たちことなどに関心があり、いろいろと知りたいたいと思っています。どのようなことも結構ですから教えてください。そして話し合いたい。お手紙下さい。

小山幸子(20)
(〒714 千葉県船橋市飯山満町3-1351-8)

UFOファン 集まれ!

に研究し、真相究明に努力するとともに、他の超常現象をも含めて、総合的な研究をする方針です。また、グループぐるみでの当会への参加も歓迎します。小中学生もどうぞ。

藤本文彦
(〒141 東京都品川区西品川1-1-5 日本宇宙学研究会)

私 たちは富津市でUFO研究会をもっていますが、会員は全国にいます。会費無料。当会の新聞「UFOファン」(隔月刊、30分UFOを呼べるレバシーに関する当会の研究結果(月刊)を送ります。また、地震など超自然現象の研究もやっております。UFO研究会に参加ご希望の方、往復はがきでご連絡を。

坂野隆陸
(〒299-16 千葉県富津市長崎279-13)

私 はUFOに関しての知識は浅く、理解があるほうだといえませんが、超自然現象、怪奇現象などに大へん興味があります。特定の研究団体ではありませんが、同じように興味のある方、意見のある方、お便り下さい。必ず返事を差し上げます。

山下浩之
(〒379-23 群馬県新田郡等藤村大字阿左美1082)

諸 君! 高・中学生に負けてはいられない。小学生だけのUFOクラブを作ろうじゃないか。50円切手と、つけないと思うクラブ名を書き添えて連絡を。

安斉勝昭(小6)
(〒299-01 千葉県原市姉崎3-1)

日 本宇宙学研究会・会員募集! 本会はUFOの謎を科学的

まんがマニアへお知らせ

自宅でグン上達するマンガ技法を伝授します

さあ、キミも自分のかくれた才能を発見しよう!!




※おぼんのことすべてがマンガやイラストに描けたらどんなに素晴らしいことでしょうか。マンガをつくる才能はキミにも必ずあります。ただ、じぶんでは気づかないだけ。キミもこのチャンスにたくれた才能を発見してみませんか?

※今、コミックスクールでは、夢といわれた一流の先生方がキミのかくれた才能をスタジオのばし、どんなマンガでも自宅でもどどん描けるよう指導してくれま。学びながら自宅でバイトができる「誌上展」にも参加できます。この機会にキミのかくれた才能を存分に発揮し、おこづかいもパツチリかせいで下さい。

まんがの好きな方は、下記へハガキ下さい。今なら、自宅でグン上達するまんがの学び方や自分の才能がすぐわかるテストつき

説明書セットを無料でさしあげます

現代コミックスクール UFO係

〒145 東京都大田区田園調布局第56号
(大田区上池台5-7-10)
TEL 東京(03)727-2216(指導部)

申込先

全国の小、中学生に贈る野球月刊誌!

250円 恒文社



東京・神田錦町3の3
03(291)7901

野球月刊誌

10月号 発売中 (毎月26日発売)

高校野球 夏の甲子園特集!

森昌彦の 野球教室

大下弘の バッティング教室

スター選手 徹底分析

チビツ子 インタビュー

リトルリーグ



極東選手権の結果

両リーグのタイトル争い!

12球団レポート

●キロク通になるページ ●野球クイズ ●大リーグ ●読者のページ

名選手の少年時代

燃える男 長嶋茂雄

3-3
2 年前にUFOを見てから興味をもち、今回、フライング・ソーサー研究会を結成し、会員を募集中です。なるべく中2以下の方、性別不問、入会希望の方は返信用50円切手同封の上ご連絡を。折り返しそまな会員証をお送りします。
また、全国の研究会、クラブの代表の方、各々の会員数、平均年齢、連絡先を教えてください。当研究会と研究資料などの交換をしましょう。
富田靖史 (〒703 岡山県岡山市高屋5121)

北 北海道の片田舎で「未確認飛行物体宇宙現象科学研究会」を結成、会員を募集中です。男女年齢不問、入会金300円と半年毎に切手代を一括していただくだけで会費は不用です。機関誌(月刊)発行。また、全国に支局を設立したいと計画中で、今度の会発展のためご協力下さい。
山崎勝広(17・高2) (〒098-12 北海道上川郡下川町北町)

日 本GAP会員で近郊の方、アダムスキー哲学の研究と実践を目的とした気楽なサークルを作ります。ご連絡をお待ちします。
松永伸夫(23) (〒336 埼玉県浦和市太田窪1-13)

「日」 本宇宙科学研究会」会員募集中。男女年齢を問わず、どなたでも入会できます。当会では研究誌発行の他、UFO愛好誌を発行しています。希望者は50円切手同封の上ご連絡を。詳細をお知らせします。

No. 24で会員募集をいたしました。「山口県小野田市須恵東」の方、ご連絡下さい。
渡辺徳子 (〒569 大阪府高槻市明野町22-1)

5) (〒703 岡山県岡山市高屋5121)

2 年前にUFOを見てから興味をもち、今回、フライング・ソーサー研究会を結成し、会員を募集中です。なるべく中2以下の方、性別不問、入会希望の方は返信用50円切手同封の上ご連絡を。折り返しそまな会員証をお送りします。
また、全国の研究会、クラブの代表の方、各々の会員数、平均年齢、連絡先を教えてください。当研究会と研究資料などの交換をしましょう。
富田靖史 (〒703 岡山県岡山市高屋5121)

北 北海道の片田舎で「未確認飛行物体宇宙現象科学研究会」を結成、会員を募集中です。男女年齢不問、入会金300円と半年毎に切手代を一括していただくだけで会費は不用です。機関誌(月刊)発行。また、全国に支局を設立したいと計画中で、今度の会発展のためご協力下さい。
山崎勝広(17・高2) (〒098-12 北海道上川郡下川町北町)

天 文同好会「星の会」の会員を募集します。皆さんもUFOに真剣に取り組み取り組むほど、それに付随する諸々の知識が必要になることを痛感されることと思います。そこでその一部分である天文学関係の知識をわれわれと一緒に深めたいと思われの方はご連絡下さい。
成田 勇 (〒039-33 青森県平内町小湊25-1)

「日」 本宇宙科学研究会」会員募集中。男女年齢を問わず、どなたでも入会できます。当会では研究誌発行の他、UFO愛好誌を発行しています。希望者は50円切手同封の上ご連絡を。詳細をお知らせします。

マング、SF、アニメ同好会「E・S・シエラザード」結成、ただいま会員募集中。50円切手同封の上、ご連絡下さい。
波辺徳子 (〒569 大阪府高槻市明野町22-1)

辻 人志 (〒354 埼玉県入間郡大井町亀久保100-17)

ぼくはUFOを研究しようと思っている者です。中学1・2年生の人で、一緒に研究したいと思う方はご連絡下さい。
鈴木竜矢 (〒320 栃木県宇都宮市戸祭3-16)

次 のことに興味をお持ちの方、一緒にグループ活動してみませんか。文通だけでも結構です。
①生命の科学の応用(実践) ②生命現象の理解 ③古代文明の探究 ④テレパシー通信法 ⑤自由エネルギー(微気エネルギー)による乗物、つまりUFO製作 ⑥一般的なUFO問題についての意見交換
このグループは自由参加活動です。男女年齢不問、ご連絡下さい。
また、レクリエーション(ハイキング、キャンプ、旅行等)を計画したいと思えます。
塩野博雪(18) (〒120 東京都足立区綾瀬4-29-11)

私 は過去数回UFOを目撃したことがある15歳の乙女(?)です。UFO及びSFマンガファンの方、ぜひ当マンガ同好会「ミュータント」へ。入会ご希望の方は50円切手同封の上ご連絡下さい。年齢不問。
田上恵美子 (〒251 神奈川県藤沢市辻堂元町4-11-26)

辻 人志 (〒354 埼玉県入間郡大井町亀久保100-17)

次 のことに興味をお持ちの方、一緒にグループ活動してみませんか。文通だけでも結構です。
①生命の科学の応用(実践) ②生命現象の理解 ③古代文明の探究 ④テレパシー通信法 ⑤自由エネルギー(微気エネルギー)による乗物、つまりUFO製作 ⑥一般的なUFO問題についての意見交換
このグループは自由参加活動です。男女年齢不問、ご連絡下さい。
また、レクリエーション(ハイキング、キャンプ、旅行等)を計画したいと思えます。
塩野博雪(18) (〒120 東京都足立区綾瀬4-29-11)

私 は過去数回UFOを目撃したことがある15歳の乙女(?)です。UFO及びSFマンガファンの方、ぜひ当マンガ同好会「ミュータント」へ。入会ご希望の方は50円切手同封の上ご連絡下さい。年齢不問。
田上恵美子 (〒251 神奈川県藤沢市辻堂元町4-11-26)

なお、北海道、東北地方(他の地方も可)でUFOらしいものを目撃された方は、当会へご連絡下さい。日本宇宙科学研究会 (〒020-02 岩手県玉山局区内日戸68-1)

ジョージ・アダムスキー があなたにおくるメッセージ

テレパシー

訳・久保田八郎 ￥550 送料140

テレパシーすなわち宇宙語／人間の四つの感覚器官／触覚／細胞から細胞へ伝わる印象／肉体細胞から来る印象／感情が肉体細胞におよぼす影響／他の遊星から来る印象と地球の習慣的な想念／自我の抑制／弛緩／関心・感受性／透視・透聴・予知／思考と推理

生命の科学

訳・久保田八郎 ￥650 送料140

生命の分析／心とその成分／宇宙の法則の応用／万物の相互関係／意識英知及び生命力／“新鮮さ”は人間の若返り薬／宇宙的記憶／宇宙の一体性／宇宙的細胞と肉体の細胞の活動／意識による旅行／宇宙空間の探険／絶え間なき進歩の報い

フレッド・ステックリング著

なぜ空飛ぶ円盤は来るのか

訳・久保田八郎 ￥750 送料140

好評発売中

当社の出版物が書店にない場合は振替・現金書留・小為替・低額切手などで直接ご注文ください。

文久書林 ● 〒113 東京都文京区白山1-29-12
電話(03)813-2495 振替 東京 4-2521番

お名前が書いてありませんでしたので至急ご連絡下さい。なお、まだ会員募集しておりますので、希望者は、簡単な自己紹介・他の会に入っている方はその会名・住所・氏名・年齢・職業を書いてお送り下さい。
宮崎恒夫
(〒389-25 長野県下高井郡野沢温泉村前坂 くらやみ倶楽部)

UFOを研究したいと思われる方は一緒に会を作りませんか。動機はあまりはつきりしたものはありませんが、あえていえば、UFO、宇宙が自分を呼んでいるという感じ。ちょっと抵抗を感じるかな。方針としては、交流を盛んにしたいこと。連絡の際に希望の会名を付記して下さい。全世界の方、年齢不問。
渡部博喜(高2)

(〒019-12 秋田県横手市上境字間田1-17-1)

北海道の道北地区で、北見を中心に「UFOと宇宙」の協力を会を作りたいと思いますので、多数ご参加下さい。参加条件は、UFOの存在を真面目に考えている方に限りです。活動方針としては①「UFOと宇宙」への正確な情報提供と現地調査②日々の観測と会員間の情報交換③月一度の定例会開催——など。最後に私自身の自己紹介ですが、UFOを信じて15年になります。
宮川博史(高2)

北見(北見寮)
(〒090 北海道北見市幸町72 拓銀)

ぼくはいくつかの研究団体を組織している者ですが、UFO、心

霊学についての資料をお譲り下さる方、ご連絡下さい。

また、当自由文化連盟、自由科学研究会では会員を募集いたします。活動内容は①UFO基地探し②UFOについて③心霊学④超能力⑤その他怪奇現象——。
会費は半年千円。希望者は50円切手同封の上、案内書希望と書いてお申し込み下さい。
信濃義志一(中3)
(〒332 埼玉県川口市芝4-1-4)

聖書の予言について詳しく知りた

いとと思いませんか？ 興味をお持ちの方は手紙かハガキで連絡して下さい。
またサークルを結成しようと思っています。年齢、職業明記のこと。
柳谷政春

(〒189 東京都東村山市恩多町二)

文化祭でUFO写真コンテストを企画しました。このたび、わが市郷学園高蔵高校の文化祭で「UFO及びOSOのトリック写真コンテスト」をおこないます。入賞者は賞品を用意しました。参加希望者は住所、氏名、年齢、そしてどんなトリックかを詳しく書き込んでハツ切以上の大きさの写真を送って下さい。白黒、カラーとも可。ただし写真は返却しませんのでご了承ください。傑作を期待しています。締切は9月末まで。
横井史子(代表)

(〒457 愛知県名古屋市中南区道徳本町1-1-14)

お知らせ
南米宇宙考古学世界会議報告会
日時・9月3日(土)14:30PM
場所・財団法人天下一家会館
講演・高坂勉 山本久美子
入場料・千円

アメリカ超心理四次元研究の旅
期日・9月17日(土)29日(水)
費用・49万8千円
訪問地・ロサンゼルス・ニューヨ
ーク・バージニアビーチ・サン
フランシスコなど
コーディネート・
瓜谷侑広(たま出版社長)

〈詳しくは左記へ〉
たま出版内四次元研究促進会
〒162 東京都新宿区納戸町33
☎03(260)4367

絶賛発売中!

定価 **1300円**
(〒160)

●空飛ぶ円盤は実在する! 遠い惑星から、偉大な進化をとげた人類が、大宇宙船を駆って地球の救援に飛来……壮大な宇宙空間の大スベクワフルと驚異的事実をつたえた本書は、まさに20世紀最大のドキュメントだ!



宇宙からの訪問者

●偉大な惑星人との会見記

米ジョージ・アダムスキー財団より翻訳合本出版権獲得!

ジョージ・アダムスキー / 著

久保田 八郎 / 訳

●「空飛ぶ円盤実見記」「空飛ぶ円盤同乗記」として名高い二点の記録書をアダムスキー研究者として著名な久保田八郎が流麗平易な訳文により全面的に改訳、「実見記」のうちアダムスキーの手記と「同乗記」全文を合本として事件の理解を容易ならしめ、また未発表写真を含め50点以上の写真・図解を一挙掲載した決定版である!

ユニバース出版社

〒110 東京都台東区上野5-1-6 ヤマトビル
☎832-1341~44 振替・東京1-119478

●書店にない場合は直接小社営業部までご注文ください。

B6判 272頁
定価750円
送料160円

私は円盤に乗った!

●驚異のホワイトサンズ事件 ダニエル・ライ / 著 久保田八郎 / 訳

1950年7月4日夜、米ニューメキシコ州ホワイトサンズのロケット実験場に突如一機の円盤が着陸し、内部から響く不思議な声に誘われて乗り込んだ科学者フライは、ニューヨーク上空までを30分間で往復する! その間、円盤の推進法や宇宙人の故郷と超絶した科学、哀れな地球の現状等を知らされるというこの驚異の物語は「UFOと宇宙」第2号に掲載され当時の読者を熱狂せしめたが、いま新装なった単行本として同著者によるすばらしい関連記事三篇をあわせ収録しあらためて読者に贈る! UFO研究者必読の書。



付 ■宇宙人アランのメッセージ / 進歩の曲がり道 / 原子・銀河系・理解

ユニバース出版社

〒110 東京都台東区上野5-1-6 ヤマトビル
電話(832) 1341~1344 振替・東京1-119478

●書店にない場合は直接小社営業部までご注文ください。

読みます

▼本誌No. 3, 4, 9, 17, 「お化けの住所録」「タナトロジー入門」...

▼本誌No. 5, 21 (6を除く)を一括で譲ります。ハガキで連絡を下さい。

▼「空飛ぶ円盤を追え」「地球SOS」...

▼「超科学ミステリー」を1500円。「怪奇植物トリック侵略」...

▼「空飛ぶ円盤を追え」「地球SOS」...

▼「空飛ぶ円盤を追え」「地球SOS」...

▼「空飛ぶ円盤を追え」「地球SOS」...



たままの埋蔵金」390円で譲ります。送料は半分負担。ハガキで連絡を。

▼「1万年後(上・下)を860円」「周作快談」...

▼本誌No. 12, 13, 15を定価。別冊「UFO写真集」...

▼本誌No. 10を各300円。「空飛ぶ円盤のすべて」...

▼「空飛ぶ円盤のすべて」を各700円。「宇宙大作戦」...

▼「空飛ぶ円盤のすべて」を各700円。「宇宙大作戦」...

▼「空飛ぶ円盤のすべて」を各700円。「宇宙大作戦」...

00円で譲る。切手可。ハガキで連絡を。湯浅純明(〒701-13)...

▼「空飛ぶ円盤とアダムスキ」「空飛ぶ円盤を追って」...

▼「空飛ぶ円盤とアダムスキ」「空飛ぶ円盤を追って」...

▼「空飛ぶ円盤とアダムスキ」「空飛ぶ円盤を追って」...

▼「空飛ぶ円盤とアダムスキ」「空飛ぶ円盤を追って」...

▼「空飛ぶ円盤とアダムスキ」「空飛ぶ円盤を追って」...

▼「空飛ぶ円盤とアダムスキ」「空飛ぶ円盤を追って」...



▼本誌No. 5, 21を譲ります。希望値段を書いて往復ハガキで連絡を。

▼「別冊UFO写真集」500円。「星への帰還」150円...

▼「別冊UFO写真集」500円。「星への帰還」150円...

▼「別冊UFO写真集」500円。「星への帰還」150円...

境 正俊(〒029-42 岩手県胆沢郡前沢町三日町三六)
 ▼本誌No.113、「空飛ぶ円盤同乗記」
 ▼「空飛ぶ円盤実見記」を譲る。他にSF小説の文庫本もあります。連絡下さい。
 福原和日出(〒942-14 新潟県東頸城郡松之山町小谷六五〇)
 ▼本誌No.517(8を除く)、「UFO写真集①」を譲ります。値段は相談の上、

ハガキで連絡して下さい。
 斉藤智子(〒960 福島県福島市泉字清水ヶ丘七七一)
 ▼次の本を適価で譲ります。希望する値段を書いてハガキでどうぞ。「空飛ぶ円盤とアダムスキ」「空飛ぶ円盤実見記」「アポロと空飛ぶ円盤」「空飛ぶ円盤と宇宙人」「それでも円盤は飛ぶ」「火星からの空飛ぶ円盤」「空飛ぶ円盤の謎と

怪奇」「UFO超地球人説」「星人地球植民説」「仮説宇宙文明」「UFO海底基地説」「UFOと地球大陰謀作戦」別冊UFO写真集①。バラも可。
 対馬 修(〒955 宮城県多賀城市八幡三丁目一五一一 大場アパート)
 ▼「世界UFO」400円、「ひとり占め」500円、「夢占い入門」3000円、「恋人大作戦」5000円、「セイ!

ヤング」5000円で譲ります。まとめて買ってくれる方には付録をつけます。
 相良昌司(〒131 東京都墨田区八広六一五六一四)
 ▼本誌No.118とUFO研究会の機関誌を適価で。往復ハガキで連絡を。
 中居理光(〒238 神奈川県横須賀市平作二一九一五)
 ▼本誌No.21を250円、漫画本「サイボ

バック二七〇キット、カラー写真用薬品
 パック二七〇キット、カラー写真用薬品
 東芝電子カメラ(キヤベネ45枚)、
 セツ電子カメラ(キヤベネ45枚)を適価で。
 返信用50円切手封の上、ご一報を。
 尾玉三郎(〒371-04 群馬県太田市泉町一四〇二) 電話0276-311071
 ▼米国製宇宙船プラスチックモデルを譲ります。往復ハガキで連絡を。
 橋本正英(〒550 大阪府大阪市西区西本町一八八八)
 ▼私のグライダーのエレキギターを定価の半額15000円で。C社4CHステレオを定価の半額以下5万円、LPレコード、ヘッドホンもつける。私のNJS PPSの会で、UFO写真を1枚1000円で譲っています。会員も募集。
 萩野圭一(〒001 北海道札幌市北区屯田二一四)
 ▼UFO探知機(TS)を7000円で譲る。往復ハガキで連絡を。
 大塚都夫(〒310-24 群馬県富岡市上丹生二六六〇一)
 ▼一眼レフ・アサヒペンタックスSP(標準F14付)を送料共25万円で譲る。往復ハガキで連絡を。
 片田典明(〒384 長野県岡谷市郷田一

▼N社500ミリWトランシーバーJ-38未使用を。往復ハガキで連絡を。
 滝川雅博(〒703 石川県七尾市南藤橋町丑ノ五)
 ▼ソニー小型カセットコーダTCL1020に専用充電電池をつけて1万円。腕時計カシオトロンを1万円で譲ります。往復ハガキまたは電話で連絡を。
 嶋村光男(〒193 東京都八王子市日吉町四一四) 電話0426-12210997
 ▼TOEFLヒアリング試験に出る問題「上・下巻カセット」「英米の名演説」ルーズヴェルトとケネディ①、テレホンビックアップを。往復ハガキで連絡を下さい。
 繁田正樹(〒422 静岡県静岡市登呂三三二一)
 ▼顕微鏡800円、「太陽にはえろ!」200回記念名場面集」1000円、またUFO資料を無料で譲る。電話番号明記の上、往復ハガキで連絡を。
 菊地茂男(〒983 北海道苫小牧市美園町三一一六四)
 ▼アマチュア無線教科書一式と国家試験問題集を5000円で。または本誌No.16との交換可。往復ハガキで連絡を。
 大野都夫(〒978 福島県石川郡石川町本

宮一三)
 ▼天体望遠鏡アストロ光学製D50ミリf7500ミリアクロマートレンズを4500円で。また写真工業出版社刊「臨時増刊号・コンテクニカルマニュアル」を1000円で譲つて。往復ハガキで連絡を。
 角田 浩(〒239 神奈川県横須賀市東浦賀町二二四)

カシオ・デジタル腕時計を各2万円で譲る。一眼レフカメラを買うためです。
 岡本通明(〒657 兵庫県神戸市灘区岩屋中町三三一六一) 電話078-18716393
 ▼天体望遠鏡ニールスRK6091Aを送料別15000円で。手渡し希望。往復ハガキで連絡を下さい。
 山本圭子(〒156 東京都世田谷区羽根木一一四一六一)
 ▼タムロン一眼レフ135ミリF2.8レンズ(保証書付)にフィルター3枚、同じく55ミリを合わせて240000円で。値段は相談に応じて。往復ハガキで連絡を。
 坂上有一(〒103 東京都府中市北山町二二六一六)

▼郷ひろみのLPレコードを適価で。模倣飛行機エンジン・エンヤ19V水冷を送料共35000円で。ラジオコン「原理と構造」送料共10000円で譲る。また、タムロレンズのペンタックス用スクリーン式マウントをお持ちの方ミノルタ用と交換して下さい。
 河島潤行(〒640 和歌山県和歌山市湊一七八〇)
 ▼双眼鏡(ズーム式、ミノルタオート

花井隆宣(〒473 愛知県知多市新舞子字落二四一三) TEL0569941214749)
 ▼本誌No.116を定価で。近くの方へ。
 飯屋園房夫(〒176 東京都練馬区豊玉上二一九)
 ▼重力研究所刊「宇宙艇」何号でも可。1冊送料共5000円で。往復ハガキで。森 寛(〒249 神奈川県逗子市沼間一

望遠鏡



▼天体望遠鏡・コイツポットティングスコプTS11、傾斜型、径60ミリ、接眼レンズ15×25×60×付で18000円。双眼鏡フジノンメイボ17×28、防水型、ケース付で14000円。6バンドラジオを70000円で譲る。往復ハガキで連絡を下さい。
 見 行(〒177 東京都練馬区石神井台四一五一) 電話03-21140011
 屋敷六三(〒117 東京都葛飾区新小岩一五七の内、送料共1冊5000円で。田中義信(〒618 京都府乙訓郡大山崎町下植野代理分四一四)
 ▼本誌No.114を送料共各3000円で。ハガキで連絡して下さい。
 小林英仁(〒326 栃木県足利市堀込町滝の宮園地七三四)

▼屈折望遠鏡エイコー製50ミリ付属品一式を送料共60000円で。
 井上吉輝(〒491 愛知県一宮市天王一八一八)
 ▼NBCラジオ・クーガ2200と

▼本誌No.12と15を10000円で。「写真で見える空飛ぶ円盤200集」を5000円で譲つて。送料は負担します。ハガキで連絡を下さい。
 佐藤 憲(〒988 宮城県気仙沼市本郷一

▼「文藝春秋デラックス・古代遺蹟とUFOの謎」を10000円以下で。
 坂井修一(〒700 岡山県岡山市西市区六八二七)
 ▼本誌No.114掲載「神々の戦車」(1)、「(4)をコピーして。費用は負担します。また「UFO」No.9・20を適価で譲つて。
 平岩恒明(〒444 愛知県岡崎市美合町西

17009」3巻2000円、「トイレット博士」112巻を3500円、「ダメおやじ」1巻1500円、「タロット占いの秘密」700円、「謎のピラミッド・パワ」3000円、各送料別で譲る。またラジオ・スカイセンサー5600を16000円で。送料は負担します。
 五中 治(〒666-02 兵庫県川辺郡猪名川町松尾台四一四二五)
 四一三四)
 ▼一眼レフ・キヤノン・ニューFTb(標準F14付)に付属品、ストロボをつけて送料別5万円。手渡し希望。往復ハガキで連絡を。
 佐藤忠明(〒275 千葉県習志野市本大久保四一六一八)
 ▼一眼レフ・キヤノンAE1(標準付)を72000円。ソニー・スカイセンサー15800ラジオを85000円で譲ります。往復ハガキで連絡を。
 藤岡圭一(〒350 埼玉県川越市の場二八七七一四六)
 ▼ブルワーカー3(新品)を580000円で。電話で連絡を下さい。
 小原政明(〒989-27 福島県耶麻郡北塩原村字蛇平) 電話024-3212149)
 ▼天体望遠鏡・コイツポットティングスコプTS11、傾斜型、径60ミリ、接眼レンズ15×25×60×付で18000円。双眼鏡フジノンメイボ17×28、防水型、ケース付で14000円。6バンドラジオを70000円で譲る。往復ハガキで連絡を下さい。
 見 行(〒177 東京都練馬区石神井台四一五一) 電話03-21140011

▼レコード「サイボーグ009」「エイトマン」「マイティ・ジャック」「スーパー・ジェット」「海のトリトン」を適価で。往復ハガキで連絡を。
小沢俊介(〒708 岡山県津山市二宮二五七)
▼レコード「サイボーグ009」「海のトリトン」「宇宙船艦ヤマト」を定価以内で。またそれに関する切抜きなども譲って。価格を連絡して下さい。
倉光直子(〒682 鳥取県倉吉市上井一丁目東)



写真

▼UFO写真を安く譲って。価格を連絡。
阿部美千子(〒013-26 秋田県山本郡八森町字立石六三)
▼UFO写真を譲って。またテレビ漫画「UFOロボ・グレンダイザー」のデュークフリードの似顔絵をアップで描いて送って下さい。1枚50円で買います。
上野洋子(〒879-77 大分県大分市上戸次大塚三〇七)

▼プラモデルを譲って。宇宙家族ロビンソンの「ロボット・フライデー」、宇宙大作戦の「エンタープライズ号」。ハガキで連絡して下さい。
北村勇人(〒639 奈良県北葛城郡河合町西穴蘭三七三)
▼UFO写真、資料を譲って。ボクのUFO研究会を発展させるために。

井口敦夫(〒564 大阪府吹田市江坂町四一七四六)
▼ソニー・トランシーバー(ICCB7-700)を5000円で。ナスカの謎の地上絵写真を適価で。また岡田タケのサイン入りパネル(B3)を20000円で譲る。同プロマイドも有り。
鈴木篤(〒987-22 宮城県栗原郡築館町新田東三二二)
▼横尾忠則作のポスター「アリス・ウィンド・ファイアー」(10タンジェリン・ドリーム)を送料共5000円で。
喜多野正和(〒432-02 静岡県豊田郡竜洋町駒場一六四四一)
▼UFO写真、カラー1600円、白黒800円。トリック不可、解説付。また、本誌№11、4、6を送料共30000円で譲って下さい。ハガキで連絡を。
西條敏之(〒986-07 宮城県本吉郡志津川町十日町二七)
▼ATG映画「本陣殺人事件」のパンフ

レットを2000円で。またボクのJMCクラブに入会しませんか。
田中一也(〒281 千葉県千葉市幕張町五一四一七二二二、七二四)
▼ウェスト・ツェルを撮影した方、写真を譲って。できたらデータも。
安達 淳(〒629-23 京都府与謝郡野田川町岩屋四三三)
▼水源探知機、ボイス・レコーダーを譲って。または購入方法を教えて。
林 信祥(〒510-04 岐阜県本巣郡赤貫町仏生寺八二一三)
▼UFO探知機の回路図を譲って。
北川良人(〒712 徳島県鳴門市撫養町林崎字南殿)
▼カメラ・ハンカイト・エレクトロ、ポラロイド2000円、キヤノン110EDなど各半値以下で譲って下さい。
児玉三郎(〒370-04 群馬県太田市泉町一四二〇 電話0276-310712)
▼レコードを安く譲って。「スーパー・

ジェットター」「少年忍者若風のフジ丸」「宇宙少年ソラン」「狼少年ケン」「パーマ」「サスケ」など。カセット可。
大越佳子(〒174 東京都板橋区小豆沢一八一八)
▼レコードを適価で譲って。「狼少年ケン」「鉄人28号」「宇宙少年ソラン」「スーパー・ジェットター」「宇宙船艦ヤマト」「サイボーグ009」「海のトリトン」「パピル二世」など。価格を往復ハガキで連絡して下さい。
渡辺美由紀(〒813 福岡県福岡市東区名島茅町一九四七四)
▼UFO写真、資料を譲って。
細野正徳(〒980-23 山形県山形市大字片谷地七五一)
▼アーチエリー一式譲って下さい。ハガキで連絡を。
村田賢治(〒939-23 富山県婦負郡八尾町小長谷一三二〇 雇用促進住宅一〇六)

交換して欲しい

▼私の持っている「逆重力宇宙機用デルタ」(5万円相当)、「本誌№3、6」をそれぞれ「8ミリ撮影機、35ミリ映写機、テキサスSR51A電卓、パルコードリーダー」のどれかと、「テレビジョンエンジの特集、外国TV映画名作全集、スコッチテープ(420)」のどれかと交換。
往復ハガキで連絡して下さい。
吉沢 清(〒515 宮城県多賀城市若神一〇一四一)

▼本誌№4をお持ちの方、次の本と交換して下さい。「宇宙哲学」「ESP入門」「超物理学入門」「エスパー入門」「超心霊学入門」「霊感術入門」「四次元世界の神秘」「四次元の世界」「念力入門」「超心理学入門」「超心理の科学」等6760円相当。または適価で。ハガキで



ほん

望遠鏡

▼アダムスキーの著書をお持ちの方、「タロット占いの秘密」「狐狗狸さんの秘密」「恐怖の心霊写真集」「眉村卓シリアル」(秋元文庫)等と。ハガキか電話で連絡して下さい。
藤木辰行(〒301 栃木県宇都宮市松原二一三三〇)
▼UFO写真をお持ちの方、ロッド・ファー夫人撮影のUFO写真(カラー)と。
星川直己(〒199-01 愛媛県川之江市川之江町塩屋三六九)

連絡して下さい。
西谷秀男(〒400 島根県浜田市下府町一三三八)
▼宇宙船艦ヤマトの「百科辞典」(4冊)をお持ちの方、私の「SF教室」「ヒールマンノイド・空飛ぶ円盤捕獲者」「ノストラダムスの大予言」「1万年後上」

▼四次元の世界をさぐる。「世界の魔術・妖術」と交換して。
山本和代(〒102 東京都新宿区笹塚町三七七)
▼本誌№8、20をお持ちの方、「宇宙人のなぞ」「UFOを捜せ」と。
岩本昌人(〒631 奈良県奈良市鶴舞西町一四一四〇七)
▼動物、狩猟、地誌、地方民俗、山村民俗関係の本をお持ちの方、「日本の犬と狼」「山国の神と人」「分類アミス語辞典」と。連絡は封書でお願います。
竹内宜夫(〒343 埼玉県越谷市蒲生東町一〇一四)

▼UFOに関する本をお持ちの方、何でも可ですが推理、冒険小説と交換して。
浜田裕司(〒863 熊本県本渡市本町下河内)
▼月刊、少年マガジン(74年9月、11月号、75年1、11月号)をお持ちの方、本誌№5、7、「エンゼルの丘①」「幽霊船」のどれかと交換して。往復ハガキで連絡を。
飯村千尋(〒370-03 群馬県新田郡新田町木崎三四五一)

▼UFO写真3枚と次の本1冊と交換し
▼「007黄金銃」「ブルース・リーのドラゴンへの道」「怒りの鉄拳」と交換して。また「アストロ球団」№11、15を4000円で購入。
伊藤一可(〒440 愛知県豊橋市橋良町字向山四一三三)
▼エレキカベースギターをお持ちの方、サントラ盤LP「アラッドロンのドラゴン」(007黄金銃)「ブルース・リーのドラゴンへの道」「怒りの鉄拳」と交換して。また「アストロ球団」№11、15を4000

▼動物、狩猟、地誌、地方民俗、山村民俗関係の本をお持ちの方、「日本の犬と狼」「山国の神と人」「分類アミス語辞典」と。連絡は封書でお願います。
竹内宜夫(〒343 埼玉県越谷市蒲生東町一〇一四)

▼ボクの本誌№1、2、4、14を手塚治虫、ちばてつや、川崎のぼるの漫画または「小さな恋の物語」「サザエさん」と。往復ハガキで連絡を。
八木 実(〒192 東京都八王子市中野町三二六一 松屋コーポ2号室)
▼ボクの双眼鏡(ビクセン・Z10×30、保証書付)とあなただけのカメラと交換して。またストロボを10000円以内で譲って。往復ハガキで連絡を。
伊藤一可(〒440 愛知県豊橋市橋良町字向山四一三三)

▼ボクの本誌№11、4、6が「マンガコミック」をお持ちの方、「幼年時代・性に眼覚める頃」「スポーティングの夜明け」「記憶術入門」「キミとおやじの日曜大工」持込交換と。くわしくはハガキで。
岡部政広(〒435 静岡県浜松市北島町八八六一)

▼ボクの本誌№1、2、4、14を手塚治虫、ちばてつや、川崎のぼるの漫画または「小さな恋の物語」「サザエさん」と。往復ハガキで連絡を。
八木 実(〒192 東京都八王子市中野町三二六一 松屋コーポ2号室)

▼ボクの本誌№13、14、16、17、「エニグマ」創刊号を「超能力に挑む」「心霊術入門」など超能力に関する本3冊4冊と。送料は負担します。往復ハガキで連絡して下さい。
小橋 裕(〒319-03 茨城県東茨城郡内原町瀬川一ノ砂五九一五)

▼ボクの本誌№1、2、4、14を手塚治虫、ちばてつや、川崎のぼるの漫画または「小さな恋の物語」「サザエさん」と。往復ハガキで連絡を。
八木 実(〒192 東京都八王子市中野町三二六一 松屋コーポ2号室)

▼ボクの本誌№13、14、16、17、「エニグマ」創刊号を「超能力に挑む」「心霊術入門」など超能力に関する本3冊4冊と。送料は負担します。往復ハガキで連絡して下さい。
小橋 裕(〒319-03 茨城県東茨城郡内原町瀬川一ノ砂五九一五)

本誌バックナンバー

☆1~7号は売切れ、8号は残部僅少

第8号 (1974年9月発売) ¥330

マンテル大尉の悪劇荒井欣一/イタリヤの不思議な小人出現事件 C・コンティ/千葉県に出現した大型円盤/オーストラリアにおける悪魔の儀式とUFOの音響 F・W・ホリデイ/天体学から宇宙電界の謎内田秀男/宇宙・引力・空飛ぶ円盤(3) L・クランプ/科学トピックス/国内UFO目撃報告/読者の声/その他

第9号 (1974年11月発売) ¥400 特大号

UFOによる航空機追跡事件現存/スペインに出現した円盤と乗員 J・マシアス アンヘル・パリゴン/ジョージ・アダムスキーはまだ影を投げかけている/G・クレイトン/地震の謎をにぎるマンデル対流/竹内均/宇宙・引力・空飛ぶ円盤(4) L・クランプ/科学トピックス/国内UFO目撃報告/読者の声/その他

第10号 (1975年1月発売) ¥360

銀色の服を着た宇宙人高梨純一/科学を曲げる男リウ・ゲラ G・クレイトン/月世界の謎の現象を探る京都大学花山天文台台長・理学博士・宮本正太郎/NASAの活動と、その未来誌光新聞科学部・中村政雄/宇宙・引力・空飛ぶ円盤(5) L・クランプ/科学ニュース/UFO情報/UFO目撃レポート/読者の声/その他

第11号 (1975年3月発売) ¥360

月面は円盤の中継基地か沢正治一郎/ニューヨーク州の着陸事件 T・ブリーチャー/1980年代の宇宙連絡館理事博士・原素・銀河系・理解(1) D・フライ/アダムスキー型円盤尾道市に出現/宇宙・引力・空飛ぶ円盤(完) L・クランプ/科学ニュース/UFO情報/UFO目撃レポート/読者の声/その他

第12号 (1975年5月発売) ¥360

甲府市にUFO着陸/オーストラリアの光るカタツムリ状物体 E・ベルガー/古代の天空人 E・F・アングラー/長野県に墜下した小型円盤/重力波とは何か千葉二郎/原素・銀河系・理解(2) D・フライ/宇宙のUFO現象(1) シベリアの謎の大爆発/科学ニュース/UFO情報/UFO目撃レポート/読者の声/その他

第13号 (1975年7月発売) ¥360

千葉市にアダムスキー型円盤出現/円盤に乗った宇宙人を見た/宇宙文信のためのテレパシー通信市村俊彦/原素・銀河系・理解 D・フライ/中学生にもわかる微積分(1) 三年要市/宇宙のUFO現象(2) ルーマニアのUFO出現事件/科学ニュース/UFO情報/UFO目撃レポート/読者の声/その他

第14号 (1975年9月発売) ¥390

円盤をよく見ると/1897年の謎の飛行船/私は金星文字を解読した/マルセル・オム教授の不思議な発見物/大気圏外生命体とのコンタクト?/原素・銀河系・理解(4) 実在する超感覚者と念力開発男/中学生にもわかる微積分(2) /宇宙のUFO現象(3) ユーゴスラビアのUFO出現謎/その他

第15号 (1975年11月発売) ¥390

ステラ・ランシング夫人の不思議な写真 B・シュルツ/ドラギニヤの怪事件/ワルネットの奇妙なロボット G・クレイトン/監誓の手書とスペース・コロム(1) C・A・ハニー/原素・銀河系・理解(完)/中学生にもわかる微積分(3) /宇宙のUFO現象(完)/続)ルーマニアのUFO出現事件/その他

第16号 (1976年1月発売) ¥390

〈本誌特別取材〉三原市の驚異コンタクト事件/テレポーテーションとテレパシー平野威馬進/名古屋上空に円盤大空出現/監誓の手書とスペース・コロム(完) C・A・ハニー/中学生にもわかる微積分(完) X博士の性UFO事件 A・ミシエール/科学ニュース/UFO情報/UFO目撃レポート/読者の声/その他

第17号 (1976年3月発売) ¥390

口絵・月面の謎の飛行機が墜ったUFO写真初公開/巨大円盤・横濱湾に出現/UFOは地球の救済に来るのかオットー・B・ワインダー/奇跡を起こす方法テッド・オーウェン/スピリチュアル・コスモスの驚異的大発見/B・アン・スレート/科学ニュース/UFO情報/UFO目撃レポート/読者の声/その他

第18号 (1976年5月発売) ¥390

森林伐採工トラビス・ウォルトンのUFO同乗事件高梨純一/UFOは地球の救済に来るのか(完)/UFOインタビュー)私はUFOを見た。岡崎友紀さんの巻/私は宇宙人のクビをすげかえた/(続)宇宙・引力・空飛ぶ円盤(1) L・クランプ/科学ニュース/UFO情報/UFO目撃レポート/読者の声/その他

第19号 (1976年7月発売) ¥390

横尾忠則私はUFOを何度も見た!/チャールズ・ムーディ軍曹砂漠で円盤に誘拐される/UFOのスポークスマン?/世界の12の「謎の基地」/大地震は予知できるか内田秀男/火星生物発見の謎宮本正太郎(続)宇宙・引力・空飛ぶ円盤(2) 科学ニュース/UFO情報/UFO目撃レポート/読者の声/その他

第20号 (1976年9月発売) ¥430

口絵・NHK16ミリカメラの快挙 他/トラビス・ウォルトン事件の真相/東北地方UFO事件特別取材 UFO大接近、自動車安全停止/他/UFOインタビュー、久里洋二/月世界のUFOの中継基地(1)/(続)宇宙・引力・空飛ぶ円盤(3) /UFO目撃レポート/UFO情報/科学ニュース/読者の声/読者の声/その他

第21号 (1976年11月発売) ¥430

日本を代表するUFO研究者3人の主張展開高梨純一・並木伸一郎・久保田八郎/空飛ぶ円盤の推進原理を探る橋本健・清家新・精密UFO大図鑑/UFO事件完全年譜/月世界はUFOの中継基地か(完)/私は宇宙人に身体検査をされた/(続)宇宙・引力・空飛ぶ円盤(4) /UFO目撃レポート/UFO情報/その他

第22号 (1977年1月発売) ¥430

〈本誌取材〉UFOは石を食べていた?! /チベット山中の金星人基地高梨純一/金髪の女性宇宙人といばはは陰謀/女性三人を身体検査した巨大UFO/着陸した円盤に宇宙人の死体が/大ニューヨークの郊外に円盤着陸(1) /続)宇宙・引力・空飛ぶ円盤(5) /バックナンバー完全紹介UFO目撃レポート/その他

第23号 (1977年3月発売) ¥430

口絵・コンピューター・システムでUFO写真の鑑定ができる/〈特集〉ニュー・アダムスキー/闇夜に牛が殺された/矢追純一/UFO写真のコンピュータ分析/女性宇宙人セムジャーゼとの会話/星・生命の始まりと/大ニューヨークの郊外に円盤着陸(完)/科学者はUFOに目撃つづめる(完)/その他

第24号 (1977年5月発売) ¥430

〈特集〉戦後UFO30年史/ウィンチェスターに出現したUFOと不思議な人間/謎のニューヨークの大停電荒井欣一/驚くべきコンタクトの全貌/カーター大統領はUFOを見た/(続)宇宙・引力・空飛ぶ円盤(6) /UFOに家族をさらわれた? /火星には生命が存在する? /UFO情報/科学ニュース/その他

第25号 (月刊8月号、1977年7月発売) ¥430

〈特集〉謎の黒い影/私は円盤に乗った宇宙人に教わった/高梨純一/宇宙人の言葉の解読に成功!/UFOと謎の奇妙な生物/監誓の手書とスペース・コロム/UFO目撃につまよう星人たち/メキシコ、コロンビアに奇妙なUFOの着陸/〈写真〉ダラス巨大空母と宇宙兵器小山内宏/(続)宇宙・引力・空飛ぶ円盤(7) /その他

送料 1冊 ¥160
2~3冊 ¥200
4~6冊 ¥240

本誌保存用

特製バインダー

本誌を破損・紛失しないためにバインダーをご利用ください。この特製バインダーは極厚手表紙・布表紙で表面と背に誌名を金文字で押印してあり、1年分6冊をとり込むことができます。

¥400

荷造送料 1~2個 ¥350
3~4個 ¥700

UFO写真集

¥1300
¥300

カラー写真21点、白黒写真33点 A4判のワイド幅面からくる迫力! 極上アート紙使用・美観カバー付き豪華本。

戦後世界各地で目撃され、日本にもひんぱんに出現して話題を呼んでいる水確認飛行物体の正体は? 全国UFOファンの大熱望にこたえて全世界で記録された貴重な写真を集大成。UFO研究界の第一人者・久保田八郎が和英両文で解説を加えた。

■当社出版物が書店にない場合は、電話・現金書留・小為替・低額切手などで当社宛直接ご注文ください。代金も払いの注文はおこなわれます。

■最近、住所不明で返送される郵便物が増えています。ご注文の際は必ず郵便番号・注文品名・号数・冊数を明記してください。

ユニバース出版社

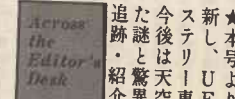
●普通郵便に現金を封入し、差出人に返送されます。

UFOと宇宙

本誌掲載記事・写真の無断転載を禁じます。海外の記事はすべて翻訳転載権取得済。

発行所 久保田八郎
編集者 株式会社 ユニバース出版社
発行 昭和五十二年九月一日
定価 四三〇円 送料五〇円
発行 (月刊)毎月二十日発売

電話 東京一〇三(一八三)一三三
振替 東京一〇三(一八三)一三三
印刷所 三晃印刷株式会社
年々購読料五六一〇円(送料サービス)
書店で入手できない場合は、本社へ直接ご注文ください。



★本号より体裁・内容とも一新し、UFOを主体にしたミステリー専門誌になりました。今後は天空と大地に秘められた謎と驚異の現象を徹底的に追跡・紹介し、一般人の関心さやかな役割を果たしたいと思っております。ご期待下さい。

さい。★本誌8月号の「宇宙人の言葉の解読に成功!!」はコンタクトタイプ1北野恵宝により内容は80%正しいと確認されたものです。★ビッグニュース。沖繩に円盤が着陸! 詳細は次号で「奇跡! 信じて! 驚異の事実を紹介!」がたい驚異の事実を紹介! します。お楽しみに。(K)

投稿歓迎

本誌はUFOや一般ミステリー事件に関する原稿、目撃レポート、写真などを広く募集しています。原稿はなるべく原稿用紙(タテ書き)をご使用ください。なお、投稿された原稿等は一切お返ししません。返送のネガがご希望により返送用封筒に切手をはり同封して下さいます。この場合は掲載分には当社規定の掲載料を差し上げます。

あて先
〒110 東京都台東区上野千六ヤマトビル
ユニバース出版社
UFOと宇宙編集部

(1) 目撃レポート参考事項
(2) 年齢・学年・住所・氏名・年
(3) 飛行物体の形状・天候・撃
撃等。その他なるべく詳細

読者アンケート大募集

躍進する本誌は読者のみなさまの積極的な誌面参加を切望します！



1等 天体観測用10センチ反射望遠鏡
ニコールB1010
(二光通版 ¥17,200) 2名
●たれでも簡単にできる組立キット。全部品完全セット。(対物主鏡)焦点距離1,000mm、集光力2.04倍(分解能1.6秒、極限等級11.8等星)(接眼レンズ)H M 8 (7.5倍) × H M 12.5 (8倍) (架台)ヨーク式上下微動装置付(付属品)フアイングラー(5×24)十字線入合全型・サンダラス、太陽穴付キャップ、天頂ミラー

2等 読書スタンド
(ツクダ通販 ¥8,400) 3名

●ゴロ寝読書の新兵器。文庫本から週刊誌大までの本がセットでき、本の位置は寝返り状態にあわせて調節が可能。スタンドには照明ランプが組込まれていて、目が疲れません。



3等 消えるボールペン
(ボラックス ¥300) 50名

●インク消しのついた西ドイツ生まれの名品。

賞品

●創刊4周年を記念して8月号からついに月刊誌となった本誌は、今号、昔のついで平綴じになり、内容もUFO問題に加えて広くノンフィクション・ミステリーの分野、宇宙科学などもりいれ三層豊富になりました。本誌は、ここでさらに画期的な躍進をはかるべく、豪華なプレゼントを用意してアンケートを募集。あなたの忌憚のないご意見を、本誌へぶつけてください。

●官製はがきにあなたの住所・氏名・年齢・職業(学生は学校名・学年)を、①今月号で面白かった記事 ②内容と体裁についてのご意見 ③載せてもらいたい記事・企画 ④本誌を購読された動機をお書きのうえ、左記あてお送りください。アンケート内容の如何にかかわらず、抽選で別掲の賞品をプレゼントします。

●宛先 千田東京都台東区上野5・1

●正解

●「エニグマ」5号

テレバシー・コンテスト

当選者発表ノ



「エニグマ」5号のテレバシー・コンテストには725通の解答が寄せられ、正解は18通、抽選により左記の方がめでたく当選されました。

☆金賞(バイオフィールドバックG S R 1名)

〒239 神奈川県横須賀市池田町3・23 橋口 貴史 1名

☆6 金銀賞(アポロ大写真集「人類最大の冒険」 2名)

〒202 鹿児島市松原町12・23 江熊 喜一 2名

〒350-04 埼玉県入間郡越生町新宿町3 天野 こずえ 1名

☆銅賞の「映画「未来世界」のポスター」50名については、賞品の発送をもつて発表にかえさせていただきます。

●6 ヤマトビル ユニバース出版社
「UFOと宇宙」編集部
9月号アンケート募集係
●締切り 9月20日(必着)
●発表 「UFOと宇宙」11月号(10月20日発売)誌上

特典：お申し込みの方の中から抽選で毎月3名様にMOP双眼鏡8×30をプレゼント！

- ◆MOP高性能天体望遠鏡 (通産省光学検査合格品)
- ◆MOP本格派双眼鏡 (通産省光学検査合格品)

インテル
大奉仕！

全商品大特価セール 5年間品質保証書付 UFOをとらえるのはこれだ！

研究観測用高級機 100%反射型赤道儀式

MOP M109型



規格・性能 焦点距離900mm 主鏡レンズ有効径100% (主鏡アルミナイズメッキ) 分解能1.16秒 極限等級11.8等星 集光力204倍

装置 直進ヘリコイド式繰出 (接眼レンズ口径24.5mm用) 赤道儀兼経緯台 微動装置ウォームギヤー使用 赤経・赤緯目盛環付

付属品付き
定価55,000円の品
インテル特価37,000円
(送料2,000円)

チャンス！

MOP 610型



規格・性能 焦点距離1,000mm 有効径60% (アクロマートレンズ使用) 分解能1.9秒 極限等級10.7等星 集光力73倍

付属品 サングラス 6×30mmファインダー 天頂プリズムHM6mm HM12.5mm K20% バランスウェイト2 フレキシブルハンドル2 木製2段伸縮三脚

研究観測用高級機 60%屈折赤道儀式

チャンス！

定価55,000円の品
インテル特価36,000円
(送料2,000円)

MOP双眼鏡8×30

スタンダードな小型機

規格・性能 倍率8倍 対物レンズ有効径30% 射出瞳径3.8mm 明るさ14.1 実視界7.5度 1000m先の視野131m 高さ11.5cm 重さ550g



定価11,500円の品
インテル特価8,500円
(送料800円)

付属品 ソフトケース
保証書 使用説明書

チャンス！

●ミクロンシリーズ

持ち歩きに便利な高性能機！

規格・性能 倍率10倍 対物レンズ有効径40% 射出瞳径4mm 明るさ16 実視界7度 1000m先の視野123m 高さ12.3cm 重さ490g

MOPミクロン10×40



10×40
付属品ハードケース

チャンス！

定価17,300円の品
インテル特価13,800円
(送料800円)

MOP双眼鏡20×50

高倍率大型機！

規格・性能 倍率20倍 対物レンズ有効径50% 射出瞳径2.5mm 明るさ6.3 実視界3度 1000m先の視野52m 高さ17cm



全機種特価
広告に記載されていない商品も格安にて販売。お気軽にお問い合わせ、またはご一報下さい。保証書 使用説明書

定価18,000円の品
インテル特価11,500円
(送料800円)

チャンス！

●ミクロンシリーズ

ポケットにピッタリ！

規格・性能 倍率8倍 対物レンズ有効径20% 射出瞳径2.5mm 明るさ6.3 実視界5度 1000m先の視野88m 高さ7.1cm 重さ185g

MOPミクロン8×20



8×20
付属品ソフトケース

チャンス！

定価14,000円の品
インテル特価11,000円
(送料800円)

ご注文方法

広告価格はすべて現金価格です。ご注文の場合は品名・住所・電話番号・氏名を明記し、現金書留でお申し込みください。

あて先

〒193東京都八王子市小比企町2957-9 ☎0426-25-7941(代表)
(株)インテル 光学事業部UFO係

【お知らせ】

当社製品の販売代理店を募集します。当社まで資料をご請求下さい。またこの広告にてのお問い合わせは当社調査室(TEL0426-25-7941)までお電話でお願い致します。

カタログ無料進呈

当社全製品満載のカタログを無料で差し上げます。切手100円を同封し下の請求券をはって申し込み下さい。

カタログ請求券
UFO 28

新発売!!

●無料でご覧になれます

温度計+湿度計+気圧計

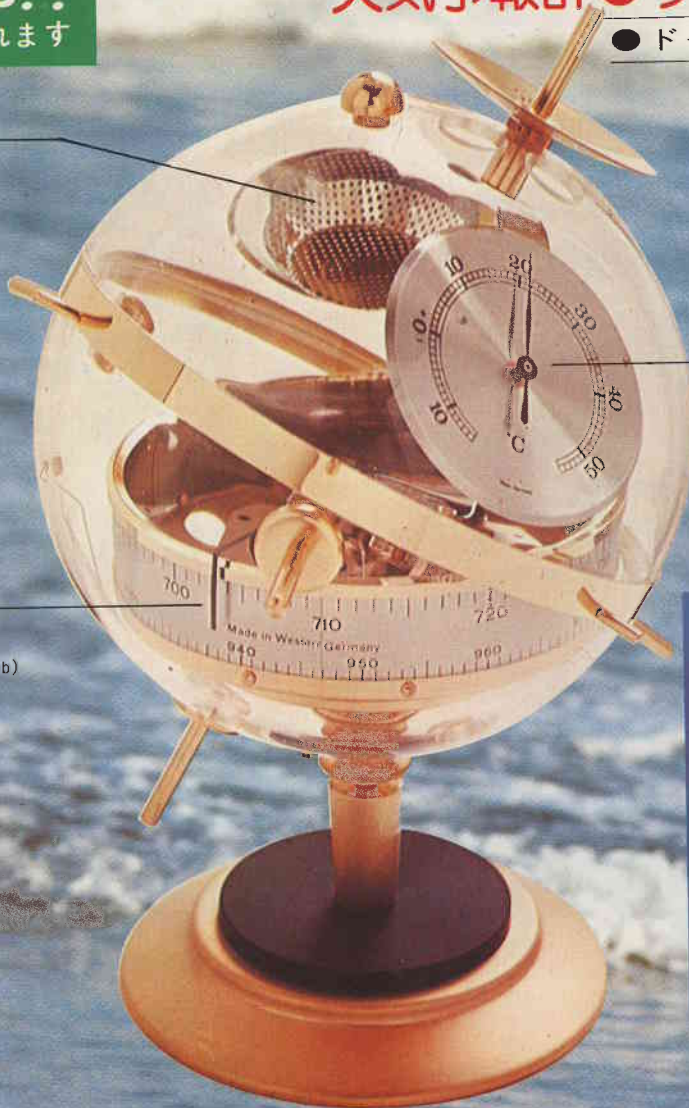
天気予報計●サテライト・3

●ドイツ製、直輸入品

●湿度計
(20%~100%)

●温度計
(-15°C~+55°C)

●気圧計
(700mb~1060mb)



球体直径 130mm
高さ 205mm
重量 610g

晴れ、のち曇り、一時雨—?

天気予測に最も大きな関係があるのは、気圧の高低ではなく、気圧が上昇中(快方に向う)なのか、下降中(下り坂)なのかということです。欧米ではウェザー・バロメーター(天気予報計)が一般の会社や家庭に広く普及しています。しかし、我が国ではあまり普及しておりません。公害や天気不順の折から現代人は、毎日の天候…温度や湿度、気圧に適應する、健康管理を、ひいては生活設計をしなくてはなりません。このドイツ生まれの“サテライト・3”は、気圧計・温度計・湿度計の3つの精密機器が、コンパクトに取りまり、そのうえ、洋風にも和風にも調和する豪華で美しい室内装飾品にもなります。また、お客様の科学の勉強に、興味をひく面白い天気観測器は、机や書齋の上に飾るインテリア・アクセサリに最適です。なお、ご結婚や新築のお祝い、ご入学・卒業などの贈り物に実生活に役立つ天気予報計“サテライト・3”はぴったりです。

●手にとって無料でご覧になれます!!

「天気予報計“サテライト・3”」を手にとって無料でご覧になれます。もし、ご満足できないようでしたら、現品受取後、5日間以内にご返送ください。この場合、何らの購入義務もありません。お気に入りでしたら、そのままご購入ください。

●月つき3,000円×6回払いでOK

いま、お申込みの方は奉仕価格⇒月つき3,000円×6回払いでお求めいただけます。(一括払いの場合は16,800円)しかも現品先送り、代金は後払いで結構です。

ご希望の方は右記の申込書を切り取り、住所・氏名・支払方法を明記し、印を押して当社(東京か大阪)へお送りください。なお現品をご覧になってご不満の場合は、現品受取後5日間以内にご返送ください。この場合、何らの購入義務もありませんので安心してお申込みください。

●現金価格 16,800円 (一括払いの場合のみ)	●割賦価格 18,000円 分割料金 3,000円 支払回数 6回 支払期間 6ヵ月
●梱包送料当社負担	●製品保障

今、スグ切り取ってポストへ!!
●下記の申込書に記入し捺印の上、封筒に入れてお送りください。

“サテライト・3”購入申込書

■天気予報計“サテライト・3”を購入申込みます。現品到着後に下記の方法で必ず送金します。

●支払方法(○印をしてください)

- 1月つき 3,000円×6回払い
- 2一括払い 16,800円

●現品に不満の場合は現品受取後5日間以内に返送し、この場合、購入義務は一切ありません。

おなまえ 捺印 年令 TEL

おところ(郵便番号)

保護者名(18才未満の方は保護者の印が必要) 捺印

UFO-9

申込先 社団法人 日本割賦協会 専業会員
フェーマースアート・ギャラリー 企画部

<〒556> 大阪市浪速区大國町1の121の8 ☎(06)649-5508
<〒170> 東京都豊島区駒込1の34の8 ☎(03)945-2810

High S型赤道儀シリーズ Low

GV 700

60%赤道儀兼経緯台

対物レンズ アクロマート
コーティング
D60% F700%
フルコート 同焦点
接眼鏡 HM6% HM12.5%
117× 56×
倍率 24.5% 36%兼用
接眼部 天頂プリズム
付属品 サングラス
6×23%ファインダー
S型赤道儀一式
スライド式三脚一式
モータードライブ
(SMD)

モータードライブ付

¥59,800

モータードライブ ナシ

¥44,800



No. GV 1000

60%赤道儀兼経緯台

対物レンズ アクロマート
コーティング
D60% F1000%
フルコート
接眼鏡 HM6% HM12.5% K25%
167× 80× 40×
倍率 24.5% 36%兼用
接眼部 天頂プリズム
付属品 サングラス
6×23%ファインダー
S型赤道儀一式
スライド式三脚一式
モータードライブ
(SMD)

モータードライブ付

¥61,500

モータードライブ ナシ

¥46,500



安定性の低い小型赤道儀の時代は終わった。そしてガバナー制御のモータードライブ付大型赤道儀の時代が始った!!

SH100D

100%反射式赤道儀兼経緯台

主鏡 D100% F800%
接眼鏡 フルコート 同焦点
HM6% HM12.5%
倍率 133× 64×
接眼部 ラックピニオン式
24.5% 専用
付属品 サングラス
光軸アイピース
6×23%ファインダー
S型赤道儀一式
スライド式三脚一式
モータードライブ
(SMD)

モータードライブ付

¥51,500

モータードライブ ナシ

¥36,500



(モータードライブは後日購入も出来ます。)

No. SH900

100%反射式赤道儀兼経緯台

主鏡 D114% F900%
接眼鏡 フルコート
HM5% HM8% K25%
接眼部 ラックピニオン式
24.5% 36%兼用
付属品 サングラス
光軸アイピース
6×23%ファインダー
S型赤道儀一式
スライド式三脚一式
モータードライブ
(SMD)

モータードライブ付

¥61,800

モータードライブ ナシ

¥46,800



S型赤道儀は一クラス上の大型赤道儀………小型赤道儀は微振動が多い為、観測しにくく写真撮影も思う様に出来ません。従来の赤道儀の欠点を補って新設計されたS型赤道儀は微振動が少なくて安心です。
S型赤道儀は上下角微調節ネジ付………今迄は10万円クラスの高級品にしか採用されていませんでした。
S型赤道儀は移動するロールバランスウェイト軸………今迄は15万円以上の高級機専用でした。
S型赤道儀のモータードライブは二電源方式のガバナー（電圧安定装置）制御のDCサーボマイクロギヤードモーターですので精度の良い回転が得られ、単3乾電池4本(6V)又家庭用100V電源の両方が使用出来ます。
S型赤道儀シリーズはコストパフォーマンス(価格に比した品質と性能)が最高で他の及び所では有りません。

●写真撮影用カメラアダプター (35%一眼レフ専用 屈折望遠鏡接眼鏡36%専用)

天体写真、地上写真のどちらにも使用出来ます。直接撮影方式で望遠鏡が超望遠カメラ用交換レンズと同じ事に成りますので、他の方式に比べてもっとも鮮明に写せます。

¥3,000 送料¥300

<使用出来る35%一眼レフカメラ> ベンタックス(S及Kシリーズ)
フジカ、マミヤ、リコ、ヤシカ、ニコン、キヤノン、ミノルタ、オリンパスOM、
コニカ(新)、ミランダ (注文時カメラ名お知らせ下さい。接眼鏡24.5%径は使用不可)



●地上用ズーム接眼鏡

正立像 6%~15%ズーム
天体望遠鏡がズーム式地上望
遠鏡に使えます。¥4,500



ご注文は代金、送料を送金下されば返品致します。又はご来社下さい。

株式
会社

スリービーチ 光学部UFO係

光学部TEL 東京03
(850) 6110

〒121 東京都足立区平野3丁目7番17号

振替口座 東京7-103033

総合カタログ・切手300円同封の上お申込み下さい。

(広告有効期間・本誌号月の月末迄)

カメラの有力専門誌 日本カメラ 51年6月号 特集 常用交換レンズ総点検より

スリコールLP135、135% F2.8

中心部はコントラストもほぼ良好で、シャープさもじゅうぶんである。周辺部はわずかに画質が低下するが目立つほどではない。全般的に見て各取差がバランスよく補正され画質のよいレンズである。しかも13,000円という普及価格は魅力がある。(原文のまま)



reliance THREEKOR P series

High 技術力を結集した信頼の交換レンズ **Low** 低価格

リライアンス **スリコール交換レンズ** Pシリーズ

スリコール交換レンズは出来る限り安くお届けする為にユーザーへの直接販売システムです。天体望遠鏡専門メーカーのスリコール交換レンズの実力をお楽しみ下さい。

●スリコール交換レンズ仕様 (プリセット絞り、絞込み測光、マウント交換式)

品番	LP135	LP200	LP300	LP400	LP500	WP 35
焦点距離	135mm	200mm	300mm	400mm	500mm	35mm
明るさ	F:2.8	F:4.5	F:5.6	F:6.3	F:8	F:2.8
レンズ構成(群/枚)	4/4	3/4	3/4	3/4	3/4	5/6
レンズ口径	47mm	44mm	53mm	62mm	62mm	30mm
全長%・重量g	80・340	140・420	230・550	315・700	410・790	52・150
価格	¥13,000	¥14,000	¥18,000	¥21,000	¥24,000	¥12,000
付属品	フード、Pマウント、ケース					マウント、ケース

価格は付属品を含んだ価格です。(35%一眼レフ用)

●使用できるカメラ (35%一眼レフ)

アサヒペンタックス(Sシリーズ・Kシリーズ)・ニコン・ニコマート・キャノン(EX除く)・ミノルタ・オリンパスOM・コニカ(新)・フジカ・マミヤ・リコー・ヤシカ(ネジ込み)・ベトリ・ミランダ・

スリコールPシリーズはカメラを買替えた場合、あるいは2台以上メーカーの異なるカメラをお使いの場合でもマウントのみ別に購入すれば、どのカメラでも使用出来ます。

スリコールPマウント 別売価格 ¥1,500

スリコール交換レンズは1台3役 ①カメラ用望遠レンズが(300%・400%・500%)



②ズーム式地上望遠鏡に

(別売) 付属品
アイピースアダプター ¥1,500
ズーム式地上アイピース ¥4,500
300%の倍率: 20倍~50倍
400%の倍率: 27倍~67倍
500%の倍率: 33倍~83倍

②③の使い方をする時は、アイピースアダプター・アイピース(天体又は地上ズーム)を合わせてご注文下さい。



③天体望遠鏡に

(別売) 付属品
アイピースアダプター ¥1,500
天体用アイピース各倍率 ¥1,500
300%の倍率24倍・50倍・60倍・75倍
400%の倍率32倍・50倍・80倍・100倍
500%の倍率40倍・62倍・100倍・125倍

望遠鏡になるのはスリコール交換レンズだけです。他社の交換レンズには使用できません。

〒121 東京都足立区平野3丁目7番17号

株式会社 **スリービーチ UFO係**

電話照会受付時間
午前10時 午後1~5時
日・祭日休業
☆東京(03)859-1331
(広告有効期間 本誌号月の月末迄)

スリコール交換レンズを購入希望の方は、ハガキにお持ちのカメラ名を書いてカタログ(無料)をお申し込み下さい。急送します。

「MOBA」通信販売協会・東京都渋谷区神宮前1-14-14 原宿コーポ401号、通産省の方針に基づいて、消費者、企業間で解決に到らなかった問題を受付けます。当社は「MOBA」の法人会員です

OLYMPUS

同じ電子シャッター一眼レフなのに、こうまで違うのか。OM-2を手にした方から、よく聞く言葉です。一眼レフの新しい流れを生みだした縮小のフォルム、OMサイズのまま、革新的な電子頭脳を搭載。しかも本格的システムカメラとしての、あらゆる条件を完璧に満たしています。これまで新しいメカを加えるたびに大きく重

くなっていた一眼レフの世界が信じられなくなるほどです。まさに設計の妙。

システムを組んでもかさばらない

軽快さ、そ

してチャ

ンスを

逃が

さない

電子頭

脳。いま

OM-2が、

電子シャッター一眼レフの末

来と呼ばれるのもそのためです。し

かもその電子頭脳をみても、まさに

革新的。これまでの記憶式と違い、「今」の光

を測るTTLダイレクト測光。秒5コマの高速連続撮

影もオートで写せ、またTTLでストロボのオート撮影を可

能にするなど、本格的システムカメラの機能を大巾に高めて

います。(しかもオートとマニュアルの完全な使い分けができる

プロ仕様です)13種のフォーカシングスクリーン、高速モ

ータードライブ、豊富な交換レンズなど完璧なシステムをもつ

OM-2。いま真の一眼レフを選ぶとしたら……OM-2です。

おもな仕様 ●形式/35ミリフォーカプレーン自動露出制御式電子シャッター一眼レフ●レンズ/オリンパスOMマウント、バヨネット交換式(回転角70°)●シャッター/フォーカプレーンシャッター、自動露出制御時間:数十秒(ASA 100、常温常湿)~1/1000秒、手動露出制御時間: B・1~1/1000秒、マウントダイヤル式●自動



露出制御(オート)/測光方式:TTLダイレクト測光方式、測光範囲:ASA 100・F1.2、数十秒~F16、1/1000秒、約EV-5.5~EV 18(常温常湿)、TTL中央制御ストロボ連動接点付●手動露出(マニュアル)/測光方式:開放測光式中央重点測定、測光範囲:ASA 100・F1.2付、EV 1.5~EV

17●ファインダー/ペンタプリズム式広視野ファインダー、フォーカシングスクリーン交換可能、3段階表

示切換式●フ

アイン

ダー視

野率/実

画面に対し

て97%●ミラ

ー/大型ミラ

●手動フィルム巻

上/小さざみ巻上可

能、巻上角150°、

予備引出角30°●モータ

ーフィルム巻上/専用モーターユニ

グッドデザイン選定

ト着脱式、最高状態時毎秒5コマ●裏蓋/交換式、レコーデータバック1、250フィルムバック1取付可能●大きさ・重量/(F 1.8付)136×83×81mm・690g、(ボディのみ)520g



未来を搭載。

使いやすさをきわめた縮小のフォルムに、革新的な電子シャッターを搭載。一眼レフの未来がここに。



OM-2ボディ	¥76,000
F18(50mm付)	¥94,500
F14(50mm付)	¥102,500
F12(55mm付)	¥118,500
OM-2ブラックボディ	¥80,000
別売リアフラッシュ(ストラップバンド付)	¥5,000

小型・軽量の最高級一眼レフ

●自動露出制御式電子シャッター一眼レフ●本格的システムカメラ●モータードライブ使用可能●スクリーン交換可能●明るく大きい広視野ファインダー●視野率97%●低音・低ショック機構●耐久性10万回●F1.8標準付で690gの小型・軽量化●モータードライブ装備のときは、アイカップ1をご利用ください。●OM-2またはレンズのカタログは、機種名・住所・氏名・年齢・職業●一眼レフ保有の有無を記載の上、ハガキでどうぞ。●〒151、渋谷区幡ヶ谷2-43の2オリンパス光学工業株UF係。●お求めやすいオリンパスクレジットはJP功やマークのお店で。